

令和 7 年度

いなべ市地域公共交通実態調査・分析

報 告 書

令和 8 年 3 月

いなべ市

目 次

第 1 章	業務概要	1-1
第 2 章	上位・関連計画と公共交通を取り巻く社会情勢の整理	2-1
2.1	いなべ市の上位・関連計画の整理	2-2
2.2	周辺市町におけるまちづくり計画や公共交通関連計画の整理	2-36
2.3	公共交通に関する社会情勢の整理	2-50
第 3 章	いなべ市の地域概況の整理	3-1
3.1	統計的データの整理による地域概要の整理	3-1
第 4 章	いなべ市の地域公共交通の現状整理	4-1
4.1	統計的データによる地域交通の整理	4-2
4.2	公共交通空白地域の検証	4-19
4.3	公共交通の統合の可能性検証	4-23
4.4	効率的な公共交通の検証	4-27
4.5	ドライバー不足への対応の必要性検証	4-33
第 5 章	公共交通に関する各種ニーズの把握	5-1
5.1	市民アンケート調査	5-1
5.2	バス利用者アンケート調査	5-73
5.3	周辺市町、交通事業者、システム事業者、関連団体ヒアリング調査	5-140
第 6 章	いなべ市における地域公共交通の課題整理	6-1
6.1	いなべ市の課題整理	6-1
6.2	地区別における課題	6-16

第1章 業務概要

1.1 業務の目的

本業務は、市内における公共交通の現状を的確に把握し、その課題を明確にするとともに、利便性の向上や運行効率の改善方策等を検討することを目的とした。特に、市コミュニティバスの利用実態や運行状況を分析し、利用者ニーズや運行課題を把握することで、より持続可能で効果的な公共交通サービスの在り方を検討した。

また、運転者の不足や少子高齢化の進展、地域の移動ニーズの多様化を踏まえ、公共交通の新たなモビリティ形態の可能性を探るため、全市及び地区ごとの需要動向や利用者ニーズを詳細に分析し、利便性の高い交通体系の構築を目指すための検討・取りまとめを行うことを目的とした。

1.2 業務内容

業務内容は以下の通り。

- ・ 上位・関連計画と公共交通を取り巻く社会情勢の整理
- ・ いなべ市の地域概況の整理
- ・ いなべ市の地域公共交通の現状整理
- ・ 公共交通に関する各種ニーズの把握

1.3 業務対象位置図

いなべ市一円とした。



図 1.3.1 業務対象位置図

1.4 実施方針

1.4.1 上位・関連計画と公共交通を取り巻く社会情勢の整理

本市の上位・関連計画より、本市が目指す将来像やまちづくり計画、健康・福祉計画、観光振興等において期待する公共交通の基本方針を整理するとともに、周辺市町（桑名市、四日市市、東員町、菰野町）におけるまちづくり計画や公共交通関連計画の概要及び公共交通に関する最新の取組状況も合わせて整理した。

また、国の法制度改正や公共交通を取り巻く社会情勢の変化を整理した。

1.4.2 いなべ市の地域概況の整理

本市の地理的概況や沿革、人口動態（総人口、世帯数、地区別、将来人口）及び高齢者人口の集積、分布、交通網、主要施設や集客施設、生活関連施設の立地状況、将来見通し、主要集客施設の立地状況、産業動向、通勤通学流動、人の動き等地域概況等について、統計的データを活用して整理した。なお、整理にあたっては、地区ごとの特徴が把握できるよう留意した。

1.4.3 いなべ市の地域公共交通の現状整理

いなべ市コミュニティバスを始め、市内を運行する鉄道、タクシー、スクールバス、その他外出支援サービスの運行状況や利用状況について、統計的データなどの活用や運行事業者へのヒアリング調査により整理した。

1.4.4 公共交通に関する各種ニーズの把握

(1) 市民アンケート調査

市民の日常的な移動実態や公共交通の利用状況、非利用者が利用可能となる場面・条件、公共交通に期待する役割等を把握するため、16歳以上の市民を対象としたアンケート調査の企画・実施・集計・分析を行った。なお、調査手法は市民4,000世帯の無作為抽出以外に、自治会代表者を通じたアンケート調査票の配布・回収、webアンケート票での調査等も実施した。

(2) バス利用者アンケート調査

バス利用者に対し、利用目的、頻度、乗り継ぎの有無、サービス項目別の満足度・重要度等を把握するためのアンケート調査を実施し、その結果を集計・分析した。

アンケート調査の方法は、平日1日間主要バス停5箇所程度を対象にアンケート調査票を手渡しで配布・郵送回収する方法や、その場での聞き取り、webアンケート票での調査等、効率的な方法にて調査を実施した。

(3) 周辺市町、交通事業者、システム事業者、関連団体ヒアリング調査

周辺市町に対して、公共交通に関する最新の取り組み状況を把握するとともに、市内及び周辺市町の公共交通に関連する交通事業者に対して、ヒアリング調査を実施して、公共交通の課題、問題点、将来の見通し等を確認し、新たなモビリティの導入など本市地域公共交通の在り方検討の基礎資料とした。

AI オンデマンドシステムの概要、概算費用等を把握するため、事業者（2～3 社程度）にヒアリング調査を実施した。

公共交通に対するニーズ等を把握するため、観光および福祉等の関連団体にヒアリング調査を実施した。

1.4.5 いなべ市における地域公共交通の課題整理

上記の調査結果に基づき、いなべ市における地域公共交通の課題を多面的な視点で整理した。

第2章 上位・関連計画と公共交通を 取り巻く社会情勢の整理

いなべ市の上位・関連計画より、いなべ市が目指す将来像やまちづくり計画、健康・福祉計画、観光振興等において期待する公共交通の基本方針を整理するとともに、周辺市町（桑名市、四日市市、東員町、菰野町）におけるまちづくり計画や公共交通関連計画の概要及び公共交通に関する最新の取組状況も合わせて整理した。

また、国の法制度改正や公共交通を取り巻く社会情勢の変化を整理した。

2.1 いなべ市の上位・関連計画の整理

第2次いなべ市総合計画や、第2期いなべ市総合戦略（令和6年度改訂版）、いなべ市都市計画マスタープラン、チャレンジ・カーボンニュートラルいなべ、第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン等の上位・関連計画について整理し、いなべ市が目指す将来像、まちづくり計画、脱炭素社会、定住自立圏や健康・福祉計画、観光振興等において期待する公共交通の基本方針や主な施策、将来人口等を把握した。（表 2.1.1）

なお、いなべ市総合計画について、現在は第2次（平成28年度から令和7年度）であるが、第3次（令和8年度から令和17年度）についても策定状況を適宜確認し内容を整理した。

表 2.1.1 いなべ市の上位・関連計画一覧

上位・関連計画	策定年月 計画期間
第2次いなべ市総合計画 第2期基本計画	令和3年3月策定 計画期間：令和3年度～令和7年度
第2期いなべ市総合戦略 （令和6年度改訂版）	令和2年3月策定（令和6年5月改定） 計画期間：令和2年度～令和7年度
第3次いなべ市総合計画（原案）	令和8年3月策定予定 計画期間：令和8年度～令和17年度
いなべ市都市計画マスタープラン	平成31年3月策定 計画期間：平成31年度～令和21年度
チャレンジ・カーボンニュートラルいなべ	令和4年7月表明 推進期間：令和32（2050）年まで
第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン	令和7年2月策定 計画期間：令和7年度～令和11年度
第4次いなべ市地域福祉計画及びいなべ市 地域福祉活動計画	令和4年3月策定 計画期間：令和4年度～令和8年度

2.1.1 各種計画の概要

(1) 第2次いなべ市総合計画第2期基本計画

《公共交通に関する主な内容》

- ・市民満足度調査では、住みにくい理由として「交通事情や交通の便が良くない」「通勤、通学に不便」「買い物に不便」が多く、公共交通の利便性向上について、福祉バス等の交通手段と鉄道の連携強化などによる公共交通の充実を図り、誰もが移動しやすい環境づくり及び交通空白地への対策を進める。

第2節

市民ニーズの状況

本計画の策定にあたり、平成26（2014）年7月及び令和元（2019）年6月に本市在住の20歳以上の市民と中学2年生、市内の事業所を対象とした「まちづくり市民満足度調査」を行いました。

この結果から、主な分野における市民意識の動向をまとめました。

① いなべ市の住みやすさについて

20歳以上の市民、中学生ともに7割が『住みやすい』と感じています。

20歳以上の市民意識について平成22年調査と比較すると、『住みやすい』と感じる人が約15%増加しています。しかし、年齢別にみると20歳代～40歳代の比較的若い世代では、その割合が低くなっており、若い世代が住みやすいと感じるような取組が求められています。

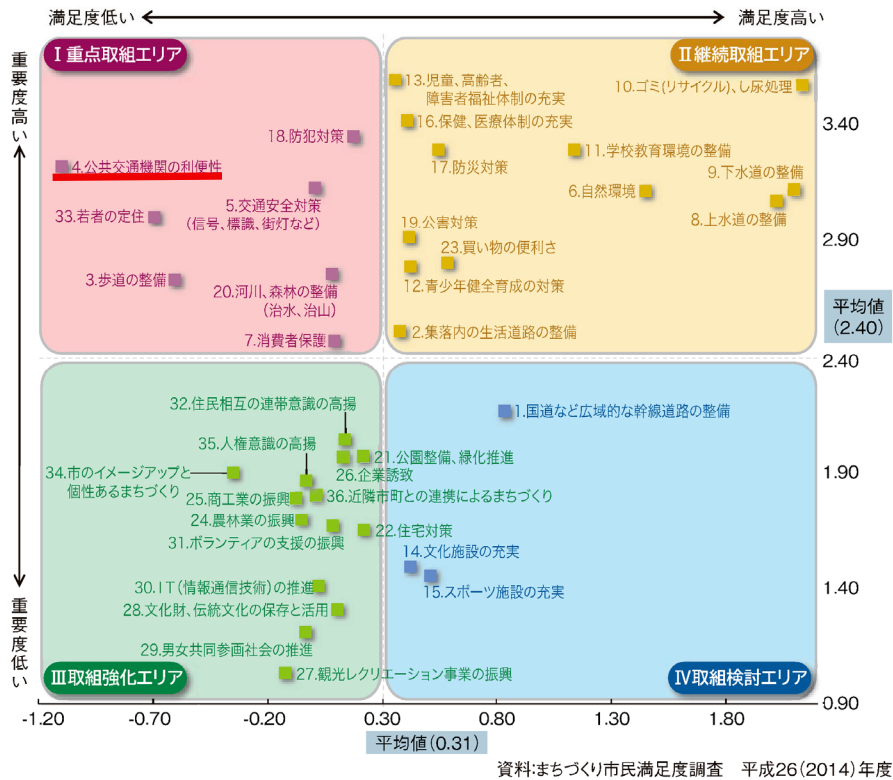
住みよさの理由は、20歳以上の市民では、「自然に恵まれているから」「友人、知人が多いから」となっており、自然環境と地域における地縁の強さをまちの利点と感じている市民が多くなっています。住みにくい理由は「交通事情や交通の便が良くないから」「通勤、通学に不便だから」「買い物に不便だから」となっており、周辺地域への移動や市内での移動が円滑にできるよう、道路網や公共交通機関の整備が求められています。また、中学生では、住みやすさの理由は「豊かな自然に恵まれているところ」、住みにくい理由は「買い物と交通が不便なところ」がそれぞれ最も高くなっています。

20歳以上の市民の6割がこれからも住み続けたいと思っており、「他市に移り住みたい」はわずか5.7%となっています。しかし、若い世代や居住年数が少ない層では「ずっと住み続けたい」の割合が他と比べて低く、男性と比べて女性においても低くなっています。また、中学生は、将来もいなべ市に『住みたい』が3割となっており、これらの市民意識をふまえた定住促進施策が必要となっています。

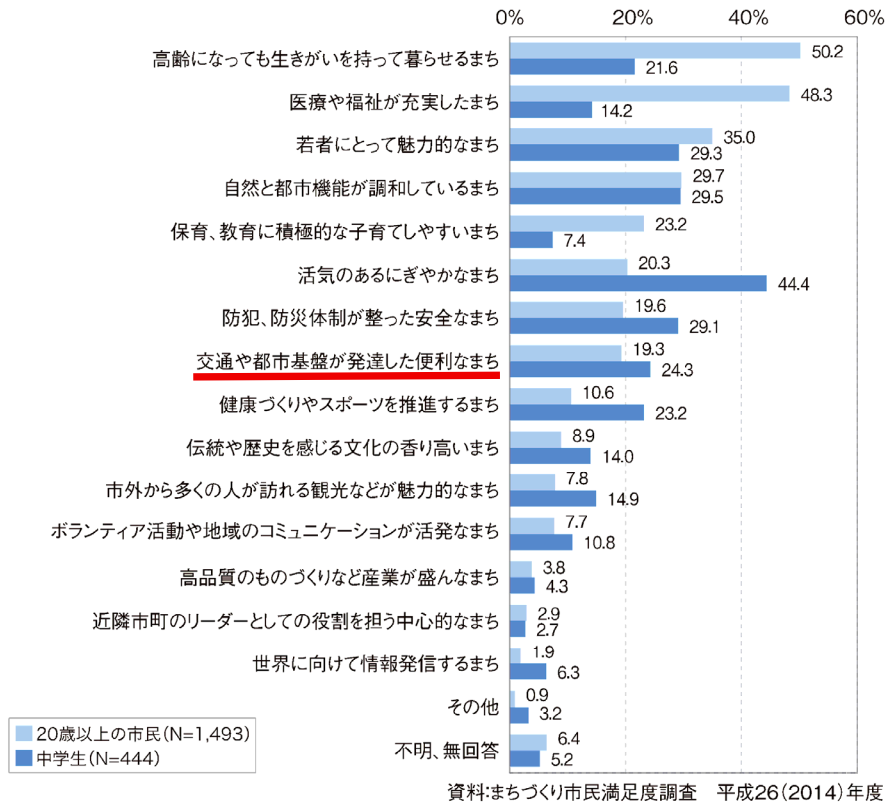
出典：第2次いなべ市総合計画第2期基本計画(P.13)／令和3年3月／いなべ市

図 2.1.1 第2次いなべ市総合計画第2期基本計画

まちづくりで満足していること、重要だと思うこと（散布図）



いなべ市の将来像



出典：第2次いなべ市総合計画第2期基本計画(P.16,18)／令和3年3月／いなべ市
図2.1.2 第2次いなべ市総合計画第2期基本計画

③ 都市拠点の創造とネットワーク化の推進

令和8（2026）年に予定されている東海環状自動車道の全線開通により、多くの人が本市を訪れる可能性が高まっています。経済や産業面はもとより、観光や地域間交流、高度医療機関へのアクセス、災害時の交通確保など、様々な効果への期待が高まるなか、効果的な活用策の確立が必要となっています。一方、まちづくり市民満足度調査では、住みにくい理由として「交通事情や交通の便が良くないから」「通勤、通学に不便だから」「買い物に不便だから」が多くなっており、公共交通の利便性の向上についても、市民ニーズに対応した継続的な対策が必要です。

出典：第2次いなべ市総合計画第2期基本計画（P.25）／令和3年3月／いなべ市

図 2.1.3 第2次いなべ市総合計画基本第2期計画

第2節

基本目標

① 快適で豊かな交流を生むまちづくり

市民ニーズの高い電車やバスなどの公共交通の利便性の向上を図るとともに、東海環状自動車道の開通や新庁舎建設をふまえ、周辺地域をはじめ各地域における生活拠点の機能強化などを推進し、利便性に優れた快適なまちづくりをめざします。

公共交通

公共交通の利便性向上については市民ニーズが最も高くなっていることから、福祉バス等の交通手段と鉄道の連携強化などによる公共交通の充実を図り、誰もが移動しやすい環境づくりを進めます。

道路

東海環状自動車道の開通を契機とした周辺の環境整備や、広域圏との連携を強化するための幹線道路の充実とともに、市民の暮らしを支える生活道路の適切な維持管理を行い、快適で安全な道路環境の形成を図ります。

出典：第2次いなべ市総合計画第2期基本計画（P.37, 38）／令和3年3月／いなべ市

図 2.1.4 第2次いなべ市総合計画第2期基本計画

1-1 | 公共交通の充実

現状・課題

- 本市で運行している三岐鉄道三岐線及び北勢線は、両線とも安全・安定運行のための施設整備への投資や沿線市町の補助が必要となっており、北勢線は運行費についても沿線市町の支援が必要となっています。
- 交通困難者の買い物、通院などの交通手段としても福祉バスが活用されており、今後も安定した運行が必要となっています。

2025年度のいなべ市の姿（施策の目的）

- 電車やバスなどの公共交通機関が身近な地域で安定的に運行しており、多くの市民が利用しています。

基本事業

基本事業1

鉄道交通の整備

事業内容

- 三岐鉄道との連携強化を図り、三岐鉄道北勢線の利用者数の増加に向けて、多様な広報やイベントなどを開催します。また、駅駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進します。

主な事業名

- 三岐鉄道支援事業
- 駐輪場・駐車場管理事業

成果指標

北勢線利用者数(各年延べ)

単位：人

実績（年度）／R2は目標値				目標値（年度）				
H 29	H 30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
2,558,830	2,571,828	2,551,724	2,565,000	2,566,000	2,567,000	2,568,000	2,568,000	2,569,000

基本事業2

バス交通の整備

事業内容

- 地域住民の身近な交通手段として、福祉バスの効率的で利便性及び安全性の高い運行を推進します。また、交通空白地への対策を進めます。

主な事業名

- 福祉バス運行事業

成果指標

福祉バス利用者数(各年延べ)

単位：人

実績（年度）／R2は目標値				目標値（年度）				
H 29	H 30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
104,394	102,932	94,223	103,000	103,150	103,300	103,450	103,600	103,750

地方創生・であい創生プロジェクト

- 公共交通の利便性の向上により、市民の転出抑制、定住促進を図ります。
- 本市と他市町とをつなぐ通勤・通学の主要交通手段である三岐鉄道の活性化を通じて、交流人口の増加を促進します。

出典：第2次いなべ市総合計画第2期基本計画(P. 68, 69)／令和3年3月／いなべ市

図 2.1.5 第2次いなべ市総合計画第2期基本計画

⑤ 活発な産業による賑わいづくり

地域特性を活かした農林業の振興や、企業立地と新産業の創出による雇用環境の向上、国内外からの観光客や各種大会の誘致などによる観光振興を促進し、活発に産業経済活動が行われる賑わいのあるまちをめざします。

農林業、畜産

農業については、担い手の確保と育成、地域営農組織の育成や強化に取り組むとともに、優良農地の確保などにより、生産基盤の整備を推進します。林業については、担い手の確保や合理化の推進とともに、自然環境保全機能、レクリエーション機能など、森林の多様な公益的機能の保全と整備を進めます。また、畜産では6次産業化の研究やブランド力の向上を図ります。

産業振興

東海環状自動車道の開通を契機に、物流環境の充実や工業基盤の整備を推進するとともに、国内外の企業にいなべ市の魅力を積極的にPRすることで優良企業の誘致に取り組みます。また、中心市街地の活性化では消費者ニーズをふまえつつ新庁舎と周辺地域を活かした交流活動の活性化を推進します。

観光

恵まれた自然環境や歴史文化など本市の固有資源を有効活用するとともに、地域産業を生かした特産品の開発や誘客イベントの開催や誘致などを行い、観光資源の充実を図ります。また、多様な媒体を活用した情報発信、観光客受け入れ体制の整備、広域連携の強化など集客力の向上に取り組みます。

労働

雇用の安定や雇用環境の向上を促進するとともに、産業構造の変化や女性と高齢者の社会参画に対応し、誰もが能力を活かし意欲をもって働くことができるような良好な労働環境の整備を促進します。

出典：第2次いなべ市総合計画第2期基本計画(P.41)／令和3年3月／いなべ市

図 2.1.6 第2次いなべ市総合計画第2期基本計画

(2) 第2期いなべ市総合戦略（令和6年度改訂版）

《公共交通に関する主な内容》

- ・他市町とをつなぐ通勤・通学の主要交通手段である三岐鉄道の活性化を図り、交流人口の増加を促進する。
- ・三岐鉄道との連携強化を図り、駅駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進する。

4 総合戦略「共通の視点」

(1)SDGs(エスディージーズ)の推進

Sustainable Development Goals(サステナブル ディヴェロップメント ゴールズ)の略持続可能な開発目標という意味です。

国際社会はもちろん、自治体、企業等もこの目標をふまえた活動が求められています。

～以下、外務省 JAPAN SDGs Action Platform より～

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

■ SDGsのロゴマークと17分野のアイコン



ターゲット	ゴール抜粋
11 住み続けられるまちづくりを	都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする 11.1 2030年までに、全ての人々の、適切、安全かつ安価な住宅及び基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する。 11.2 2030年までに、脆弱な立場にある人々、女性、子供、障害者及び高齢者のニーズに特に配慮し、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善により、全ての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する。

出典：第2期いなべ市総合戦略(P.7,10)／令和2年3月(R6年度改訂版)／いなべ市

図 2.1.7 第2期いなべ市総合戦略

2 であい創生プロジェクト

～地方への新しいひとの流れをつくる～

(1) 現状・課題

- ・本市は豊かな自然環境と生活環境の調和が大きな魅力となっています。今後も、グリーンクリエイティブいなべ等の取組を拡充し、市内外の人々に本市の魅力を創出・PRし、人口減少の抑制や観光交流人口の拡大、さらには関係人口の拡大につなげていく必要があります。
- ・東海環状自動車道大安インターチェンジが開通し交通の利便性が向上しましたが、今後も生活道路網の整備や公共交通の利便性の向上を図る必要があります。
- ・近年、農業公園や阿下喜温泉における観光交流人口が減少する一方で、ツアー・オブ・ジャパン等の新しい取組による交流人口の増加もみられます。今後も、市内外の多様な人々が活発に活動し、交流できる機会づくりに取り組む必要があります。

(2) アンケート結果より

- ・市民意向調査によると、住みやすさの理由について「豊かな自然に恵まれている」と回答した人の割合が、一般市民、中学生ともに突出して高くなっており、このめぐまれた自然環境を活かしたまちづくりが求められています。
- ・市民意向調査によると、頻繁に利用する交通手段について「自家用自動車」が最も高くなっている一方で、「鉄道」と回答した人の割合が平成27年の調査と比べて倍以上に増加しており、自動車以外の交通手段の充実にも引き続き取り組んでいく必要があります。

(3) 基本的な方向性

いなべの豊かな自然、里山、農産物等の地域特有の資源（グリーン）を発掘し、都会的なものに磨き上げる感性（ローカルセンス）と融合させ、都会の人々を魅了するモノ・コト・トキまで高めていく一連の創造活動である「グリーンクリエイティブいなべ」を主軸としたまちづくりを推進し、観光交流人口の拡大と関係人口の拡大による魅力あるまちづくりを進めます。

また、道路網の整備や公共交通の利便性の向上、空き家等の活用などを総合的に推進し、市内の交流人口を拡大します。

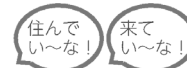
■「であい創生プロジェクト」の数値目標

数値目標	単位	実績値				目標値						
		H27	H28	H29	H30	R2	R3	R4	R5	R6	(R7)	
観光集客数	人	414,797	462,609	446,993	448,928	453,000	455,000	457,000	459,000	461,000	463,000	

出典：第2期いなべ市総合戦略(P.20)／令和2年3月(R6年度改訂版)／いなべ市

図 2.1.8 第2期いなべ市総合戦略

基本的な方向性3 公共交通の充実



- 公共交通の利便性の向上を促進し、市民の転出抑制、定住促進を図ります。
- 本市と他市町とをつなぐ通勤・通学の主要交通手段である三岐鉄道の活性化を図り、交流人口の増加を促進します。

基本事業1 鉄道交通の整備

- ・三岐鉄道との連携強化を図り、三岐鉄道北勢線の利用者数の増加に向けて、多様な広報やイベントなどを開催します。また、駅駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進します。

<事務事業>

- ・三岐鉄道支援事業 ・駐輪場・駐車場管理事業

< K P I >

指標名（各年・累計）	単位	実績値（年度）			目標値（年度）					
		H28	H29	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R7
北勢線利用者数 （各年延べ）	人	2,572,752	2,558,830	2,571,828	2,565,000	2,566,000	2,567,000	2,568,000	2,568,000	2,569,000

基本事業2 バス交通の整備

- ・地域住民の身近な交通手段として、福祉バスの効率的かつ利便性及び安全性の高い運行を推進します。また、交通空白地への対策を進めます。

<事務事業>

- ・福祉バス運行事業

< K P I >

指標名（各年・累計）	単位	実績値（年度）			目標値（年度）					
		H28	H29	H30	R2	R3	R4	R5	R6	R7
福祉バス利用者数 （各年延べ）	人	100,599	104,394	102,932	103,000	103,150	103,300	103,450	103,600	103,750

～ 共通の視点 ～

- SDGsの推進
 - ・誰もが利用しやすく、災害に強い公共交通の整備を行います。（目標9、11）
- 国土強靱化の推進
 - ・災害時の迅速な復旧に向けた準備について定期的に共有します。
- 外部人材の活用
 - ・公共交通の利便性の向上により、市外の専門家や企業等との交流を促進します。
- ダイバーシティの推進
 - ・高齢者、障がい者、子ども、妊婦、外国人等の全ての人が利用しやすいように交通環境を整備します。

出典：第2期いなべ市総合戦略(P.23)／令和2年3月(R6年度改訂版)／いなべ市

図 2.1.9 第2期いなべ市総合戦略

(3) 第3次いなべ市総合計画（原案）

《公共交通に関する主な内容》

- ・公共交通における市民ニーズが継続して高く、限られた財源を効果的に活用した対策を検討。
- ・子どもから高齢者まで、全市民がより移動しやすい、デマンド交通等の新たな移動手段の導入も検討し、公共交通環境を整備する。

1 いなべ市の住みやすさについて

市民満足度調査においては、「住みやすい」と感じる市民は約7割で、前回調査と比べると減少しています。中学生、高校生調査においては、「住みやすい」と感じる割合は9割を超え、中学生調査は、前回調査と比べると約2割の増加となっています。住みやすいと感じる理由については、「自然に恵まれている」「人情」がどの調査でも上位となっています。一方、「住みにくい」と感じる理由については、「交通事情や交通の便」「買い物に不便だから」「通勤・通学に不便だから」が上位となっており、交通面に関する回答が多くなっています。

今後も市民の住みやすさの実感を維持向上させるとともに、自然や人情といった強みを活かしつつ、交通面における住みにくさの改善を図る必要があります。

(1) 住みやすさ（市民満足度調査、中学生調査、高校生調査より）

- ・市民満足度調査においては、「住みやすい※」が67.4%（前回比-1.2%）となっています。
※「住みやすい」：「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計値。以下同様。
- ・中学生調査においては、「住みやすい」が91.1%（前回比+16.3%）となっています。
- ・高校生調査においては、「住みやすい」が90.9%（前回調査無し※以下同様）となっています。

▶▶▶ 市民満足度調査（N=1,301）、中学生調査（N=337）、高校生調査（N=68）【各調査単数回答】

(2) 住みやすいと感じる理由（市民満足度調査、中学生調査、高校生調査より）

- ・市民満足度調査においては、「自然に恵まれているから」が77.3%（前回比-3.3%）と最も高く、次いで「友人・知人が多いから」が48.2%（前回比-2.6%）、「住民が親切で人情味があるから」が33.0%（前回比-2.1%）となっています。
- ・中学生調査においては、「豊かな自然に恵まれている」が93.8%（前回比+8.1%）と最も高く、次いで「人情や気風が良い」が51.8%（前回比+3.6%）、「スポーツ活動や文化活動を楽しみ環境が充実している」が43.6%（前回比+14.7%）となっています。
- ・高校生調査においては、「豊かな自然に恵まれている」が89.4%と最も高く、次いで「道路や公共交通機関が整備されていて便利である」が53.2%、「人情や気風が良い」が46.8%となっています。

▶▶▶ 市民満足度調査（N=876）、中学生調査（N=307）、高校生調査（N=47）【各調査複数回答】

「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答した方

(3) 住みにくいと感じる理由（市民満足度調査より）

- ・市民満足度調査においては、「交通事情や交通の便がよくないから」が78.4%（前回比-1.4%）と最も高く、次いで「買い物に不便だから」が56.0%（前回比-3.2%）、「通勤・通学に不便だから」が47.8%（前回比-2.8%）となっています。

▶▶▶ 市民満足度調査（N=232）【複数回答】「とても住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」と回答した方

出典：第3次いなべ市総合計画（原案）（P.12）／令和8年1月現在／いなべ市

図 2.1.10 第3次いなべ市総合計画（原案）

(3) 企業活動について（事業所調査より）

- ・「企業活動が行いやすい※」が58.5%（前回比+5.3%）となっています。
※「企業活動が行いやすい」：「企業活動が行いやすい」「どちらかといえば企業活動が行いやすい」の合計値
- ・『いなべ市の良い面』については、「災害や治安の面で心配がない」が66.0%（前回比+19.2%）と最も高くなっています。また、「地価や人件費が安い」が17.0%で前回調査から19.2%減少しています。
- ・『いなべ市の悪い面』については、「従業員の確保が難しい」が73.6%（前回比+1.3%）と最も高くなっています。また、「交通が不便である」が32.1%で前回調査から16.8%減少しています。

▶▶▶ 市民活動団体調査（N=53）「企業活動が行いやすいか」【単数回答】、「良い面、悪い面」【複数回答】

3 定住意向

定住意向においては、「ずっと住み続けたい」が市民で約6割、中学生で約2割、高校生で約3割となっています。また、「どのような条件が整えばこれからもしいなべ市に住み続けたいか（「他市に移り住みたい」と回答した方）」については、交通面での回答が多くなっています。

市民の定住意向の維持・増加を図るとともに、中学生、高校生についても一度は市外に出て帰って来たいと思えるまちづくりが必要です。

(1) 定住意向について（市民満足度調査、中学生、高校生調査より）

- ・市民満足度調査においては、「ずっと住み続けたい」が58.8%（前回比-1.5%）となっています。
- ・中学生調査においては、「できればずっと住み続けたい」が21.1%（前回比-1.9%）となっています。
- ・高校生調査においては、「できればずっと住み続けたい」が27.3%となっています。

▶▶▶ 市民満足度調査（N=1,301）、中学生調査（N=337）、高校生調査（N=22）【各調査単数回答】

(2) どのような条件が整えばこれからもしいなべ市に住み続けたいか（市民満足度調査より）

- ・「交通・通勤の利便性のよさ」が60.6%（前回比-7.2%）と最も高く、次いで「日ごろの買い物の便利さ」が50.0%（前回比-1.3%）、「福祉・医療施設の利用のしやすさ」が31.9%（前回比-8.1%）となっています。また、「就労の場があること」が7.4%で、前回から16.9%減少、「価格や広さなど住宅事情のよさ」が10.6%で前回から8.9%増加しています。

▶▶▶ 市民満足度調査（N=94）【複数回答】「他市に移り住みたい」と回答した方

出典：第3次いなべ市総合計画（原案）（P.14）／令和8年1月現在／いなべ市

図 2.1.11 第3次いなべ市総合計画（原案）

4 施策の重要度、満足度

(1) ー1 施策の重要度、満足度の経年比較（市民満足度調査より）

※H26：平成26（2014）年度、R1：令和元（2019）年度、R6：令和6（2024）年度

項目	重要度				満足度			
	H26	R1	R6	R1→R6	H26	R1	R6	R1→R6
1. 国道など広域的な幹線道路の整備	3.86	3.96	4.10	0.14	3.32	3.40	3.32	-0.08
2. 集落内の生活道路の整備	4.01	4.10	4.21	0.11	3.13	3.11	3.05	-0.06
3. 歩道の整備	4.11	4.26	4.25	-0.01	2.74	2.70	2.68	-0.02
4. 公共交通機関の利便性	4.28	4.40	4.40	0.00	2.55	2.35	2.39	0.04
① 5. 交通安全対策の充実	4.26	4.31	4.29	-0.02	2.96	2.88	2.95	0.07
6. 自然環境の保全	4.26	4.12	4.17	0.05	3.61	3.23	3.22	-0.01
7. 消費者保護の充実	4.00	3.89	4.00	0.11	3.00	3.05	3.02	-0.03
8. 上水道の整備	4.26	4.26	4.34	0.08	3.79	3.77	3.68	-0.09
9. 下水道の整備	4.26	4.26	4.33	0.07	3.80	3.78	3.71	-0.07
10. ゴミ（リサイクル）・し尿処理対策	4.48	4.33	4.35	0.02	3.80	3.64	3.63	-0.01
11. 斎場の整備			3.82				3.50	
12. 学校教育環境の整備	4.37	4.35	4.34	-0.01	3.38	3.38	3.31	-0.07
13. 青少年健全育成対策の充実	4.15	4.05	4.04	-0.01	3.16	3.17	3.22	0.05
② 14. 児童福祉体制の充実		4.20	4.23	0.03		3.18	3.19	0.01
15. 高齢者福祉体制の充実	4.40	4.35	4.31	-0.04	3.13	3.06	3.09	0.03
16. 障がい者福祉体制の充実		4.24	4.22	-0.02		3.08	3.11	0.03
③ 17. 文化芸術施設の整備	3.59	3.64	3.49	-0.15	3.16	3.11	3.13	0.02
18. スポーツ施設の整備	3.58	3.67	3.68	0.01	3.18	3.06	3.14	0.08
④ 19. 保健体制の充実	4.45	4.03	4.00	-0.03	3.10	3.09	3.16	0.07
20. 医療体制の充実		4.54	4.51	-0.04		2.69	2.89	0.20
⑤ 21. 防災対策の充実	4.38	4.39	4.37	-0.02	3.17	3.07	3.13	0.05
22. 防犯対策の充実	4.38	4.38	4.34	-0.04	3.05	3.05	3.04	-0.01
23. 公害対策の充実	4.20	4.13	4.15	0.02	3.14	3.15	3.10	-0.05
24. 河川の整備（治水）	4.14	4.12	4.18	0.06	3.00	3.15	3.09	-0.06
25. 森林の整備（治山）		4.03	4.15	0.12		3.00	2.99	-0.01
⑥ 26. 公園の整備	3.78	3.84	3.87	0.03	3.07	2.91	2.91	0.00
27. 緑化の推進		3.71	3.75	0.04		3.18	3.21	0.03
28. 住宅対策の充実	3.66	3.74	3.84	0.10	3.08	3.03	2.99	-0.04
29. 買い物物の利便性の向上	4.11	4.27	4.33	0.06	3.19	2.93	2.90	-0.03
⑦ 30. 農業の振興	3.68	3.82	3.92	0.10	2.98	3.05	3.03	-0.02
31. 林業の振興		3.62	3.73	0.10		2.98	2.99	0.01
32. 商業の振興	3.72	3.83	3.95	0.12	2.97	2.95	2.96	0.01
33. 工業の振興		3.81	3.89	0.08		3.13	3.18	0.05
34. 企業誘致の促進	3.79	3.78	3.84	0.06	3.04	3.12	3.10	-0.02
35. 観光レクリエーション事業の振興	3.41	3.49	3.53	0.04	2.96	2.98	3.04	0.06
36. 文化財・伝統文化の保存と活用	3.53	3.59	3.56	-0.03	3.03	3.09	3.08	-0.01
37. 男女共同参画社会の推進	3.48	3.51	3.60	0.09	2.98	3.03	3.02	-0.01
38. I.T（情報通信技術）の推進	3.55	3.70	3.79	0.09	3.00	2.93	2.93	0.00
39. ボランティア活動の推進	3.66	3.66	3.66	0.00	3.05	3.05	3.08	0.03
40. 住民相互の連帯意識の高揚	3.78	3.75	3.70	-0.05	3.05	3.01	3.03	0.02
⑧ 41. 若者の定住促進	4.22	4.11	4.12	0.01	2.69	2.71	2.71	0.00
42. イメージアップと個性あるまちづくり	3.77	3.81	3.79	-0.02	2.88	2.98	2.99	0.01
43. 人権意識の高揚	3.74	3.69	3.73	0.04	2.99	3.02	3.04	0.02
44. 近隣市町との連携によるまちづくり	3.73	3.74	3.79	0.05	3.01	3.00	3.02	0.02
平均	3.97	3.99	4.02	0.03	3.12	3.07	3.09	0.02

▶▶ 市民満足度調査（H23：N=1,493、R1：N=1,446、R6：N=1,301）【各単数回答】

「ピンク色のセル」は、平均点よりも上位の項目。「水色のセル」は、平均点よりも下位の項目。

「黄色の項目」は、重点課題の項目（重要度が平均点よりも高く、満足度が平均点よりも低い）。

「R1→R6 欄の赤色の数字」は、前回調査から増加した項目。「青色の数字」は、減少した項目。

5段階の選択肢を5点満点で採点：重要（満足）、まあ重要（満足）、どちらとも言えない、あまり重要

（満足）でない、重要（満足）でない

設問の選択肢は、一部を省略して記載。

44の施策について、重要度、満足度をそれぞれ5段階で評価し、経年で比較しました。

重要度においては、「20.医療体制の充実」が4.51点と最も高く、次いで「4.公共交通機関の利便性」が4.40点、「21.防災対策の充実」が4.37点となっています。

満足度においては、「9.下水道の整備」が3.71点と最も高く、次いで「8.上水道の整備」が3.68点、「10.ゴミ（リサイクル）・し尿処理対策」が3.63点となっています。

赤色の枠線①の道路やインフラ、生活環境関連においては、重要度が平均よりも高い項目が多くなっています。中でも「2.集落内の生活道路の整備」「3.歩道の整備」「4.公共交通機関の利便性」「5.交通安全対策の充実」は、重要度が平均よりも高く、かつ満足度が平均よりも低い「重点課題項目」となっています。

出典：第3次いなべ市総合計画（原案）（P.15,16）／令和8年1月現在／いなべ市

図 2.1.12 第3次いなべ市総合計画（原案）

縦軸：重要度（点）

横軸：満足度（点）

Aエリア（重点課題）
【重要度：高×満足度：低】

Cエリア
【重要度：高×満足度：高】

Bエリア
【重要度：低×満足度：低】

Dエリア
【重要度：低×満足度：高】

R6 重要度平均（4.02）

R1 満足度平均（3.07）

← R1 重要度平均（3.99）

← R6 満足度平均（3.09）

4. 公共交通機関の利便性

20. 医療体制の充実

22. 防犯対策の充実

29. 買い物の利便性の向上

5. 交通安全対策の充実

2. 集落内の生活道路の整備

25. 森林の整備（治山）

41. 若者の定住促進

7. 消費者保護の充実

32. 商業の振興

30. 農業の振興

26. 公園の整備

28. 住宅対策の充実

44. 近隣市町との連携によるまちづくり

38. IT（情報通信技術）の推進

42. イメージアップと個性あるまちづくり

31. 林業の振興

43. 人権意識の高揚

40. 住民相互の連帯意識の高揚

37. 男女共同参画社会の推進

35. 観光レクリエーション事業の振興

21. 防災対策の充実

12. 学校教育環境の整備

15. 高齢者福祉体制の充実

16. 障がい者福祉体制の充実

14. 児童福祉体制の充実

24. 河川の整備（治水）

6. 自然環境の保全

23. 公害対策の充実

13. 青少年健全育成対策の充実

19. 保健体制の充実

33. 工業の振興

34. 企業誘致の促進

27. 緑化の推進

18. スポーツ施設の整備

39. ボランティア活動の推進

36. 文化財・伝統文化の保存と活用

17. 文化芸術施設の整備

10. ゴミ（リサイクル）・し尿処理対策

8. 上水道の整備

9. 下水道の整備

1. 国道など広域的な幹線道路の整備

11. 斎場の整備

※■：令和6（2024）年度調査、●：令和元（2019）年度調査

※Aエリア（重要度は平均点よりも高く、満足度は平均点よりも低い）

Bエリア（重要度、満足度ともに平均点よりも低い）

Cエリア（重要度、満足度ともに平均点よりも高い）

Dエリア（重要度は平均点よりも低く、満足度は平均点よりも高い）

※ 5段階の選択肢を5点満点で採点：重要（満足）、まあ重要（満足）、どちらとも言えない、あまり重要（満足）でない、重要（満足）でない

Aエリアは、重要度が高いものの、満足度が低い重点課題となる項目です。

Aエリアには、「4.公共交通機関の利便性」、「29.買い物の利便性の向上」、「5.交通安全対策の充実」、「3.歩道の整備」「2.集落内の生活道路の整備」と公共交通、道路安全対策の項目が挙げられており、新たな公共交通、道路環境の整備が求められています。

出典：第3次いなべ市総合計画（原案）（P.17, 18）／令和8年1月現在／いなべ市

2-14

第1節 基本目標

1 みんなでつくるまち

人口減少社会が到来する一方で、地域課題は多様化・複雑化が進行しています。こうした状況に対応するため、全ての世代の市民や市民活動団体、事業者など、多様な価値観や特性を持つ、様々な主体の活動を促進します。そして、それぞれが互いに認め合いながら、自分らしく活躍することができる、市民が主役のみんなでつくるまちづくりを進めます。

(1) 市民参画

子どもや若者から高齢者まで、様々な世代の多様な価値観を持つ市民が、主体的にまちづくりに参加できるよう、地域活動の活性化や参画機会の充実に努めます。また、市民活動センター等を通じて、多様な団体の活動の維持・活性化や連携促進、新たな担い手の掘り起こしを進めます。

(2) 多様性社会

出身や性別、年齢、国籍、障がいの有無等に関わらず、全ての人が認め合い、互いを尊重しながら、自分らしく暮らすことができる、誰一人取り残されないまちづくりを進めます。

特別な支援や配慮を要する人々への対応はもちろんのこと、増加する外国籍住民への支援や、多様な主体がそれぞれの個性を活かして活躍できる機会の創出等にも取り組みます。

(3) 広報広聴

市ホームページや情報誌 Link、ケーブルテレビ、ローカルラジオ等の情報媒体において、時流に合った情報の発信を常に心がけます。必要な情報が正しく、わかりやすく、親しみやすい形で市民に届くよう、情報発信の充実に努めます。また、全ての世代の多様な市民の声が行政に届くよう、様々な意見聴取の機会を設けます。

(4) 広域連携

定住自立圏構想の中心市として、定住に必要な都市機能及び生活機能の確保・充実に努め、魅力ある圏域を形成します。これにより、一般廃棄物等処理施設の整備をはじめ、公共交通の利便性の向上、空き家対策など、圏域全体で必要な生活機能を確保し、定住を促進します。

また、市域の垣根を超え、時流に応じた効果的な連携を模索し、必要に応じて広域での対策を行います。

(5) 外部人材

人口減少社会においても本市の活力を向上させるために、市外の個人や団体、企業、専門機関等と連携した取組を積極的に行います。また、地域おこし協力隊や集落支援員、地域活性化起業人等の制度を活用し、市外から本市のまちづくりに関わる人材の確保を進めます。

出典：第3次いなべ市総合計画（原案）（P.37）／令和8年1月現在／いなべ市

図 2.1.14 第3次いなべ市総合計画（原案）

(4) 地域福祉

価値観の多様化や人口減少、高齢化等が進行する中、今後は、地域でのつながりや助け合いが、より一層重要となります。積極的に進めている福祉委員会等の地域活動について、地域の実情に応じた伴走支援を行うとともに、世代の垣根を超えて、担い手や参加者の増加を図ります。

(5) 社会保障

国民健康保険事業や国民年金制度などの適正な運営を図ります。また、生活困窮者や、生活保護等の支援を必要とする市民が、安心して自立した生活を送ることができるよう、包括的な支援体制の整備を図ります。

4 自然と調和した快適で安心・安全なまち

中山間地域に位置する本市は、公共交通における市民ニーズが継続して高くなっており、限られた財源を効果的に活用した対策が必要です。また、豊かな自然環境と調和した生活環境は、本市の魅力の一つです。生活環境、住環境の整備や、防災体制、防犯体制の充実を図り、全ての市民が快適で安心・安全に暮らせるまちづくりを進めます。

(1) 公共交通

電車やバスなどの公共交通について、市民ニーズが継続して高くなっています。子どもから高齢者まで、全ての市民がより移動しやすい、デマンド交通等の新たな移動手段の導入も検討し、公共交通環境を整備します。

(2) 道路網

令和6(2024)年度には東海環状自動車道いなべインターチェンジが開通し、全線開通に向けて、引き続き関連する幹線道路等の効果的な整備を進めるとともに、市民の暮らしに直結する生活道路や歩道の整備を推進し、快適な道路環境の整備を図ります。また、交通事故対策の強化にも取り組みます。

(3) 上下水道

市民の暮らしを支える上下水道事業の健全な経営を行い、清浄で安定した水の供給、公共用水域の水質保全を図ります。また、設備の維持保全や耐震化などについて、適切かつ効率的な整備を図ります。

出典：第3次いなべ市総合計画（原案）（P.40）／令和8年1月現在／いなべ市

図 2.1.15 第3次いなべ市総合計画（原案）

【参考】観光振興に関する記載

5 「にぎわい・愛着」創生のまち

本市の基幹産業である自動車産業を中心とした雇用促進に加え、新たな雇用の場の創出に取り組めます。地域特性を活かした農林・畜産業や商工業、観光産業の振興を通じて、まちの産業全体を活性化し、魅力ある雇用の場を創出します。

(1) 農林・畜産業

農林・畜産業の本来の役割に加えて、それぞれが持つ産業の枠を超えた多面的機能を認識し、担い手、地域、行政が一体となって農地・山林の保全活動を推進します。

市民満足度調査においては、獣害対策が長年の課題となっているため、行政と市民の協働による追い払い活動等を推進します。

(2) 産業振興

令和6（2024）年度に、東海環状自動車道いなべインターチェンジが開通し、自動車産業をはじめとする企業活動の活性化が期待されています。引き続き、優良企業の誘致を図るとともに、中心市街地の商業の活性化に向けて、分野間連携によって都市圏等へのPR活動を図ります。また、就労者の労働環境の向上に向けて、勤労者福祉の推進を図ります。

(3) 観光

にぎわいの森や山辺を活用したアウトドア事業、豊かな自然や農産品、郷土の歴史等、地域特有の資源の磨き上げに加えて、国が推進するインバウンド対策等にも取り組み、市内回遊、広域周遊の活性化を図ります。

また、観光産業の確立を通じて、新たな魅力的な雇用の場を創出します。

出典：第3次いなべ市総合計画（原案）（P.42）／令和8年1月現在／いなべ市

図 2.1.16 第3次いなべ市総合計画（原案）

(4) いなべ市都市計画マスタープラン

《公共交通に関する主な内容》

- ・市内の三岐鉄道北勢線 4 駅、三岐線 8 駅にはコミュニティバスのバス停を設置し、連携強化。
- ・市民意向調査では、「市内外を移動しやすくするための公共交通網や駅前施設の充実」等、交通に関する不満の回答割合が高く、公共交通の充実を図る。
- ・高齢者等の交通困難者の交通手段の確保のために、鉄道等と連携したコミュニティバスの運行。

1-1. いなべ市を取り巻く課題

1 現行計画の検証

(1) 現行計画の検証

現行の都市計画マスタープランが策定された平成 20 年以降、現行都市計画マスタープランや第 2 次いなべ市総合計画で位置づけられている主な 57 施策の取組状況について整理しました。57 施策のうち、完了したものが 3 施策、事業実施中のものが 43 施策、事業に未着手のものが 11 施策となっています。

土地利用分野に関する施策で未実施のものが多く、既成市街地における基盤施設や都市機能の充実といった施策で未実施となっています。

その他の分野においては、おおむね順調に施策が進められています。

表 分野別施策の実施状況まとめ

分野	施策数	実施状況		
		実施 (完了)	実施 (継続)	未実施
① 土地利用	13	1	7	5
② 施設整備	13	1	11	1
③ 自然環境の保全と都市環境形成	10	0	8	2
④ 都市景観形成	4	0	2	2
⑤ 市街地整備	3	1	2	0
⑥ 住宅整備	2	0	2	0
⑦ 都市防災	12	0	11	1
合計	57	3	43	11

① 土地利用

土地利用については、住宅地の造成や幹線道路沿いの沿道サービス機能の充実など、新たな開発は行われている一方で、既成市街地における生活基盤施設の整備や都市機能の充実、既存集落地におけるまち並み保全など、既成市街地に対する施策は未実施のものもあり、あまり進んでいません。

また、土地利用規制・誘導については、員弁地区の市街化区域近傍の市街化調整区域において、都市計画法第 34 条第 11 号の規定に基づき、宅地の規制誘導を実施しており、区域区分のある地域における土地利用規制・誘導施策は進められています。一方、区域区分のない地域における土地利用規制・誘導施策については、あまり進んでいません。

② 施設整備

道路網の整備については、市が整備する事業である橋梁の修繕、市道の改良工事における歩道のバリアフリー化などが実施され、順調に事業が進められています。

公共交通の整備については、市内の三岐鉄道北勢線 4 駅、及び三岐線 8 駅にはコミュニティバスのバス停を設置し、連携強化が図られています。

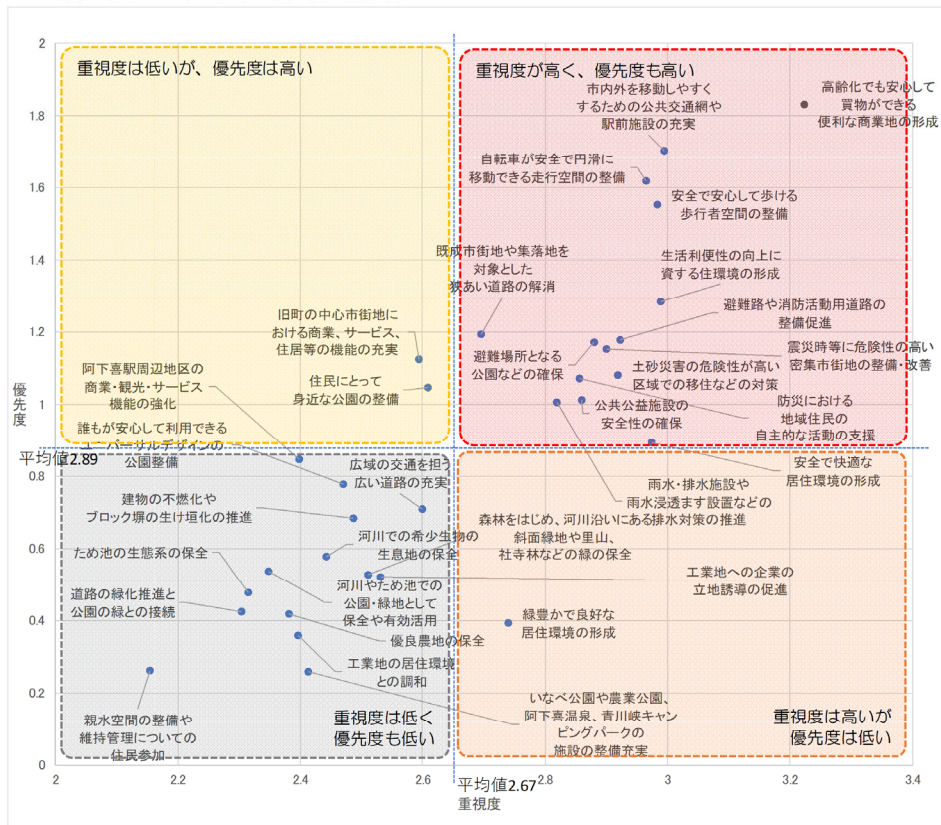
出典：いなべ市都市計画マスタープラン(P.3)／平成 31 年 3 月／いなべ市

図 2.1.17 いなべ市都市計画マスタープラン

2 市民意向

市民ニーズを把握するため平成 29 年度に市民意識調査を実施し、市のまちづくりに対する優先度と重視度を把握しました。その結果、施策に関する満足度・重視度に関する項目について、優先度、重視度がともに高いものとして、まちづくりや交通の分野で生活利便性を向上するための商業地形成や公共交通網、駅前施設充実、住環境形成、歩行者空間の整備といった取り組みがあげられました。また、安心・安全分野では避難対策や土砂災害対策、公共公益施設の安全性確保といった項目があがっています。

図 まちづくりにおける優先度と重要度



出典：いなべ市都市計画マスタープラン(P.5)／平成 31 年 3 月／いなべ市

図 2.1.18 いなべ市都市計画マスタープラン

（１）広域的特性に関する課題

① 公共交通手段の充実

本市の公共交通は、三岐鉄道の北勢線、三岐線と路線バスは三重交通、八風バス、いなべ市コミュニティバスによって構成されています。三岐鉄道の市内各駅の平均利用者は微増傾向、いなべ市コミュニティバスの利用者は横ばいで推移しており、いずれも市民の移動手段として重要な役割を担っています。しかし、市民意向調査においては、「市内外を移動しやすくするための公共交通網や駅前施設の充実」をはじめ、交通に関する内容について不満の回答割合が高くなっています。そのため、市民生活の利便性の向上に資する公共交通ネットワークの充実を図っていくことが求められています。

② 都市内・都市間の交流を促す交通基盤づくり

現在、整備中の東海環状自動車道や国道 365 号員弁バイパスの供用開始に伴い、市外との移動時間が短縮することによって、多くの人が本市を訪れる可能性が高くなっています。そのため、これらの幹線道路の整備を活かし、市内全体での移動性を向上させ、市内外の交流を支える道路ネットワークを構築していくことが求められています。

（３）市街地整備に関する課題

① 中心拠点の活性化

“まちの顔”となる旧町の中心市街地では、市民が誇りと愛着を寄せる個性的で活気に満ちた場となるように、商業、サービス、住居等の機能強化を通じて活性化を図ることが求められています。特に、阿下喜地区は古くからのまち並みが残るとともに、商店街や集客施設、医療施設が立地する本市の中心拠点として、商業・観光・サービス機能の強化を通じた活性化を図ることが求められています。

② 生活利便性の向上

市民意向調査では、商業機能や交通利便性の面で、満足度が低く、実態として娯楽、行楽等の行動や、高級衣料品、電化製品、家具などの購入は市外へ行く傾向にあります。そのため、生活関連施設を住民ニーズや利便性を考慮して地域にバランスよく配置し、生活利便性の向上を図っていくことが求められています。特に、高齢人口は今後も増加することが見込まれていることから、高齢者でも安心して買い物ができる便利な商業地の形成が求められています。

（４）都市施設の整備に関する課題

① 生活交通の安全性向上

移動手段の多くを自家用車が占めていることや、歩道等が設置されていない道路が多いことから、生活道路については、歩行者や自転車が安全で快適な通行ができるように、狭い道路の解消、歩道の確保、歩行者や自転車の安全性向上を図っていくことが求められています。

出典：いなべ市都市計画マスタープラン(P. 7, 8, 9)／平成 31 年 3 月／いなべ市
図 2.1.19 いなべ市都市計画マスタープラン

2 都市整備の方針

(1) 交通施設整備の方針

1) 基本的な考え方

市内外を結ぶ広域道路ネットワークを形成する道路について早期全線整備を働きかけます。

安全で快適な歩行者空間の形成など、子どもから高齢者・障がい者等を含めた全ての人に、安全で安心して円滑に移動できる便利な都市の形成を図ります。

循環型社会への対応や安全な都市形成など社会的な要請にこたえとともに、市民のニーズに応じた利便性の高い快適な生活を営む上で必要となる公共交通網の整備を図ります。

【区分】	【個別方針】
道路ネットワーク	①高規格幹線道路
	②幹線道路
	③生活道路
	④安心・安全な道づくり
公共交通網	⑤公共交通網の充実・整備

⑤ 公共交通網の充実・整備

- ・三岐鉄道の利便性の向上のため、鉄道関係者と協議・連携のもと、今後も運行支援や老朽化対策に関する支援を行います。
- ・鉄道利用者や市民の利便性向上のため、駐車場・駐輪場の整備・拡充など駅周辺の整備に努めます。
- ・高齢者等の交通困難者の交通手段の確保のために、鉄道等と連携したコミュニティバスの運行に今後とも努めるとともに、利便性向上やサービス改善へ向けた見直しを随時進めます。

出典：いなべ市都市計画マスタープラン(P. 21, 22)／平成 31 年 3 月／いなべ市

図 2.1.20 いなべ市都市計画マスタープラン

表 2.1.2 11 地域別構想（公共交通部分の抜粋）

地区	まちづくりの課題（抜粋）	交通施設整備の方針（抜粋）
員弁西地区 （員弁地域）	楚原駅のターミナル機能の充実など、公共交通の利便性の向上が求められています。	楚原駅では、三岐鉄道北勢線とコミュニティバスとの連携を強化し、利便性の高い公共交通網の確立に努めます。
員弁東地区 （員弁地域）	大泉駅の機能充実など、公共交通の利便性の向上が求められています。	大泉駅を中心に三岐鉄道北勢線とコミュニティバスとの連携を強化し、利便性の高い公共交通網の充実・整備に努めます。
三里地区 （大安地域）	三里駅の機能充実など公共交通の利便性の向上が求められています。	三里駅周辺に駐車場・駐輪場を整備・拡充し、駅前機能の強化に努めるとともに、コミュニティバスとの連携の強化を図ります。
笠間地区 （大安地域）	大安駅と梅戸井駅の機能充実など、公共交通の利便性の向上が求められています。	大安駅及び梅戸井駅周辺の利用者や市民の利便性向上のため、駐車場・駐輪場の整備・拡充など駅周辺の整備に努めるとともに、コミュニティバス及び民間バスとの連携の強化を図ります。
石樽地区 （大安地域）	公共交通機関はコミュニティバスのみであり、利用促進などによる継続的な運行が求められています。	バス停の改善や必要に応じたルート見直しなどにより、唯一の公共交通であるコミュニティバスの維持と利用促進を図ります
丹生川地区 （大安地域）	丹生川駅の機能充実など、公共交通の利便性の向上が求められています。	丹生川駅周辺の駐車場や駐輪場を拡充し、駅前機能の強化に努めるとともに、コミュニティバスとの連携の強化を図ります。
阿下喜地区 （北勢地域）	阿下喜駅及びいなべ総合病院周辺は鉄道・バスの起終点となっており、交通ターミナル機能の向上とともに、公共交通の維持と利用促進が求められています。	阿下喜駅周辺地区は、総合病院周辺を含めて、交通ターミナルとしての機能充実と本市の玄関口としてふさわしい魅力づくりを図ります。

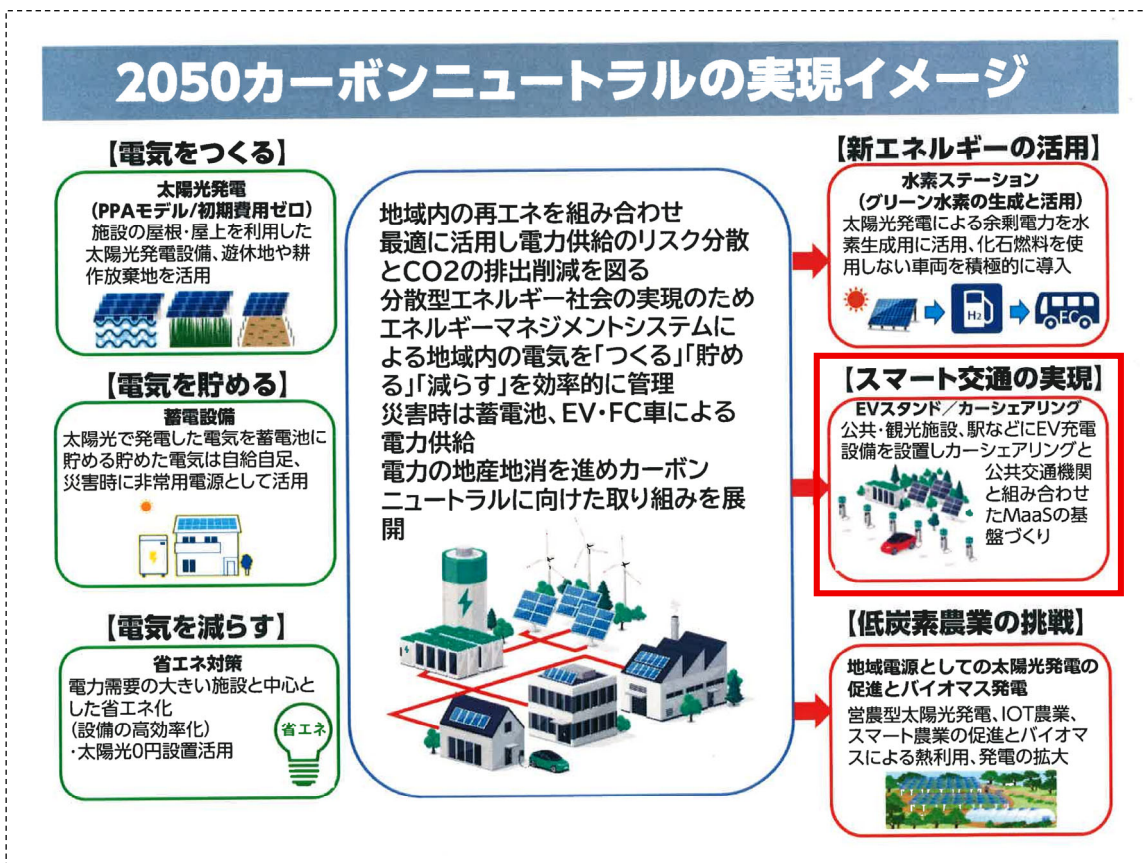
地区	まちづくりの課題（抜粋）	交通施設整備の方針（抜粋）
十社地区 （北勢地域）	公共交通機関はコミュニティバスのみであり、利用促進などによる継続的な運行が求められています。	バス停の改善や必要に応じたルート見直しなどにより、唯一の公共交通であるコミュニティバスの維持と利用促進を図ります。
山郷地区 （北勢地域）	麻生田駅の機能充実など公共交通の利便性の向上が求められています。	麻生田駅周辺において、三岐鉄道北勢線とコミュニティバスとの連携の強化を図ります。
治田地区 （北勢地域）	伊勢治田駅の機能充実など、公共交通の利便性の向上が求められています。	伊勢治田駅やコミュニティバス利用の促進を図り、駅周辺の機能充実や魅力づくりに取り組みます。
藤原地区 （藤原地域）	西藤原駅、西野尻駅、東藤原駅の利用促進を図るため、交通ターミナル機能の充実や魅力づくりが求められています。 特に西藤原駅以北についてはコミュニティバスが唯一の公共交通となるため、利用促進などによる継続的な運行が求められています。	（藤原南部） 西藤原駅・西野尻駅・東藤原駅の周辺において、コミュニティバスとの連携の強化を図ります。 （藤原北部） バス停の改善や必要に応じたルート見直しなどにより、地区北部においては唯一の公共交通であるコミュニティバスの維持と利用促進を図ります。

出典：いなべ市都市計画マスタープラン(P. 32～76)／平成 31 年 3 月／いなべ市

(5) チャレンジ・カーボンニュートラルいなべ

《公共交通に関する主な内容》

- ・ 公共・観光施設、駅などに EV 充電設備を設置し、カーシェアリングと公共交通機関を組み合わせた MaaS の基盤づくりを目指す。



出典：チャレンジ・カーボンニュートラルいなべ(P. 4)／令和4年7月／いなべ市

図 2.1.21 チャレンジ・カーボンニュートラルいなべ

(6) 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

《公共交通に関する主な内容》

- ・いなべ市と東員町、いなべ市と菰野町において地域公共交通ネットワークを充実させる。
- ・福祉バス運行事業や三岐鉄道支援事業により、地域公共交通ネットワークの維持・強化を図る。
- ・いなべ市、東員町、菰野町それぞれで地域の実情に合った事業を展開しているが、ダイヤや路線の調整、圏域内の乗り入れの可能性を検討していく必要がある。

第5章

課題解決に向けた基本方針

1 定住自立圏構想の推進

定住自立圏構想は、中心市と近隣市町村が相互に役割分担を行い、連携・協力することで、圏域全体で必要な生活機能等を確保し、地方圏に人口定住の受け皿を形成する施策です。

人口定住を図るために必要な生活機能の確保に向けて、中心市宣言を行った中心市と近隣市町村が1対1で「生活機能の強化」、「結びつきやネットワークの強化」、「圏域マネジメント能力の強化」の観点から連携する取組について、協定を定めます。

定住自立圏形成協定に基づき推進する具体的取組を記載した「定住自立圏共生ビジョン」を策定し、圏域の将来像の実現に向けた取組を進めていきます。

【生活機能の強化に係る政策分野】

a 医療、b 福祉、c 教育、d 土地利用、e 産業振興、f 環境、g 防災

【結びつきやネットワークの強化に係る政策分野】

a 地域公共交通
b デジタル・ディバイトの解消へ向けたインフラ整備
c 道路等の交通インフラの整備
d 地域の生産者・消費者等の連携による地産地消
e 圏域内外の住民との交流・移住促進
f 上記のほか、結びつきやネットワークの強化に係る取組

【圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野】

a 宣言中心市等における人材の育成（デジタル人材の育成を含む。）
b 宣言中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保（デジタル人材の確保を含む。）
c 圏域内市町村の職員等の交流
d 上記のほか、圏域マネジメント能力の強化に係る連携

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P.21)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.22 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

第6章

定住自立圏の形成に関する協定内容

いなべ市と東員町

政策分野	項目	主な施策
生活機能の強化に係る政策分野	医療	医療体制の充実
	福祉	高齢者、障がい者及び子育て支援体制の充実
	教育	学校教育における協力及び協働体制の充実
	産業振興	広域的な観光振興の推進
	環境	広域連携による持続可能な循環型社会の構築
結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	地域公共交通	<u>地域公共交通ネットワークの充実</u>
	道路等の交通インフラの整備	幹線道路、生活道路の整備
	地域内外の住民との交流・移住促進	地域交流の推進
	上記のほか、結びつきやネットワークの強化に係る取組	デジタル技術の相互利活用の促進
圏域マネジメントの強化に係る政策分野	圏域内市町の職員等の交流	人材育成の推進

(令和6年10月1日変更協定の締結)

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P.23)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.23 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

いなべ市と菰野町		
政策分野	項目	主な施策
生活機能の強化に係る政策分野	医療	医療体制の充実
	福祉	子育て支援体制の充実
	産業振興	広域的な観光振興の推進
	環境	広域連携による持続可能な循環型社会の構築
結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	地域公共交通	<u>地域公共交通ネットワークの充実</u>
	道路等の交通インフラの整備	幹線道路、生活道路の整備
	地域の生産者・消費者等の連携による地産地消	地場産品の地産地消の推進
	上記のほか、結びつきやネットワークの強化に係る取組	デジタル技術の相互利活用の促進
圏域マネジメントの強化に係る政策分野	圏域内市町の職員等の交流	人材育成の推進

(令和6年6月28日協定の締結)

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P.24)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.24 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

第7章

連携する具体的事項

1 連携する具体的事項

	項目	施策名	施策を構成する事業	
結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	地域公共交通	13 地域公共交通ネットワークの維持・強化 (バス事業)	13-1 福祉バス運行事業	いなべ
			13-2 コミュニティバス事業	東 員
			13-3 コミュニティバス、のりあいタクシー運行等事業	菰 野
		14 地域公共交通ネットワークの維持・強化 (鉄道支援事業)	14-1 三岐鉄道支援事業	いなべ
			14-2 鉄道事業費	東 員
	道路等の交通インフラの整備	15 高規格幹線道路、幹線道路及び生活道路の安全性の向上を図る道路の整備	15-1 防災・安全交付金事業	いなべ
			15-2 東海環状自動車道整備促進事業	いなべ
			15-3 (仮)東海環状自動車道開通イベント事業	いなべ
			15-4 道路橋りょう経費	東 員
			15-5 国道421号整備促進事業	東 員
			15-6 国道365号整備促進事業	東 員

2 連携する施策に対する施策指標

地域公共交通	地域公共交通ネットワークの維持・強化 (バス事業)	3	コミュニティバス及びのりあいタクシーの利用者数
	地域公共交通ネットワークの維持・強化 (鉄道支援事業)	2	三岐鉄道北勢線利用者数

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P. 26, 29)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.25 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

区分・政策分野		結びつきやネットワークの強化		地域公共交通			
連携市町		いなべ市（い）	東員町（と）		菰野町（こ）		
		○	○		○		
担当部署		交通政策課		政策課	総務課安全安心対策室		
協定の取組内容		【東員町・菰野町との協定】 それぞれが確保している交通手段の連携等を行うことで、地域公共交通の利便性向上及び利用促進を図る。					
現状と課題		（現状） - いなべ市では年末年始を除く平日のみ無料のバスを、東員町では年末年始を除く毎日有料のバスを、菰野町ではニーズに合わせて路線ごとに平日運行、土日運行を分けた有料のバス及びAIオンデマンド乗合交通であるのりあいタクシーを運行しています。 - 地域の実情に合った事業を各市町で行っています。 （課題） - ダイヤ・路線の調整等、圏域内の乗り入れ等の可能性を検討していく必要があります。					
施策名		13 地域公共交通ネットワークの維持・強化（バス事業）					
施策を構成する事業		13-1	福祉バス運行事業（い）				
		13-2	コミュニティバス事業（と）				
		13-3	コミュニティバス、のりあいタクシー運行等事業（こ）				
		13-3-1	コミュニティバス運行等業務委託				
		13-3-2	地域公共交通確保維持改善事業				
施策指標名(KPI)		コミュニティバス及びのりあいタクシーの利用者数					
指標に関する説明		利用者を増加させることは、住民の利便性・定住促進の指標となります。					
単位：人		R5実績	R7	R8	R9	R10	R11
いなべ市		76,366	76,868	76,402	75,935	75,469	75,002
東員町		76,892	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000
菰野町	コミュニティバス	50,856	51,600	52,400	53,200	54,000	54,800
	のりあいタクシー	18,303	18,700	19,100	19,500	20,000	20,500
	小計	69,159	70,300	71,500	72,700	74,000	75,300
計		222,417	224,168	224,902	225,635	226,469	227,302
事業費（千円）		R7	R8	R9	R10	R11	計
いなべ市		133,897	133,897	133,897	133,897	133,897	669,485
東員町		79,786	79,786	79,786	79,786	79,786	398,930
菰野町		120,000	117,000	117,000	117,000	117,000	588,000
SDGs 該当目標		11 住み続けられる まちづくりを 12 つるやま 豊かになろう					

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P.61)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.26 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

施策を構成する事業No	13-1	事業名	福祉バス運行事業（い）			
事業概要	・ いなべ市内間の移動における北勢ルート 4 路線、員弁ルート 2 路線、大安ルート 3 路線、藤原ルート 3 路線、市役所線 1 路線の計13路線の定時定路線型無料バスを運行します。					
年度	R7	R8	R9	R10	R11	計
事業費（千円）	133,897	133,897	133,897	133,897	133,897	669,485
その他特記事項						

施策を構成する事業No	13-2	事業名	コミュニティバス事業（と）			
事業概要	・三岐鉄道北勢線、三岐線及び路線バスを軸とした交通網を形成するため、東員町内の移動についてこれらを補完し接続する形でコミュニティバスを運行します。					
年度	R7	R8	R9	R10	R11	計
事業費（千円）	79,786	79,786	79,786	79,786	79,786	398,930
その他特記事項						

施策を構成する事業No	13-3	事業名	コミュニティバス、のりあいタクシー運行等事業 (こ)			
事業概要	・コミュニティバスは、菰野駅、けやき・菰野町役場などを重要結節点として公共施設などを結び、町内7系統を車両4台で運行しています。朝夕は通勤通学の利用が多く、日中は高齢者が保健福祉センターや基幹病院、商業施設などへの移動に利用しています。 ・のりあいタクシーは、乗り降りしやすい大きなスライドドアや低いフロア高など、利用者に配慮したユニバーサルデザインとなっています。2020年1月にはAIによる配車・予約システムを導入するとともに、スマートフォンなどからのWeb予約を開始し、同年10月から町内全域を車両3台が運行しています。町内各地に設置された乗降場所から乗降場所までを移動することができます。					
年度	R7	R8	R9	R10	R11	計
事業費（千円）	120,000	117,000	117,000	117,000	117,000	588,000
その他特記事項						

施策を構成する事業No	13-3-1	事業名	コミュニティバス運行等業務委託
事業概要	・コミュニティバスは、菰野駅、けやき・菰野町役場などを重要結節点として公共施設などを結び、町内7系統を車両4台で運行しています。朝夕は通勤通学の利用が多く、日中は高齢者が保健福祉センターや基幹病院、商業施設などへの移動に利用しています。		

施策を構成する事業No	13-3-2	事業名	地域公共交通確保維持改善事業
事業概要	・ 菰野町の公共交通は鉄道（近鉄湯の山線）、三重交通路線バス、尾高タクシー、御在所ロープウェイ、町が運行しているコミュニティバスとAIオンデマンド乗合交通（のりあいタクシー）があります。これら町内の様々な公共交通を使って町内のおでかけを便利にするために、令和2年1月に菰野町MaaS「おでかけこもの」を導入し、ルート検索、のりあいタクシー予約、主要のりばの運行情報などを単一のWebサイト上で提供するシステムを導入しています。		

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P.62)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.27 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

区分・政策分野	結びつきやネットワークの強化		地域公共交通			
連携市町	いなべ市（い）	東員町（と）		菰野町（こ）		
	○	○		×		
担当部署	交通政策課		政策課		－	
協定の取組内容	【東員町・菰野町との協定】 それぞれが確保している交通手段の連携等を行うことで、地域公共交通の利便性向上及び利用促進を図る。					
現状と課題	（現状） ・ いなべ市、東員町を走る三岐鉄道の2路線において、特に北勢線は、三岐鉄道に運行移管後も、独立採算での運行は難しく、沿線市町の補助金による支援が不可欠で、自治体の負担も大きく、肝心な収入である乗車実績は、回復傾向にあるもののコロナ禍前まで持ち直していません。 ・ 沿線市町による北勢線の支援は、令和6年度までは決定していますが、令和7年度以降の支援については北勢線事業運営協議会において新たな交通手段の検討も含めて協議を進めています。 ・ 北勢線の車両は、特殊な規格のため中古車両も予備車両も無く、延命修繕により使用していますが故障が頻繁に発生している状況です。 （課題） ・ 経営状態の黒字化は厳しく、自治体による補助金の負担も大きく、今後、現行の車両形態での存続となった場合、高額な運行費の支援と併せて、高額な車両更新が不可欠となります。					
施策名	14 地域公共交通ネットワークの維持・強化（鉄道支援事業）					
施策を構成する事業	14-1	三岐鉄道支援事業（い）				
	14-2	鉄道事業費（と）				
		14-2-1	北勢線事業運営維持費補助金			
		14-2-2	三岐線鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金			
施策指標名(KPI)	三岐鉄道北勢線利用者数					
指標に関する説明	北勢線支援を継続することにより、北勢線の安定運行の確保につなげます。					
単位：人	R5実績	R7	R8	R9	R10	R11
いなべ市（4駅）	429,972	473,003	473,003	473,003	466,945	459,668
東員町（2駅）	281,900	289,608	289,608	289,608	285,899	281,443
計	711,872	762,611	762,611	762,611	752,844	741,111
事業費（千円）	R7	R8	R9	R10	R11	計
いなべ市	147,155	147,155	147,155	147,155	147,155	735,775
東員町	147,155	147,155	147,155	147,155	147,155	735,775
SDGs 該当目標	9産業と雇用創出の促進 11持続可能な都市とコミュニティの構築 12持続可能な消費と生産 13気候変動に具体的な対策を					

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P.63)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.28 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

策定経過資料

第4次定住自立圏共生ビジョン策定に 当たっての意見

座長からの主な意見

項目	意 見
医療	・ 医師不足を解消するため、三重北医療センター（いなべ総合病院・菰野厚生病院）として、診療科を相互に分担していくという方法を進められないのか、医療機関の意見を聞く必要がある。 ・ 医師の確保については、もう少し行政として何ができるのか、医療機関と協議しながら深掘りしていく必要がある。
産業振興	・ 第4次定住自立圏では、観光の分野は、連携を深めたい重要な分野である。 ・ 市町間の回遊から宿泊までの観光誘導など、様々な形で連携ができることがあると思う。民間事業者も含めて、様々な主体が連携する機会を増やす必要がある。 ・ 令和7年度の懇談会までに、「新たな施策を構成する事業又は既存事業の拡充の提示ができるようにする」ことを成果指標（KPI）として設定することで構わないので、次回の令和7年度の懇談会の進捗状況の報告までに、方向性を見出していいただきたい。
環境	・ 第4次定住自立圏では、環境も連携を深めたい重要な分野である。 ・ いなべ市と菰野町の一般廃棄物処理施設の共同設置というものを起点とし、地球規模で環境問題が深刻化する中、地方公共団体も積極的に推進していく姿勢として大切なことである。 ・ それを踏まえて、どのようにごみの共同処理を行っていくのか検討する必要がある。
地域公共交通	・ いなべ総合病院と菰野厚生病院の往来方法の検討が必要となる。 ・ いなべの福祉バスを今後どのようにするのか、今の形態のままなのか、そうではない方向をとるのか検討する必要がある。 ・ 1市2町の境における交通不便地域をどう解消していくのか検討する必要がある。 ・ 住民の移動のしやすさ、移動困難者をどうやって解消していくかという観点から、専門の委員や企業の方々と一緒に議論していいただきたい。
交流・移住促進	・ 第4次定住自立圏では交流・移住の促進も、重要な分野である。 ・ 空き家対策は、課題にも掲げられているように「空き家物件がないわけではなくて、空き家バンクに登録される物件がない」ことが課題である。それを解決するために、宅建士や司法書士などの専門家との連携によるワンストップ窓口の開設や誘導施策の検討が必要である。 ・ 空き家を解消していくための方法を圏域の広域的な視点で検討する必要がある。また、リノベーションなどをどの方法で推進するのかなど、考えていくことも必要である。 ・ 空き家対策の成果指標（KPI）は、これまでの「空き家登録件数」や「移住定住してきた人数」とするだけでなく、以上の観点を踏まえ施策の検討を行っていただき、令和7年度の懇談会までに方向性を見出していいただきたい。
その他	・ 第4次共生ビジョンの最初の進捗管理は、令和8年度になる。したがって、1年後の令和7年度は、ビジョンの方向性の確認となるので、その時までに圏域住民の定住、暮らしやすさ、圏域の発展に繋げる手段など1市2町で継続した協議をお願いしたい。

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P.81)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.29 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

地域公共交通	
施策名	13 地域公共交通ネットワークの維持・強化（バス事業）
意見のポイント	<u>圏域連携における問題点について</u> ・ダイヤを合わせたい。 ・圏域の区分なくバスを走らせる場合、ドライバーの確保が必要。 <u>バスに乗る動機づけが必要</u> ・イベントを開催し、移動手段としてバスの使用を促す。 ・バスの乗り方教室を開催する。（免許返納の仕方などの教習も必要） ・公共交通を利用している方の意見を聞く場をつくり、反映させる。 ・ランニングコストを抑えることが大切。 ・自動運転・水素自動車化・オンデマンド方式（予約時のみ運行） ・電動車椅子を各所に配置し、自由な乗り降りを可能にする。 ・企業に支援金を募る。 ・いなべ市は、「福祉バス」という名称で、高齢者などに限定しているように感じる。 ⇒「アイバス」という名前があるが、「福祉バス」という名称が一般的に知られている。 ・いなべ総合病院・菰野厚生病院 間で公共交通機関がない。 ・桑員地区と三泗地区で区割りがあると思うが、そこが繋がればもっとよいまちになる。 ・圏域住民のニーズを聞き取り、実証実験を行い、検証をしていく中でKPIを設定していくという方法でも良いと思う。（企業でも行う方法である。） ・現状の成果指標は、各市町の利用者数のみを示しており、ネットワークの強化につながっていない。 ・路線を増やすことやダイヤ変更が難しければ、一目で乗り継ぎが分かるように各市町の路線図を一体化するとよい。（紙媒体か新たにHP作成など） ・今後は、定住自立圏というネットワークを生かして、しっかりと公共交通を創り出していく必要がある。 ・互いのネットワーク連携の協議において、どういった事業を実施していくのかを検討していく必要がある。それに伴いKPIの変更も含め検討していく必要がある。 ・パブリックコメントのご意見も踏まえて検討していく必要がある。 ・医療福祉分野からのご意見となりますが、高齢者や障がい者の方々の方々の移動手段がすごく困っている。福祉有償も人手不足で、送迎できないケースが増えてきている。この地域は、公共交通に大きな課題があって、そこが解決すればもっと住みやすく魅力のあるところになる。すぐに解決できないと思いますが、ご検討をお願いします。
まとめ（結論）	・地域の実情に合った事業を各市町で行っている。それらを維持しつつ、圏域内を往来できるよう施策を考える必要がある。利用が多い高齢者のみならず、一般の方も利用しやすいするための情報発信が必要。 ・連携方法の模索を続け、必要に応じてKPIを変更する。
実施すべき事項	・各市町の実務者による情報交換会 ・各市町の路線図を一体化など、できるところから結びつきを深める。 ・互いのネットワーク連携の協議を実施する。 ・デマンド交通等の新たな移動手段の導入検討。

出典：第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン(P.92)／令和7年2月／

いなべ市・東員町・菰野町

図 2.1.30 第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン

(7) 第4次いなべ市地域福祉計画及びいなべ市地域福祉活動計画

《公共交通に関する主な内容》

- ・移動や買い物等についての日常生活の支援が必要。
- ・高齢者や障がいのある人へ、広報による福祉バスの利用促進を図る。
- ・バス停の新設や移設による利便性の向上、市役所線の運行開始、本庁舎・主要駅・大型商業施設へのアクセス向上にむけ、運行方法の見直しやダイヤ改正を実施。

(2) 日常生活への支援

《現状・課題》

誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心していきいきとした暮らしを送るために、移動や買い物等についての日常生活の支援が必要です。

また、大きな社会問題となっている自殺対策についても、三重県自殺対策情報センターをはじめとする関係機関との連携を強化し、継続的な対策に取り組む必要があります。

《行政の主な取り組み》

NO	取り組みの内容	担当課
1	福祉バスの利用促進	交通政策課
	・高齢者や障がいのある人等に利用してもらえるよう、<u>安全な福祉バスを広報等でPR</u>していきます。 ▶参考実績：計画期間中、バス停を14か所新設、6か所移設、平成31年度 市役所新庁舎開庁に合わせ「市役所線」の運行を開始、令和2年度 本庁舎・主要な駅・大型ショッピングセンター等へアクセスしやすいよう路線全体の運行方法見直し・ダイヤ改正実施	
2	「おもいやり駐車場利用証制度」の周知・啓発	人権福祉課
	・三重県が実施する「おもいやり駐車場利用証制度」の周知に取り組むとともに、申請者が申請しやすい環境の整備を図ります。また、公共施設だけでなく、民間施設にもおもいやり駐車場の設置が広がるよう、理解の促進を図ります。 ▶参考実績：おもいやり駐車場利用証発行数（平成31年度406件、令和2年度376件） ▶関係団体：三重県 ▶庁内連携：社会福祉課、介護保険課、健康推進課、都市整備課	
3	「いなべ命の相談電話事業」による電話相談窓口の充実	人権福祉課
	・「いなべ命の相談電話事業」による電話相談窓口を実施します。特に新型コロナウイルス感染症の影響で自殺念慮者の増加が懸念されるため、相談窓口の充実及び人材育成支援の拡大に取り組めます。また、様々な媒体で相談窓口の周知を図るとともに、ゲートキーパー養成講座の受講者確保にも取り組めます。 ▶参考実績：電話相談窓口 令和2年度まで週1回実施（令和3年度から週3回実施）、ゲートキーパー養成講座（平成31年度実績なし、令和2年度4回） ▶関係団体：三重県、民生委員・児童委員、人権擁護委員、保護司等 ▶庁内連携：職員課、教育委員会、社会福祉協議会	

出典：第4次いなべ市地域福祉計画及びいなべ市地域福祉活動計画(P.61)／令和4年3月／

いなべ市・いなべ市社会福祉協議会

図 2.1.31 第4次いなべ市地域福祉計画及びいなべ市地域福祉活動計画

2.1.2 いなべ市各種計画のまとめ

表 2.1.3 いなべ市の上位・関連計画の整理		
上位・関連計画	策定年月・計画期間	公共交通に関する主な内容
第2次いなべ市総合計画 第2期基本計画	令和3年3月策定 計画期間：令和3年度～令和7年度	・市民満足度調査では、住みにくい理由として「交通事情や交通の便が良くない」「通勤、通学に不便」「買い物に不便」が多く、公共交通の利便性向上について、福祉バス等の交通手段と鉄道の連携強化などによる公共交通の充実を図り、誰もが移動しやすい環境づくり及び交通空白地への対策を進める。
第2期いなべ市総合戦略 (令和6年度改訂版)	令和2年3月策定（令和6年5月改定） 計画期間：令和2年度～令和7年度	・他市町とをつなぐ通勤・通学の主要交通手段である三岐鉄道の活性化を図り、交流人口の増加を促進。 ・三岐鉄道との連携強化を図り、駅駐車場を活用したパークアンドライドの効果により、乗客数の増加を推進。
第3次いなべ市総合計画（原案）	令和8年3月策定予定 計画期間：令和8年度～令和17年度	・公共交通における市民ニーズが継続して高く、限られた財源を効果的に活用した対策。 ・子どもから高齢者まで、全市民がより移動しやすい、デマンド交通等の新たな移動手段の導入も検討し、公共交通環境を整備。
いなべ市都市計画マスタープラン	平成31年3月策定 計画期間：平成31年度～令和21年度	・市内の三岐鉄道北勢線4駅、三岐線8駅にはコミュニティバスのバス停を設置し、連携強化。 ・市民意向調査では、「市内外を移動しやすくするための公共交通網や駅前施設の充実」等、交通に関する不満の回答割合が高く、公共交通の充実を図る。 ・高齢者等の交通困難者の交通手段の確保のために、鉄道等と連携したコミュニティバスの運行。
チャレンジ・カーボンニュートラルいなべ	令和4年7月表明 推進期間：令和32（2050）年まで	・公共・観光施設、駅などにEV充電設備を設置し、カーシェアリングと公共交通機関を組み合わせた MaaS の基盤づくりを目指す。
第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン	令和7年2月策定 計画期間：令和7年度～令和11年度	・いなべ市と東員町、いなべ市と菰野町において地域公共交通ネットワークを充実させる。 ・福祉バス運行事業や三岐鉄道支援事業により、地域公共交通ネットワークの維持・強化を図る。 ・いなべ市、東員町、菰野町それぞれで地域の実情に合った事業を展開しているが、ダイヤや路線の調整、圏域内の乗り入れの可能性を検討していく必要がある。
第4次いなべ市地域福祉計画及びいなべ市地域福祉活動計画	令和4年3月策定 計画期間：令和4年度～令和8年度	・移動や買い物等についての日常生活の支援が必要。 ・高齢者や障がいのある人へ、広報による福祉バスの利用促進を図る。 ・バス停の新設や移設による利便性の向上、市役所線の運行開始、本庁舎・主要駅・大型商業施設へのアクセス向上にむけ、運行方法の見直しやダイヤ改正を実施。

2.2 周辺市町におけるまちづくり計画や公共交通関連計画の整理

いなべ市と比較的流動の多い周辺市町（桑名市、四日市市、菰野町、東員町）におけるまちづくり計画や公共交通関連計画及び公共交通に関する最新の取組状況も合わせて整理した。（表 2.2.1）

なお、最新の取組状況等について HP 等では把握できない「今後の方向性」「実施に向けた必要費用」等を詳細に把握するため、市町へのヒアリング調査を実施する。

表 2.2.1 周辺市町における街づくり計画や公共交通関連計画の整理

市町	計画	策定年月・計画期間
桑名市	桑名市都市総合交通戦略	平成 30 年 3 月策定（平成 31 年 3 月改訂） 計画期間：平成 30 年度～令和 7 年度
	AI 活用型オンデマンドバス 「のるーと桑名」の運行	令和 7 年 2 月（本格運行開始）
四日市市	四日市市地域公共交通計画	令和 5 年 2 月策定（令和 6 年 12 月改定） 計画期間：令和 5 年 4 月～令和 17 年 3 月
	AI 活用型乗合デマンド交通 「のり愛みかん号」	令和 7 年 9 月 16 日（実証実験）
菰野町	菰野町地域公共交通計画	令和 6 年 3 月策定 計画期間：令和 6 年度～令和 10 年度
	菰野町のりあいタクシー	平成 30 年（運行開始）
東員町	東員町地域公共交通計画	令和 3 年 3 月策定（令和 5 年 8 月改訂） 計画期間：令和 3 年度～令和 7 年度
	東員町地域公共交通利便増進実施計画	令和 5 年 8 月策定 計画期間：令和 5 年度～令和 7 年度
	東員町オレンジバス	平成 17 年（運行開始） 令和 5 年 10 月ルートダイヤ改定

2.2.1 各種計画の概要

(1) 桑名市

- ・桑名市都市総合交通戦略（平成 31 年 3 月改訂）における戦略では、交通ネットワークの形成に向けて「まちづくり計画や観光振興等と連携した持続可能なバスネットワークの再編及び公共交通軸の形成」を具体的施策に掲げている。地域間交通の利便性を高め、観光客数の増加や産業の活性化に期待している。

2) 戦略プラン

(1) 戦略Ⅰ 広域交通網と地域内交通網それぞれが円滑に機能し、地域振興や地域間交流の促進に繋がる交通ネットワークの形成

1. 戦略の基本的な考え方

桑名市の交通網はバスにおいては市域における人口カバー率が 80%を超えるなど高い利便性を示しています。一方、高速道路のインターチェンジなど広域ネットワークの結節点が多数存在し、中部圏の産業においても重要な役割を担っています。

また、平成 39 年（2027 年）にはリニア中央新幹線が開通し、東京ー名古屋間を 40 分間で結ぶとされ、桑名市までは東京から概ね 1 時間程度で到達することが可能となります。このため、広域交通網はもとより、地域内交通網においてもそれぞれ円滑に機能していくため、これらが地域間交流の促進に繋がる交通ネットワークの形成を推進していく必要があります。

2. 戦略（具体的施策）

① まちづくり計画や観光振興等と連携した持続可能なバスネットワークの再編及び公共交通軸の形成

桑名市の観光資源を内外に発信するため、観光客誘致の取組との連携を深め、マスコミ等を通じた効果的な情報発信に取り組みます。

② 交通行動の変容を含む各種公共交通利用促進施策の展開

利用者及び観光ニーズに応じたサービスの改善や、リニア中央新幹線の開業にともなう観光・産業基盤の強化に取り組みます。

③ 産業立地に資する道路ネットワークの整備

工業団地周辺における幹線道路の整備や高速道路インターチェンジへのアクセス道路の整備やボトルネックとなっている橋梁の架け替え事業に取り組みます。

出典：桑名市都市総合交通戦略／平成 31 年 3 月改訂／桑名市

図 2.2.1 桑名市の都市総合交通戦略プランⅠ

- ・AI 活用型オンデマンドバスは令和 3 年度からの実証実験を踏まえて、令和 7 年 2 月 10 日から「のるーと桑名」として桑名市西部南地区で本格運行を開始。これに伴い既存の桑名市コミュニティバス「K-バス」は同地区で運行終了。
- ・実証実験は桑名市地域公共交通会議にて協議し、承認を得て実施。運賃有償や LINE 予約の導入、高齢者割引制度の実施、車内広告用モニターの設置、市域を跨いだ乗降拠点の設置等が取り組まれた。



出典：桑名市 HP AI 活用型オンデマンドバス「のるーと桑名」の運行を開始します
(令和 7 年 1 月 24 日)

図 2.2.2 「のるーと桑名」西部南地区 運行マップ

表 2.2.2 「のるーと桑名」西部南地区 運行概要

項目	内容
運行時間	平日：9:00～18:30、土曜・祝日：9:00～18:00、日曜運休
運賃	中学生以上 300 円、小学生・障がい者 100 円、未就学児 無料 ※運転経歴証明書を提示の場合、200 円
利用方法	・事前に会員登録し、乗車日 7 日前から乗車直前までに、専用アプリ・LINE・電話のいずれかで利用予約。指定された時間に乗り場にて待機し、バスが到着したら運転手に予約番号を伝えて乗車。

出典：桑名市 HP AI 活用型オンデマンドバス「のるーと桑名」の運行を開始します
／令和 7 年 1 月 24 日

(2) 四日市市

- ・四日市市地域公共交通計画（令和6年12月改定）では、目標①「公共交通利用の促進」を定めて、「将来公共交通網の明確化」や「バス路線網の拡充」、「自動運転の導入に向けた取組推進」などの施策に取り組まれている。
- ・目標③「市内の公共交通ネットワークの確保」では公共交通の徒歩圏人口カバー率を指標に「市街化調整区域の交通空白地域におけるデマンドタクシーなどの運行」に取り組まれている。

9. 計画の目標

基本方針それぞれについて、本計画における目標を定める。なお、目標の達成状況を明確化するため、目安となる指標と目標値を設定する。

目標値は、計画期間に合わせ12年後（令和16年度末）とするとともに、中間時（令和9年度末）の値も設定することで、より計画的な進行管理を図る。

(1) 計画の目標

基本方針 1	「誰もが使いやすい交通手段が整い、次々と新しい人が訪れ、新たな出会いが生まれるまち」を支える公共交通の維持・活性化 目標① <u>公共交通利用の促進</u> 各種利用促進策を展開することで、市内の公共交通全体の利用者数を維持する 目標② 中心市街地への公共交通での来訪促進 各種利用促進策の展開や四日市バスターミナルの整備を進め、中心市街地への来訪を促進する
基本方針 2	便利で安心して利用できる持続可能な地域公共交通網の構築 目標③ <u>市内の公共交通ネットワークの確保</u> 市民が便利に安心して利用できる公共交通ネットワークを確保することで、公共交通の徒歩圏人口カバー率を向上する 目標④ 運輸部門の脱炭素化の促進 環境に配慮した各種施策を展開することで、運輸部門の二酸化炭素排出量を削減する
基本方針 3	日常生活の中で地域公共交通を利用したくなるサービスの提供と雰囲気づくり 目標⑤ 地域公共交通に対する市民満足度の向上 公共交通に関するわかりやすい情報提供や、四日市バスターミナル及びコミュニティターミナルなどの交通結節点整備の推進など、公共交通サービスを充実することで、公共交通に対する満足度を向上する

出典：四日市市地域公共交通計画／令和6年12月改定／四日市市

図 2.2.3 四日市市の地域公共交通計画における計画の目標

- ・AI 活用型乗合デマンド交通「のり愛みかん号」は、JR・伊勢鉄道「河原田駅」のある河原田地区周辺で令和 6 年 11 月 15 日から実証実験を開始。河原田地区は路線バスが平成 30 年に廃止になったことで市街化区域内の約 6 割が交通空白地域となっていることから、新たな移動手段の確保に向けて事業を実施。
- ・対象地区は「定時定路線型のバスでは利用者が見込めないものの、市街化区域は人口密度が高く、乗合による移動が効率的と考えられる」ことから、乗合型のデマンド交通とされた。



出典：四日市市 HP AI 活用型乗合デマンド交通「のり愛みかん号」の令和 7 年度実証事業
を実施します／令和 7 年 8 月 18 日

図 2.2.4 「のり愛みかん号」 乗降拠点設置箇所

表 2.2.3 「のり愛みかん号」 運行概要

項目	内容																					
運行時間	平日 6 時 30 分～20 時 00 分、土曜 9 時 00 分から 16 時 00 分 ※日祝日及び年末年始は運休																					
運賃	<table><tr><th>エリア別運賃</th><th>大人</th><th>小学生</th><th>障害者 介助者</th><th>免許 返納者</th><th>乗継割引 (大人)</th><th>乗継割引 (小学生、障害者、介 助者、免許返納者)</th></tr><tr><td>エリア内移動</td><td>300円</td><td>150円</td><td>150円</td><td>150円</td><td>150円</td><td>80円</td></tr><tr><td>エリアを またぐ移動</td><td>400円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>100円</td></tr></table> ※未就学児無料 ※アプリのみ、購入から 30 日間有効となる定期券（乗り放題）を販売	エリア別運賃	大人	小学生	障害者 介助者	免許 返納者	乗継割引 (大人)	乗継割引 (小学生、障害者、介 助者、免許返納者)	エリア内移動	300円	150円	150円	150円	150円	80円	エリアを またぐ移動	400円	200円	200円	200円	200円	100円
エリア別運賃	大人	小学生	障害者 介助者	免許 返納者	乗継割引 (大人)	乗継割引 (小学生、障害者、介 助者、免許返納者)																
エリア内移動	300円	150円	150円	150円	150円	80円																
エリアを またぐ移動	400円	200円	200円	200円	200円	100円																
利用方法	・事前に利用登録し、アプリまたは電話で予約。 （乗車日の 6 日前から予約可能） ・指定された時間に乗り場にて待機し、バスが到着したら運転手に予約番号 を伝えて乗車。 ・現金払いは乗車時に支払う。（アプリのみクレジットカードに対応）																					

出典：四日市市 HP AI 活用型乗合デマンド交通「のり愛みかん号」の令和 7 年度実証事業
を実施します／令和 7 年 8 月 18 日

(3) 菰野町

- ・菰野町地域公共交通計画（令和 6 年 3 月）では地域公共交通の課題として「菰野町北部の住民はいなべ市へ通院や買い物に出かける場合が多く、菰野町内の公共交通の町外施設への乗り入れが求められる」ことを挙げており、「町外へ移動ができる地域公共交通の整備」として、いなべ市福祉バスへの乗り継ぎができるように町内にタクシー乗降場所を設置している。

5 地域公共交通の課題

現状や地域懇談会の意見を踏まえ整理した結果、地域公共交通の課題は次のとおりです。

課題1 高齢者の移動手段の確保が不十分

- 高齢者の移動ニーズは、高齢化の進行などにより多様化しています。また、地域により交通事情が異なっており、地域の実情に応じた公共交通サービスの提供が必要です。
- 免許を返納しても利用者の負担が少なく、公共交通で病院や買い物などへ行くことができる移動手段の確保が必要です。
- 高齢者の多くは、家族や知人による送迎での移動が多いため、地域が主体となって取り組む外出支援サービスなどの仕組みづくりが必要です。
- 町北部の方は、いなべ市などの町外の病院への通院や買い物などに出かける場合が多いため、地域公共交通の町外施設への乗り入れが求められています。

出典：菰野町地域公共交通計画／令和 6 年 3 月／菰野町

図 2.2.5 菰野町地域公共交通計画における地域公共交通の課題

施策		3 町外へ移動ができる地域公共交通の整備						
個別 施策	実施 年度	④ いなべ市福祉バスへの乗り継ぎの充実を図る。						
		●コミュニティバス、のりあいタクシーといなべ市福祉バスへの乗り継ぎ利用の周知を図る。 ●いなべ市福祉バスと乗り継ぎができるように、町内にのりあいタクシーの乗降場所を設置する。						
実施 年度	個別 施策	実施事項	R6	R7	R8	R9	R10	実施主体
	④	コミュニティバスとのりあいタクシーの乗り継ぎ案内チラシの配布(10月)	●	●	●	●	●	菰野町 三重交通 尾高 いなべ市(協力)
		町内にのりあいタクシーの乗降場所を設置	設置 →	→	→	→	→	菰野町 尾高 いなべ市(協力)

出典：菰野町地域公共交通計画／令和 6 年 3 月／菰野町

図 2.2.6 菰野町地域公共交通計画における公共交通施策

- ・菰野町ではAI オンデマンド型の乗合交通を運行。タクシー車両を用いて町内に設置された乗降場所間を移動するサービスを提供している。また北部エリアの乗降場所「宇賀南旧道」で、いなべ市福祉バスの大安ルート石樽線との乗り継ぎが可能となっている。

菰野町のりあいタクシー

令和7年4月版

のりあいタクシーは、タクシー型車両で町内各地に設置された乗降場所から乗降場所まで移動することができる公共交通です。乗車するためには、事前に予約が必要です。予約方法は電話予約と Web 予約があります。電話予約、Web 予約、どちらも7日前から当日まで受け付けています。皆様の予定に合わせて乗車できますので、町内の買い物や通院などのおでかけに、ぜひご利用ください。

日曜日も運行！
毎日運行中
年末年始は運行せず

のりあいタクシー利用方法

電話予約

ご利用の際には、8時から17時まで（月曜日～土曜日）に右下に記載のコールセンターに電話し、右記の項目を伝えてください。なお、予約はご利用希望日の7日前から受け付け可能です。

【注意事項】

- 9時までの利用は前日までに予約してください。
- 日曜日はオペレーターが不在のため、電話予約の受付ができません。日曜日にご利用の方は前日までに予約するか、Web 予約をご利用ください。
- 予約状況によりご希望に添えない場合があります。

Web 予約

お持ちのスマートフォンやパソコンなどからインターネットに接続し、「おでかけこもの」のページからのりあいタクシーの予約をすることができます。右のQRコードまたは検索サイトで「おでかけこもの」を検索してください。

【注意事項】

- 初めて利用する際は会員登録が必要です。
- 7日前から予約が可能です。
- 最大2回分の予約が可能です。
- 他の方と「のりあい」が発生すると、到着時刻が変更となる場合がありますので、時間に余裕をもってご予約ください。



おでかけこもの

ご乗車

乗降場所へ予約時間までにお越しください。

【注意事項】

- 予約時間までに乗降場所に来られない場合は、ご乗車になれません。
- 電話予約の方で予約の変更や中止がある場合、コールセンターまでご連絡ください。
- WEB予約の方で予約の変更や中止がある場合、スマートフォンやパソコンから操作してください。



コミュニティバスとの乗り継ぎ

朝上地区コミュニティセンター、尾高口とけやき・菰野町役場（図書館）で、コミュニティバスと乗り継ぎができます。



コミュニティバスからのりあいタクシーへ乗り継ぐ

- コミュニティバス降車時に、運転手から乗継券を受け取り、のりあいタクシー乗車時に運転手に渡してください。
- のりあいタクシーの運賃が最大200円引きになります。

のりあいタクシーからコミュニティバスへ乗り継ぐ

- のりあいタクシー降車時に、運転手から乗継券を受け取り、コミュニティバス料金支払時に運転手に渡してください。
- コミュニティバスの運賃が無料になります。

出典：菰野町 HP 菰野町のりあいタクシーをご利用ください／令和7年4月1日

図 2.2.7 菰野町のりあいタクシー チラシ

表 2.2.4 菰野町のりあいタクシー 運行概要

項目	内容																																																																																																																																																									
運行時間	毎日 8 時～17 時 (12 月 29 日～1 月 3 日は運休)																																																																																																																																																									
運賃	町内を 3 つのエリアに分け、乗車場所のエリアと降車場所のエリアで運賃を定めている。 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">北部エリア から乗車</th><th colspan="5">降車場所</th></tr><tr><th>北部 エリア</th><th>ピアゴ 菰野店</th><th>(けやき・ 菰野町役場</th><th>中部 エリア</th><th>南部 エリア</th></tr><tr><td rowspan="6">予約方法</td><td rowspan="3">電話</td><td>一般</td><td>300円</td><td>300円</td><td>600円</td><td>600円</td><td>1,000円</td></tr><tr><td>身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)</td><td>150円</td><td>150円</td><td>300円</td><td>300円</td><td>500円</td></tr><tr><td>高齢者・小学生・障がい者</td><td>200円</td><td>200円</td><td>400円</td><td>400円</td><td>700円</td></tr><tr><td rowspan="3">Web</td><td>一般</td><td>200円</td><td>200円</td><td>400円</td><td>400円</td><td>800円</td></tr><tr><td>身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)</td><td>100円</td><td>100円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>400円</td></tr><tr><td>高齢者・小学生・障がい者</td><td>100円</td><td>100円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>500円</td></tr></table> <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">中部エリア から乗車</th><th colspan="5">降車場所</th></tr><tr><th>中部 エリア</th><th>(けやき・ 菰野町役場</th><th>ピアゴ 菰野店</th><th>北部 エリア</th><th>南部 エリア</th></tr><tr><td rowspan="6">予約方法</td><td rowspan="3">電話</td><td>一般</td><td>300円</td><td>300円</td><td>300円</td><td>600円</td><td>700円</td></tr><tr><td>身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)</td><td>150円</td><td>150円</td><td>150円</td><td>300円</td><td>350円</td></tr><tr><td>高齢者・小学生・障がい者</td><td>200円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>400円</td><td>500円</td></tr><tr><td rowspan="3">Web</td><td>一般</td><td>200円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>400円</td><td>500円</td></tr><tr><td>身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)</td><td>100円</td><td>100円</td><td>100円</td><td>200円</td><td>250円</td></tr><tr><td>高齢者・小学生・障がい者</td><td>100円</td><td>100円</td><td>100円</td><td>200円</td><td>300円</td></tr></table> <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">南部エリア から乗車</th><th colspan="5">降車場所</th></tr><tr><th>南部 エリア</th><th>(けやき・ 菰野町役場</th><th>ピアゴ 菰野店</th><th>中部 エリア</th><th>北部 エリア</th></tr><tr><td rowspan="6">予約方法</td><td rowspan="3">電話</td><td>一般</td><td>400円</td><td>400円</td><td>400円</td><td>700円</td><td>1,000円</td></tr><tr><td>身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)</td><td>200円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>350円</td><td>500円</td></tr><tr><td>高齢者・小学生・障がい者</td><td>300円</td><td>300円</td><td>300円</td><td>500円</td><td>700円</td></tr><tr><td rowspan="3">Web</td><td>一般</td><td>200円</td><td>200円</td><td>200円</td><td>500円</td><td>800円</td></tr><tr><td>身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)</td><td>100円</td><td>100円</td><td>100円</td><td>250円</td><td>400円</td></tr><tr><td>高齢者・小学生・障がい者</td><td>100円</td><td>100円</td><td>100円</td><td>300円</td><td>500円</td></tr></table> ※未就学児は運賃が必要な 1 人につき 1 人無料。2 人目以上は小学生運賃が必要。 ※コミュニティバスとの乗り継ぎ割引あり。	北部エリア から乗車		降車場所					北部 エリア	ピアゴ 菰野店	(けやき・ 菰野町役場	中部 エリア	南部 エリア	予約方法	電話	一般	300円	300円	600円	600円	1,000円	身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	150円	150円	300円	300円	500円	高齢者・小学生・障がい者	200円	200円	400円	400円	700円	Web	一般	200円	200円	400円	400円	800円	身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	100円	100円	200円	200円	400円	高齢者・小学生・障がい者	100円	100円	200円	200円	500円	中部エリア から乗車		降車場所					中部 エリア	(けやき・ 菰野町役場	ピアゴ 菰野店	北部 エリア	南部 エリア	予約方法	電話	一般	300円	300円	300円	600円	700円	身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	150円	150円	150円	300円	350円	高齢者・小学生・障がい者	200円	200円	200円	400円	500円	Web	一般	200円	200円	200円	400円	500円	身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	100円	100円	100円	200円	250円	高齢者・小学生・障がい者	100円	100円	100円	200円	300円	南部エリア から乗車		降車場所					南部 エリア	(けやき・ 菰野町役場	ピアゴ 菰野店	中部 エリア	北部 エリア	予約方法	電話	一般	400円	400円	400円	700円	1,000円	身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	200円	200円	200円	350円	500円	高齢者・小学生・障がい者	300円	300円	300円	500円	700円	Web	一般	200円	200円	200円	500円	800円	身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	100円	100円	100円	250円	400円	高齢者・小学生・障がい者	100円	100円	100円	300円	500円
北部エリア から乗車				降車場所																																																																																																																																																						
		北部 エリア	ピアゴ 菰野店	(けやき・ 菰野町役場	中部 エリア	南部 エリア																																																																																																																																																				
予約方法	電話	一般	300円	300円	600円	600円	1,000円																																																																																																																																																			
		身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	150円	150円	300円	300円	500円																																																																																																																																																			
		高齢者・小学生・障がい者	200円	200円	400円	400円	700円																																																																																																																																																			
	Web	一般	200円	200円	400円	400円	800円																																																																																																																																																			
		身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	100円	100円	200円	200円	400円																																																																																																																																																			
		高齢者・小学生・障がい者	100円	100円	200円	200円	500円																																																																																																																																																			
中部エリア から乗車		降車場所																																																																																																																																																								
		中部 エリア	(けやき・ 菰野町役場	ピアゴ 菰野店	北部 エリア	南部 エリア																																																																																																																																																				
予約方法	電話	一般	300円	300円	300円	600円	700円																																																																																																																																																			
		身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	150円	150円	150円	300円	350円																																																																																																																																																			
		高齢者・小学生・障がい者	200円	200円	200円	400円	500円																																																																																																																																																			
	Web	一般	200円	200円	200円	400円	500円																																																																																																																																																			
		身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	100円	100円	100円	200円	250円																																																																																																																																																			
		高齢者・小学生・障がい者	100円	100円	100円	200円	300円																																																																																																																																																			
南部エリア から乗車		降車場所																																																																																																																																																								
		南部 エリア	(けやき・ 菰野町役場	ピアゴ 菰野店	中部 エリア	北部 エリア																																																																																																																																																				
予約方法	電話	一般	400円	400円	400円	700円	1,000円																																																																																																																																																			
		身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	200円	200円	200円	350円	500円																																																																																																																																																			
		高齢者・小学生・障がい者	300円	300円	300円	500円	700円																																																																																																																																																			
	Web	一般	200円	200円	200円	500円	800円																																																																																																																																																			
		身障手帳第1種又は療育手帳Aの方 と介護者が同乗(それぞれ)	100円	100円	100円	250円	400円																																																																																																																																																			
		高齢者・小学生・障がい者	100円	100円	100円	300円	500円																																																																																																																																																			
利用方法	・ 電話か Web (要ユーザー登録) にて乗車予約 (乗車の 7 日前から予約可能) ・ 降車見込時刻が 17 時を過ぎる場合は、予約不可 ・ 予約時間までに乗降場所で待機し乗車 ・ 運賃は降車時に現金で支払う。(Web 予約に限り、d 払いも可能)																																																																																																																																																									
いなべ市福祉バスとの乗り継ぎ	◎いなべ市福祉バスとの乗り継ぎ 北部エリアの乗降場所「宇賀南旧道」では、いなべ市福祉バス「太安ルート石橋線」と乗り継ぎができます。いなべ市へのおでかけにご利用ください。いなべ市福祉バスは、いなべ市民でない方もご利用できます。 運行ルートや時刻など、詳細はいなべ市のホームページでご確認ください。																																																																																																																																																									

出典：菰野町 HP 菰野町のりあいタクシーをご利用ください／令和 7 年 4 月 1 日

大安ルート石樽線『宇賀南旧道』バス停にて、菰野町『のりあいタクシー』との乗り継ぎができます。



令和2年10月1日（木曜日）より、菰野町『のりあいタクシー』乗降場所の一つとして、大安ルート石樽線のバス停『宇賀南旧道』がご利用できます。

石樽線から乗り継ぐことで菰野町へのお出かけが便利になります。

（※『のりあいタクシー』は、事前予約が必要で有料にてご利用いただけます。）

ご利用方法など詳しくは、菰野町ホームページをご確認下さい。

[菰野町ホームページ（外部リンク）](#) □

出典：いなべ市 HP いなべ市福祉バス

図 2.2.8 菰野町のりあいタクシーといなべ市福祉バスの乗り継ぎ

(4) 東員町

- ・東員町地域公共交通計画（令和３年３月）では、課題の一つに公共交通網の連携強化を掲げて、「いなべ市、桑名市との行政界など交通空白地となりやすい場所に対して移動手段の確保が必要」としている。
- ・いなべ市とは、三岐鉄道北勢線・三岐線、三重交通桑名阿下喜線で東西方向に対応し、隣接市町への接続を確保している。
- ・鉄道、路線バスと接続し主に南北方向への移動を担うオレンジバスが運行している。

課題２ 公共交通網の連携強化

- ・市民の通勤、通学や通院は近隣市への移動が多いことから、広域移動に配慮し、鉄道、路線バス、オレンジバス相互の連携強化など、利用しやすい環境を整備することが必要です。
- ・各々の路線については、その役割を踏まえつつ、日常生活における利便性を向上させることが必要です。
- ・いなべ市、桑名市との行政界など交通空白地となりやすい場所に対して移動手段の確保が必要です。

出典：東員町地域公共交通計画／令和３年３月／東員町

図 2.2.9 東員町地域公共交通計画における公共交通の課題

2-2 公共交通ネットワークの形成方向

①民間、町、地域住民が役割分担、連携してネットワークを形成

民間及び町は町内外への幹線路線を運行し、これらで対応できない移動については、地域住民などが主体となった取り組みを推進します。

②東西方向は民間路線、南北方向はオレンジバスで機能分担

隣接する桑名市、いなべ市、四日市市への広域移動となる東西方向は、鉄道、路線バスによる民間事業者が対応し、これらに接続する端末移動及び町内移動となる南北方向は、オレンジバスが担うこととし、機能分担します。

③新たな運行形態の取り組みを推進

実証運行を行ったグリーンスローモビリティなどの新たな運行形態の実用など、新たな運行形態の取り組みを推進します。

■公共交通ネットワークにおける各公共交通の位置づけや役割

事業主体	路線名・対象地区など	主な利用者	役割	確保・維持
民間				
三岐鉄道	①北勢線 ②三岐線	通勤・通学・買物・通院利用者	桑名市、いなべ市、四日市市などの隣接市町や、都市部への広域移動を担う	沿線市町と協力し、持続的な運行を目指す
三重交通バス	③桑名ネオポリス線			交通運行事業者と連携した取組により一定以上の需要を確保
	④名古屋桑名高速線			地域公共交通確保維持事業（幹線補助）を活用し、持続的な運行を目指す
	⑤米桑名高速線			
	⑥桑名阿下喜線			

出典：東員町地域公共交通計画／令和３年３月／東員町

図 2.2.10 東員町地域公共交通計画における公共交通ネットワークの形成方向

- ・東員町地域公共交通利便増進実施計画に基づき、鉄道駅や路線バスとの乗継ぎの利便性向上を図りつつ交通空白地への対応を目的地とし、令和5年10月にオレンジバスのルートダイヤを改訂した。
- ・また、「東員町おでかけ元気パス」による割引の導入（令和3年4月）や、スマートフォンアプリとの連携でバスの位置情報検索に対応し、オレンジバスの利用促進を図っている。

東員町 オレンジバス 時刻表

令和5年10月に
ルートダイヤを
改定しました。

R5年10月
改定版

料金は**200円**です。

(中学生以上)

100

100

小学生 100円
未就学児 無料

1回の乗車でどこに行っても200円です。
お得な定期券や回数券などもあります。

南北線と東部線の
2種類の路線があります。

南北線は2台のバス、東部線は1台のバスで走っています。
オレンジバスは全部で3台です。

朝夕便と昼便があります。

朝夕便	昼便	朝夕便
6～8時頃	8～17時頃	17～20時頃

南北線、東部線ともに、時間で朝と夕方の朝夕便と昼の昼便に切り変わります。
朝夕便の時は「南北急行線」「東部急行線」と呼んでいます。

年末年始だけお休みです。

361日

12月31日～1月3日だけ運休しています。それ以外は毎日同じルート、ダイヤで走っています。

出典：東員町 HP オレンジバスのご案内／令和7年4月22日
図 2.2.11 東員町オレンジバスの概要

**東員町おでかけ元気パス
のご案内**



元気

高齢者の皆さんが元気でおでかけし、
健康に活動できる東員町を目指して
「おでかけ元気パス」を配布します！

対象者

75歳以上の方
65歳以上75歳未満の方で運転免許証を返納した方

まずはオレンジバスから



令和3年4月1日からオレンジバス乗車時にパスを提示すると
運賃200円のところ100円で利用できます！

今後も様々な特典を用意していきます！

裏面もご覧ください



OMIGOTOIN
健康活躍のまち 東員町

出典：東員町 HP 東員町おでかけ元気パスのご案内／令和6年3月29日
図 2.2.12 東員町おでかけ元気パス チラシ

スマートフォンバスアプリ「MOKUIK (もくいく)」「PINA (ピナ)」のご案内

「もくいく」と「PINA」の2つのアプリを使ってバス停検索やバス現在地確認などができます。また、Googleマップでもルート検索が可能になりました。

もくいくは下記のサイトからもご利用いただけます（アプリのダウンロード不要）

 [MOKUIK \(もくいく\) サイト](#)

もくいく・PINA（アプリのダウンロード）



[iPhone \(iOSデバイス向け\)](#)
[Android \(Android搭載端末\)](#)



[iPhone \(iOSデバイス向け\)](#)
[Android \(Android搭載端末\)](#)

出典：東員町 HP オレンジバスのご案内／令和7年4月22日
図 2.2.13 東員町オレンジバス 位置情報検索

2.2.2 周辺市町各種計画のまとめ

表 2.2.5 周辺市町における街づくり計画や公共交通関連計画の整理

市町	計画	策定年月・計画期間	主な内容（取組）
桑名市	桑名市都市 総合交通戦略	平成 30 年 3 月策定 （平成 31 年 3 月改訂） 計画期間： 平成 30 年度～令和 7 年度	■交通ネットワークの形成 ・まちづくり計画や観光振興等と連携した持続可能なバスネットワークの再編、および公共交通軸の形成 ■AI 活用型オンデマンドバス「のるーと桑名」の運行
四日市市	四日市市 地域公共交通計画	令和 5 年 2 月策定 （令和 6 年 12 月改定） 計画期間： 令和 5 年 4 月～令和 17 年 3 月	■公共交通利用の促進 ・将来公共交通網の明確化やバス路線網の拡充等 ・自動運転の導入に向けた取組推進 ■市内の公共交通ネットワークの確保 ・市街化調整区域の交通空白地域におけるデマンドタクシーなどの運行
菰野町	菰野町 地域公共交通計画	令和 6 年 3 月策定 計画期間： 令和 6 年度～令和 10 年度	■町外へ移動ができる地域公共交通の整備 ・三重交通名古屋桜台高速線の利用方法の周知、運行改善 ・コミュニティバスの近鉄桜駅への乗り入れ実施 ・いなべ市福祉バスへの乗り継ぎの充実化
東員町	東員町 地域公共交通計画	令和 3 年 3 月策定 （令和 5 年 8 月改訂） 計画期間： 令和 3 年度～令和 7 年度	■公共交通ネットワークの連携強化 ・いなべ市、桑名市との行政界など交通空白地となりやすい場所に対して移動手段の確保が必要 ・南北方向をオレンジバスの運行で機能分担し「東員町おでかけ元気バス」割引等の導入によりオレンジバスの利用促進を図る

2.3 公共交通に関する社会情勢の整理

近年、『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト」や「自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト」(RoAD to the L4プロジェクト)等が展開され、公共交通に関する社会情勢が大きく変化してきている。

そのため、今後のいなべ市の公共交通に関する取り組みに活用可能な制度等を把握するため、近年の公共交通に関する社会情勢を整理した。

表 2.3.1 公共交通に関する社会情勢の整理

国計画や制度、補助事業	対象年度
「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト 「交通空白」解消緊急対策事業 【国土交通省】	令和7年度 令和8年度公募 (令和8年2月13日～ 3月6日)
「自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト」(RoAD to the L4プロジェクト) 【経済産業省・国土交通省】	令和3年度～
地域公共交通確保維持改善事業【国土交通省】	年度ごと
地域公共交通利便増進事業【国土交通省・自治体】	年度ごと(実施計画策定時)
デジタル田園都市国家構想交付金【内閣府】	年度ごと
地域公共交通活性化・再生法【国土交通省】	—
地域旅客運送サービス継続事業【国土交通省・自治体】	実施計画に基づく申請

※【】内は所管、実施主体

■ 地域交通法の主な改正

地域交通法の主な改正



平成
19年
制定

＜地域交通の活性化・再生を通じ魅力ある地方創出に向け、**地方のニーズに合った新たな旅客運送サービスの導入円滑化等を図る制度の創設**＞
【協議会・計画作成制度の創設】

- ・市町村が主体となり幅広い関係者の参加による協議会（法定協議会）を設置する仕組みの整備。
- ・「地域公共交通総合連携計画」（マスタープラン）の作成を通じて、地域公共交通の維持・確保や利便性向上に取り組むことを促進する仕組みを整備。

【特定事業の仕組みの整備】

- ・地域公共交通特定事業の実施計画を国が認定し、法律・予算の特例措置を適用することで、地域の取組を後押しする制度を整備。

平成
26年
改正

＜まちづくりと連携した地域交通の確保に向け、**自治体为先頭に立ち、関係者の合意の下、地域交通を作り上げられる制度の創設**＞

【法定計画の拡充】

- ・地域の交通圏の広がりを踏まえ、広域的な地域公共交通網の形成を進めるため、都道府県を計画作成主体に追加。

【特定事業の拡充】

- ・「地域公共交通再編実施計画（現：地域公共交通利便増進実施計画）」と整合性のとれた地域交通を実現するため、バス路線の再編等を実施する「地域公共交通再編事業」を創設し、同事業を実施する区域内のバス事業者等に対し、「地域公共交通再編実施計画」を維持する観点から事業許可の審査・命令を行う制度を創設。

令和
2年
改正

＜持続可能なサービス提供の確保に資する取組の推進に向け、**地域自ら地域交通をデザインし、移動ニーズに応えられる制度の創設**＞

【法定計画の拡充】

- ・地域の輸送資源の総動員による地域公共交通の維持・確保を図るため、法定計画を「地域公共交通計画」と改め拡充。
- ・全ての地方公共団体に対して、地域公共交通計画の作成を努力義務化。

【特定事業の拡充】

- ・公募を通じた廃止予定路線の維持を図る「地域旅客運送サービス継続事業」を創設。
- ・地域公共交通再編事業を拡充し、「地域公共交通利便増進事業」を創設。

令和
5年
改正

＜地域公共交通のリ・デザイン（再構築）に向け、**自治体・公共交通事業者・地域の多様な主体等の連携・協働を促進する制度の創設**＞

【目的規定の追加】

- ・目的規定に「地域関係者」の「連携と協働」を追加し、国の努力義務として地域の関係者の連携と協働を促進を追加。

【ローカル鉄道再構築に関する仕組みの創設】

- ・ローカル鉄道の再構築に関する仕組みとして、国土交通大臣が組織する「再構築協議会」を創設。

【特定事業の拡充】

- ・「地域公共交通利便増進事業」において、エリア一括協定運行事業を創設。
- ・「道路運送高度化事業」において、交通DX・GXを推進する事業を創設。

11

出典：国土交通省 令和7年度第4回（第27回）交通政策審議会交通体系分科会地域公共交通部会（令和7年12月16日）より
図 2.3.1 公共交通計画に関する国の動向の変遷

2.3.1 まとめ

表 2.3.2 公共交通に関する社会情勢の整理

国計画や制度、補助事業	公共交通に関する主な内容
「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト 「交通空白」解消緊急対策事業 【国土交通省】	・交通空白がある地域に対し、公共ライドシェア・日本版ライドシェア、AI オンデマンド乗合タクシー等の導入を支援する事業
「自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト」(RoAD to the L4プロジェクト) 【経済産業省・国土交通省】	・経済産業省・国土交通省の委託事業として、持続可能なモビリティ社会を目指す ・自動運転レベル4等の先進モビリティサービス実現・普及による、環境負荷の低減、移動課題の解決や、経済的価値の向上に貢献することを期待。
地域公共交通確保維持改善事業 【国土交通省】	・地域における生活交通の確保・維持および利便性向上を目的とした補助制度 ・地域公共交通計画に基づき、運行費補助や車両導入支援、デマンド型交通の導入等を支援する事業
地域公共交通利便増進事業 【国土交通省・自治体】	・地域公共交通計画に基づき、バス路線の再編、交通結節点の整備、共同経営等、地域公共交通ネットワークの再構築および高度化を図る取組を支援する事業制度
デジタル田園都市国家構想交付金 【内閣府】	・デジタル技術の活用により地域課題の解決および地方創生の推進を図ることを目的とした交付金制度 ・自治体が策定する事業計画に基づき、デジタル実装（例：MaaS、AI デマンド交通等）を支援し、地域経済の活性化や住民サービス高度化を促進
地域公共交通活性化再生法 【国土交通省】	・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 ・地域における一般乗合旅客自動車運送事業及び銀行業に係る基盤的なサービスの提供の維持を図るための私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の特例に関する法律 ・交通政策基本法 ・都市の低炭素化の促進に関する法律
地域旅客運送サービス継続事業 【国土交通省・自治体】	・サービス提供が困難となるおそれのある公共交通サービス（バス等）について、地域旅客運送サービス継続実施計画を策定し、サービスの継続を図る事業

※ 【】内は所管、実施主体

■「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト 「交通空白」解消緊急対策事業 事業概要

「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト（令和7年度）

「交通空白」解消緊急対策事業

【担当部署】

・総合政策局（地域交通課）
・物流・自動車局（旅客課）

何らかの対応が必要な「交通空白」を抱える地域において、「交通空白」の解消に向けたサービスを実施するための仕組みの構築を支援します！

補助対象事業者

公共ライドシェア・日本版ライドシェア等、新たに導入する交通サービスの運行主体（運行委託する場合を含む）となる
地方自治体、交通事業者、NPO法人、観光協会、商工会、社会福祉協議会等又はそれらを含んだ協議会 ※

補助対象経費

- ① 事業実施のための基礎データ収集・分析、協議会・説明会等開催に要する費用
（悉皆ヒアリング調査・利用予測シミュレーション、有識者謝金・会場使用料等）
- ② サービス提供のために必要となる車両の導入、配車アプリ・運行管理等のシステム開発・導入、運転者募集等に
要する費用（車両の購入・リースによる取得、仕切板、ドライブレコーダー等の設置、運転者を募集するための広告費用等）
- ③ 実証事業に要する費用（運行経費、実証事業後の利用データ分析、路線・区域・料金設定等の検討等）



【事業イメージ例】 以下のような検討段階から地域の合意形成までの取組みについて、ワンストップの支援を想定

- 公共ライドシェア等の導入にあたり、実証運行する地域・時間帯の特定に向けた調査、利用予測シミュレーション 等
- 実証運行の実施体制構築・合意形成に向けた地域内調整
- 実証運行に係る車両・配車アプリ等の導入、車両改装・ラッピング、運転者募集 等
- 実証運行経費・実証運行後の利用データの分析・検証 等
- 本格運行に向けた住民説明会



▲公共ライドシェアの立ち上げ（イメージ）

補助④

500万円まで定額、500万円を超える部分は2/3（上限 1 億円）

- ※ 車両購入に係る費用については定額補助の対象外（車両購入は、対象事業者自身が有する車両がサービス提供のために活用することができない場合に限り）
- ※ 都道府県が主導するなど複数市町村が共同してサービスを提供することを予定している場合、補助対象経費のうち①については定額の引き上げ（上限2,000万円）
- ※ 一度本補助を受けた同一自治体内において同一類型の別の事業（別地域での実施）への補助を受ける場合、2 件目以降の補助については 1 / 2

問合せ先

令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト 事務局

メールアドレス： contact@kotsu-kuhaku.jp

コールセンター： 0570-000984

公募期間

令和 7 年 3 月 10 日（月）～ 4 月 7 日（月）

【採択時期目安：令和 7 年 4 月中（予定）（先着順）】

※ 既存路線の廃止・減便等を受けた代替交通の導入であって、かつ
緊急的な取組の必要性が高いものに限り、先んじて採択を行う場合があります。

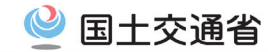
※応募にあたっては、自治体が「交通空白」と認める地域で実施することが要件となります。

※自治体については、「交通空白」解消・官民連携プラットフォームに加入していることが要件となります。

出典：R7 年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト公式サイトより
図 2.3.2 「交通空白」解消緊急対策事業の概要

■ 公共ライドシェアと日本版ライドシェア

「公共ライドシェア」と「日本版ライドシェア」について



	公共ライドシェア (自家用有償旅客運送) 	日本版ライドシェア (自家用車活用事業) 
制度創設	平成18年10月～ ※令和5年12月～ 制度の大幅な改善	令和6年3月～
目的	交通空白地等における移動手段の確保	バスやタクシーの輸送力供給の補完
実施主体 (運行管理 車両整備管理 運送責任)	市町村やNPO法人など (運行管理・車両整備管理等をタクシー事業者へ委託可能)	タクシー事業者
ドライバー・使用車両	第1種運転免許の保有・自家用車 (所定の研修を受講)	第1種運転免許の保有・自家用車 (所定の研修を受講)
導入実績	645地域、788主体、5,571台 ※令和7年3月31日時点 (交通空白型)	137地域、991事業者、8,751台 ※令和7年6月8日時点
利用者ニーズに応じた運用改善	令和5年12月以降、抜本的な運用改善を実施 ・地域公共交通会議での議論の迅速化 (首長の判断を重視) ・運賃水準の適正化 (タクシーの5割→8割) 等	制度創設以降、ニーズを踏まえた運用改善を不断に実施 ・雨天・酷暑、イベント時等需要急増時における供給の拡大 ・配車アプリの普及していない地域での電話受付・現金決済での適用 等

17

出典：国土交通省 令和7年度第1回（第24回）交通政策審議会交通体系分科会地域公共交通部会（令和7年6月27日）より

図 2.3.3 公共ライドシェアと日本版ライドシェア

■ RoAD to the L4 プロジェクトの概要

はじめに_手引き発行に係る国家プロジェクト

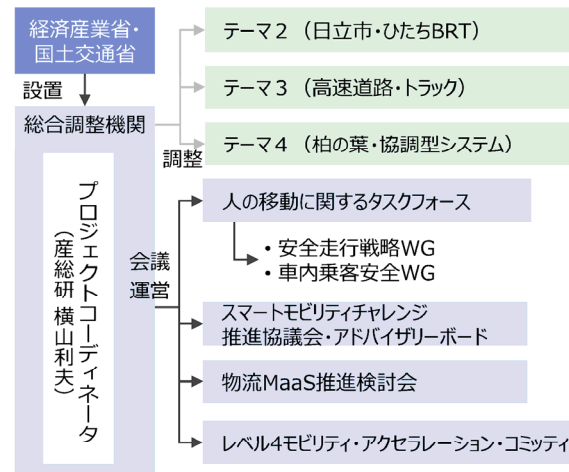
RoAD to the L4プロジェクトの概要

- RoAD to the L4プロジェクトは、経済産業省・国土交通省の委託事業として、CASE、カーボンニュートラルといった自動車産業を取り巻く大きな動きを踏まえて、持続可能なモビリティ社会を目指すものです。
- 自動運転レベル4等の先進モビリティサービスを実現・普及することによって、環境負荷の低減、移動課題の解決や、我が国の経済的価値の向上に貢献することが期待されています。

名称 「自動運転レベル4等先進モビリティサービス研究開発・社会実装プロジェクト」
Project on **R**esearch, **D**evelopment, **D**emonstration and **D**eployment (RDD&D) of **A**utomated **D**riving toward the **L**evel **4** and its Enhanced Mobility Services.

- 目標・KPI**
- 無人自動運転移動サービスの実現及び普及
 - 1. 2022年度目途に、限定エリア・車両での遠隔監視のみ（レベル4）の自動移動運転サービスを実現
 - 2. 公道交差を含む専用道区間等における乗務員乗車型や遠隔監視型のレベル4自動運転移動サービスを実現
 - 3. 2026年度以降に都市間の高速道路でレベル4自動運転トラックを実現
 - 4. 2025年頃までに、協調型システムにより、混在交通下において、レベル4自動運転移動サービスを実現
 - 5. 先導事例を元に全国の事業者の実用化を支援し、国の目標である2025年50箇所程度を実現
 - 人材の確保・育成、社会受容性の醸成、DXやAIを活用した新しいモビリティサービス(MaaS)の普及

実施体制



8

出典：自動運転移動サービス社会実装・事業化の手引き 第2版（2025年7月）／国土交通省・経済産業省・警察庁

図 2.3.4 「交通空白」解消緊急対策事業の概要

第3章 いなべ市の地域概況の整理

本市の地理的概況や沿革、人口動態（総人口、世帯数、地区別、将来人口）及び高齢者人口の集積、分布、交通網、主要施設や集客施設、生活関連施設の立地状況、将来見通し、主要集客施設の立地状況、産業動向、通勤通学流動、人の動き等地域概況等について、統計的データを活用して整理した。なお、整理にあたっては、地区ごとの特徴が把握できるよう留意した。

3.1 統計的データの整理による地域概要の整理

いなべ市の土地利用等の地理的概要や、市町村合併等の沿革、人口動態（総人口、世帯数、地区別、将来人口、人口分布（250mメッシュ等））及び高齢者人口の集積・分布、交通網（道路、バス路線、鉄道駅等）、主要施設（役場等）や集客施設（観光地等）、生活関連施設（商業施設、医療施設等）の立地状況や将来見通し、産業動向、通勤通学流動、人流の状況等の地域概要等について国勢調査やパーソントリップ調査等の統計的データなどを活用して整理した。

なお、これらのデータはGISソフトを活用し、重ね合わせすることで、公共交通の空白地域の有無や空白地域における総人口、高齢者数、主な人流を分析した。また、地区ごとの特徴を把握するため「人口当たりの利用率」等の指標を算出した。

3.1.1 いなべ市の地理的概要

- ・ 西側に鈴鹿山脈、北側に養老山地が存在し、市中央には員弁川が流れるなど田園地帯が広がる地域である。
- ・ 北部に岐阜県、西部に滋賀県が接しており、東部と南部に菰野町、四日市市、東員町、桑名市が接する位置関係である。

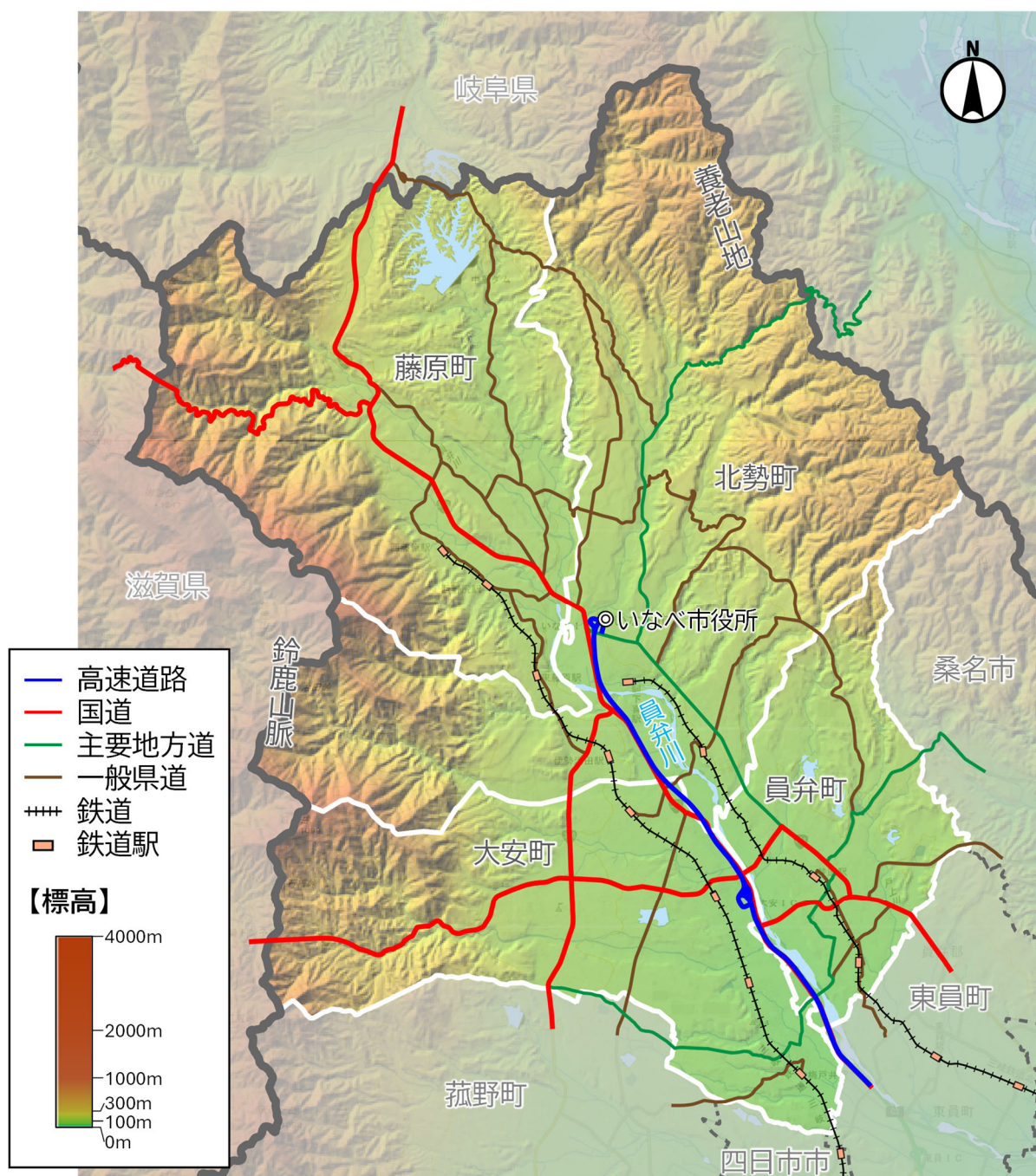


図 3.1.1 いなべ市の地勢

3.1.2 本業務における背景

- ・いなべ市は、平成 10 年に員弁郡 5 町（北勢町・員弁町・大安町・東員町・藤原町）が合併委員会を設立。
- ・協議と住民参加を経て平成 15 年 12 月に合併して誕生した。
- ・合併当時の課題を解決すべく、平成 17 年 3 月に「いなべ市バス基本構想」が策定されたが、20 年が経過した現在において、公共交通をとりまく環境が大きく変化しており、これらに対応するため、公共交通の再編が必要とされている。

表 3.1.1 いなべ市の誕生からの公共交通に関する状況

時期	市のできごと等	公共交通に関する状況
平成 15 年 12 月	北勢町・員弁町・大安町・藤原町の 4 町が合併していなべ市が誕生	【合併当時の課題】 ①地域住民の強い要望により存続が決定された北勢線が存在するが、存続決定後も利用者数は伸び悩み、活性化につながる施策として、フィーダーとなるバス交通網の整備が求められていた。 ②合併直後は、地域が限定された無料の福祉バス、あるいは自主運行バスなどが旧来のまま運行されていたため、新市全体としてバス交通を見直す必要があった。 ③合併新市としてコミュニティの一体感を醸成するためには、旧町ごとに散在している行政施設等を有機的につなぐことが求められていた。
平成 17 年 3 月	「いなべ市バス基本構想」の策定	○合併当時の課題に対応するため、いなべ市全域を対象とした住民アンケート調査の実施・分析結果、検討会での討議結果を踏まえ策定。 ○主に対象とする移動目的を「福祉・医療に関わるアクセス」「買物へのアクセス」「通学（通勤）での利用」とし、バスの運行に関して検討・試行・実践等を実施。
現在 (令和 7 年)	「いなべ市バス基本構想」の策定から 20 年が経過	○公共交通を取り巻く社会情勢が大きく変化 ・住民の移動ニーズの変化・多様化 ・少子高齢化の更なる進行 ・新たな技術の開発・普及 ・公共交通に関する制度の変化 等 →これらに対応するため、公共交通の再編が必要

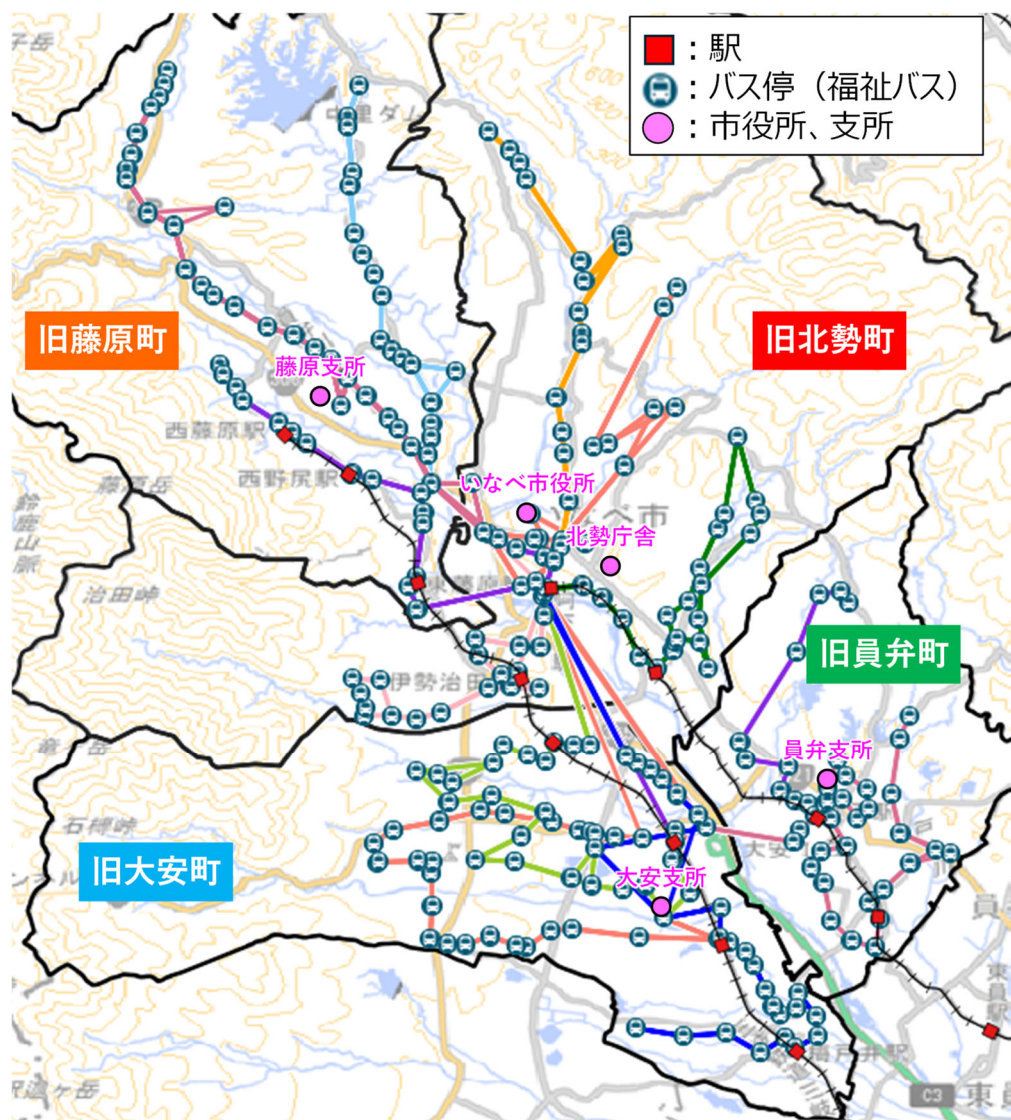


図 3.1.2 いなべ市の地区境（旧 4 町）と駅・バス停箇所

表 3.1.2 いなべ市の沿革（参考）

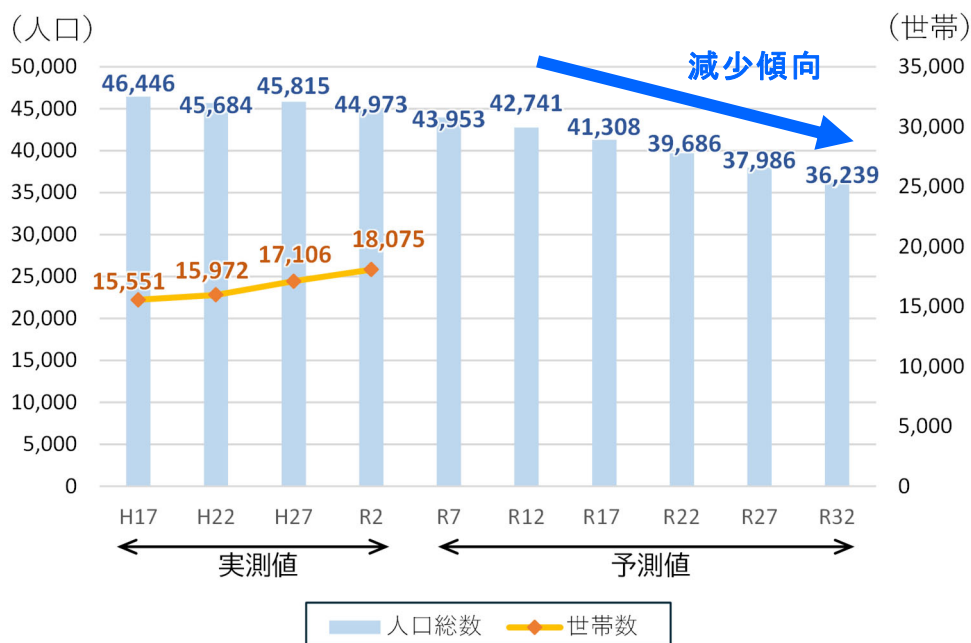
背景	・北勢町・員弁町・大安町・藤原町の4町で構成される員弁地区は、人口約45,000人（令和7年9月現在）、面積約220 km²。 ・これまで各町が独自に運営してきたが、財政や行政効率の観点から合併が検討。
合併の検討	【平成10年】 「合併検討委員会」発足（北勢町・員弁町・大安町・東員町・藤原町）。 【平成13年】 4町で「任意合併協議会」を設置。 住民懇談会や県からの支援指定を受ける
法定合併協議会	【平成14年4月1日】 ・4町による「法定合併協議会」設置。 議員数、税制、条例、職員・消防団の扱いなど24項目の協定事項を協議し、住民アンケートや公聴会を実施。 ・住民アンケート（平成14年5月、1万人対象）：回収率51.3%。
主な協定内容	・合併方式：新設合併（対等合併）。 ・新市名：いなべ市。 ・合併期日：平成15年12月1日。 ・議員定数：24名、既存議員は2年間在任。 ・行政組織：当面は4町役場を活用。 ・使用料・補助金・福祉・教育・上下水道などは段階的に調整。
住民意見と説明	【平成14年6月】 ・公聴会（平成14年6月）：農業・林業振興、道路や交通整備、文化・教育・福祉施設への要望が多く出された。 ・住民説明会（各町で数十回実施）：合併の必要性、税や料金の影響、庁舎の位置、地域格差、交通・学校の存続などが主な関心事項。
成立	【平成15年1月】 合併協定書に調印、各町議会で議決。 【平成15年3月】 三重県知事・総務大臣により合併が正式決定。 【平成15年12月1日】 4町が合併し、いなべ市が誕生。

出典：いなべ市 HP「いなべ市 合併の経緯. PDF」より

3.1.3 人口動態

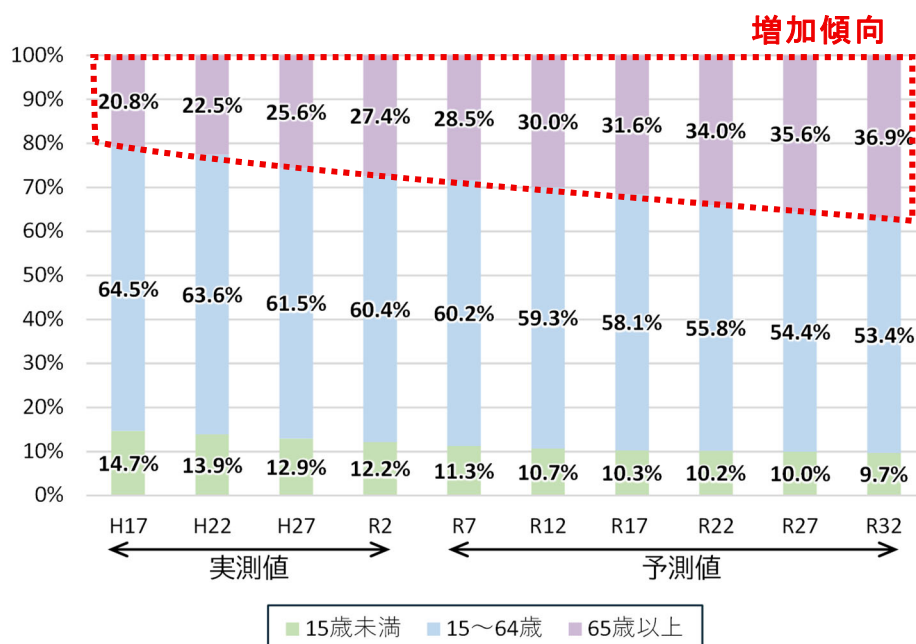
(1) 総人口・将来人口の推移

- いなべ市の将来推計人口は、減少傾向にあるが、65 歳以上の割合は増加傾向にある。



出典：H17～R2 国勢調査、日本の地域別将来推計人口 令和 5(2023) 年推計

図 3.1.3 いなべ市の人口・世帯数の推移

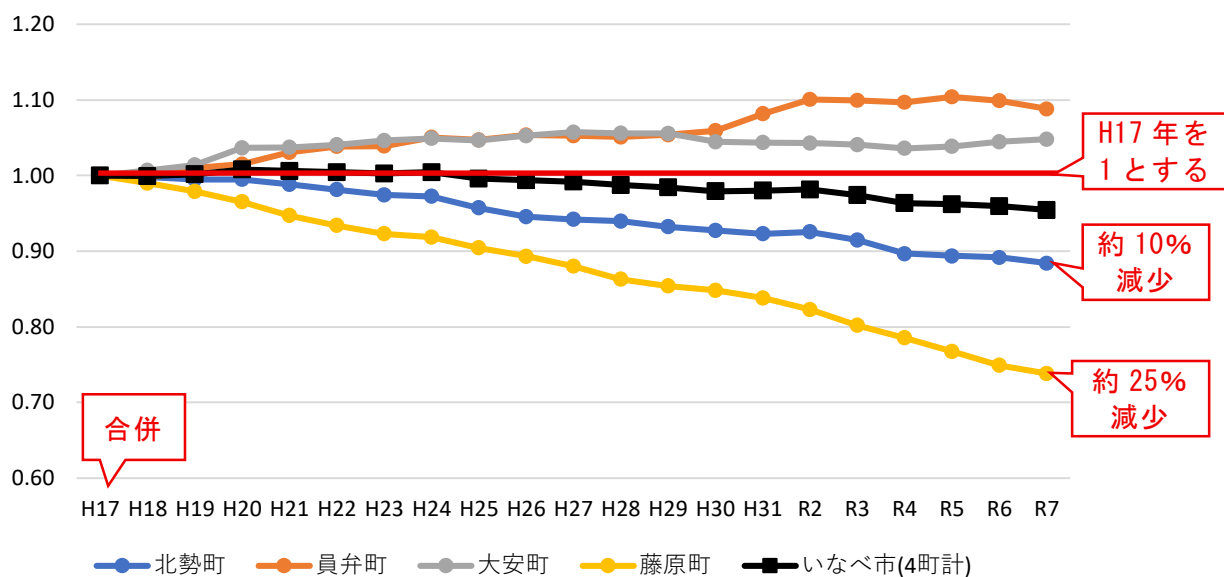


出典：H17～R2 国勢調査、日本の地域別将来推計人口 令和 5(2023) 年推計

図 3.1.4 いなべ市人口の年齢構成比の推移

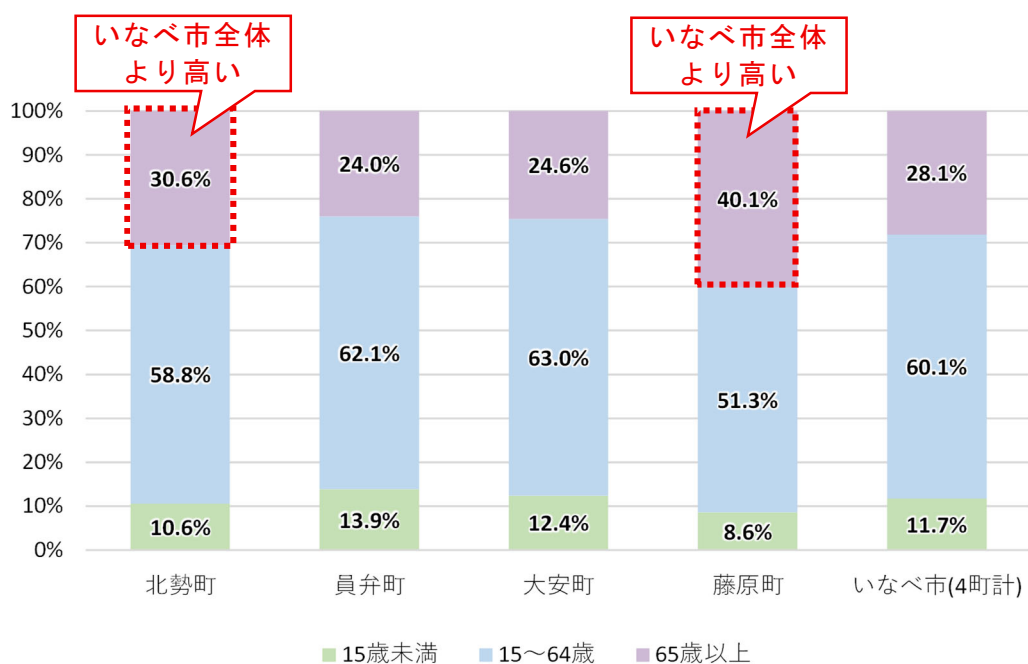
(2) 地区別の人口推移

- ・地区別の人口推移をみると、員弁町と大安町では増加傾向にある。
- ・一方、北勢町と藤原町では、人口が減少傾向にあり、合併当時と比較して北勢町で約 10%、藤原町で約 25%減少している。
- ・また年齢別構成比では、人口が減少している北勢町と藤原町において、65 歳以上の人口の比率がいなべ市全体より高い。



出典：いなべ市 HP「月別の人口・世帯数（各町別）」より各年 4 月 1 日時点の人口

図 3.1.5 地区別人口の増減率（H17 を 1.0 とした指数）

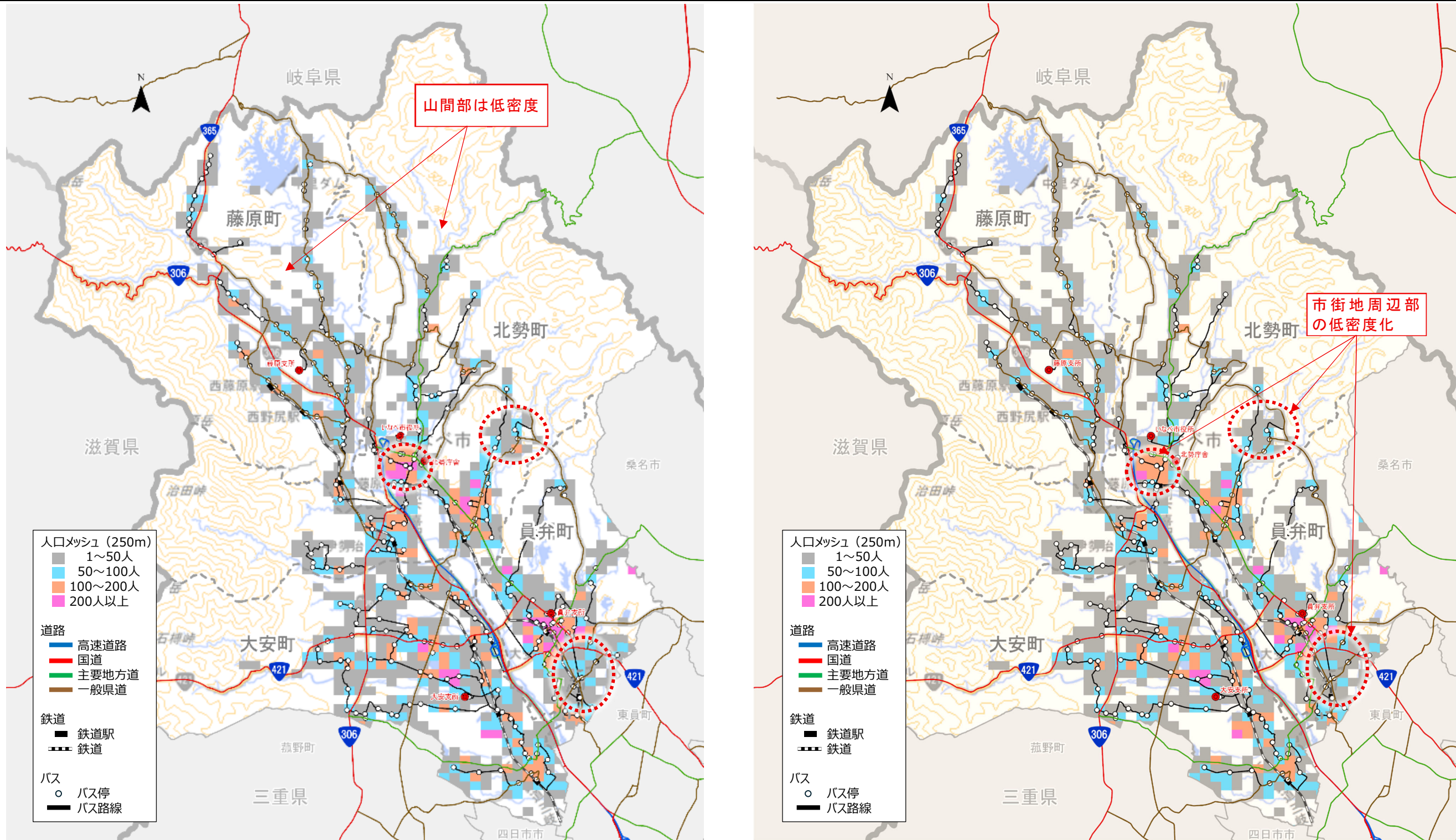


出典：いなべ市 HP「月別の人口・世帯数（各町別）」より

図 3.1.6 地区別年齢構成比（R7.4.1 時点）

(3) 人口分布

- ・いなべ市における R2 年（2020 年）と R22（2040 年推計）の人口分布を比較すると、市全域で人口の低密度化が進行している。
- ・R2 年時点ですでに山間部では低密度メッシュが拡大しているが、R22 年では市街地周辺部で空白・低密度メッシュの拡大が見られる。
- ・一方、主要駅周辺や幹線道路沿線では一定の人口集積が見られる。

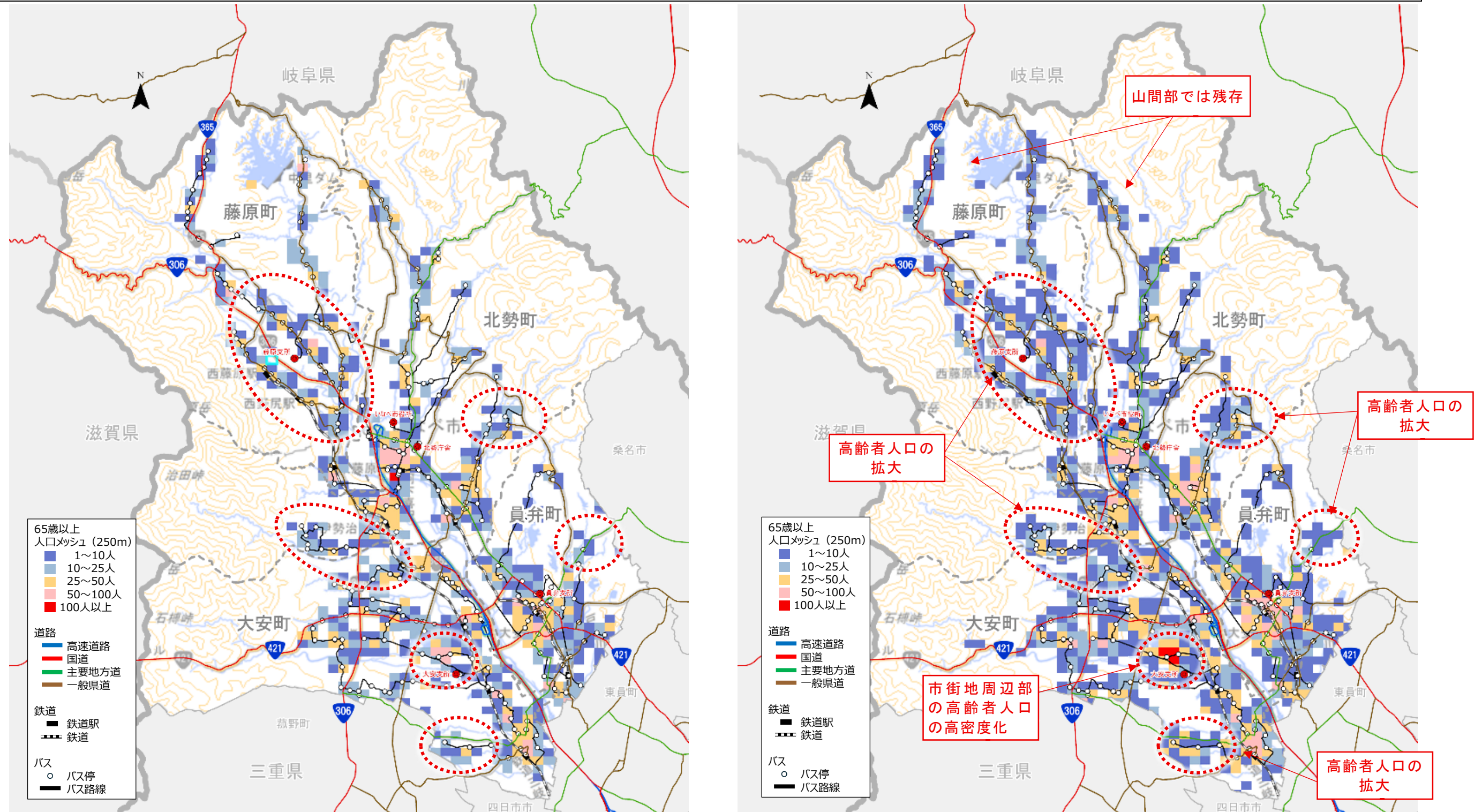


出典：令和 2 年国勢調査 250m メッシュ別将来推計人口データ（R6 国政局推計）

図 3.1.7 いなべ市の人口分布（左：R2、右：R22 推計）と公共交通網

(4) 高齡者人口分布

- ・ 65 歳以上の人口は、R2 年時点で市内全域に広く分布している。
- ・ R22 年においては、山間部で高齢者密度は残存し、市街地周辺部では高齢者人口の高密度化が進み、拡大が顕著に見られる。



出典：令和 2 年国勢調査 250m メッシュ別将来推計人口データ（R6 国政局推計）

図 3.1.8 いなべ市の 65 歳以上の人口分布（左：R2、右：R22 推計）と公共交通網

3.1.4 交通網

(1) 主要な道路網

- ・いなべ市内には、南北に貫く主要な交通軸として国道や県道が存在している。また、2023年3月には東海環状自動車道のいなべIC～大安IC間が全線開通した。

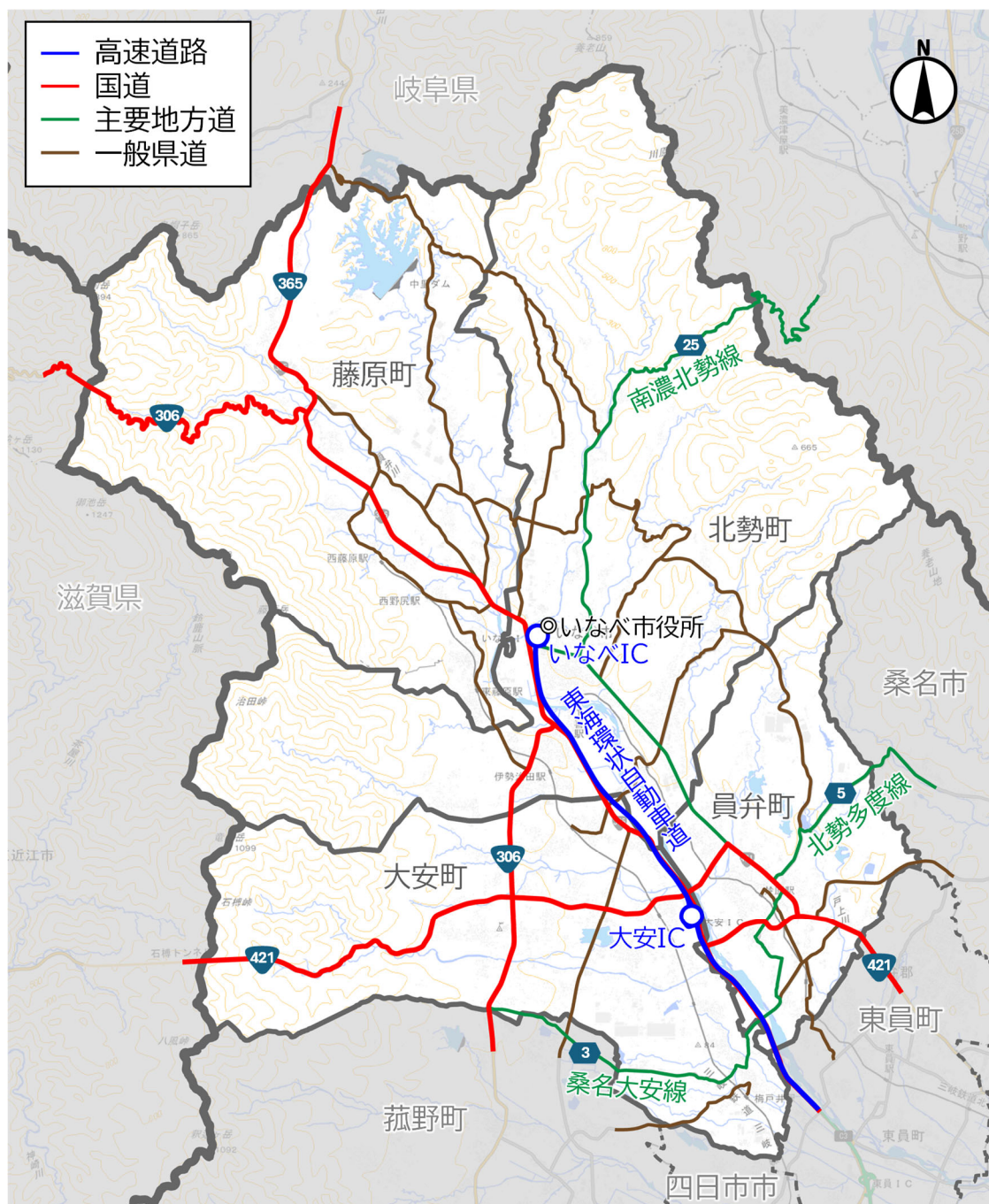


図 3.1.9 いなべ市の道路網

(2) 鉄道

- ・いなべ市では、三岐鉄道の北勢線と三岐線が運行されている。



図 3.1.10 いなべ市の鉄道網

(3) バス路線

- ・ いなべ市には、いなべ市福祉バスと三重交通(株)の路線バスが運行している。
- ・ いなべ市福祉バスは 13 路線、三重交通(株)は桑名阿下喜線の 1 路線である。

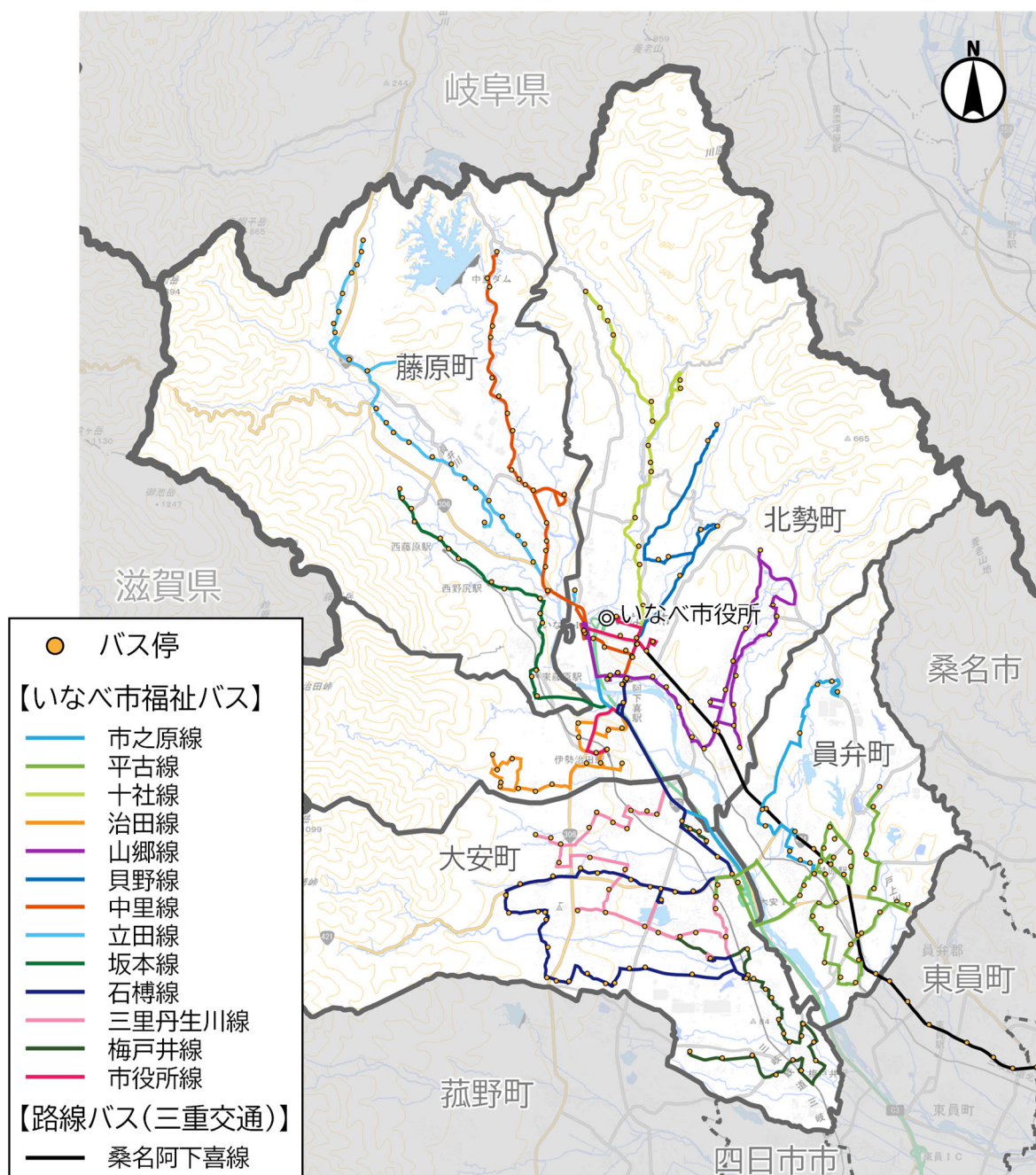


図 3.1.11 いなべ市のバス路線網

3.1.5 施設の立地状況

(1) 用途地域

- ・用途地域は主に市南部から中央部にかけて指定されており、特に駅周辺や幹線道路沿道に住居系用途地域がまとまって分布している。
- ・工業系用途地域は幹線道路沿線周辺に立地。



図 3.1.12 いなべ市の用途地域

(2) 主要施設（役場等）

- ・ 役場等の主要施設は、主要道路及び駅周辺に立地している。

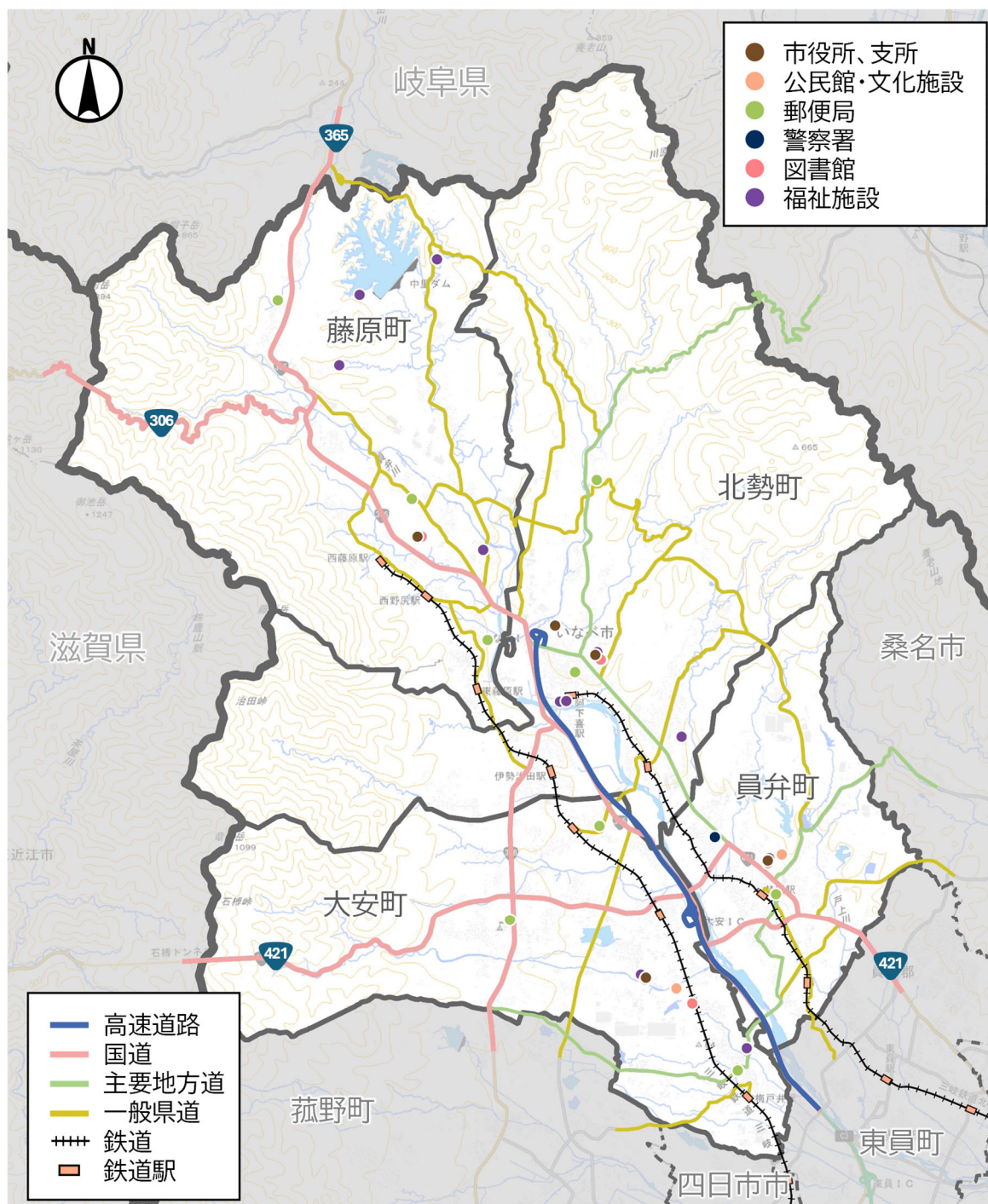


図 3.1.13 いなべ市の主要施設

(3) 集客施設（観光地等）

・ 集客施設である主な観光地や公園、キャンプ場は、市内全域に点在している。

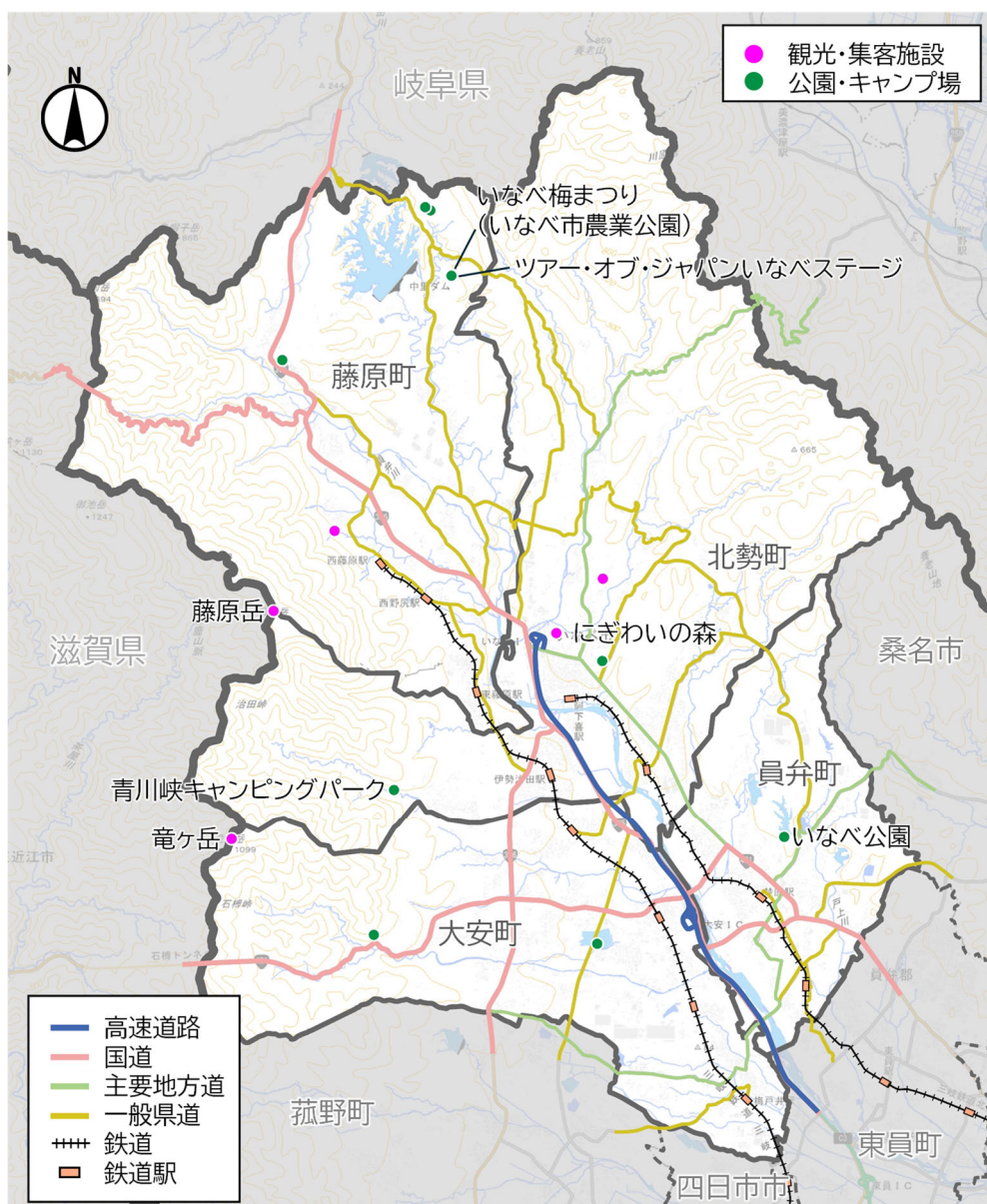


図 3.1.14 いなべ市の集客施設（観光地等）

表 3.1.3 いなべ市の観光地別入込客数

観光地	令和6年入込客延数（人）
にぎわいの森	337,741
いなべ梅まつり（3月）	63,922
藤原岳	50,000
いなべ公園	46,340
竜ヶ岳（宇賀溪を含む）	39,463
青川峡キャンプパーク	29,909
ツアー・オブ・ジャパンいなべステージ（5月）	18,000

出典：三重県 HP「令和6年観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書」

(4) 生活関連施設（商業施設、医療施設等）

- ・ 主な病院や商業施設、スポーツ施設は、いなべ市中央部から南部において、主要道路や鉄道沿線周辺に立地している。

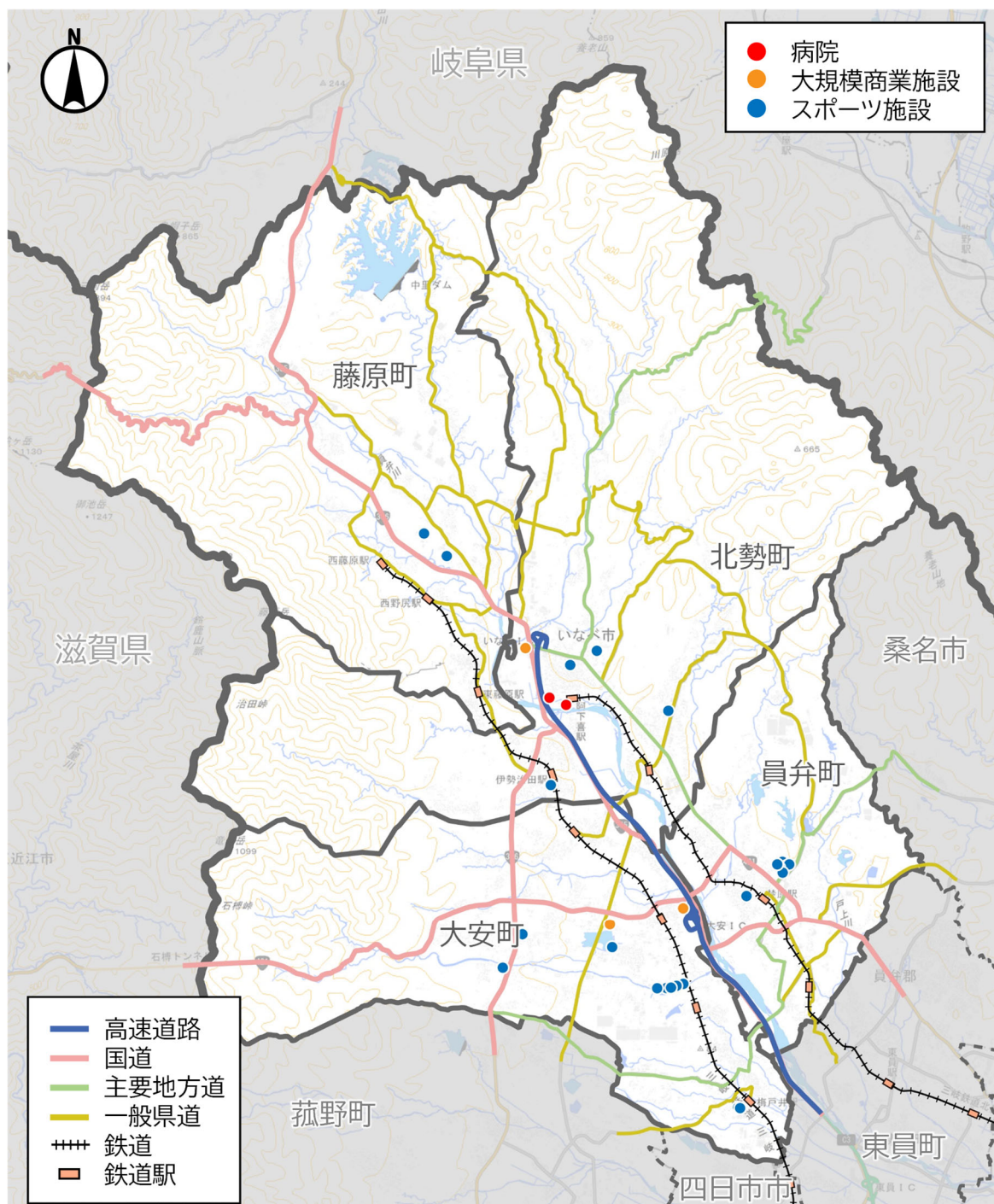


図 3.1.15 いなべ市の生活関連施設（商業施設、医療施設等）

(5) 教育関連施設

- ・ 高校や小中学校、保育園等は、いなべ市中央部から南部において、主要道路や鉄道沿線周辺に立地している。

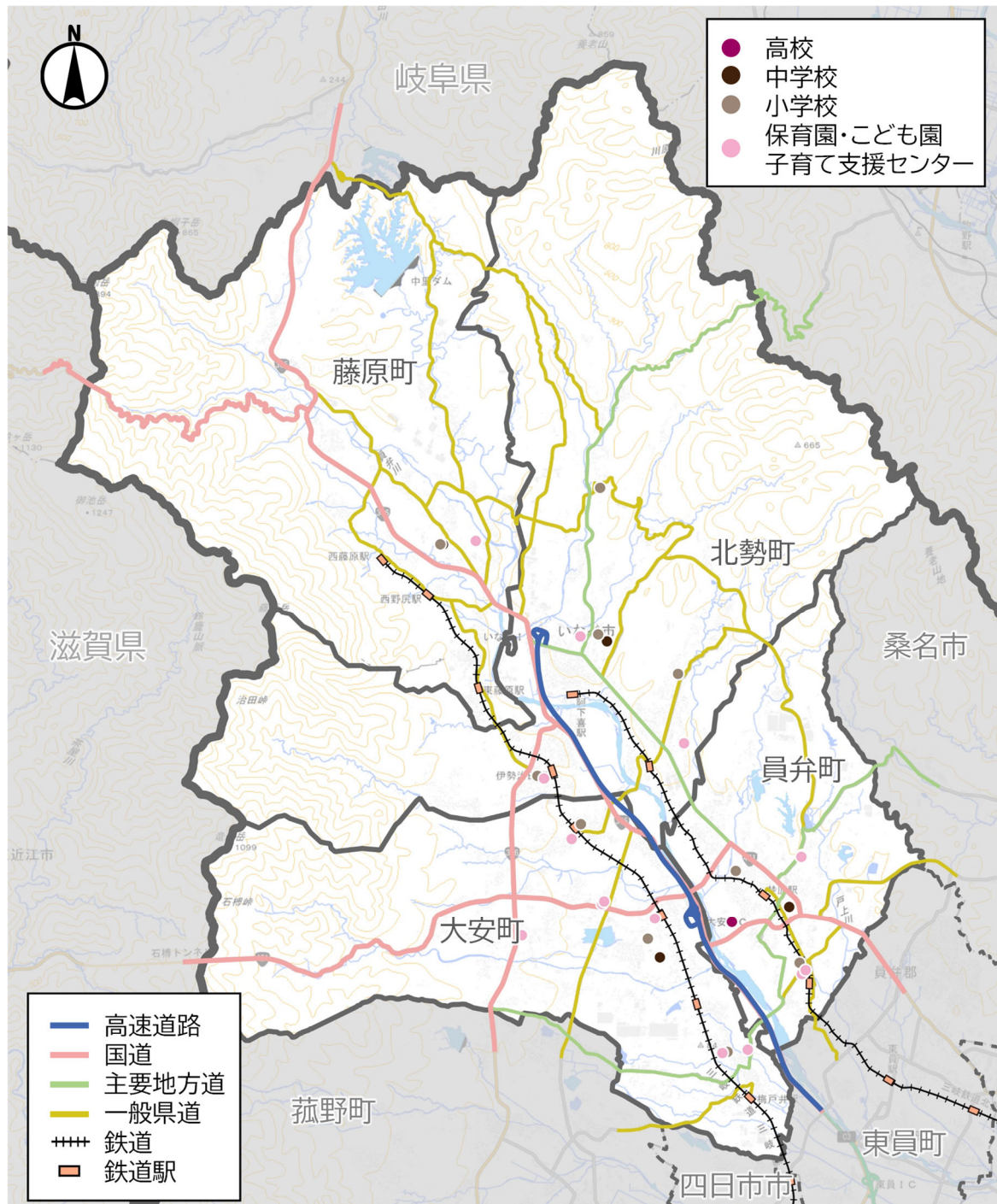


図 3.1.16 いなべ市の教育関連施設

(6) 産業関連施設

- ・主な企業や工業団地は、いなべ市中央部から南部において、主要道路や鉄道沿線周辺に立地している。

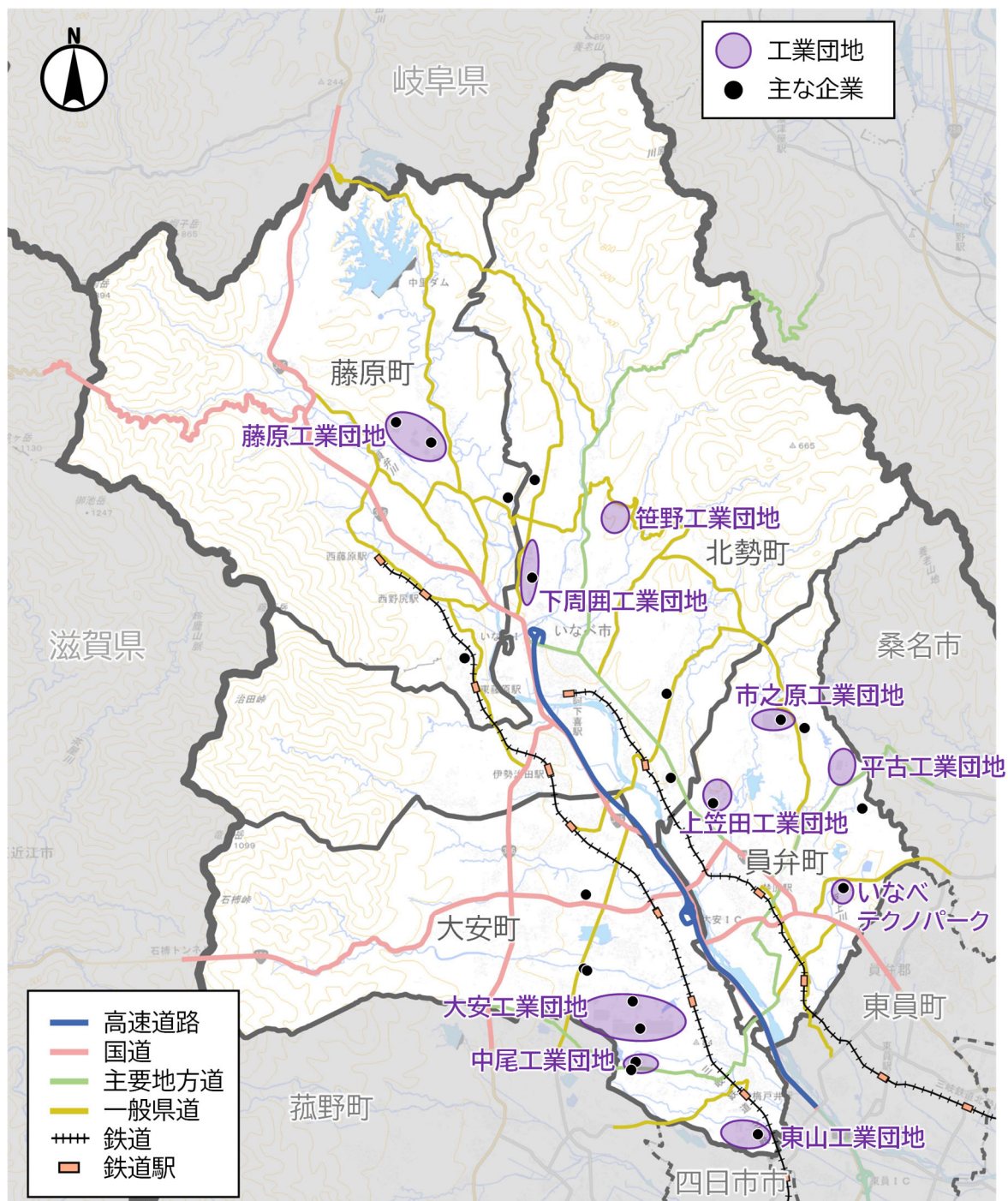


図 3.1.17 いなべ市の産業関連施設

3.1.6 産業動向

(1) 製造品出荷額

- ・いなべ市の製造品出荷額は、四日市市に次いで県内で2番目に高い。

表 3.1.4 三重県の市町村別製造品出荷額等

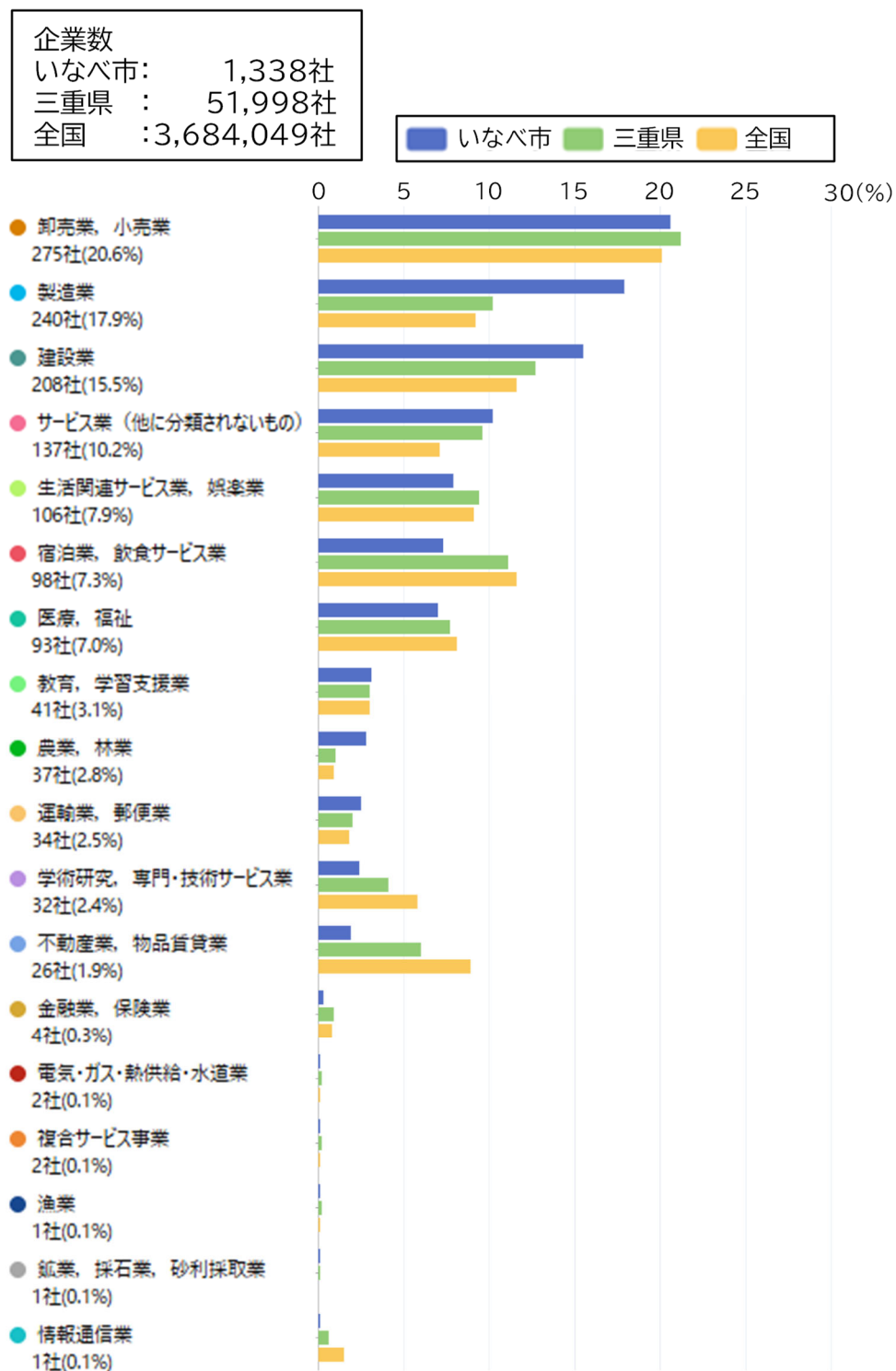
(万円)

順位	市町村	製造品出荷額等	順位	市町村	製造品出荷額等
1	四日市市	275,698,405	16	三重郡朝日町	6,526,614
2	いなべ市	172,274,101	17	桑名郡木曾岬町	4,584,895
3	鈴鹿市	134,304,381	18	南牟婁郡紀宝町	4,344,444
4	亀山市	95,731,246	19	尾鷲市	2,697,458
5	津市	82,356,541	20	多気郡明和町	2,427,368
6	伊賀市	79,248,038	21	北牟婁郡紀北町	1,781,947
7	松阪市	40,605,794	22	志摩市	1,501,931
8	桑名市	40,599,650	23	鳥羽市	1,067,138
9	名張市	28,863,984	24	度会郡大紀町	1,064,220
10	伊勢市	25,179,695	25	多気郡大台町	659,510
11	三重郡菰野町	17,227,905	26	熊野市	603,496
12	員弁郡東員町	17,123,780	27	南牟婁郡御浜町	589,585
13	多気郡多気町	13,978,806	28	度会郡度会町	412,997
14	度会郡玉城町	12,977,060	29	度会郡南伊勢町	169,854
15	三重郡川越町	7,124,714	計	三重県	1,071,725,557

出典：経済産業省 工業統計調査「2020年確報 地域別統計表」

(2) 企業数

・輸送用機械器具（自動車部品）製造業の出荷額が多いため、製造業の企業数が多い。

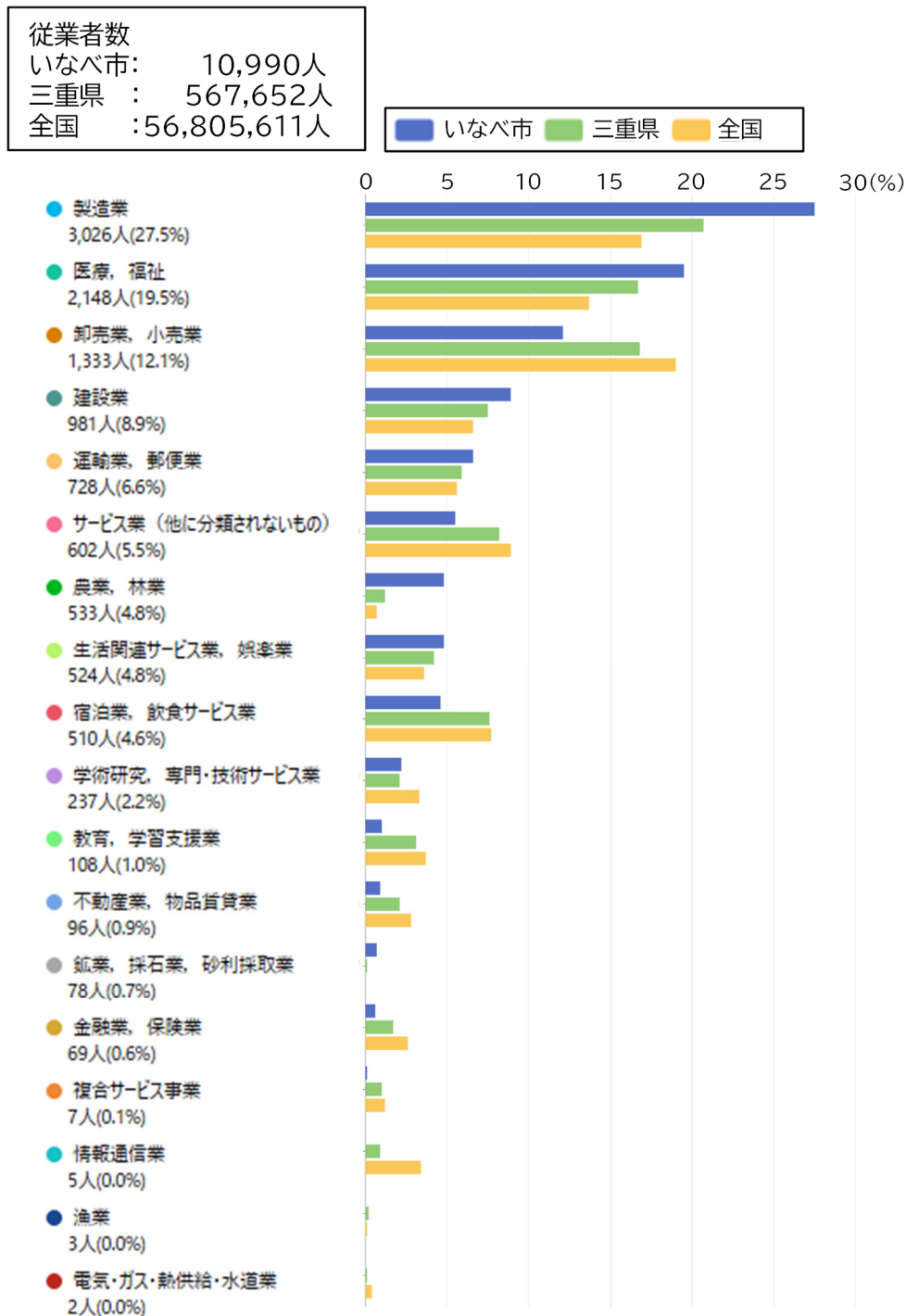


出典：RESAS 地域産業分析システム

図 3.1.18 いなべ市の産業構成割合_企業数(2021 年)

(3) 従業者数

・ 輸送用機械器具（自動車部品）製造業の出荷額が多いため、製造業の従業者数が多い。

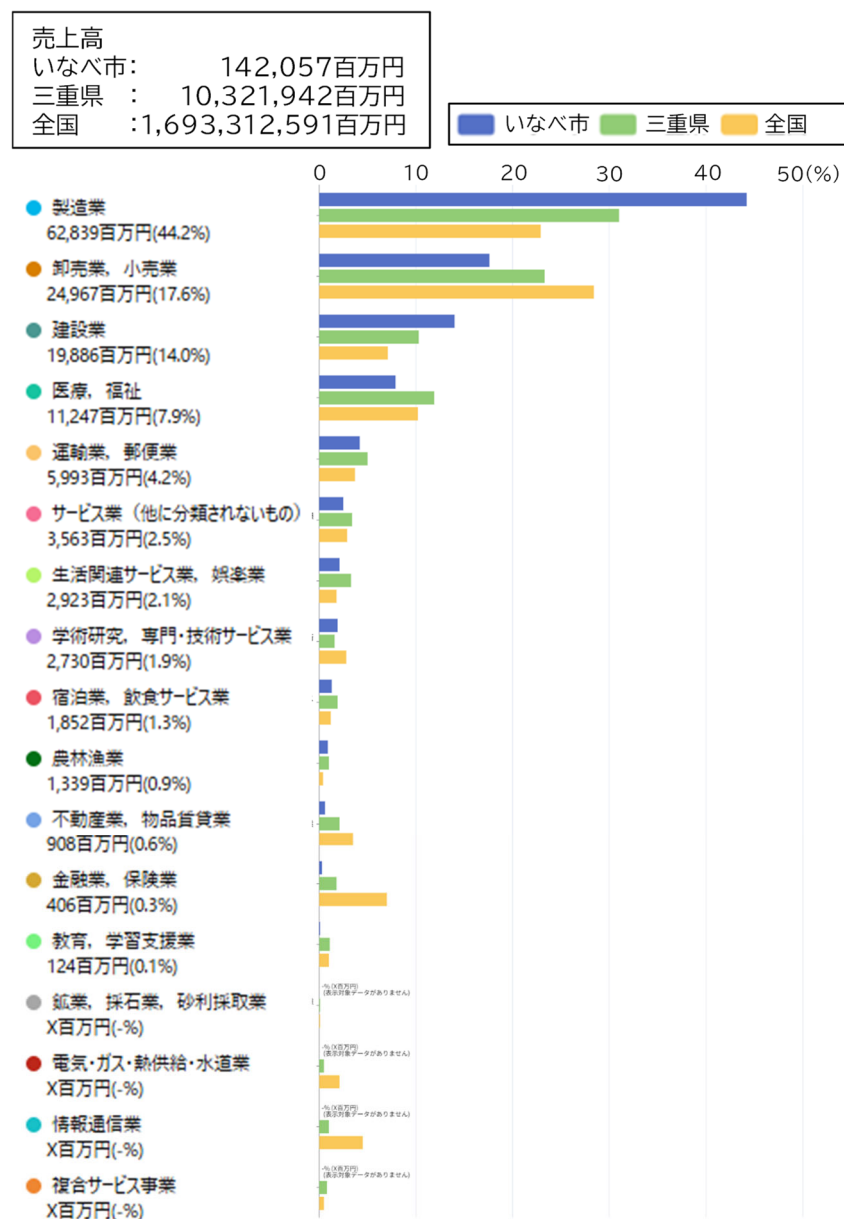


出典：RESAS 地域産業分析システム

図 3.1.19 いなべ市の産業構成割合_従業者数(2021 年)

(4) 売上高

・輸送用機械器具（自動車部品）製造業の出荷額が多いため、製造業の売上高が多い。

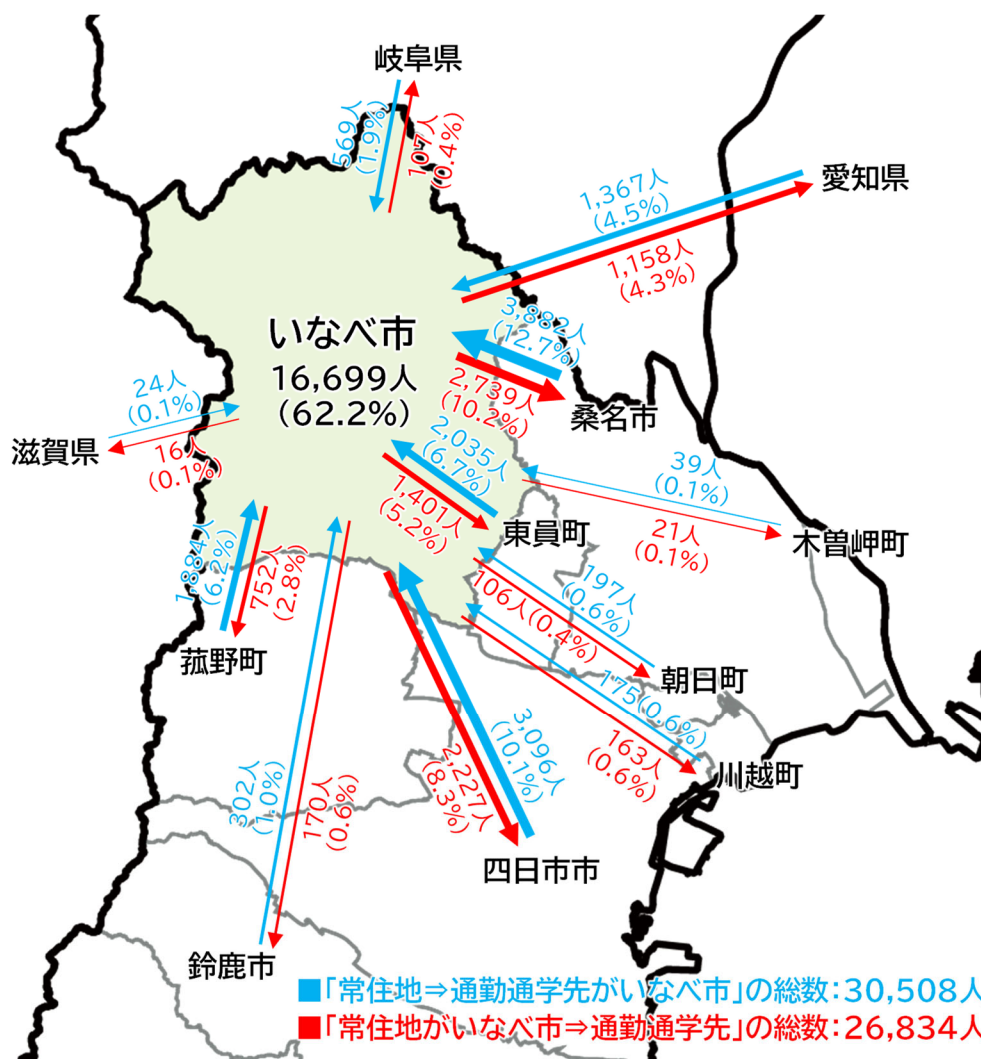


出典：RESAS 地域産業分析システム

図 3.1.20 いなべ市の産業構成割合_売上高(2021 年)

3.1.7 通勤・通学流動

(1) 通勤・通学流動

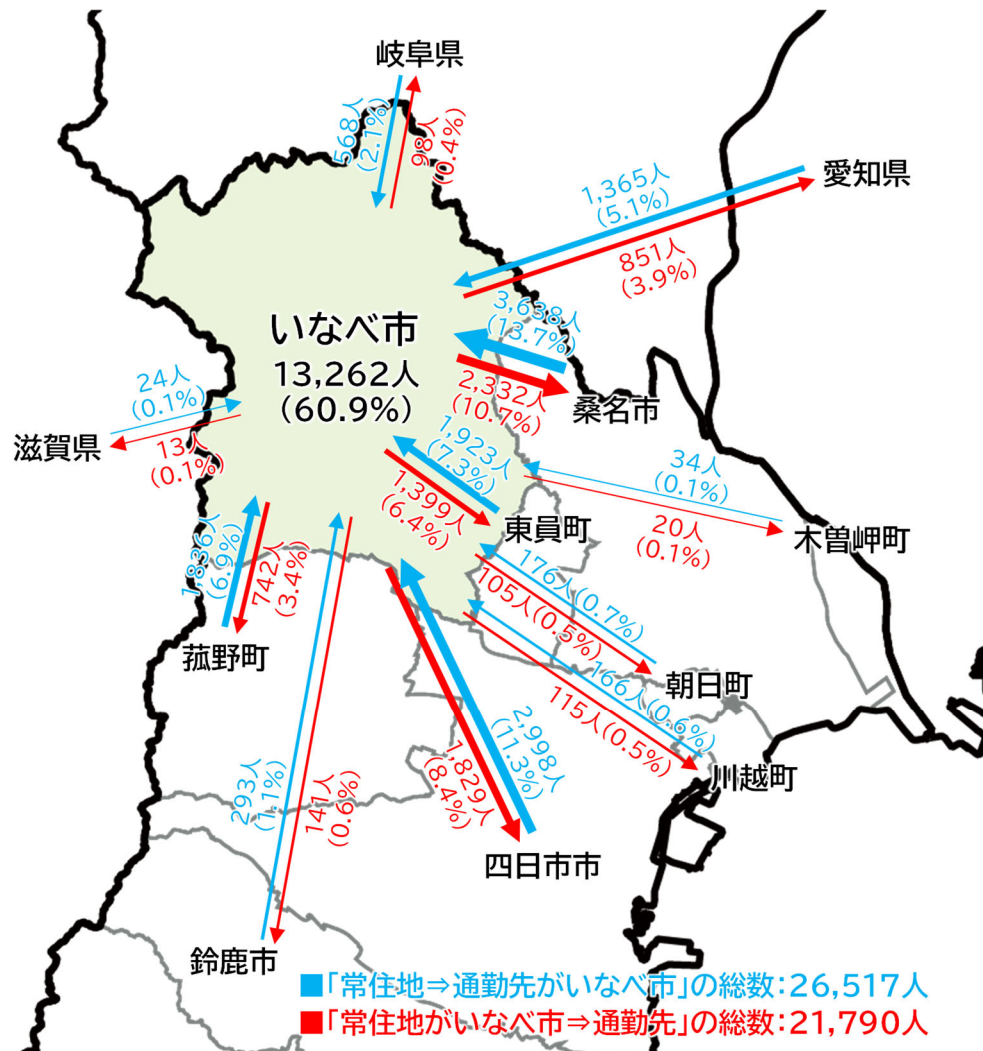


出典：国勢調査（令和2年）

図 3.1.21 いなべ市の通勤・通学流動（15歳以上）

(2) 通勤流動

- ・ 近隣市町との通勤流動は、いなべ⇒桑名が最も多く、2,332人(10.7%)
- ・ 近隣市町からいなべに通勤する人数も桑名からが多く、3,638人(13.7%)

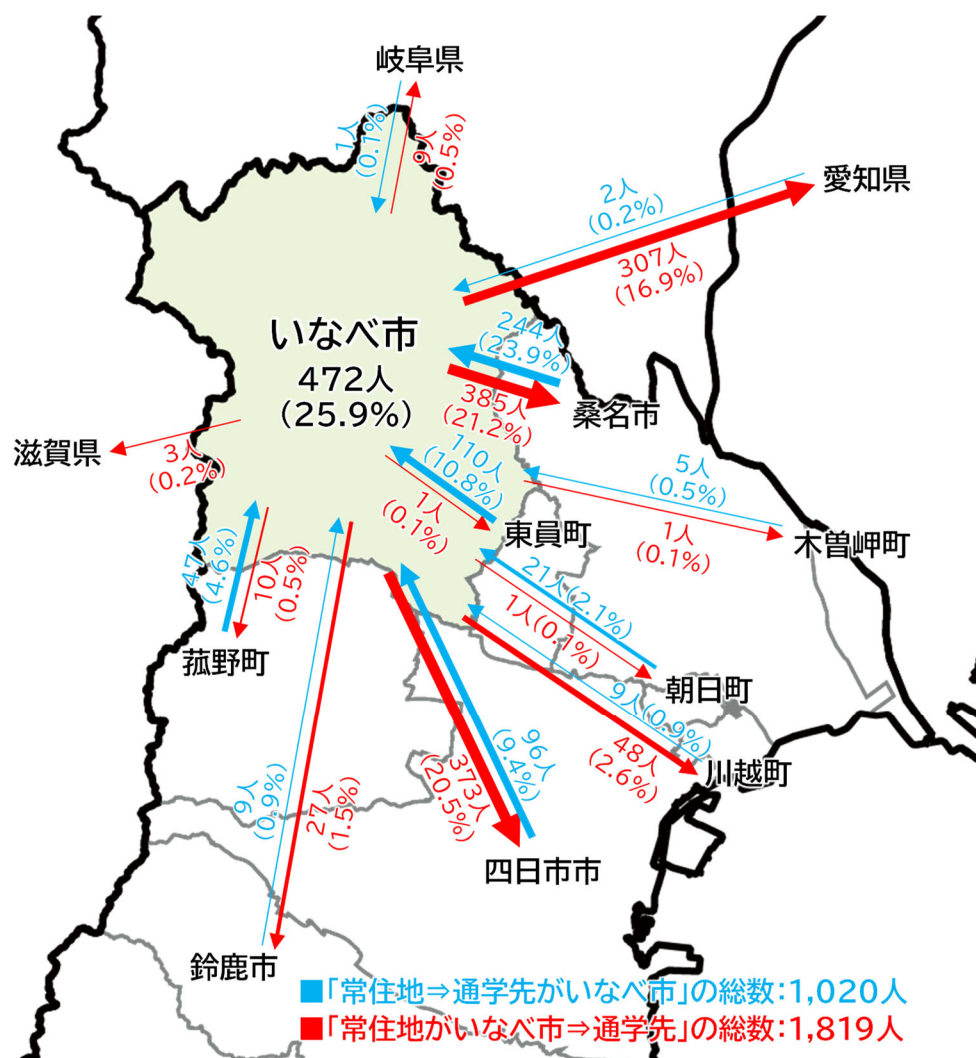


出典：国勢調査（令和2年）

図 3.1.22 いなべ市の通勤流動（15歳以上）

(3) 通学流動

- ・ 近隣市町との通学流動は、いなべ⇒桑名が最も多く、385 人 (21.2%)。四日市市もほぼ同程度。
- ・ 近隣市町からいなべに通学する人数も桑名からが多く、244 人 (13.7%)



出典：国勢調査（令和2年）

図 3.1.23 いなべ市の通学流動（15歳以上）

3.1.8 バスの利用実態

- ・いなべ市におけるバスの利用率は、いなべ福祉バスで約4%、路線バスで約1%、バス全体で約5%である。
- ・特に藤原町におけるいなべ市福祉バスの利用率が最も高く、約6%である。

表 3.1.5 バスの利用率

町名	小学校区	いなべ福祉バス 利用率		路線バス 利用率		バス全体 利用率	
北勢町	阿下喜小学校 (N=146)	1%	3%	1%	1%	1%	3%
	十社小学校 (N=135)	1%		—		1%	
	山郷小学校 (N=216)	4%		2%		6%	
	治田小学校 (N=132)	4%		—		4%	
員弁町	員弁東小学校 (N=227)	2%	4%	1%	1%	3%	5%
	員弁西小学校 (N=278)	5%		1%		6%	
大安町	笠間小学校 (N=255)	3%	3%	0.4%	0.3%	3%	3%
	三里小学校 (N=190)	1%		—		1%	
	石樽小学校 (N=174)	4%		—		4%	
	丹生川小学校 (N=79)	4%		1%		5%	
藤原町	藤原小学校 (N=887)	6%	6%	0.3%	0.3%	6%	6%
合計 (N=2,719)		4%		1%		5%	

※利用率：市民アンケート回答者（N値）のうち、「普段よく行う外出」において
主な交通手段として「いなべ福祉バス」「路線バス」と回答した人の割合

出典：市民アンケート調査結果

第4章 いなべ市の地域公共交通の現状整理

いなべ市福祉バスを始め、市内を運行する鉄道、タクシー、企業バス、スクールバス、その他外出支援サービスの運行状況や利用状況について、統計的データなどの活用や運行事業者へのヒアリング調査により整理した。

4.1 統計的データによる地域交通の整理

4.1.1 市内の公共交通網（道路、バス路線、鉄道駅等）

市内の公共交通網図および一覧表を以下に示す。

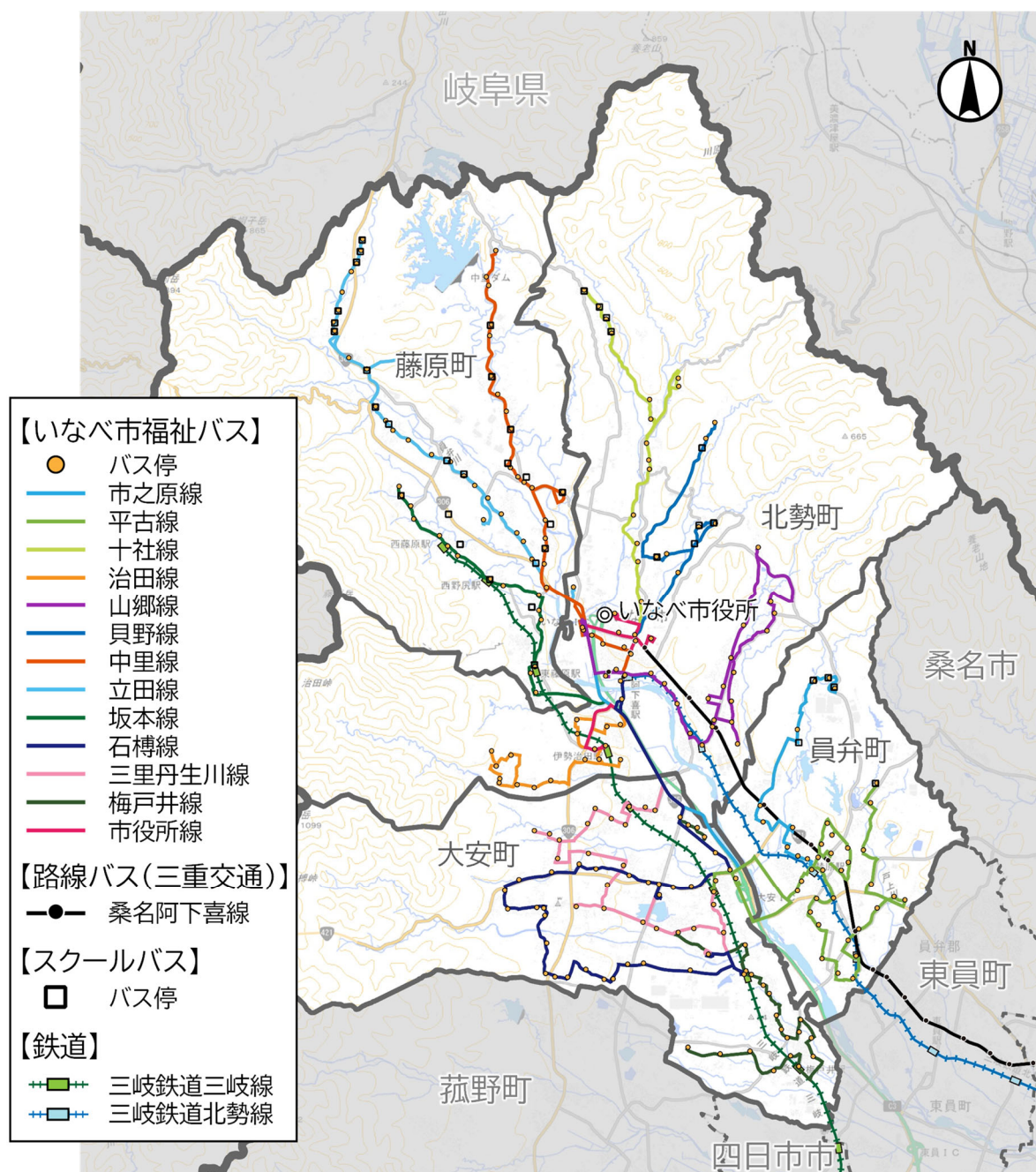


図 4.1.1 いなべ市内の公共交通網

表 4.1.1 いなべ市内の公共交通一覧表

名称		路線	起点	終点	運行日	運行本数		運賃
鉄道								
三岐鉄道		三岐線	近鉄富田	西藤原	毎日	30		190～
		北勢線	西桑名	阿下喜	毎日	41		190～
乗り合いバス								
いなべ市福祉バス	員弁ルート	市之原線	いなべ総合病院	市之原平	平日 (祝日、及び12月29日から1月3日を除く)	(いなべ総合病院行)4	(市之原平行)4	無料
		平古線	三里駅	平古集会所		(三里駅行)4	(平古集会所行)4	
	大安ルート	石榑線	いなべ総合病院	大安公民館		(いなべ総合病院行)4	(大安公民館行)4	
		三里丹生川線	いなべ総合病院	イオン大安店		(いなべ総合病院行)4	(イオン大安店行)4	
		梅戸井線	いなべ総合病院	中尾公園		(いなべ総合病院行)4	(中尾公園行)4	
	藤原ルート	中里線	いなべ総合病院	翠明院		(阿下喜方面)7	(翠明院方面)7	
		立田線	いなべ総合病院	古田		(阿下喜方面)6	(古田方面)7	
		坂本線	マックスバリュ西	上坂本		(阿下喜方面)4	(坂本方面)4	
	北勢ルート	十社線	マックスバリュ	川原		(阿下喜方面)6	(川原方面)5	
		治田線	マックスバリュ	新町		(阿下喜方面)5	(川原方面)5	
		山郷線	マックスバリュ	マックスバリュ		(右回り)6	(左回り)6	
		貝野線	マックスバリュ	マックスバリュ		5		
	－	市役所線	伊勢治田駅	伊勢治田駅		(右回り)4	(左回り)4	
三重交通		桑名阿下喜線	桑名駅前(東口)	阿下喜	毎日	平日:14 休日:8		200～
タクシー								
三重近鉄タクシー		－	任意	任意	毎日	－		距離別
その他								
スクールバス	藤原地区	中里	中学校	各所	開校日	(登校)2	(下校)4	無料
		立田	中学校			(登校)3	(下校)5	
		中里	小学校			(登校)3	(下校)5	
			小学校			(登校)4	(下校)5	
			小学校			(登校)2	(下校)3	
			小学校			(登校)1	(下校)2	
		西藤原・東藤原	小学校			(登校)3	(下校)4	
			小学校			(登校)2	(下校)3	
			小学校			(登校)4	(下校)5	
			小学校			(登校)3	(下校)4	
		立田・白瀬	小学校			(登校)2	(下校)3	
			小学校			(登校)2	(下校)3	
			小学校			(登校)2	(下校)3	
	小学校		(登校)2			(下校)3		
	北勢地区	北勢中学校	中学校			(登校)1	(下校)1	
		十社小学校	小学校			(登校)1～3	(下校)1～3	
	員弁地区	員弁西小学校	小学校			(登校)3	(下校)4	

4.1.2 バス

(1) 運行状況

1) 路線図

- ・市が運行するいなべ市福祉バスは、全 13 路線が市内全域を網羅する形で運行している。
- ・三重交通が運行する路線バスは、員弁町地域、北勢町地域にまたがって運行している。

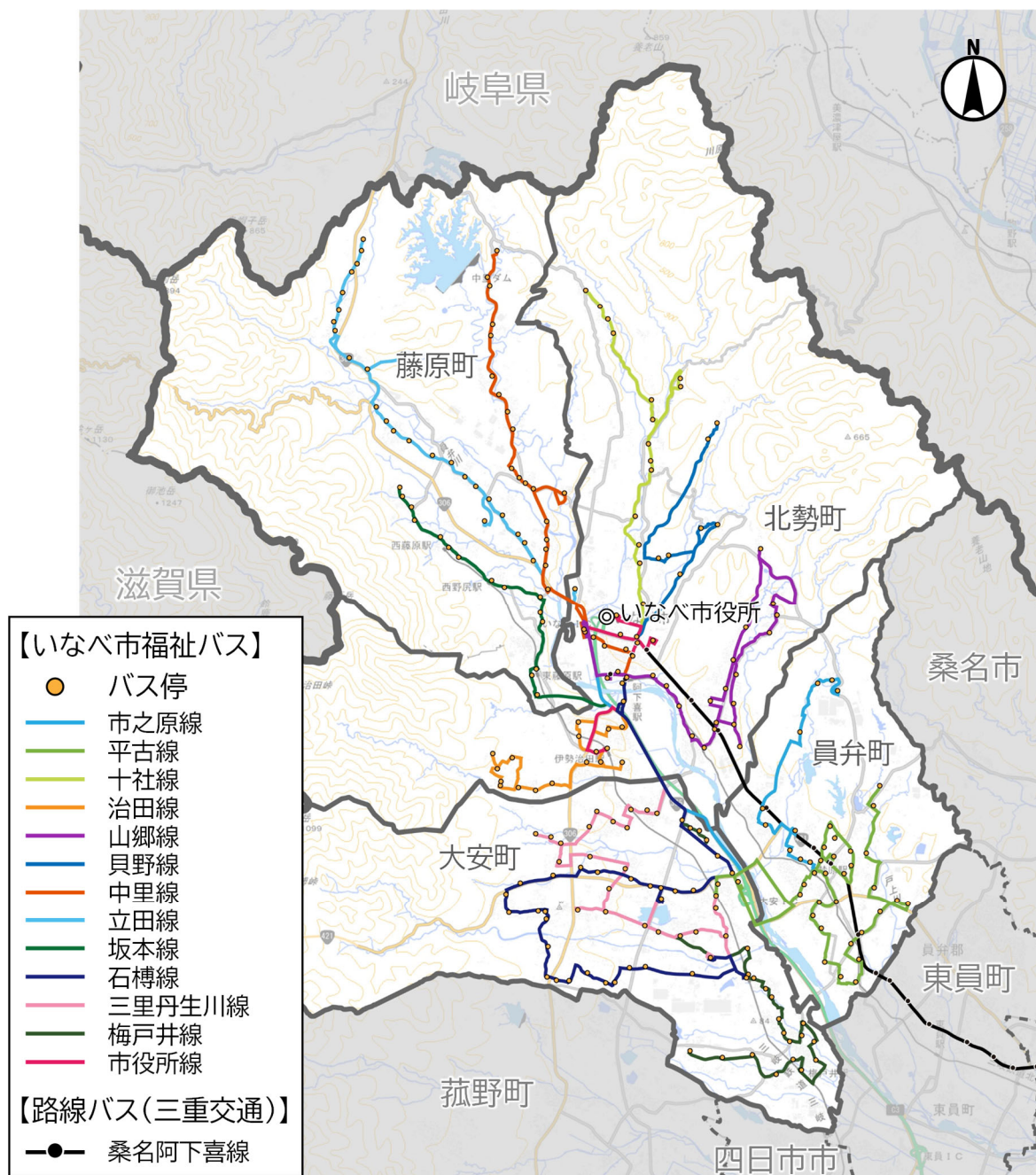


図 4.1.2 バス路線図

2) 運行本数および運行時刻

- ・いなべ市福祉バスは、平日のみ運行されており、13 路線の 1 日の運行本数は 4～7 便で、運行時間帯は 6 時台から 17 時台までとなっている。
- ・三重交通の路線バス（桑名阿下喜線）は平日 14 便、休日 8 便が設定されており、運行時間帯は 6 時台から 20 時台となっている。

表 4.1.2 バスの運行本数および運行時刻（令和 7 年 4 月現在）

エリア	路線		出発地	便数(便/日)		運行時刻	備考
	路線名	ルート		平日	休日	始発-最終	
いなべ市福祉バス							
北勢 ル ー ト	十社線	阿下喜方面	川原	6	－	6:45-14:30	
		川原方面	マックスバリュ	5	－	10:16-17:48	
	治田線	阿下喜方面	新町	5	－	8:05-17:35	5便目:伊勢治田駅発
		新町方面	マックスバリュ	5	－	7:10-16:45	1便目:阿下喜駅発 伊勢治田駅着
	山郷線	阿下喜→鼓→阿下喜	マックスバリュ	6	－	7:50-16:40	1便目:阿下喜駅発、6便目:麻生田駅着
貝野線	阿下喜→小原一色→阿下喜	マックスバリュ	5	－	7:55-16:39	1便目:小原一色発、5便目:小原一色着	
員 弁 ル ー ト	市之原線	市之原平→楚原駅→いなべ総合病院	市之原平	4	－	7:45-15:20	
		いなべ総合病院→楚原駅→市之原平	いなべ総合病院	4	－	9:06-16:49	
	平古線	平古集会所→楚原駅→三里駅	平古集会所	4	－	7:35-15:10	
		三里駅→楚原駅→平古集会所	三里駅	4	－	9:07-16:50	
大 安 ル ー ト	石樽線	大安公民館→いなべ総合病院	大安公民館	4	－	7:45-15:20	
		いなべ総合病院→大安公民館	いなべ総合病院	4	－	9:09-16:45	
	三里丹生川線	イオン大安店→いなべ総合病院	イオン大安店	4	－	7:45-15:20	
		いなべ総合病院→イオン大安店	いなべ総合病院	4	－	9:08-16:44	
	梅戸井線	中尾公園→いなべ総合病院	中尾公園	4	－	7:45-15:20	
		いなべ総合病院→中尾公園	いなべ総合病院	4	－	9:10-16:46	
藤 原 ル ー ト	中里線	阿下喜方面	翠明院	7	－	6:40-15:56	1便目:阿下喜駅着
		翠明院方面	いなべ総合病院	7	－	10:17-17:51	1便目:阿下喜駅着
	立田線	阿下喜方面	古田	6	－	6:30-14:15	
		古田方面	いなべ総合病院	7	－	8:30-17:43	
	坂本線	阿下喜方面	上坂本	4	－	8:15-14:30	
		坂本方面	マックスバリュ西	4	－	10:15-16:40	
市役所線		右回り	伊勢治田駅	4	－	8:31-16:06	
		左回り	伊勢治田駅	4	－	9:40-17:06	
路線バス(三重交通)							
桑名阿下喜線		阿下喜方面	桑名駅前(東口)	14	8	7:15-20:05	平日13,14便目,土日祝8便目 :三重交通北勢事務所着
		桑名駅方面	阿下喜	14	8	6:00-17:50	平日1,2便目,土日祝1便目 :三重交通北勢事務所発

3) 運行経費（いなべ市福祉バス）

- 福祉バスの運行経費は、令和3年度以降増加しており、令和5年度には約1.3億円に達している。

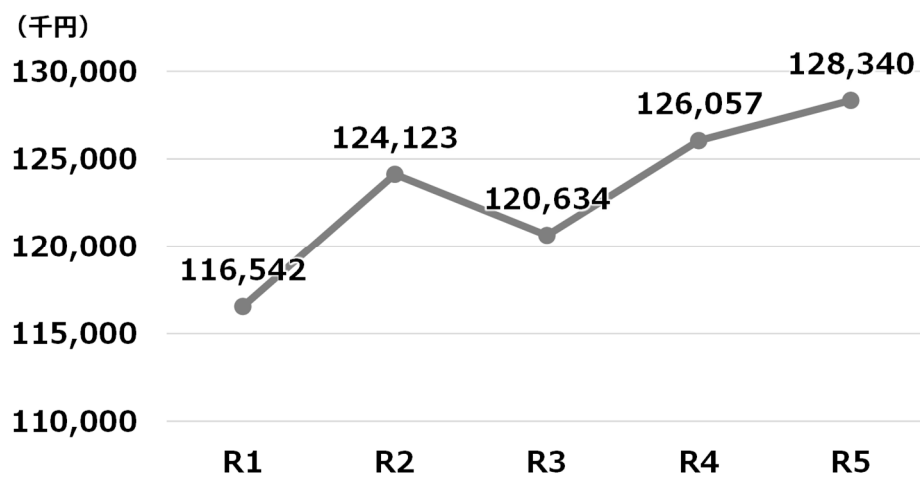


図 4.1.3 いなべ市福祉バス整備合計

※整備合計には、福祉バス運行事業にかかる経費および福祉バス購入にかかる経費を含む。

(2) 利用状況（いなべ市福祉バス）

- ・福祉バスの年次別乗車人数は、令和3年度以降増加しており、令和6年度は約80,000人となっている。
- ・各路線の乗車人数は、立田線が最も多く令和6年で約11,000人。次いで、梅戸井線が約9,300人となっている。
- ・貝野線は令和2年度～令和6年度全ての年次で最も乗車人数が少なく、令和6年度で約2,000人となっている。

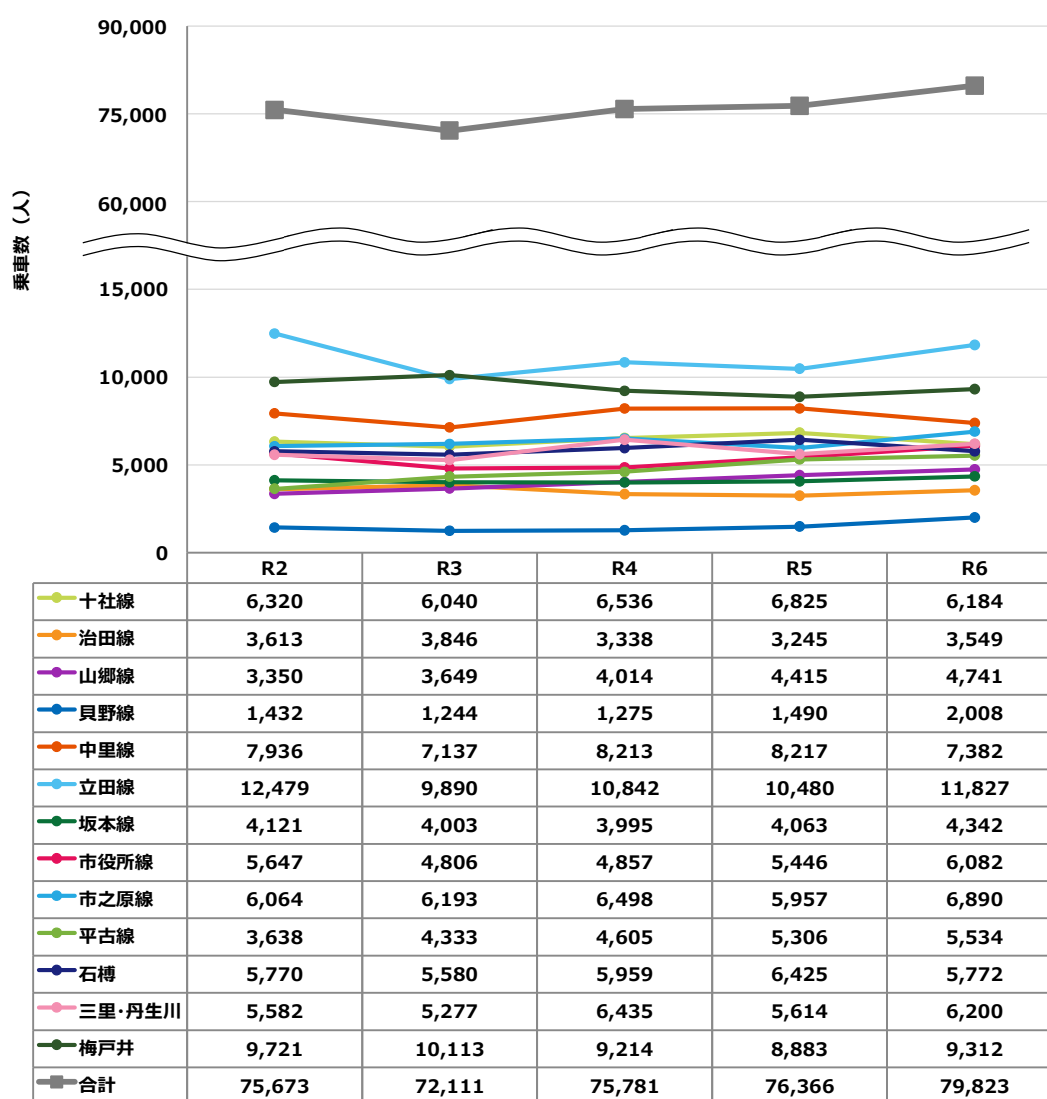


図 4.1.4 いなべ市福祉バス年別乗車人数

- ・福祉バスの月別乗車人数は、10月が最も多く約7,600人。8月（約6,000人）、1月（約6,000人）、2月（約5,300人）は他の月と比較して乗車人数が少ない。
- ・各路線の乗車人数は、十社線が月ごとの変動幅が特に大きく、最も多い月（5月：712人）が最も少ない月（8月：329人）の2倍以上の乗車人数となっている。

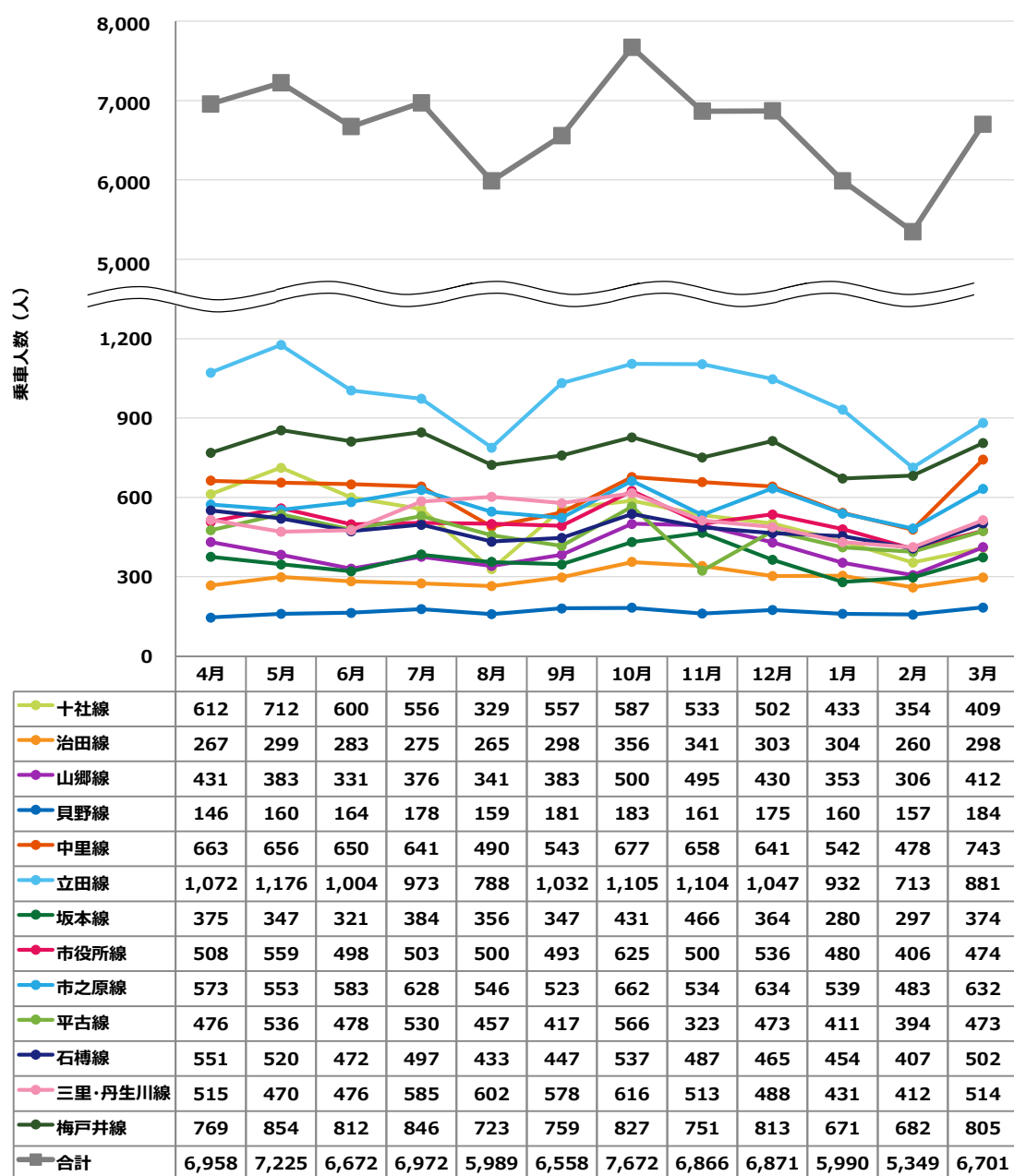


図 4.1.5 月別乗車人数（令和6年度）

4.1.3 三岐鉄道

(1) 運行状況

1) 路線図

- ・三岐線は、大安町地域、北勢町地域の西部および藤原地域にまたがって運行しており、いなべ市内には計 8 駅が設置されている。
- ・北勢線は、員弁町地域、北勢町地域にまたがって運行しており、いなべ市内には計 4 駅が設置されている。

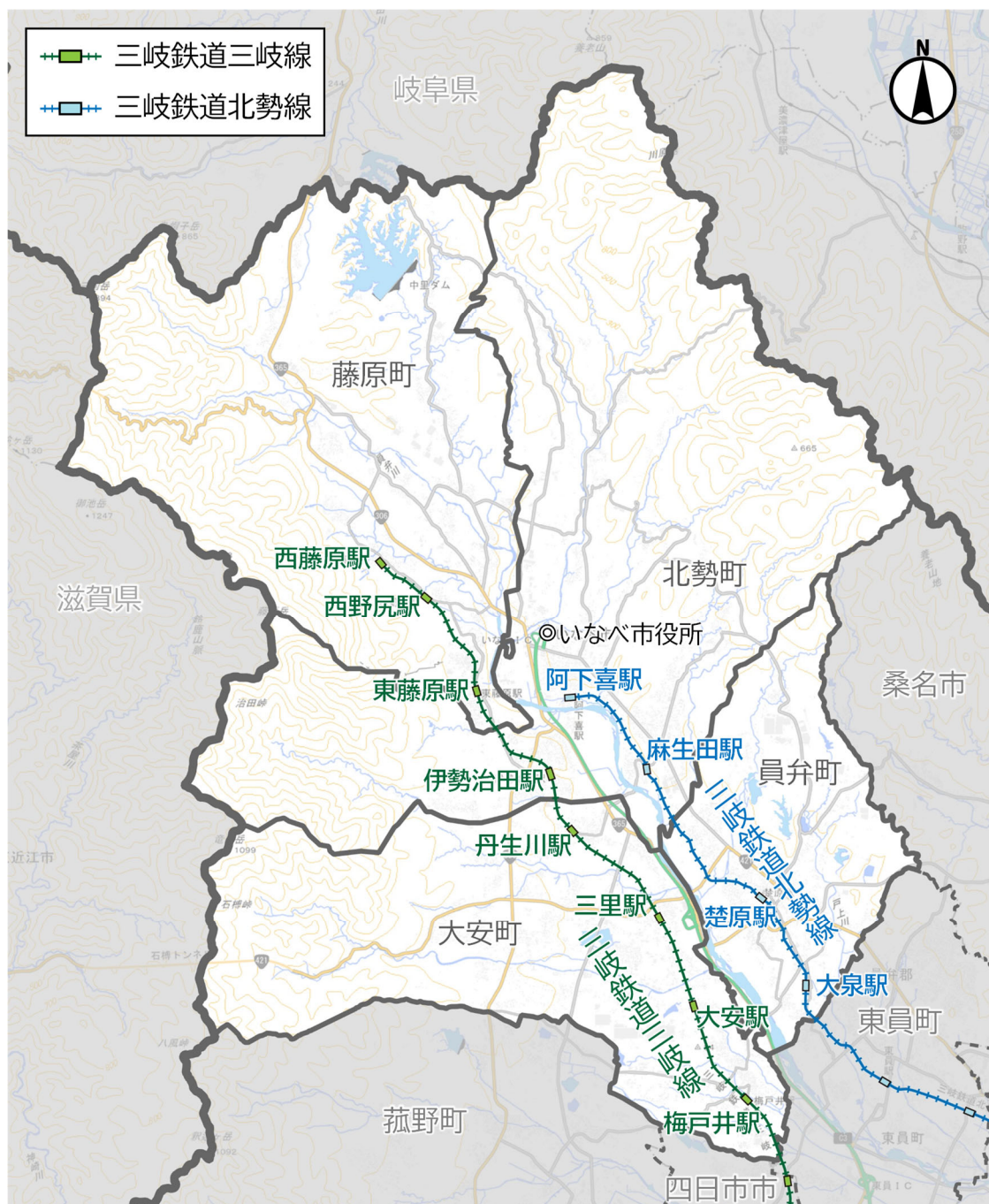


図 4.1.6 鉄道路線図

2) 運行時刻

- ・三岐線・北勢線共に、始発から終発までの間、各時間帯で1本以上は運行している。

三岐鉄道三岐線 時刻表(下り 西藤原方面)															
2025年3月15日改正															
列車番号	近鉄富田	大矢知	平 津	曉学園前	山 城	保 々	公園口	梅戸井	大 安	三 里	丹生川	伊勢治田	東藤原	西野尻	西藤原
1	5:56	6:00	6:03	6:05	6:08	6:12	6:15	6:18	6:21	6:25	6:28	6:31	6:35	6:39	6:42
3	6:16	6:20	6:23	6:25	6:28	6:40	6:43	6:45	6:49	6:52	6:55	6:58	7:02	7:06	7:09
5	6:58	7:03	7:06	7:08	7:11	7:16	7:19	7:22	7:25	7:28	7:32	7:35	7:39	7:42	7:45
7	7:18	7:22	7:25	7:28	7:31	7:35	7:38	7:41	7:44	7:47	7:51	8:00	8:04	8:07	8:10
9	7:38	7:42	7:45	7:48	7:51	7:56	7:59	8:02	8:05	8:08	8:11	8:25	8:29	8:33	8:36
※301	※7:56	※8:00	※8:03	※8:06	※8:09	※8:13									
11	8:13	8:17	8:20	8:23	8:26	8:31	8:34	8:37	8:40	8:43	8:47	8:50	9:00	9:05	9:07
13	8:49	8:55	8:57	9:00	9:04	9:08	9:11	9:17	9:20	9:23	9:27	9:36	9:40	9:44	9:47
15	9:28	9:32	9:36	9:38	9:41	9:45	9:48	9:51	9:54	9:57	10:00	10:07	10:11	10:15	10:18
303	10:00	10:04	10:07	10:09	10:12	10:16									
17	10:26	10:30	10:35	10:37	10:40	10:44	10:47	10:50	10:53	11:00	11:04	11:07	11:11	11:15	11:18
19	11:14	11:18	11:21	11:23	11:26	11:30	11:33	11:36	11:39	11:42	11:46	11:49	11:53	11:57	11:59
305	11:34	11:38	11:41	11:43	11:46	11:50									
21	12:07	12:13	12:15	12:18	12:21	12:25	12:28	12:31	12:34	12:41	12:45	12:48	12:52	12:56	12:58
23	12:38	12:42	12:46	12:48	12:51	12:55	12:58	13:01	13:04	13:07	13:10	13:13	13:17	13:22	13:25
25	13:14	13:18	13:21	13:23	13:26	13:31	13:34	13:37	13:40	13:43	13:47	13:52	13:56	14:00	14:03
27	13:53	13:57	14:00	14:02	14:05	14:10	14:13	14:16	14:19	14:22	14:26	14:29	14:33	14:37	14:40
29	14:42	14:46	14:49	14:52	14:55	14:59	15:02	15:04	15:08	15:13	15:17	15:21	15:25	15:28	15:31
31	15:20	15:24	15:27	15:30	15:37	15:44	15:47	15:50	15:53	15:56	16:00	16:03	16:07	16:10	16:13
33	15:53	15:57	16:00	16:03	16:06	16:10	16:13	16:15	16:19	16:22	16:25	16:31	16:35	16:38	16:41
35	16:22	16:26	16:29	16:32	16:35	16:39	16:42	16:44	16:48	16:51	16:54	16:58	17:02	17:06	17:09
37	16:53	16:57	17:00	17:03	17:06	17:10	17:13	17:16	17:19	17:22	17:25	17:29	17:33	17:37	17:40
39	17:23	17:27	17:31	17:33	17:36	17:40	17:43	17:46	17:49	17:52	17:56	17:59	18:03	18:07	18:10
41	18:01	18:05	18:08	18:11	18:14	18:18	18:21	18:23	18:27	18:30	18:34	18:37	18:41	18:44	18:47
43	18:27	18:31	18:34	18:37	18:40	18:44	18:47	18:50	18:53	18:56	18:59	19:03	19:07	19:11	19:14
45	19:07	19:11	19:14	19:17	19:20	19:24	19:27	19:30	19:33	19:36	19:40	19:43	19:47	19:52	19:54
47	19:35	19:39	19:42	19:44	19:47	19:55	19:58	20:01	20:04	20:07	20:10	20:14	20:18	20:22	20:25
307	19:56	20:00	20:04	20:06	20:09	20:13									
49	20:23	20:27	20:30	20:32	20:35	20:39	20:42	20:45	20:48	20:51	20:55	21:01	21:05	21:09	21:11
51	21:07	21:11	21:14	21:16	21:19	21:25	21:28	21:31	21:34	21:37	21:41	21:44	21:48	21:51	21:54
53	21:38	21:42	21:45	21:47	21:50	21:54	21:57	22:00	22:03	22:06	22:10	22:13	22:17	22:21	22:23
55	22:17	22:21	22:24	22:26	22:29	22:33	22:36	22:39	22:42	22:45	22:49	22:52	22:56	23:00	23:02
57	22:58	23:02	23:06	23:08	23:11	23:15	23:18	23:21	23:24	23:27	23:31	23:34	23:38	23:41	23:45
59	23:22	23:26	23:29	23:31	23:34	23:38	23:41	23:44	23:47	23:50	23:54	23:57	0:01	0:05	0:08
列車番号	近鉄富田	大矢知	平 津	曉学園前	山 城	保 々	公園口	梅戸井	大 安	三 里	丹生川	伊勢治田	東藤原	西野尻	西藤原
※印は、日祝日・8/13～8/15、12/30～1/3連休															
三岐鉄道三岐線 時刻表(上り 近鉄富田方面)															
2025年3月15日改正															
列車番号	西藤原	西野尻	東藤原	伊勢治田	丹生川	三 里	大 安	梅戸井	公園口	保 々	山 城	曉学園前	平 津	大矢知	近鉄富田
302										5:35	5:38	5:41	5:44	5:47	5:51
2	5:26	5:28	5:32	5:36	5:39	5:42	5:45	5:48	5:51	5:54	5:58	6:01	6:03	6:06	6:11
4	5:56	5:58	6:02	6:06	6:09	6:12	6:15	6:18	6:21	6:24	6:28	6:31	6:34	6:37	6:41
6	6:21	6:23	6:27	6:31	6:34	6:40	6:42	6:45	6:48	6:51	6:55	6:58	7:01	7:04	7:08
8	6:48	6:50	6:54	6:58	7:01	7:04	7:07	7:10	7:13	7:16	7:20	7:23	7:26	7:29	7:33
※304										※7:28	※7:31	※7:35	※7:37	※7:42	※7:46
10	7:18	7:20	7:24	7:28	7:31	7:35	7:38	7:41	7:43	7:48	7:51	7:55	7:57	8:00	8:05
12	7:50	7:52	7:56	8:00	8:03	8:08	8:10	8:13	8:16	8:19	8:26	8:29	8:31	8:34	8:39
14	8:15	8:17	8:21	8:25	8:28	8:31	8:34	8:37	8:40	8:43	8:47	8:50	8:52	8:55	9:00
16	8:54	8:56	9:01	9:05	9:08	9:11	9:14	9:17	9:20	9:27	9:30	9:33	9:36	9:39	9:43
18	9:25	9:27	9:32	9:36	9:39	9:43	9:46	9:50	9:53	9:56	10:00	10:03	10:07	10:10	10:14
20	9:56	9:58	10:03	10:07	10:10	10:13	10:16	10:19	10:22	10:26	10:29	10:32	10:35	10:38	10:42
22	10:43	10:45	10:50	10:54	10:57	11:00	11:03	11:06	11:09	11:12	11:16	11:19	11:21	11:24	11:29
306										11:43	11:46	11:49	11:52	11:55	11:59
24	11:32	11:34	11:39	11:43	11:46	11:49	11:52	11:55	11:58	12:01	12:05	12:08	12:10	12:13	12:18
26	12:08	12:10	12:14	12:18	12:21	12:25	12:28	12:31	12:34	12:37	12:40	12:43	12:46	12:49	12:53
28	13:03	13:05	13:09	13:13	13:16	13:20	13:22	13:25	13:28	13:31	13:35	13:38	13:40	13:43	13:48
30	13:41	13:43	13:48	13:52	13:55	13:58	14:01	14:04	14:07	14:10	14:14	14:17	14:19	14:22	14:27
32	14:11	14:13	14:18	14:22	14:25	14:29	14:32	14:35	14:37	14:40	14:44	14:47	14:50	14:53	14:57
308										15:11	15:14	15:17	15:20	15:24	15:28
34	15:10	15:12	15:17	15:21	15:24	15:27	15:30	15:38	15:41	15:44	15:48	15:51	15:54	15:57	16:01
36	15:38	15:40	15:44	15:48	15:51	15:56	15:59	16:02	16:04	16:13	16:16	16:20	16:22	16:26	16:30
38	16:21	16:23	16:27	16:31	16:34	16:37	16:40	16:44	16:47	16:50	16:54	16:57	17:00	17:03	17:07
40	16:48	16:50	16:54	16:58	17:01	17:04	17:07	17:15	17:18	17:21	17:25	17:28	17:31	17:34	17:38
42	17:18	17:20	17:25	17:29	17:32	17:35	17:38	17:46	17:48	17:51	17:55	17:59	18:01	18:05	18:09
44	17:48	17:50	17:55	17:59	18:02	18:05	18:08	18:11	18:14	18:18	18:21	18:25	18:27	18:31	18:35
46	18:26	18:28	18:33	18:37	18:40	18:43	18:46	18:49	18:52	19:02	19:06	19:09	19:14	19:17	19:21
48	18:53	18:55	18:59	19:03	19:06	19:09	19:12	19:19	19:21	19:27	19:30	19:33	19:36	19:39	19:43
50	19:23	19:25	19:30	19:34	19:40	19:43	19:46	19:49	19:52	19:55	19:58	20:01	20:04	20:07	20:11
52	20:03	20:05	20:10	20:14	20:17	20:20	20:23	20:26	20:29	20:32	20:36	20:39	20:42	20:45	20:49
54	20:33	20:35	20:40	20:44	20:47	20:51	20:54	20:57	21:00	21:03	21:06	21:09	21:14	21:17	21:22
56	21:18	21:20	21:24	21:28	21:31	21:37	21:40	21:43	21:45	21:54	21:58	22:01	22:03	22:06	22:11
58	22:02	22:04	22:08	22:13	22:16	22:19	22:22	22:25	22:28	22:33	22:37	22:40	22:42	22:45	22:50
60	22:29	22:31	22:35	22:39	22:42	22:45	22:48	22:51	22:54	22:57	23:01	23:04	23:06	23:09	23:14
列車番号	西藤原	西野尻	東藤原	伊勢治田	丹生川	三 里	大 安	梅戸井	公園口	保 々	山 城	曉学園前	平 津	大矢知	近鉄富田
※印は、日祝日・8/13～8/15、12/30～1/3連休															

図 4.1.7 三岐線_時刻表

三岐鉄道北勢線 標準時刻表(下り 阿下喜方面)

2012年3月20日変更

西桑名	馬道	西別所	蓮花寺	在良	星川	七和	穴太	東員	大泉	楚原	麻生田	阿下喜
5:48	5:51	5:53	5:56	5:58	6:01	6:06	6:08	6:13	6:18	6:23	6:32	6:37
6:16	6:20	6:22	6:25	6:29	6:32	6:40	6:42	6:47	6:55	7:06	7:15	7:20
6:33	6:37	6:39	6:42	6:46	6:49	6:53	6:55	7:01	7:11	7:16		
6:50	6:54	6:56	6:59	7:01	7:04	7:08	7:11	7:17	7:25	7:37	7:46	7:51
7:04	7:07	7:09	7:12	7:15	7:18	7:23	7:25	7:31	7:42	7:47		
7:33	7:38	7:40	7:43	7:45	7:48	7:54	7:57	8:03	8:09	8:16	8:25	8:30
7:49	7:53	7:55	7:58	8:01	8:04	8:09	8:12	8:16	8:22	8:27		
8:05	8:09	8:12	8:15	8:17	8:20	8:24	8:36	8:41				
8:23	8:26	8:28	8:31	8:40	8:43	8:48	8:51	8:55	9:04	9:08	9:17	9:22
8:44	8:48	8:50	8:53	8:55	8:58	9:02	9:05	9:10	9:15	9:20		
8:59	9:03	9:05	9:08	9:11	9:13	9:17	9:20	9:24				
9:12	9:15	9:17	9:20	9:24	9:27	9:30	9:33	9:37	9:43	9:53	10:02	10:07
9:40	9:43	9:45	9:48	9:50	9:53	9:57	9:59	10:04	10:09	10:14		
10:05	10:08	10:10	10:13	10:16	10:19	10:23	10:25	10:30	10:35	10:40	11:00	11:05
10:35	10:38	10:40	10:43	10:45	10:48	10:52	10:54	11:02	11:07	11:12		
11:05	11:08	11:10	11:13	11:15	11:18	11:22	11:24	11:35	11:40	11:51	12:00	12:05
11:35	11:38	11:40	11:43	11:45	11:48	11:52	11:54	12:02	12:07	12:12		
12:05	12:08	12:10	12:13	12:15	12:18	12:22	12:24	12:32	12:37	12:51	13:00	13:05
12:35	12:38	12:40	12:43	12:45	12:48	12:52	12:54	13:02	13:07	13:12		
13:05	13:08	13:10	13:13	13:15	13:18	13:22	13:24	13:35	13:40	13:51	14:00	14:05
13:35	13:38	13:40	13:43	13:45	13:48	13:52	13:54	14:02	14:07	14:12		
14:05	14:08	14:10	14:13	14:15	14:18	14:22	14:24	14:32	14:37	14:42	14:51	14:56
14:35	14:38	14:40	14:43	14:45	14:48	14:52	14:54	15:04	15:09	15:14	15:23	15:28
15:05	15:08	15:10	15:13	15:15	15:18	15:22	15:24	15:29	15:34	15:46	15:55	16:00
15:35	15:38	15:40	15:43	15:45	15:48	15:54	15:56	16:01	16:06	16:18	16:27	16:32
16:04	16:08	16:10	16:13	16:15	16:18	16:22	16:25	16:29	16:34	16:39		
16:19	16:23	16:25	16:28	16:31	16:33	16:37	16:40	16:44	16:51	16:57	17:06	17:11
16:50	16:53	16:55	16:58	17:00	17:03	17:07	17:09	17:15	17:20	17:28	17:37	17:42
17:19	17:22	17:24	17:27	17:29	17:32	17:36	17:38	17:44	17:49	17:59	18:08	18:13
17:35	17:38	17:40	17:43	17:45	17:48	17:52	17:54	17:59	18:04	18:09		
17:51	17:54	17:56	17:59	18:01	18:04	18:08	18:10	18:16	18:21	18:30	18:39	18:44
18:07	18:10	18:12	18:15	18:17	18:20	18:24	18:26	18:31	18:36	18:41		
18:36	18:39	18:41	18:44	18:46	18:49	18:53	18:55	19:00	19:06	19:10	19:19	19:24
18:52	18:55	18:57	19:00	19:02	19:05	19:09	19:11	19:16	19:21	19:26		
19:08	19:11	19:13	19:16	19:18	19:21	19:25	19:27	19:32	19:37	19:42	19:51	19:56
19:24	19:27	19:29	19:32	19:34	19:37	19:41	19:43	19:48	19:53	19:58		
19:40	19:43	19:45	19:48	19:50	19:53	19:57	19:59	20:04	20:09	20:14	20:23	20:28
20:09	20:12	20:14	20:17	20:19	20:22	20:26	20:28	20:33	20:38	20:45	20:54	20:59
20:25	20:28	20:30	20:33	20:35	20:38	20:42	20:44	20:49				
20:39	20:42	20:44	20:47	20:49	20:52	20:56	20:58	21:03	21:08	21:16	21:25	21:30
21:10	21:13	21:15	21:18	21:20	21:23	21:27	21:29	21:34	21:39	21:46	21:55	22:00
21:39	21:42	21:44	21:47	21:49	21:52	21:56	21:58	22:03	22:08	22:17	22:26	22:31
22:07	22:10	22:12	22:15	22:17	22:20	22:24	22:26	22:31	22:37			
22:35	22:38	22:40	22:43	22:45	22:48	22:53	22:55	22:59	23:05	23:10	23:18	23:24
23:05	23:08	23:10	23:13	23:15	23:18	23:22	23:24	23:28	23:34	23:39	23:47	23:53

※平日・休日ともに時刻は同じです。(全日、同一ダイヤ)

三岐鉄道北勢線 標準時刻表(上り 西桑名方面)

2012年3月20日変更

阿下喜	麻生田	楚原	大泉	東員	穴太	七和	星川	在良	蓮花寺	西別所	馬道	西桑名
5:37	5:41	5:49	5:54	6:00	6:03	6:06	6:09	6:12	6:14	6:17	6:20	6:23
				6:17	6:20	6:23	6:26	6:29	6:31	6:34	6:37	6:40
6:10	6:14	6:23	6:27	6:34	6:37	6:40	6:43	6:46	6:48	6:51	6:54	6:57
6:38	6:42	6:50	6:55	7:01	7:04	7:08	7:12	7:15	7:17	7:20	7:23	7:26
6:54	6:58	7:06	7:11	7:17	7:20	7:23	7:27	7:30	7:32	7:35	7:38	7:41
7:20	7:25	7:31	7:35	7:41	7:45	7:48	7:51	7:54	7:57	8:00	8:03	8:06
7:37	7:42	7:48	7:52	7:57	8:01	8:04	8:07	8:10	8:13	8:16	8:19	8:22
8:04	8:08	8:16	8:22	8:28	8:31	8:34	8:37	8:40	8:42	8:45	8:48	8:51
		8:32	8:36	8:42	8:46	8:48	8:52	8:55	8:58	9:01	9:03	9:07
8:47	8:51	8:59	9:04	9:10	9:13	9:17	9:21	9:24	9:26	9:29	9:31	9:35
		9:27	9:31	9:37	9:41	9:43	9:47	9:50	9:52	9:55	9:58	10:01
9:41	9:45	9:53	9:58	10:04	10:07	10:10	10:13	10:16	10:18	10:21	10:24	10:27
		10:21	10:26	10:32	10:35	10:38	10:41	10:45	10:47	10:50	10:53	10:56
10:39	10:43	10:51	10:56	11:02	11:05	11:08	11:11	11:15	11:17	11:20	11:23	11:26
		11:21	11:26	11:32	11:35	11:38	11:41	11:45	11:47	11:50	11:53	11:56
11:39	11:43	11:51	11:56	12:02	12:05	12:08	12:11	12:15	12:17	12:20	12:23	12:26
		12:21	12:26	12:32	12:35	12:38	12:41	12:45	12:47	12:50	12:53	12:56
12:39	12:43	12:51	12:56	13:02	13:05	13:08	13:11	13:15	13:17	13:20	13:23	13:26
		13:21	13:26	13:32	13:35	13:38	13:41	13:45	13:47	13:50	13:53	13:56
13:39	13:43	13:51	13:56	14:02	14:05	14:08	14:11	14:15	14:17	14:20	14:23	14:26
		14:21	14:26	14:32	14:35	14:38	14:41	14:45	14:47	14:50	14:53	14:56
14:29	14:33	14:42	14:46	15:02	15:05	15:08	15:11	15:15	15:17	15:20	15:23	15:26
15:01	15:05	15:14	15:18	15:32	15:35	15:38	15:41	15:45	15:47	15:50	15:53	15:56
		15:48	15:51	15:54	15:57	16:00	16:02	16:05	16:08	16:11		
15:34	15:38	15:46	15:51	16:01	16:04	16:07	16:10	16:15	16:18	16:21	16:23	16:27
16:06	16:10	16:18	16:23	16:29	16:32	16:37	16:41	16:44	16:46	16:49	16:53	16:56
		16:47	16:51	16:58	17:01	17:07	17:10	17:13	17:16	17:19	17:22	17:25
16:45	16:49	16:57	17:02	17:15	17:18	17:21	17:24	17:29	17:31	17:34	17:38	17:41
		17:29	17:32	17:36	17:39	17:45	17:47	17:50	17:54	17:57		
17:16	17:20	17:28	17:33	17:44	17:47	17:52	17:55	18:01	18:03	18:06	18:10	18:13
17:47	17:51	17:59	18:04	18:16	18:19	18:24	18:27	18:30	18:33	18:36	18:39	18:42
		18:17	18:21	18:33	18:36	18:39	18:42	18:46	18:48	18:51	18:55	18:58
18:18	18:22	18:30	18:36	18:43	18:46	18:53	18:56	19:02	19:04	19:07	19:11	19:14
		18:48	18:52	19:00	19:03	19:09	19:12	19:18	19:20	19:23	19:27	19:30
18:49	18:53	19:01	19:06	19:16	19:19	19:25	19:28	19:34	19:36	19:39	19:43	19:46
		19:33	19:37	19:48	19:51	19:57	20:00	20:03	20:06	20:09	20:12	20:15
19:29	19:33	19:42	19:53	20:04	20:07	20:10	20:13	20:19	20:21	20:24	20:28	20:31
20:01	20:05	20:14	20:18	20:33	20:36	20:42	20:45	20:49	20:51	20:54	20:57	21:00
20:33	20:37	20:45	20:50	21:03	21:06	21:09	21:12	21:20	21:22	21:25	21:28	21:31
21:04	21:08	21:16	21:21	21:34	21:37	21:40	21:43	21:49	21:51	21:54	21:57	22:00
21:34	21:38	21:46	21:51	22:03	22:06	22:09	22:12	22:17	22:19	22:22	22:25	22:28
22:05	22:09	22:17	22:22	22:31	22:34	22:37	22:40	22:45	22:47	22:50	22:53	22:56
		22:41	22:47	22:50	22:53	22:56	22:59	23:03	23:04	23:08	23:11	

※平日・休日ともに時刻は同じです。(全日、同一ダイヤ)

図 4.1.8 北勢線_時刻表

・三岐鉄道の運賃は、距離（区間）に応じた金額設定となっている。

三岐鉄道株式会社
2019年10月1日改定

三岐鉄道北勢線 通学・学期定期乗車券運賃表

三岐鉄道株式会社
2019年10月1日改定

学 期 定 期															【上段】1学期 (4/8~7/20)				【中段】2学期 (9/1~12/24)				【下段】3学期 (1/8~3/25)			
通 学 定 期	西桑名	馬 道	西別所	蓮花寺	在 良	星 川	七 和	穴 太	東 員	大 泉	楚 原	麻生田	阿下喜													
	西桑名	16,280	16,280	16,280	18,000	20,560	22,270	25,690	29,120	33,400	36,830	41,960	43,680	西桑名												
	西桑名	18,000	18,000	18,000	19,900	22,740	24,630	28,410	32,200	36,930	40,730	46,400	48,300	西桑名												
	馬 道	12,050	12,050	12,050	13,330	15,230	16,490	19,020	21,560	24,730	27,270	31,070	32,340	馬 道												
	馬 道	16,280	16,280	16,280	18,000	20,560	22,270	25,690	32,550	36,830	40,250	43,680	46,400	馬 道												
	馬 道	18,000	18,000	18,000	19,900	22,740	24,630	28,410	35,990	40,730	44,510	48,300	51,080	馬 道												
	馬 道	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	馬 道												
	西別所	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	西別所												
	西別所	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	西別所												
	西別所	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	西別所												
【上段】1ヶ月	蓮花寺	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	蓮花寺												
	蓮花寺	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	蓮花寺												
	蓮花寺	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	蓮花寺												
	在 良	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	在 良												
	在 良	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	在 良												
	在 良	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	在 良												
	星 川	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	星 川												
	星 川	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	星 川												
	星 川	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	星 川												
	七 和	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	七 和												
【中段】1ヶ月	七 和	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	七 和												
	七 和	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	七 和												
	穴 太	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	穴 太												
	穴 太	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	穴 太												
	穴 太	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	穴 太												
	東 員	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	東 員												
	東 員	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	東 員												
	東 員	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	東 員												
	大 泉	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	大 泉												
	大 泉	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	大 泉												
【下段】1ヶ月	大 泉	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	大 泉												
	楚 原	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	楚 原												
	楚 原	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	楚 原												
	楚 原	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	楚 原												
	麻生田	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	麻生田												
	麻生田	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	麻生田												
	麻生田	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	麻生田												
	阿下喜	4,940	4,940	4,940	5,640	6,340	7,040	7,740	8,440	9,140	9,840	10,540	11,240	阿下喜												
	阿下喜	14,080	14,080	14,080	15,720	17,360	19,000	20,640	22,280	23,920	25,560	27,200	28,840	阿下喜												
	阿下喜	26,680	26,680	26,680	28,410	31,070	33,730	36,390	39,050	41,710	44,370	47,030	49,690	阿下喜												

4-12

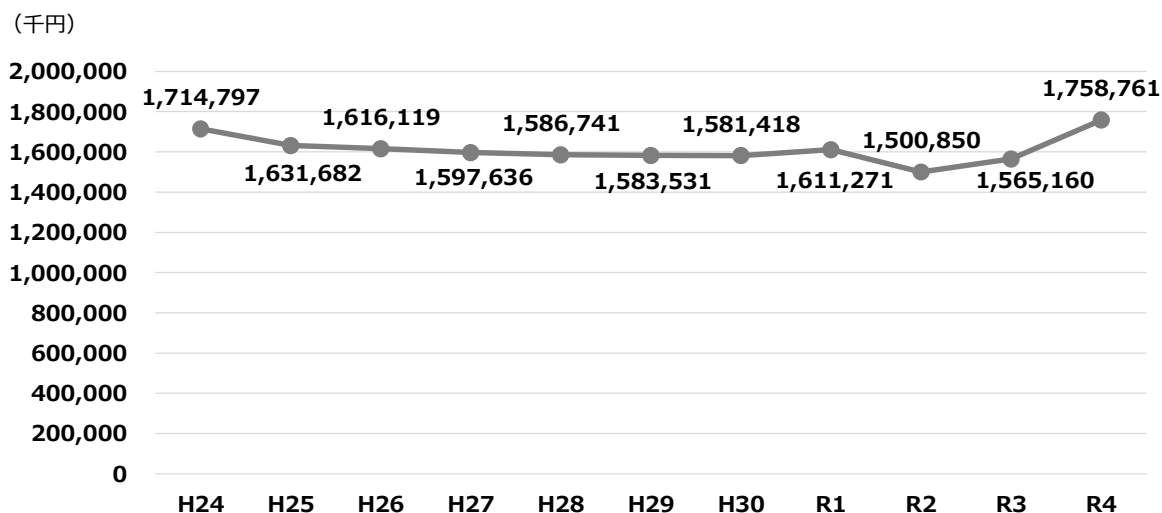
三岐鉄道三岐線 普通運賃・通勤定期乗車券運賃表

三岐鉄道株式会社
2019年10月1日改定

		【上段】普通運賃						【下段】駅間距離				単位:キロメートル					
通勤定期	近鉄富田	大矢知	平津	曉学園前	山城	保々	北勢中央公園口	梅戸井	大安	三里	丹生川	伊勢治田	東藤原	西野尻	西藤原	近富田 大矢知 平津 曉学園山 城保々 公園口 梅戸井 大安 三里 丹生川 伊勢治田 東藤原 西野尻 西藤原	
	190 2.6	210 4.2	240 5.4	300 7.1	340 9.6	380 11.3	430 13.2	470 15.4	490 17.2	510 19.7	510 20.9	540 23.2	560 25.4	560 26.6			
【上段】1ヶ月 【下段】6ヶ月	7.220 20.580 38.990	大矢知	190 1.6	190 2.8	210 4.5	260 7.0	300 8.7	340 10.6	390 12.8	430 14.6	490 17.1	490 18.3	510 20.6	530 22.8	540 24.0		
	7.980 22.750 38.990																
	7.980 22.750 38.990	平津	190 1.2	190 2.9	240 5.4	300 7.1	300 9.0	380 11.2	390 13.0	470 15.5	470 16.7	490 19.0	530 21.2	530 22.4			
	9.120 26.000 49.250																
	9.120 26.000 49.250	曉学園前	190 1.7	190 4.2	240 5.9	300 7.8	340 10.0	380 11.8	430 14.3	470 15.5	490 17.8	510 20.0	530 21.2				
	11.400 32.490 61.560																
	11.400 32.490 61.560	山城	190 2.5	210 4.2	260 6.1	300 8.3	340 10.1	390 12.6	430 13.8	470 16.1	490 18.3	510 19.5	530 21.0				
	12.920 36.830 69.770																
	12.920 36.830 69.770	保々	190 1.7	190 3.6	240 5.8	300 7.6	340 10.1	380 11.3	430 13.6	470 15.8	490 17.0	510 18.3	530 19.5	540 20.0			
	14.440 41.160 77.980																
	14.440 41.160 77.980	北勢中央公園口	190 1.9	210 4.1	240 5.9	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
	16.340 46.570 88.240																
	16.340 46.570 88.240	梅戸井	190 2.2	190 4.0	260 6.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
	17.860 50.910 96.450																
	17.860 50.910 96.450	大安	190 1.8	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
	18.620 53.070 100.550																
	18.620 53.070 100.550	三里	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
	19.380 55.240 104.660																
	19.380 55.240 104.660	丹生川	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
	20.580 58.490 110.810																
	20.580 58.490 110.810	伊勢治田	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
	21.280 60.650 114.920																
	21.280 60.650 114.920	東藤原	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
	22.750 62.910 117.180																
	22.750 62.910 117.180	西野尻	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
	24.000 65.270 120.450																
	24.000 65.270 120.450	西藤原	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0			
25.400 67.770 123.950																	
25.400 67.770 123.950	近富田	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
26.900 70.370 127.550																	
26.900 70.370 127.550	大矢知	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
28.500 73.070 131.150																	
28.500 73.070 131.150	平津	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
30.200 75.870 134.750																	
30.200 75.870 134.750	曉学園前	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
32.000 78.670 138.350																	
32.000 78.670 138.350	山城	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
33.900 81.470 141.950																	
33.900 81.470 141.950	保々	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
35.900 84.270 145.550																	
35.900 84.270 145.550	北勢中央公園口	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
38.000 87.070 149.150																	
38.000 87.070 149.150	梅戸井	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
40.200 89.870 152.750																	
40.200 89.870 152.750	大安	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
42.500 92.670 156.350																	
42.500 92.670 156.350	三里	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
44.900 95.470 159.950																	
44.900 95.470 159.950	丹生川	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
47.400 98.270 163.550																	
47.400 98.270 163.550	伊勢治田	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
50.000 101.070 167.150																	
50.000 101.070 167.150	東藤原	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
52.700 103.870 170.750																	
52.700 103.870 170.750	西野尻	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
55.500 106.670 174.350																	
55.500 106.670 174.350	西藤原	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
58.400 109.470 177.950																	
58.400 109.470 177.950	近富田	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
61.400 112.270 181.550																	
61.400 112.270 181.550	大矢知	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
64.500 115.070 185.150																	
64.500 115.070 185.150	平津	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
67.700 117.870 188.750																	
67.700 117.870 188.750	曉学園前	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
71.000 120.670 192.350																	
71.000 120.670 192.350	山城	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
74.400 123.470 195.950																	
74.400 123.470 195.950	保々	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
77.900 126.270 199.550																	
77.900 126.270 199.550	北勢中央公園口	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
81.500 129.070 203.150																	
81.500 129.070 203.150	梅戸井	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
85.200 131.870 206.750																	
85.200 131.870 206.750	大安	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
89.000 134.670 210.350																	
89.000 134.670 210.350	三里	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
92.900 137.470 213.950																	
92.900 137.470 213.950	丹生川	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
96.900 140.270 217.550																	
96.900 140.270 217.550	伊勢治田	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
101.000 143.070 221.150																	
101.000 143.070 221.150	東藤原	190 2.5	210 4.3	240 5.5	300 8.4	340 9.6	380 11.9	430 14.1	470 15.3	490 16.5	510 18.0	530 19.5	540 20.0				
105.200 145.870 224.750																	
105.200 145.870 224.750	西野尻	19">															

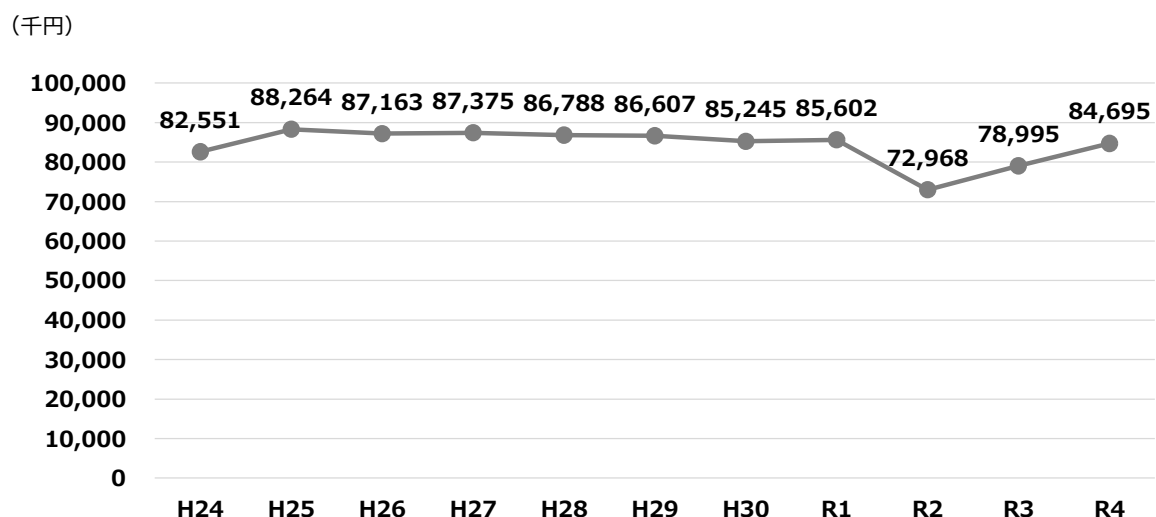
4) 運行経費

- ・運行経費は、平成 25 年度あたりから横ばいが続き、令和 2 年度に約 15 億円まで減少したが、その後は増加傾向となり、令和 4 年度には約 18 億円に達している。
- ・1 日 1 キロあたりの営業収益も、平成 25 年度あたりから横ばいが続き、令和 2 年度に約 7,200 万円まで減少したが、その後は増加傾向となり、令和 4 年度には約 8,400 万円に達している。



出典：鉄道統計年報

図 4.1.11 年次別運行経費



出典：鉄道統計年報

図 4.1.12 年次別 1 日 1 キロ営業収益

(2) 利用状況

- ・北勢線の乗車人数は、令和3年度以降増加傾向にあり、令和6年度には約220万人。
- ・駅別の乗車人数は、西桑名駅が最も多い。(令和6年度：約87万人)
- ・いなべ市内の4駅では、楚原駅が最も多い。(令和6年度：約20万人)

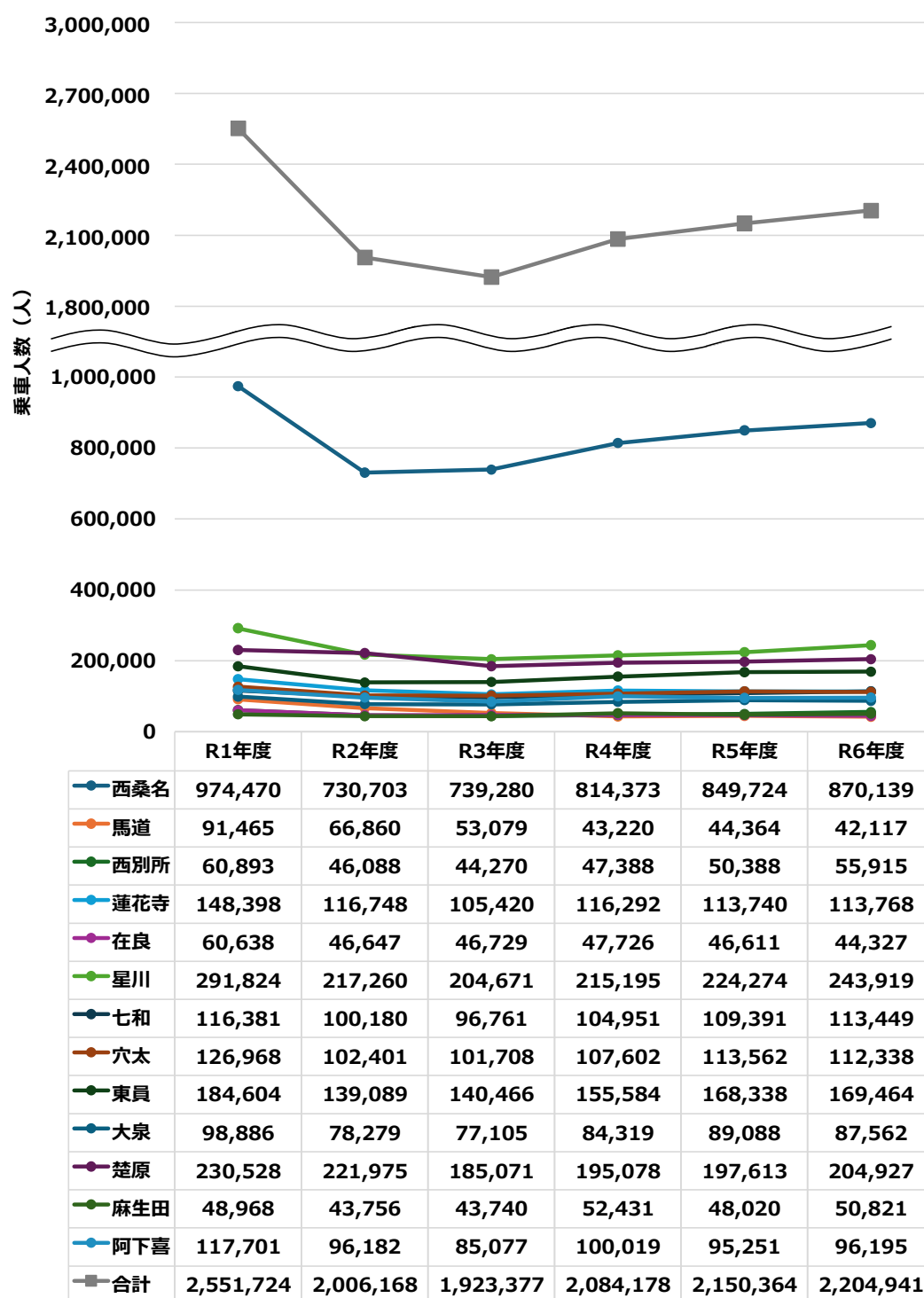


図 4.1.13 年別乗車人数（北勢線）

- ・三岐線の乗車人数は、令和4年度以降横ばいが続き、令和6年度は約240万人。
- ・駅別の乗車人数は、近鉄富田駅が最も多い。(令和6年度：約100万人)
- ・いなべ市内の8駅では、大安駅が最も多い。(令和6年度：約11万人)

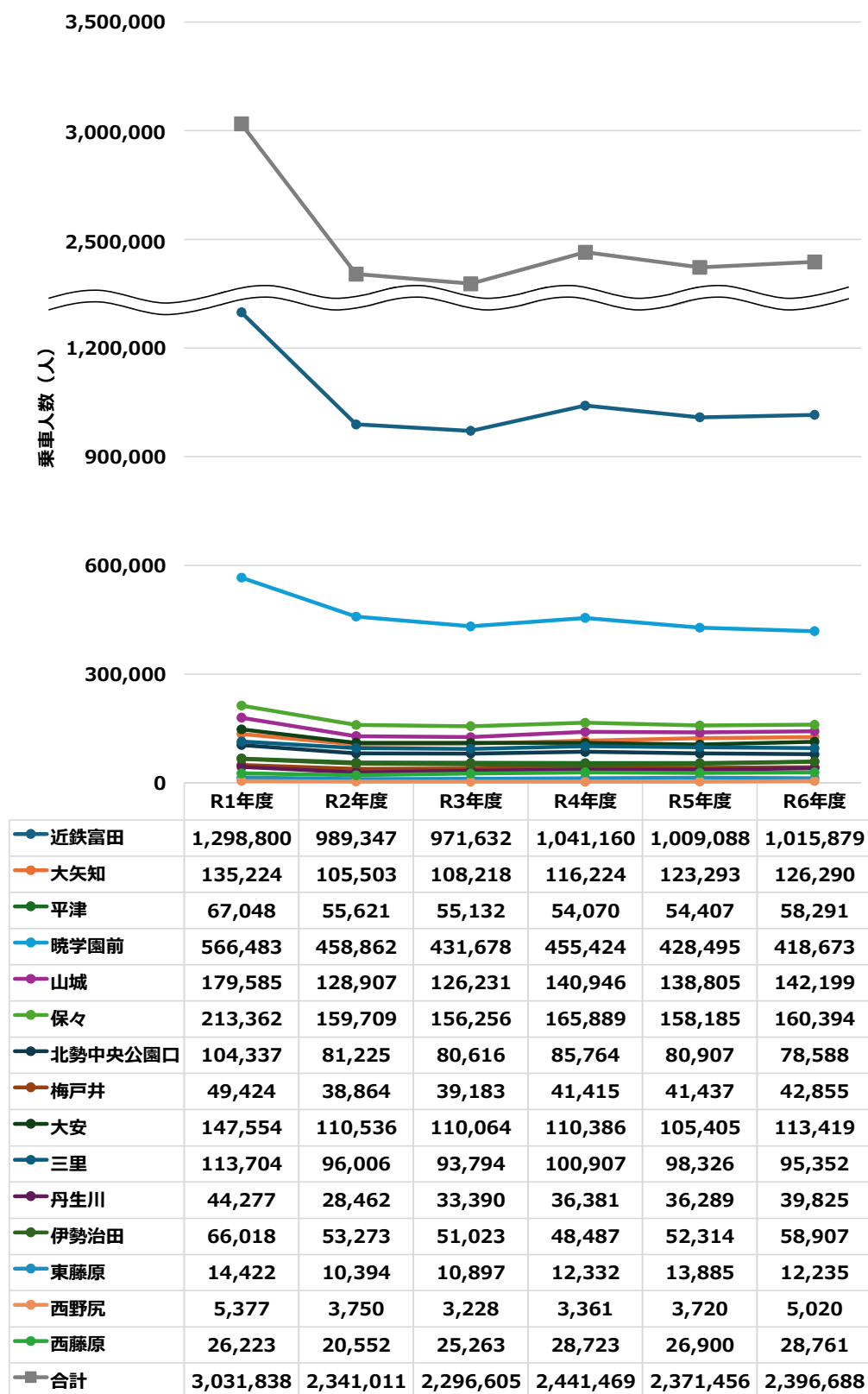


図 4.1.14 年別乗車人数（三岐線）

4.1.4 タクシー

(1) 運行状況

いなべ市内を運行している三重近鉄タクシーの運行状況を以下に示す。

表 4.1.3 三重近鉄タクシーの運行状況

エリア	いなべ市全域
運行形態	・待機場所での乗り込みによる送迎 ・お客様の要望に応じた送迎
待機場所	阿下喜駅／大安駅／イオン大安店／ 大泉駅※／いなべ総合病院※ ※状況に応じて待機
利用状況	7割：買い物や病院等の日常生活の輸送 2割：企業活動に伴う輸送 1割：観光に伴う輸送

参考：三重近鉄タクシーとのヒアリング結果

4.1.5 スクールバス

(1) 運行状況

- ・全 5 つの小・中学校を計 20 台のバスで運行している。
- ・ルート数および利用人数は、藤原小学校が最も多い。

表 4.1.4 スクールバスの運行車両

車両台数	15 人乗り(定員 12 名)×9 台
	10 人乗り(定員 8 人)×4 台
	29 人乗り×7 台

表 4.1.5 スクールバスの運行状況

学校名	ルート数	利用人数	備考
北勢中学校	1	7	川原 7 人
十社小学校	3	56	川原 15 人 貝野 35 人 小原一色 6 人
員弁西小学校	3	25	市之原 9 人 坂東新田 3 人 平古 13 人
藤原中学校	2	9	古田 5 人 篠立 4 人
藤原小学校	10	199	鼎 21 人 川合 10 人 地域交流センター 27 人 古田 20 人 旧東藤原小 26 人 東藤原 25 人 立田 26 人 山口 21 人 白瀬① 9 人 白瀬② 7 人 日内 7 人

4.2 公共交通空白地域の検証

4.2.1 公共交通空白地域の条件設定

いなべ市内の公共交通空白地域の検証のため、下記条件を公共交通空白地域と定義した。

ケース①

バス停から 200m 圏域、鉄道駅から 500m 圏域に属さない地域

ケース②

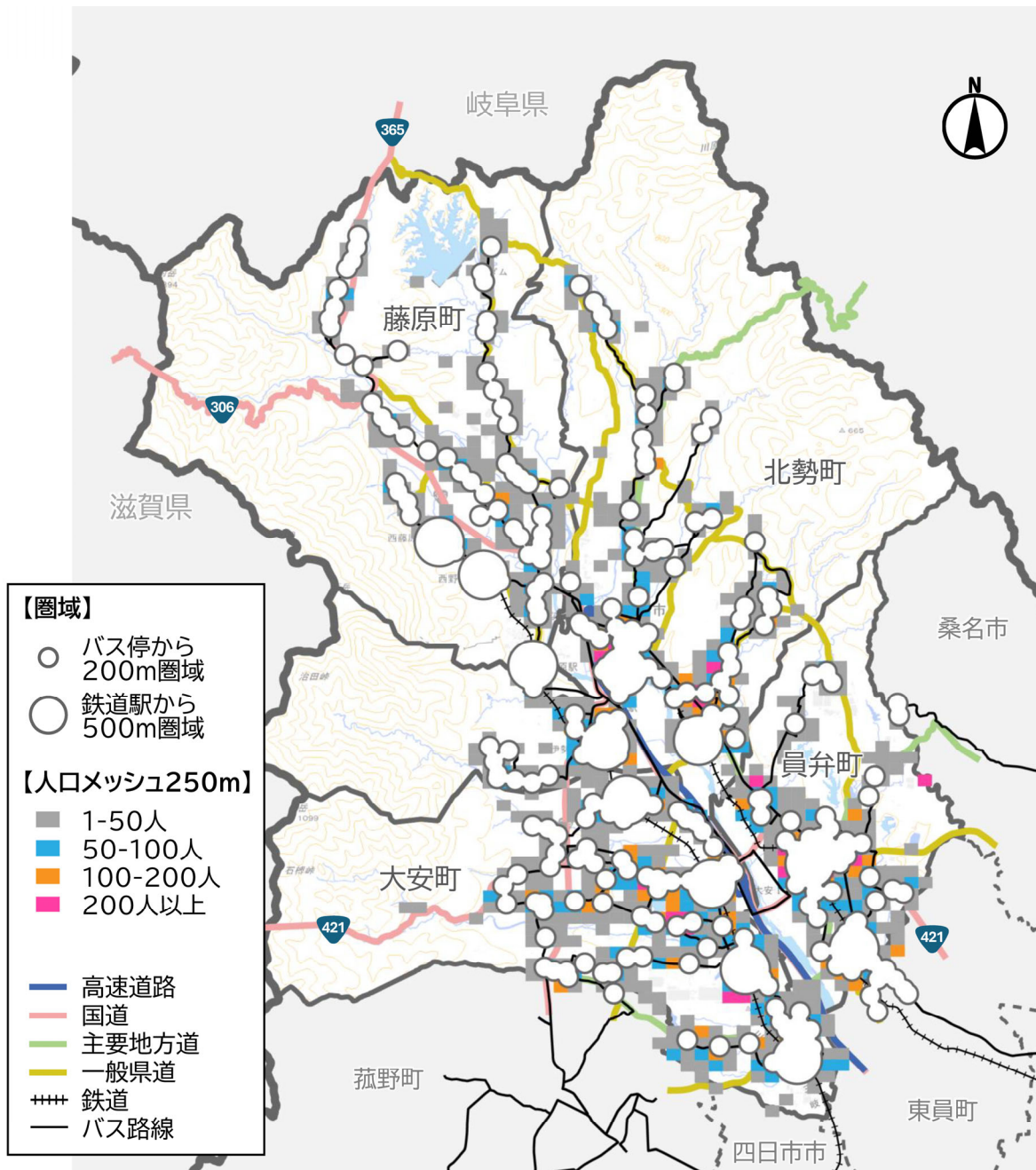
バス停から 250m 圏域、鉄道駅から 500m 圏域に属さない地域

4.2.2 検証結果

4.2.1 にて定義した条件に基づき、人口分布等との重ね合わせにより、公共交通空白地域有無を検証した。

(1) ケース①

- ・バス停から 200m 圏域、鉄道駅から 500m 圏域に属さない地域には、250m 人口メッシュにおける人口 50 人以上の区画が広く分布している。
- ・人口 200 人以上の区画も、員弁町地域、大安町地域、北勢町地域で一部見られる。

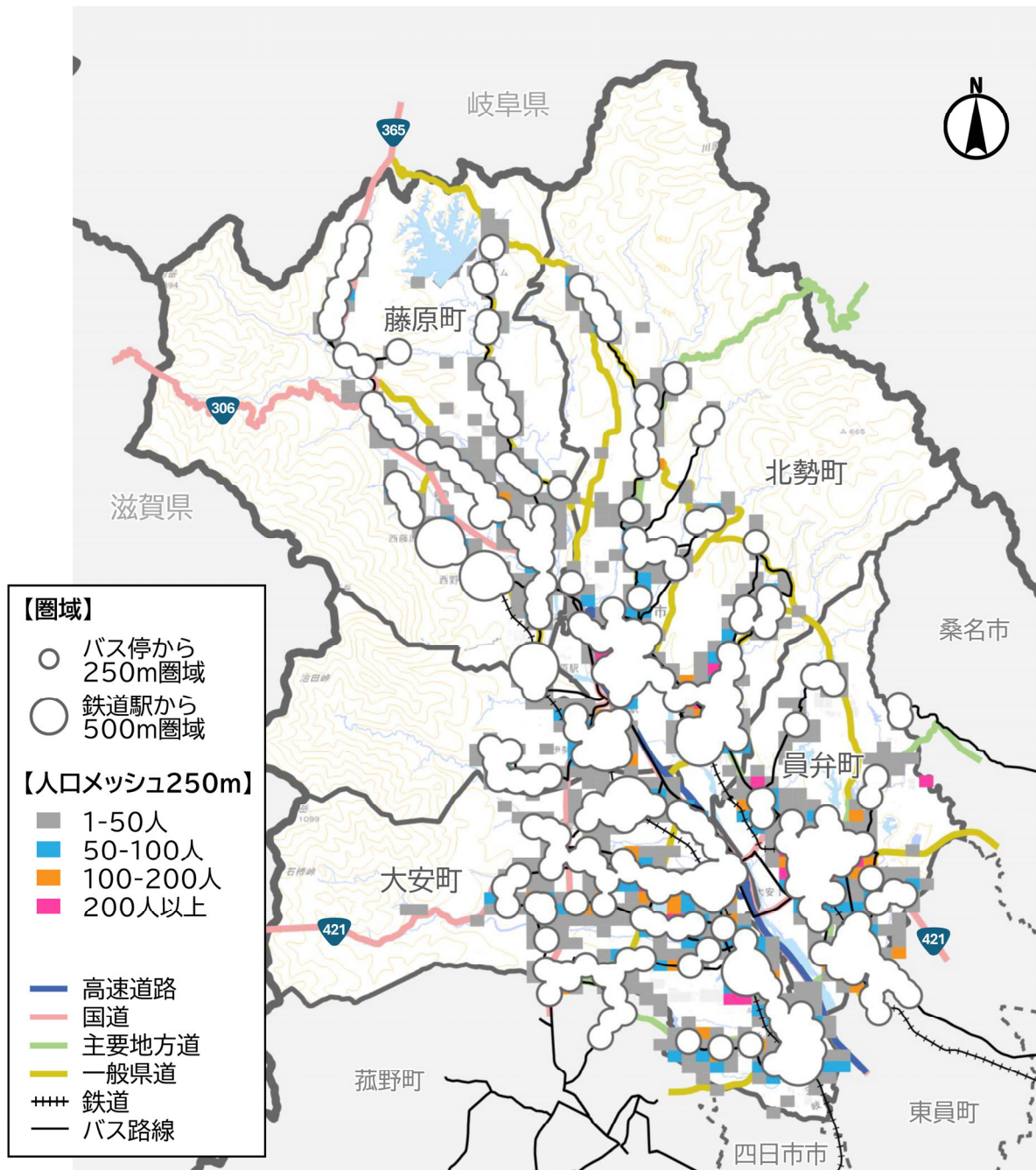


出典：令和 2 年国勢調査 250M メッシュ別人口データ

図 4.2.1 交通空白地域図（ケース①）

(2) ケース②

- ・バス停から 250m 圏域、鉄道駅から 500m 圏域に属さない地域には、250m 人口メッシュにおける人口 1～50 人の区画が広く分布している。
- ・人口 50 人以上の区画は、大安町地域、員弁町地域に分布している。



出典：令和 2 年国勢調査 250M メッシュ別人口データ

図 4.2.2 交通空白地域図（ケース②）

4.3 公共交通の統合の可能性検証

4.3.1 各種バスおよびタクシーの統合可能性

いなべ市内を運行しているいなべ市福祉バスおよびスクールバスの統合の可能性を検証するため、いなべ市福祉バス、スクールバス、タクシーの運行状況を整理し、運行時間帯の重なりを確認した。

(1) 各種バスおよびタクシーの運行状況

- ・ いなべ市福祉バスは、6 時台から 17 時台に運行している。
- ・ スクールバスは、通学時間帯である 7 時～8 時台、14 時～15 時台に運行している。
- ・ タクシーは、全時間帯で需要に応じて運行している。

表 4.3.1 各種バスおよびタクシーの運行時間帯

	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台
いなべ市福祉バス												
スクールバス												
タクシー	需要に応じて運行											

(2) 検証結果

スクールバスは、通学時間帯（朝・夕）のみの運行であり、いなべ市福祉バスやタクシーとの統合の可能性が検証できた。

過去にコミュニティバスとスクールバスを統合して運行していた際、児童の安全面への配慮から、両者を分けて運行してほしいとの保護者の意見がヒアリングにより確認された。

これらの経緯を踏まえると、いなべ市福祉バスとスクールバスは、それぞれ独立して運行することが望ましいと考えられる。

4.3.2 いなべ市福祉バスの代替可能性

いなべ市福祉バスの新たなモビリティへの代替可能性について検証した。

(1) 時間帯別運行本数

- ・ 7 時台、9 時～12 時台、14 時～16 時台は 10 本以上運行している。
- ・ 6 時台、13 時台、17 時台は、5 本以下と他の時間と比較して運行本数が少ない。

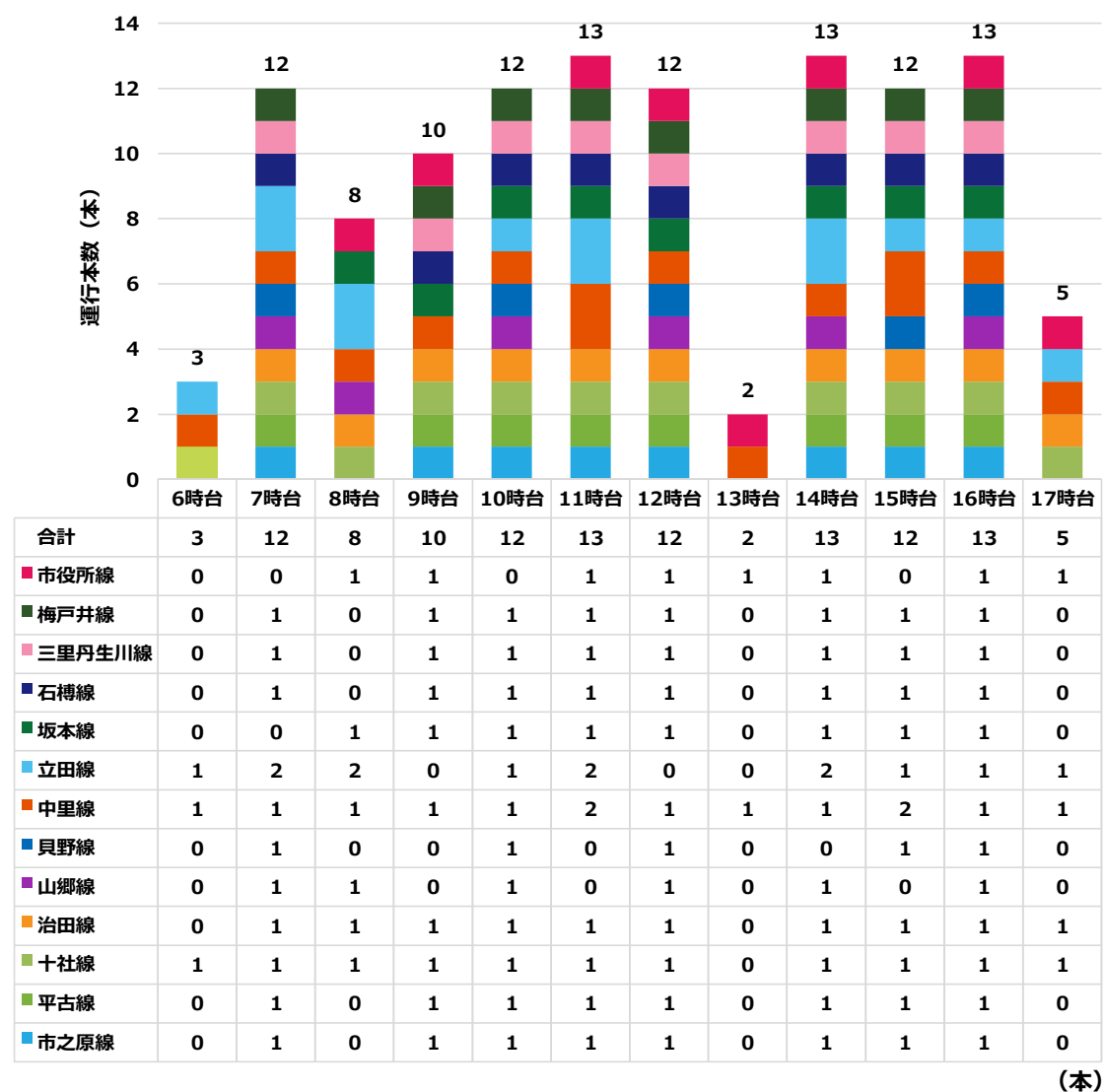


図 4.3.1 いなべ市福祉バスの時間帯別運行本数

(2) 時間帯別利用状況

- ・ 運行本数が少ない 6 時台、13 時台、17 時台は、乗車人数も他の時間帯と比較して少ない。
- ・ 14 時～16 時台は、運行本数は同程度である 10 時～12 時台と比較すると、乗車人数が少なく、30 人／日以下である。
- ・ 三里丹生川線、坂本線、治田線、平古線は、午後の時間帯の乗車人数が 1～2 人／日であり、貝野線は、全時間帯で乗車人数が 1～2 人／日である。

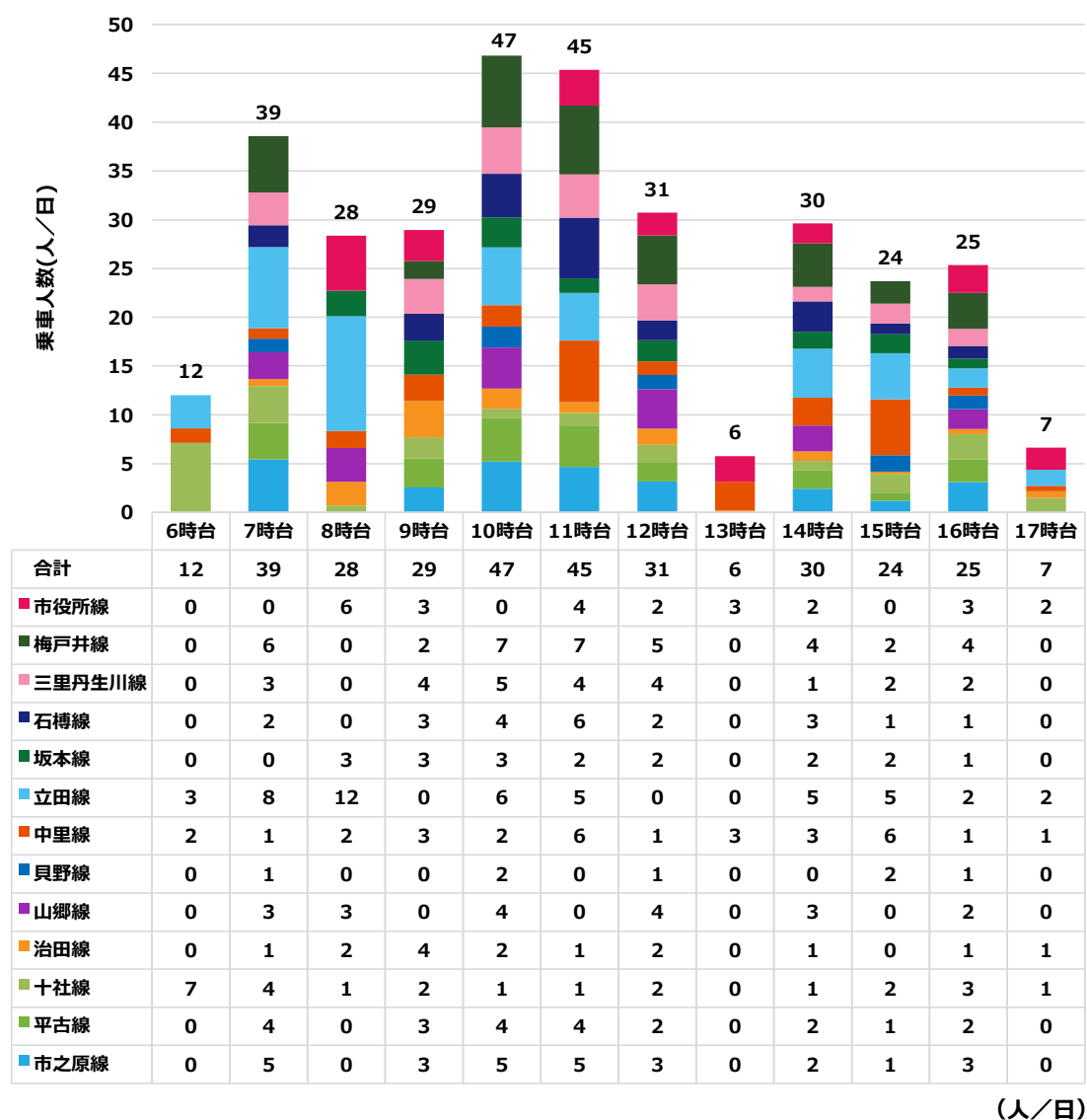


図 4.3.2 いなべ市福祉バスの時間帯別利用状況

(3) 検証結果

時間帯別のいなべ市福祉バスの利用状況は、午前と比較し午後の利用者が少ない。路線別に見ると、三里丹生川線・坂本線・治田線・平古線では午後の利用者が少なく、貝野線については全時間帯を通して利用者が少ない状況にある。

利用者の少ない時間帯や路線は、AI オンデマンドの導入により、定時定路線から需要に応じた運行に転換することで、公共交通の効率的な運行が見込める。

4.4 効率的な公共交通の検証

いなべ市福祉バスおよび三岐鉄道について、乗客1人あたり・路線あたりの運行経費を整理し、効率的な公共交通の在り方を検討した。

4.4.1 いなべ市福祉バス

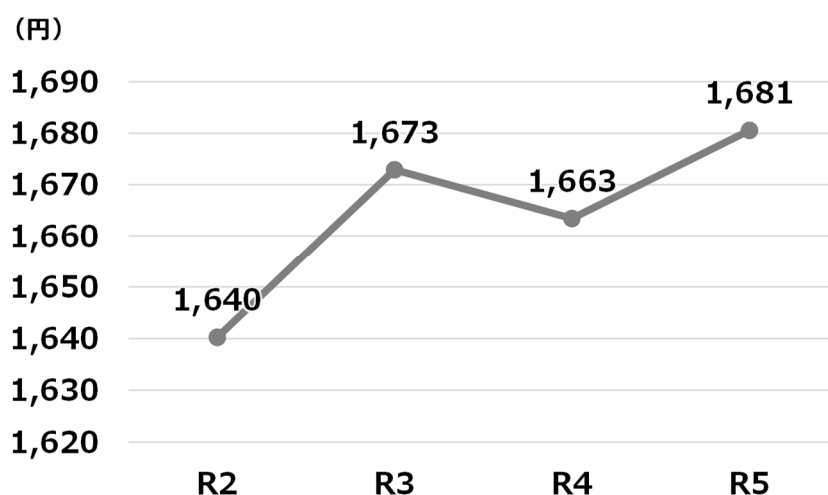
- ・いなべ市福祉バスの運行経費、利用者数のデータを基に、1人当たりの福祉バス運行経費を算出。
- ・1人当たりの運行経費は、令和5年度が1,681円と最も高く、1人当たりの負担額が増加傾向にある。

〈1人当たりのいなべ市福祉バス運行経費の算出方法〉

①年間1人当たりのいなべ市福祉バス運行経費(円/人)

$$= \frac{\text{②いなべ市福祉バス整備費合計※ (円/年)}}{\text{③いなべ市福祉バス年間利用者数(人/年)}}$$

※整備費合計には、福祉バス運行事業にかかる経費および福祉バス購入にかかる経費を含む。



※算出が可能な直近4年間のデータを基に算出

図 4.4.1 1人当たりのいなべ市福祉バス運行経費

- ・路線別の運行本数・利用者数を基に、路線別の1人当たりの福祉バス運行経費を算出。
- ・路線別の1人当たりの福祉バス運行経費は、貝野線（3,747円）が最も高く、次いで治田線（3,441円）、坂本線（2,198円）となっている。

〈路線別のいなべ市福祉バス運行経費の算出方法〉

④路線別の1人当たりのいなべ市福祉バス運行経費(円/人)

$$= \frac{\text{②いなべ市福祉バス整備費合計(円/年)}}{\text{③いなべ市福祉バス年間利用者数(人/年)}} \times \frac{\text{各路線の便計(本/年)}}{\text{いなべ市福祉バス便計(本/年)}}$$

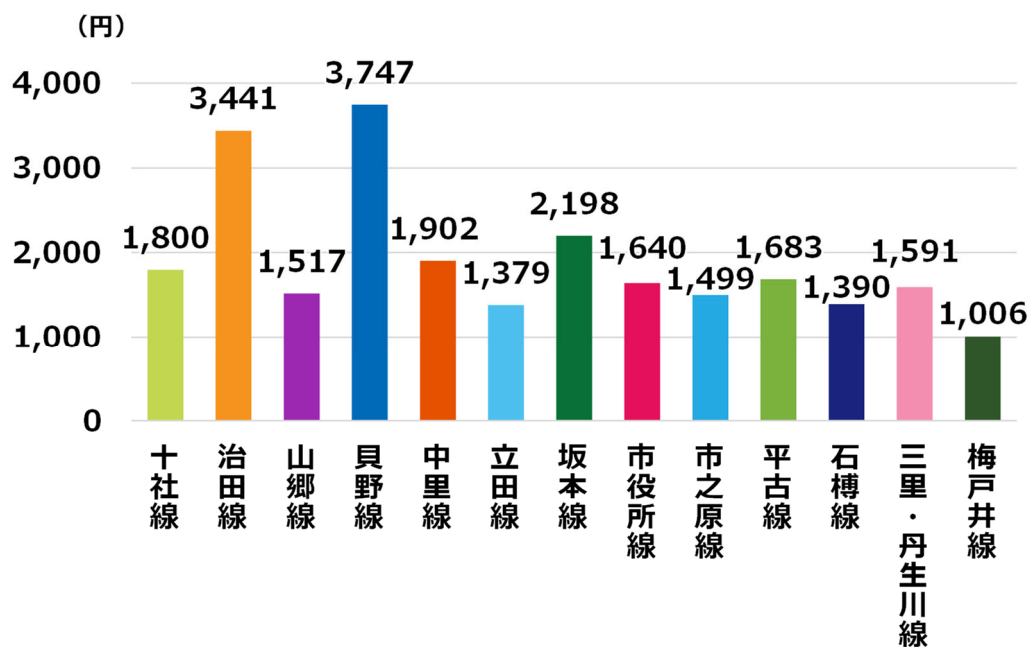


図 4.4.2 路線別のいなべ市福祉バス運行経費

4.4.2 三岐鉄道

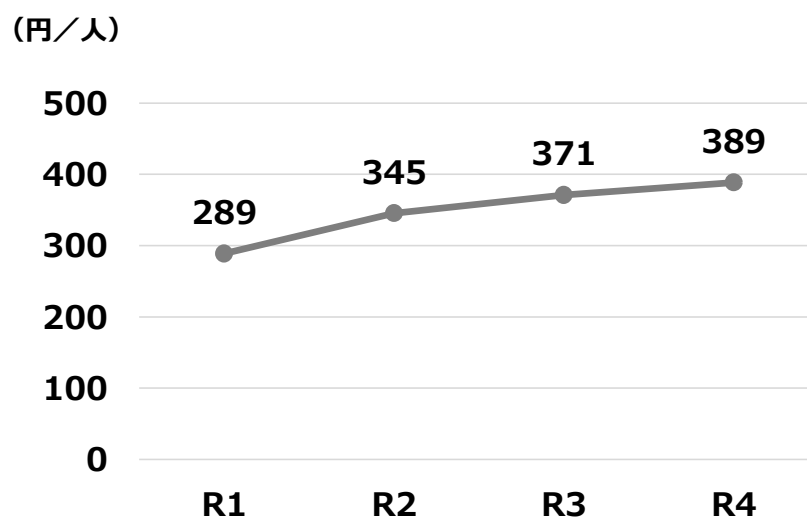
- ・三岐鉄道の運行経費、利用者数のデータを基に、1人当たりの鉄道運行経費を算出。
- ・1人当たりの運行経費は、令和元年度より増加しており、令和4年度には約388円となっている。

〈1人当たりの三岐鉄道運行経費の算出方法〉

①年間1人当たりの三岐鉄道運行経費

$$= \frac{\text{②三岐鉄道運行経費(円/年)}}{\text{③三岐鉄道年間利用者数(人/年)}}$$

※②は鉄道統計年報を参照



※算出が可能な直近4年間のデータを基に算出

図 4.4.3 1人当たりの三岐鉄道運行経費

- ・ 1 人当たりの運行経費を基に、路線別の 1 人当たりの鉄道運行経費を算出。
- ・ 路線別の運行経費は、北勢線（410 円／人）が三岐線（310 円／人）に比べて 100 円高い。

〈路線別の三岐鉄道運行経費の算出方法〉

$$\begin{aligned} & \text{④ 路線別の 1 人当たりの三岐鉄道運行経費 (円/人)} \\ &= \frac{\text{② 三岐鉄道運行経費 (円/年)}}{\text{③ 三岐鉄道年間利用者数 (人/年)}} \times \frac{\text{各路線の便計 (本/年)}}{\text{三岐鉄道便計 (本/年)}} \end{aligned}$$

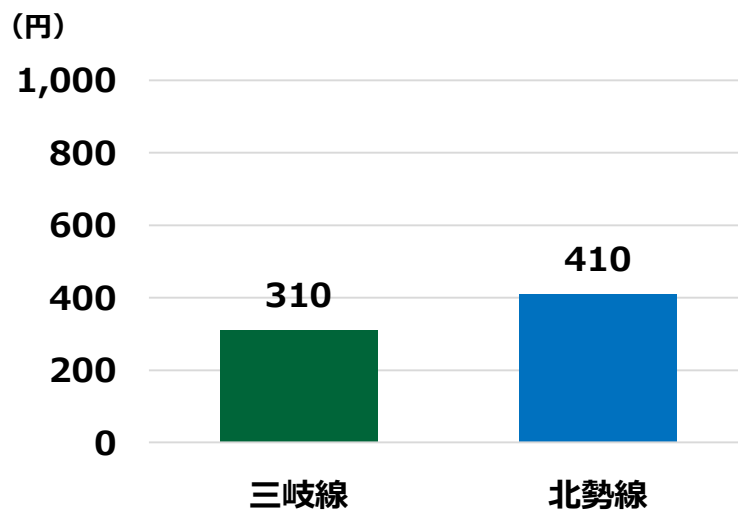
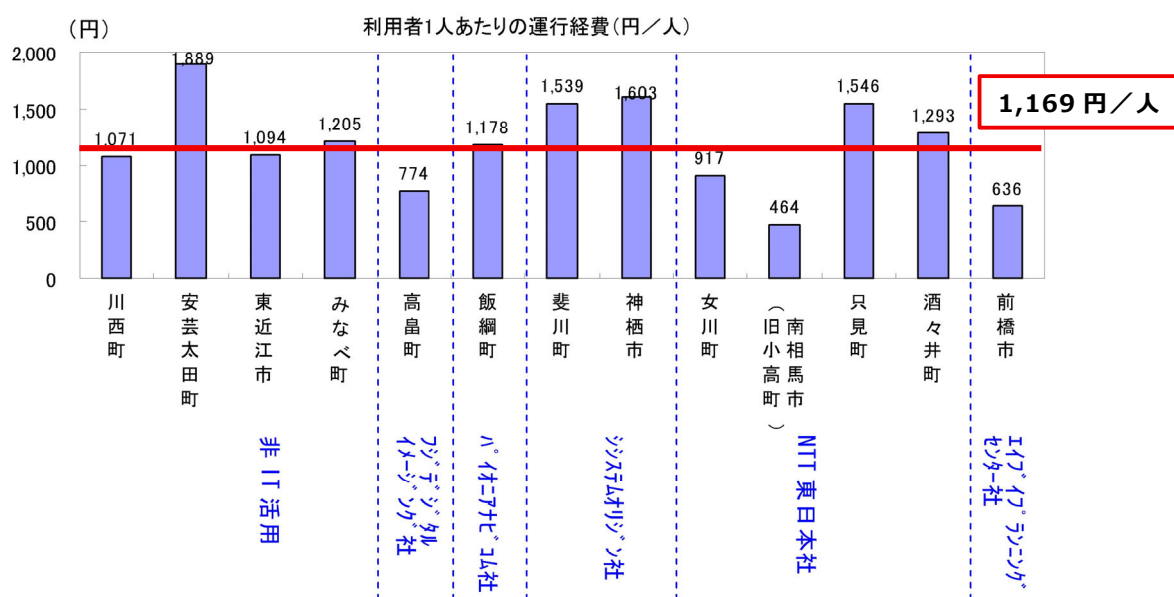


図 4.4.4 路線別の三岐鉄道運行経費

4.4.3 デマンド交通

デマンド交通における1人当たりの運行経費は、国土交通省にて実施された地域公共交通に関する新技術・システムの導入促進に関する調査業務にて、既にデマンド交通を導入している市町村を対象に実施したヒアリング調査結果を参考とした。

- ・デマンド交通の1人当たりの運行経費は、平均で1,169円/人であり、最も高い事例で1,889円/人である。



出典：国土交通省／地域公共交通に関する新技術・システムの導入促進に関する調査業務 報告書資料編／H21.3

図 4.4.5 1人当たりのデマンド交通運行経費

4.4.4 検証結果

年間1人当たりのいなべ市福祉バス・三岐鉄道の運行経費とデマンド交通の運行経費を比較した。デマンド交通の運行経費は、図4.4.5の事例のうち、最も運行経費が高い1,889円／人を基準として比較を行った。

いなべ市福祉バスは、貝野線、治田線、坂本線、中里線の4路線で、デマンド交通の1人当たりの運行経費を超えている。

三岐鉄道は、どちらの路線もデマンド交通の1人当たりの運行経費を下回っている。

以上より、いなべ市福祉バスの運行経費が高い路線は、AI オンデマンドの導入により、定時定路線から需要に応じた運行に転換することで、公共交通の効率的な運行に寄与する可能性があることが確認できた。

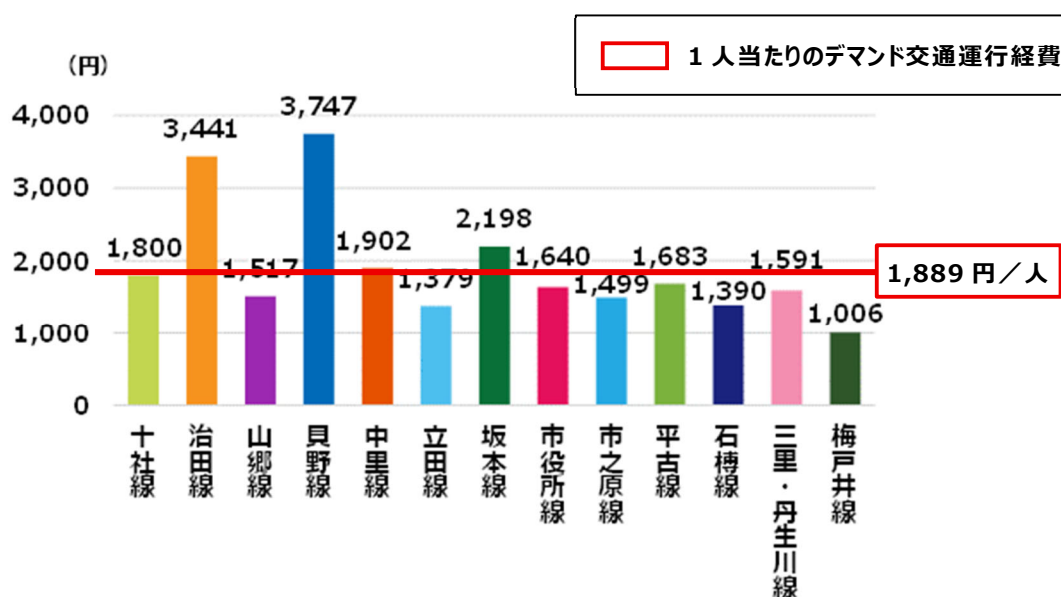


図 4.4.6 1人当たりの運行経費比較（いなべ市福祉バス-デマンド交通）

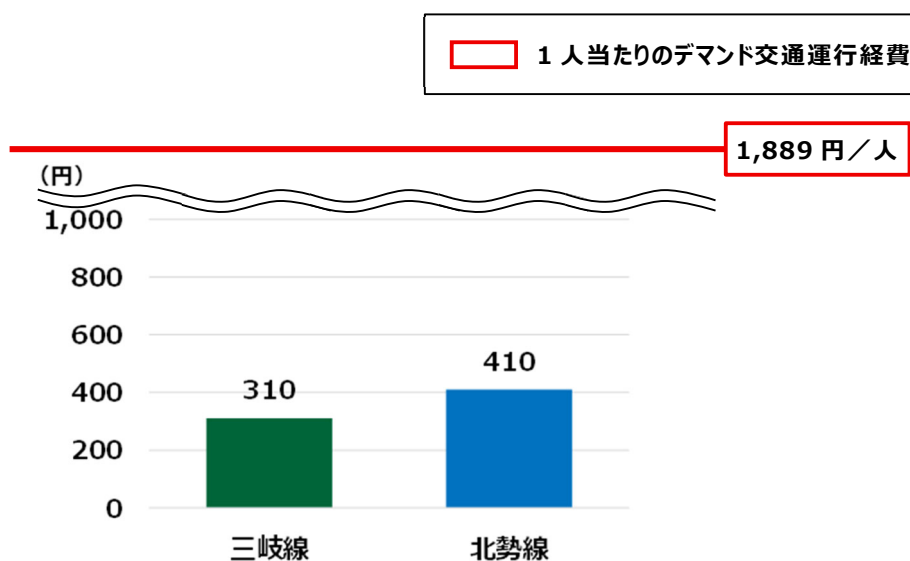


図 4.4.7 1人当たりの運行経費比較（三岐鉄道-デマンド交通）

4.5 ドライバー不足への対応の必要性検証

交通事業者等の関連団体とのヒアリング調査結果をもとに、公共交通のドライバー確保の現状について整理し、ドライバー不足への対応必要性を検証した。

4.5.1 現状のドライバーの確保状況

- ・福祉バス、鉄道、タクシー、スクールバスのドライバーは、いずれも高齢化が進行している。
- ・ドライバーの確保は、賃金水準や就業時間に加え、人命を預かる責任の重さといった要因から、困難な状況にある。

表 4.5.1 交通手段別のドライバー確保状況（ヒアリング調査結果より）

	ドライバー確保状況
いなべ市 福祉バス	・ドライバーの高齢化が進んでいる。（三岐鉄道・シルバー人材センター） ・採算性・人員確保の面で、最低賃金でのドライバー確保が困難な点が課題。（三岐鉄道）
三岐鉄道	・鉄道運転手の高齢化が進んでいる。（三岐鉄道）
タクシー	・いなべ市や東員町を含む北勢地区で活動するドライバーの高齢化が進んでいる。（三重近鉄タクシー） ・ドライバー確保は一時的に下げ止まりしたが、運賃改正を実施し、ドライバーの待遇向上が求められる状況。（三重近鉄タクシー）
スクールバス	・ドライバーの高齢化が進んでいる。（シルバー人材センター） ・スクールバスは、勤務時間が午前 3 時間、午後 3 時間で時間が空くことや、児童生徒を乗せての運転となり家族から反対されることから、ドライバーの確保が難しい状況。（シルバー人材センター）

4.5.2 検証結果

福祉バス、鉄道、タクシー、スクールバスいずれにおいても、ドライバーの高齢化が進んでいる。また、ドライバーの確保も、賃金水準や就業時間に加え、人命を預かる責任の重さといった要因から、困難な状況にある。

以上より、将来的にはドライバー不足により運行困難となる可能性がある。

第5章 公共交通に関する各種ニーズの把握

5.1 市民アンケート調査

5.1.1 調査の概要

市民の日常的な移動実態や公共交通の利用状況、非利用者が利用可能となる場面・条件、公共交通に期待する役割等を把握するため、16歳以上の市民4,000世帯（無作為抽出）を対象としたアンケート調査の企画・実施・集計・分析を行った。

(1) 調査概要

本調査の概要を以下に示す。

表 5.1.1 調査概要（市民アンケート）

調査目的	・市民の現状の移動実態と公共交通の利用状況の把握 ・実態・利用状況と移動や公共交通に対する意識を踏まえた、公共交通の課題等の把握 ・公共交通等の顕在的、潜在的な移動需要等の把握 ・過去に実施した調査結果を踏まえた過去からの利用ニーズの変化等の把握 ・新たなモビリティ（AI デマンドタクシー、自動運転等）に関する認知度や利用ニーズの把握
調査対象	無作為に抽出された市内居住者 4,000 世帯 ※北勢町、員弁町、大安町、藤原町で各 1,000 部ずつ配布 抽出作業は、いなべ市にて実施
調査方法	・郵送配布・郵送回収 ・自治会代表者を通じた依頼文の配布・web アンケートによる回収 ・web アンケート（QR コードの配布）
回収見込み	回収率 30%
実施スケジュール	9 月 3 日（水）※順次発送～10 月 3 日（金）

(2) 調査項目

本調査の調査項目とその活用方法を以下に示す。

表 5.1.2 調査項目及び活用方法（市民アンケート）

項目	質問事項	活用方法
①個人属性	居住地／性別／年齢／職業／ 外出頻度／自家用車の保有有無／ 運転免許の保有状況／ 自動車運転に対する意識／ 最寄り駅またはバス停（距離含む）	・設問とのクロス集計に活用 ・地区別の公共交通の在り方検討に活用
②顕在的需要	目的別目的地／目的別利用頻度／ 交通手段／目的地の駅・バス停名	・公共交通の運行ルートやエリア、ダイヤ・カバー時間、車両サイズ・必要台数の検討に活用
③潜在的需要	移動したかった目的別目的地／ 利用頻度／移動をあきらめた理由	
④バスの利用状況	バスの利用頻度／ バスを利用しない理由／ バス利用に対する満足度・重要度／ バス利用に対する不満理由／ 不満解消後のバス利用意向	・公共交通の運行方法等を検討する上での根拠資料として活用 ・新たなモビリティの導入検討に活用
⑤バス運行に対する意識・課題	バス交通の維持／バス運行の改善／ 運行形態・利用者負担への要望／ 公共交通に対する自由意見	・選択型アンケートでは拾いきれない公共交通に対する幅広い意見・要望の把握のために活用
⑥最新の交通モビリティの認知度・利用意向	知っている最新の交通モビリティ／ 最新の交通モビリティの利用ニーズ	・新たなモビリティの導入検討に活用

※①②④⑤は過年度調査と同様の項目

1) 郵送配布・郵送回収

本アンケートは、市民の皆様の日常での移動実態や公共交通に対する考え方をお聞きするものです。
以下の設問について、該当する番号に○を付けてください。

また、空欄の（ ）や には文字や数字をご記入願います。

Webよりご回答可能な方は、右のQRコード※より回答フォームへアクセスし、ご回答ください。（封筒の返送は必要ありません）

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

QRコード

(1) 年 齢	() 歳	(2) 性 別	1. 男性 3. 回答しない	2. 女性
(3) 職 業 ※1つだけに○	1. 会社員・公務員 2. 自営業 3. 主婦・主夫 4. 学生 5. アルバイト・パート 6. 無職（年金受給者含む） 7. その他（ ）			
(4) 住 所 ※町名には○をし、 続く住所は記入	1. 北勢町 2. 員弁町 3. 大安町 4. 藤原町 町名に続く住所➡（ ） 記入例：（ 阿下喜 ） ※町名まで。番地以降は不要です。			
(5) 家族構成 ※1つだけに○	1. 単身世帯（一人暮らし） 2. 夫婦のみ 3. 2世代世帯（親と子） 4. 3世代世帯（親と子と孫） 5. その他			
(6) 外出頻度 ※1つだけに○	1. ほぼ毎日 2. 週5～6回 3. 週3～4回 4. 週1～2回 5. 月1～2回 6. ほとんど外出しない			
(7) 運転免許 の有無 ※1つだけに○	1. 運転免許を取得している 2. 運転免許はあるが返納を予定している 3. 運転免許はすでに返納した 4. 運転免許を取得したことがない ※運転免許は普通自動車、バイク、原付などの取得状況です			
(8) 日常利用の 移動手段 ※該当するもの すべてに○	1. 自家用車（自分で運転） 2. 自家用車（他の人の送迎） 3. バイク・原付 4. 自転車 5. 鉄道 6. バス 7. タクシー 8. その他（ ） 9. 徒歩のみ			
(9) 徒歩で利用 可能な 最寄りの バス停と 鉄道駅 ※分かる範囲で記入 をお願いします	バス停名 ※1箇所 （ ） ※利用しているバスに○ いなべ市 三重交通 福祉バス 路線バス	自宅からの距離（徒歩でかかる時間） 1. 1分以内 2. 1～5分以内 3. 5～10分以内 4. 10～15分以内 5. 15分以上 6. 最寄りまで不明		
	駅名 ※1箇所 （ ）	自宅からの距離（徒歩でかかる時間） 1. 1分以内 2. 1～5分以内 3. 5～10分以内 4. 10～15分以内 5. 15分以上 6. 最寄りまで不明		

普段よく行う外出について、外出目的・行き先などの行動パターンを回答欄にご記入ください。（平日（月～金）2パターン、休日（土日・祝）2パターンまで）
※「外出目的」、「目的施設」、「主な交通手段」、「頻度」を、以下【選択肢】から記号で選び、【回答欄】にお答えください。

		外出目的	行き先		出発時刻 ※24時間表記で記入	目的地への主な交通手段				頻度
			所在地 ※市内の場合は、 選択肢から施設番号を選択し、 右欄に記入 →	目的施設		※行きと帰りで交通手段が異なる場合は、 それぞれ記号を記入 ※「A.B.C.(バス・鉄道)」を選択の場合は、 目的地付近のバス停名・駅名を記入				
				施設番号					具体的な施設名・町名 ※市内の移動において、 具体的な町名や施設名 をこの欄に記入 (例) 所在地：北勢町 施設名：員弁支所	
						記号	目的地付近の 駅名・バス停名	記号		
例 1	ハ	いなべ 町	7		10時台	A	いなべ総合病院		か	
例 2	ロ	いなべ 町	17	いなべっこ	13時台	E			お	
例 3	イ	桑名 町			7時台	C	西桑名	F	あ	
平日	①		市・町		時台					
	②		市・町		時台					
休日	③		市・町		時台					
	④		市・町		時台					

外出目的	市内目的施設	主な交通手段	頻度
イ. 通勤・通学	1. 通勤先 ※所在地（町名）を記入	A. 福祉バス ※バス停名・	あ. 週5回
ロ. 買い物	2. 通学先 ※所在地（町名）を記入	B. 路線バス 駅名を	い. 週4回
ハ. 通院	3. マックスバリュ北勢店	C. 鉄道 回答欄に記入	う. 週3回
ニ. 公共施設	4. イオン大安店	D. タクシー	え. 週2回
ホ. 遊び・外食	5. ヨシヅヤ員弁店	E. 自家用車	お. 週1回
ヘ. 送迎	6. オークワいなべ店	(自分で運転)	か. 月に数回
ト. その他	7. いなべ総合病院	F. 自家用車	き. 年に数回
	8. 医療法人日下病院	(他の人の送迎)	
	9. 市役所 ※施設名を記入	G. バイク・原付	
	10. 図書館 ※施設名を記入	H. 自転車	
	11. 郵便局 ※施設名を記入	I. 利用なし	
	12. 公民館・市民会館 ※施設名を記入	(徒歩のみ)	
	13. 福祉施設 ※施設名を記入	J. その他	
	14. 公園 ※所在地（町名）を記入		
	15. にぎわいの森		
	16. あげき温泉		
	17. その他 ※施設名を回答欄に記入		

裏面にもアンケートは続きます➡

図 5.1.1 市民アンケート調査票 (A3) 1/2(表)

3. いなべ市福祉バス・路線バスの利用状況について伺います

(1) バスの利用頻度について、最も近いもの1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日
3. 週に3～4回利用
5. 月に数回利用
6. 年に数回利用

2. 週に5～6回利用
4. 週に1～2回利用
7. 利用しない

1～5を選択した方は、
(2)へ お進みください。

6、7を選択した方は、
(3)と(4)へ お進みください。

1～5を選択の方 (2) 次の各項目で、あなたの評価に最も近いものに○をつけてください。

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
※満足度、重要度それぞれで自身の評価に近いものを1つずつ選択										
(回答例) ①自宅からバス停までの距離	5	4	3	(2)	1	(5)	4	3	2	1
①自宅からバス停までの距離	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②鉄道駅へのバス乗入れの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③バス路線(ルート)やバス停位置	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④バスの運行本数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤バスの始発・最終時刻	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥目的地までの速さ、時刻表通りの運行	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦運行・乗換に関する情報提供の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

➡ (2) を回答した後は、右ページの「4. 移動をあきらめた経験について伺います」へ

6、7を選択の方 (3) バスを利用しない理由で、当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 他の移動手段のほうが便利だから
2. バス停が近くにないから
3. バスに乗るのが苦手だから
4. 利用したい時間に運行していないから
5. 運賃が高いから
6. 行きたい方向に路線がないから
7. バスの運行が時間通りではないから
8. バスの乗り降りがしづらいから
9. 運転手の運転に危険を感じるから
10. 三岐鉄道との接続が悪いから
11. その他 ()

1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(他の人の送迎)
3. 鉄道
4. タクシー
5. バイク・原付
6. 自転車
7. 徒歩のみ
8. その他

〈1.を選択した方〉
具体的な移動手段
※当てはまるものすべてに○

6、7を選択の方 (4) (3) で回答した不満が解消した場合、あなたはバスを利用しますか。

1. 使っても良い

2. 使わない

3. わからない

4. 移動をあきらめた経験について伺います

(1) あなたは交通手段の制約が理由で、やりたいことや必要なことをあきらめた経験はありますか。

1. ある

2. ない ➡ 「5. 新たな交通手段の導入・・・」へ

➡ 〈1.あるを選択した方〉(2)～(4)にお答えください

(2) 移動をあきらめた頻度として、最も近いもの1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日

2. 週に1・2回

3. 月に数回

4. 年に数回

5. ごくたまに

(3) 移動をあきらめたときの移動目的および目的地を教えてください。

①目的 ※1つだけに○	②目的地(具体的な施設名)
1. 通勤・通学 2. 買い物 3. 通院 4. 公共施設 5. 遊び・外食 6. その他 ()	

(4) 移動をあきらめた理由として、当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 目的地までの移動手段がない

2. 車や自転車はあるが、利用するのが不安

3. 駅やバス停が自宅や目的地から遠い

4. バスや鉄道の運行状況がわからない

5. 乗り継ぎが不便

6. バスや鉄道はあるが便数が少ない

7. その他 ()

5. 新たな交通手段※の導入についてあなたの考えを伺います

※新たな交通手段の概要は、同封した「調査のお願い」裏面をご覧ください。

(1) AIオンデマンド交通の認知度について、最も近いもの1つに○をつけてください。

1. 利用したことがある

2. 利用したことはないが、知っている

3. 知らない

(2) いなべ市でAIオンデマンド交通を導入した場合、利用しますか。

1. 利用する

2. 条件によっては利用する ➡

3. 利用しない

〈2.を選択した方〉具体的な条件(複数選択可)
1. 家族が送迎できない場合 2. 使いたい時・場所に公共交通がない場合
3. 予約方法が分かりやすい場合 4. 料金が安い場合
5. その他 ()

6. いなべ市福祉バス※の運行方法のあり方についてあなたの考えを伺います

※いなべ市福祉バスの運行状況は、同封した「調査のお願い」裏面をご覧ください。

(1) 福祉バス運行の維持について、あなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください。

1. 運賃が有料となっても、市全域で福祉バスを運行すべき

2. 運行エリア・便数を絞ってでも、無料で福祉バスを運行すべき

3. 定時ではなく利用需要・利用時間に応じて、効率的に運行する代替手段も導入すべき

4. その他 ()

(2) 運賃が有料の場合の金額設定として、適切だと感じるもの1つに○をつけてください。

1. 100円または200円で定額(払いやすいように1～2枚のコイン)

2. バス事業者が運行する路線バス運賃程度(距離に応じた運賃)

3. さらに高くてもよい

7. 公共交通に対するあなたの考えを自由に記述してください。

調査は以上です。ご協力いただきありがとうございました。返信用封筒に入れて、お近くのポストに投函願います。

図 5.1.2 市民アンケート調査票 (A3) 2/2 (裏)

2) web アンケート

いなべ市の移動実態と公共交通に関する市民アンケート調査

日頃より、市政運営に対し、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。
いなべ市では現在、いなべ市福祉バス(無料コミュニティバス)を運行していますが、近年の社会情勢や福祉バスの利用状況を簡易に、より便利に使用しやすく、持続可能な公共交通の在り方の検討を進めています。
こうした検討を進めるにあたり、皆さまの日常での移動実態や公共交通に対する考え方、意見要望などを把握することが重要となるため、市民の皆さまを対象にした移動実態や公共交通に関するアンケート調査を実施することになりました。
お忙しいところ恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をお願いいたします。

令和7年9月
いなべ市役所 都市整備部 交通政策課

ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】
いなべ市 都市整備部 交通政策課
(担当：山内)
TEL：0594-86-7808
E-mail：koutsuu@city.inabe.mie.jp

【調査委託業者】
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
(いなべ市アンケート調査担当)
〒450-0003
愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル7F
TEL：052-564-7712
E-mail：oc_inabe_kokyokotsu@oriconsul.com

* 必須の質問です

【お願い】
ブラウザの「<」「>」などの戻る機能は使用しないでください。
それまでの回答が白紙に戻ることがあります。
戻る場合は、入力フォーム内の左下「戻る」ボタンを使用してください。

- 1。 本調査をご回答いただく際に、ご覧になった案内はどれですか？（あてはまるものすべて選択） *
- 当てはまるものをすべて選択してください。
- ☐ いなべ市から郵送で届いたアンケート調査の案内から
- ☐ 自治会を通じて届いたアンケート調査の案内から
- ☐ いなべ市のHPで案内を見かけたから
- ☐ その他: _____

1. あなたご自身について伺います

- 2。 1. (1) 年 齢 *
- 年齢を数字でご入力ください（半角）
※本アンケートは、いなべ市在住の16歳以上の方が対象です

- 3。 1. (2) 性 別 *
- （1つだけ選択）
- 1つだけマークしてください。

- ☐ 男性
- ☐ 女性
- ☐ 回答しない

- 4。 1. (3) 職 業 *
- （1つだけ選択）
- 1つだけマークしてください。

- ☐ 会社員・公務員
- ☐ 自営業
- ☐ 主婦・主夫
- ☐ 学生
- ☐ アルバイト・パート
- ☐ 無職（年金受給者含む）
- ☐ その他: _____

- 5。 1. (4-1) お住いの町名 *
- （1つだけ選択）
- 1つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
- ☐ 員弁町
- ☐ 大安町
- ☐ 藤原町

- 6。 1. (4-2) 町名に続く住所 *
- 町名までご記入ください（番地以降は不要です）
記入例：阿下喜

- 7。 1. (5) 家族構成 *
- （1つだけ選択）
- 1つだけマークしてください。

- ☐ 単身世帯（一人暮らし）
- ☐ 夫婦のみ
- ☐ 2世代世帯（親と子）
- ☐ 3世代世帯（親と子と孫）
- ☐ その他: _____

- 8。 1. (6) 外出頻度 *
- （1つだけ選択）
- 1つだけマークしてください。

- ☐ ほぼ毎日
- ☐ 週5～6回
- ☐ 週3～4回
- ☐ 週1～2回
- ☐ 月1～2回
- ☐ ほとんど外出しない

図 5.1.3 市民アンケート Web アンケート 1/13

- 9。 1. (7) 運転免許の有無 *
- 運転免許は普通自動車、バイク、原付などの取得状況です。
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ 運転免許を取得している 質問 11 にスキップします
- ☐ 運転免許はあるが返納を予定している 質問 10 にスキップします
- ☐ 運転免許はすでに返納した 質問 11 にスキップします
- ☐ 運転免許を取得したことがない 質問 11 にスキップします

「1. あなたご自身について伺います」の続き

- 10。 1. (7a) 具体的な運転免許返納の時期 *
- (1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ 3年以内
- ☐ 5年以内
- ☐ 返納時期は未定

「1. あなたご自身について伺います」の続き

- 11。 1. (8) 日常利用の移動手段 *
- 日ごろ利用されている移動手段をすべてお選びください
- 当てはまるものをすべて選択してください。
- ☐ 自家用車 (自分で運転)
- ☐ 自家用車 (他の人の送迎)
- ☐ バイク・原付
- ☐ 自転車
- ☐ 鉄道
- ☐ バス
- ☐ タクシー
- ☐ 徒歩のみ
- ☐ その他: _____

「1. あなたご自身について伺います」の続き

徒歩で利用可能なバス座について伺います

- 12。 1. (9-1) 徒歩で利用可能な、最寄りのバス停名 (1箇所) をご記入ください
- ※分ける範囲で結構です
- _____
- 13。 1. (9-2) 前の質問で回答した「徒歩で利用可能な、最寄りのバス停」は、次のうちどちらのバスですか
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ いなべ市福祉バス
- ☐ 三重交通 (路線バス)

- 14。 1. (9-3) 徒歩で利用可能な、最寄りのバス停までの時間
- 自宅からの距離 (徒歩でかかる時間) を教えてください
- ※分ける範囲で結構です
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ 徒歩1 分以内
- ☐ 徒歩1～5 分以内
- ☐ 徒歩5～10 分以内
- ☐ 徒歩10～15 分以内
- ☐ 徒歩15 分以上
- ☐ 最寄りまで不明

「1. あなたご自身について伺います」の続き

徒歩で利用可能な鉄道駅について伺います

- 15。 1. (9-4) 徒歩で利用可能な最寄りの鉄道駅名 (1箇所) をご記入ください
- ※分ける範囲で結構です
- _____
- 16。 1. (9-5) 徒歩で利用可能な最寄りの鉄道駅までの時間
- 自宅からの距離 (徒歩でかかる時間) を教えてください
- ※分ける範囲で結構です
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ 徒歩1 分以内
- ☐ 徒歩1～5 分以内
- ☐ 徒歩5～10 分以内
- ☐ 徒歩10～15 分以内
- ☐ 徒歩15 分以上
- ☐ 最寄りまで不明

2. お出かけ・移動の状況について伺います

普段よく行う外出について、外出目的や行き先、時刻、移動手段、頻度など行動パターンを伺います

平日 (月～金) と休日 (土日祝日) それぞれで2 パターンまで教えてください

※平日：月～金、休日：土日祝日

2. (1) 平日で一番頻度が高い行動パターンについてお聞きます

- 17。 2. (1-1) 外出の目的は何ですか【平日の一番目】 *
- (1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ 通勤・通学
- ☐ 買い物
- ☐ 通院
- ☐ 公共施設
- ☐ 遊び・外食
- ☐ 送迎
- ☐ その他

図 5.1.4 市民アンケート Web アンケート 2/13

- 18。 2. (1-2) 目的地はいなべ市内ですか【平日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 目的地は、いなべ市内 である 質問 19 にスキップします
☐ 目的地は、いなべ市外 である 質問 24 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番 頻度が高い行動パターン

- 19。 2. (1-3①) 目的の施設はどこですか【平日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 通勤先 質問 20 にスキップします
☐ 通学先 質問 20 にスキップします
☐ マックスバリュ北勢店 質問 25 にスキップします
☐ イオン大安店 質問 25 にスキップします
☐ ヨシヅヤ員弁店 質問 25 にスキップします
☐ オークワいなべ店 質問 25 にスキップします
☐ いなべ総合病院 質問 25 にスキップします
☐ 医南法人日下病院 質問 25 にスキップします
☐ 市役所（支所含む） 質問 21 にスキップします
☐ 図書館 質問 22 にスキップします
☐ 郵便局 質問 22 にスキップします
☐ 公民館・市民会館 質問 22 にスキップします
☐ 福祉施設 質問 22 にスキップします
☐ 公園 質問 23 にスキップします
☐ にぎわいの森 質問 25 にスキップします
☐ あげき温泉 質問 25 にスキップします
☐ その他 質問 22 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番 頻度が高い行動パターン

- 20。 2. (1-3 a) 目的の通勤先または通学先の町名はどれですか【平日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
☐ 員弁町
☐ 大安町
☐ 藤原町

質問 25 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番 頻度が高い行動パターン

- 21。 2. (1-3 b) 目的の市役所は、どの庁舎（支所）ですか【平日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ いなべ市役所（本庁舎）
☐ 北勢庁舎
☐ 員弁支所（員弁庁舎内）
☐ 大安支所（大安公民館内）
☐ 藤原支所（藤原支所文化センター内）

質問 25 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番 頻度が高い行動パターン

- 22。 2. (1-3 c) 目的の施設の具体的な名称は何ですか【平日の一番目】＊
「図書館」「郵便局」「公民館・市民会館」「福祉施設」「その他」の具体的な施設名をご記入ください

質問 25 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番 頻度が高い行動パターン

- 23。 2. (1-3 d) 目的の公園がある町名はどれですか【平日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
☐ 員弁町
☐ 大安町
☐ 藤原町

質問 25 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番 頻度が高い行動パターン

- 24。 2 (1-3②) 目的地の市町名をご記入ください【平日の一番目】＊
記入例：桑名市、四日市市 等

質問 25 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番 頻度が高い行動パターン

図 5.1.5 市民アンケート Web アンケート 3/13

25。

2. (1-4) 目的地への**出発時刻**を選んでください【平日の一番目】^{*}
(1つだけ選択)

Dropdown

1つだけマークしてください。

☐ 0時台

☐ 1時台

☐ 2時台

☐ 3時台

☐ 4時台

☐ 5時台

☐ 6時台

☐ 7時台

☐ 8時台

☐ 9時台

☐ 10時台

☐ 11時台

☐ 12時台

☐ 13時台

☐ 14時台

☐ 15時台

☐ 16時台

☐ 17時台

☐ 18時台

☐ 19時台

☐ 20時台

☐ 21時台

☐ 22時台

☐ 23時台

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番頻度が高い行動パターン

26。

2. (1-5) 目的地へ**行くとき**の主な**交通手段**は何ですか【平日の一番目】^{*}
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

- ☐ いなべ市福祉バス 質問27にスキップします
- ☐ 路線バス 質問27にスキップします
- ☐ 鉄道 質問27にスキップします
- ☐ タクシー 質問28にスキップします
- ☐ 自家用車（自分で運転） 質問28にスキップします
- ☐ 自家用車（他の人の送迎） 質問28にスキップします
- ☐ バイク・原付 質問28にスキップします
- ☐ 自転車 質問28にスキップします
- ☐ 利用なし（徒歩のみ） 質問28にスキップします
- ☐ その他 質問28にスキップします

質問28にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (1) 平日で一番頻度が高い行動パターン

27。

2. (1-5 a) 目的地付近のバス便や**鉄道駅**はどこですか【平日の一番目】^{*}

2. (1) 平日で一番頻度が高い行動パターン

28。

2. (1-6) 目的地からの**帰る**の主な**交通手段**は何ですか【平日の一番目】^{*}
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

- ☐ いなべ市福祉バス
- ☐ 路線バス
- ☐ 鉄道
- ☐ タクシー
- ☐ 自家用車（自分で運転）
- ☐ 自家用車（他の人の送迎）
- ☐ バイク・原付
- ☐ 自転車
- ☐ 利用なし（徒歩のみ）
- ☐ その他

29。

2. (1-7) 外出の**頻度**はどのくらいですか【平日の一番目】^{*}
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

- ☐ 週5回
- ☐ 週4回
- ☐ 週3回
- ☐ 週2回
- ☐ 週1回
- ☐ 月に数回
- ☐ 年に数回

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

30。

2 (2-0) **平日で二番目に頻度の高い**行動パターンはありますか^{*}
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

- ☐ 平日で二番目に頻度の高い行動パターンがある 質問31にスキップします
- ☐ 平日の行動パターンは一つだけである 質問44にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

図 5.1.6 市民アンケート Web アンケート 4/13

- 31。 2. (2-1) 外出の目的は何ですか【平日の二番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 通勤・通学
☐ 買い物
☐ 通院
☐ 公共施設
☐ 遊び・外食
☐ 送迎
☐ その他

- 32。 2. (2-2) 目的地はいなべ市内ですか【平日の二番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 目的地は、いなべ市内 である 質問33 にスキップします
☐ 目的地は、いなべ市外 である 質問38 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 33。 2. (2-3①) 目的の施設はどこですか【平日の二番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 通勤先 質問34 にスキップします
☐ 通学先 質問34 にスキップします
☐ マックスバリュ北勢店 質問39 にスキップします
☐ イオン大安店 質問39 にスキップします
☐ ヨシツヤ員弁店 質問39 にスキップします
☐ オークワいなべ店 質問39 にスキップします
☐ いなべ総合病院 質問39 にスキップします
☐ 医療法人日下病院 質問39 にスキップします
☐ 市役所（支所含む） 質問35 にスキップします
☐ 図書館 質問36 にスキップします
☐ 郵便局 質問36 にスキップします
☐ 公民館・市民会館 質問36 にスキップします
☐ 福祉施設 質問36 にスキップします
☐ 公園 質問37 にスキップします
☐ にぎわいの森 質問39 にスキップします
☐ あげき温泉 質問39 にスキップします
☐ その他 質問36 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 34。 2. (2-3 a) 目的の通勤先または通学先の町名はどれですか【平日の二番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
☐ 員弁町
☐ 大安町
☐ 藤原町

質問39 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 35。 2. (2-3 b) 目的の市役所は、どの庁舎（支所）ですか【平日の二番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ いなべ市役所（本庁舎）
☐ 北勢庁舎
☐ 員弁支所（員弁庁舎内）
☐ 大安支所（大安公民館内）
☐ 藤原支所（藤原支所文化センター内）

質問39 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 36。 2. (2-3 c) 目的の施設の具体的な名称は何ですか【平日の二番目】 *
「図書館」「郵便局」「公民館・市民会館」「福祉施設」「その他」の具体的な施設名をご記入ください

質問39 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 37。 2. (2-3 d) 目的の公園がある町名はどれですか【平日の二番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
☐ 員弁町
☐ 大安町
☐ 藤原町

質問39 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 38。 2 (2-3 e) 目的地の市町村をご記入ください【平日の二番目】 *
記入例：桑名市、四日市市 等

質問39 にスキップします

図 5.1.7 市民アンケート Web アンケート 5/13

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

39。2. (2-4) 目的地への**出発時刻**を選んでください【平日の二番目】*
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

☐ 0時台

☐ 1時台

☐ 2時台

☐ 3時台

☐ 4時台

☐ 5時台

☐ 6時台

☐ 7時台

☐ 8時台

☐ 9時台

☐ 10時台

☐ 11時台

☐ 12時台

☐ 13時台

☐ 14時台

☐ 15時台

☐ 16時台

☐ 17時台

☐ 18時台

☐ 19時台

☐ 20時台

☐ 21時台

☐ 22時台

☐ 23時台

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

40。2. (2-5) 目的地へ**行くとき**の主な**交通手段**は何ですか【平日の二番目】*
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

☐ いなべ市福祉バス 質問41にスキップします

☐ 路線バス 質問41にスキップします

☐ 鉄道 質問41にスキップします

☐ タクシー 質問42にスキップします

☐ 自家用車（自分で運転） 質問42にスキップします

☐ 自家用車（他の人の送迎） 質問42にスキップします

☐ バイク・原付 質問42にスキップします

☐ 自転車 質問42にスキップします

☐ 利用なし（徒歩のみ） 質問42にスキップします

☐ その他 質問42にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

41。2. (2-5 a) 目的地付近の**バス停**や**鉄道駅**はどこですか【平日の二番目】*

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (2) 平日で二番目に頻度が高い行動パターン

42。2. (2-6) 目的地からの**帰りの**主な**交通手段**は何ですか【平日の二番目】*
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

☐ いなべ市福祉バス

☐ 路線バス

☐ 鉄道

☐ タクシー

☐ 自家用車（自分で運転）

☐ 自家用車（他の人の送迎）

☐ バイク・原付

☐ 自転車

☐ 利用なし（徒歩のみ）

☐ その他

43。2. (2-7) 外出の**頻度**はどのくらいですか【平日の二番目】*
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

☐ 週5回

☐ 週4回

☐ 週3回

☐ 週2回

☐ 週1回

☐ 月に数回

☐ 年に数回

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) **休日**で**一番頻度が高い**行動パターンについてお聞きます

44。2. (3-1) **外出の目的**は何ですか【休日の一番目】*
(1つだけ選択)

1つだけマークしてください。

☐ 通勤・通学

☐ 買い物

☐ 通院

☐ 公共施設

☐ 遊び・外食

☐ 送迎

☐ その他

図 5.1.8 市民アンケート Web アンケート 6/13

45. 2. (3-2) 目的地はいなべ市内ですか【休日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 目的地は、いなべ市内 である 質問 46 にスキップします
☐ 目的地は、いなべ市外 である 質問 51 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

46. 2. (3-3①) 目的の施設はどこですか【休日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 通勤先 質問 47 にスキップします
☐ 通学先 質問 47 にスキップします
☐ マックスバリュ北勢店 質問 52 にスキップします
☐ イオン大安店 質問 52 にスキップします
☐ コンシヤ員介店 質問 52 にスキップします
☐ オークワいなべ店 質問 52 にスキップします
☐ いなべ総合病院 質問 52 にスキップします
☐ 医療法人日下病院 質問 52 にスキップします
☐ 市役所（支所含む） 質問 48 にスキップします
☐ 図書館 質問 49 にスキップします
☐ 郵便局 質問 49 にスキップします
☐ 公民館・市民会館 質問 49 にスキップします
☐ 福祉施設 質問 49 にスキップします
☐ 公園 質問 50 にスキップします
☐ にぎわいの森 質問 52 にスキップします
☐ あげき温泉 質問 52 にスキップします
☐ その他 質問 49 にスキップします

質問 52 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

47. 2. (3-3 a) 目的の通勤先または通学先の町名はどこですか【休日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
☐ 員弁町
☐ 大安町
☐ 藤原町

質問 52 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

48. 2. (3-3 b) 目的の市役所は、どの庁舎(支所)ですか【休日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ いなべ市役所（本庁舎）
☐ 北勢庁舎
☐ 員弁支所（員弁庁舎内）
☐ 大安支所（大安公民館内）
☐ 藤原支所（藤原支所文化センター内）

質問 52 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

49. 2. (3-3 c) 目的の施設の具体的な名称は何ですか【休日の一番目】＊
「図書館」「郵便局」「公民館・市民会館」「福祉施設」「その他」の具体的な施設名をご記入ください

質問 52 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

50. 2. (3-3 d) 目的の公園がある町名はどれですか【休日の一番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
☐ 員弁町
☐ 大安町
☐ 藤原町

質問 52 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

51. 2. (3-3②) 目的地の市町名をご記入ください【休日の一番目】＊
記入例：桑名市、四日市市 等

質問 52 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

図 5.1.9 市民アンケート Web アンケート 7/13

52。 2. (3-4) 目的地への**出発時刻**を選んでください【休日の一番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 0時台
- ☐ 1時台
- ☐ 2時台
- ☐ 3時台
- ☐ 4時台
- ☐ 5時台
- ☐ 6時台
- ☐ 7時台
- ☐ 8時台
- ☐ 9時台
- ☐ 10時台
- ☐ 11時台
- ☐ 12時台
- ☐ 13時台
- ☐ 14時台
- ☐ 15時台
- ☐ 16時台
- ☐ 17時台
- ☐ 18時台
- ☐ 19時台
- ☐ 20時台
- ☐ 21時台
- ☐ 22時台
- ☐ 23時台

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

53。 2. (3-5) 目的地へ **行くとき**の主な**交通手段**は何ですか【休日の一番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ いなべ市福祉バス 質問 54 にスキップします
- ☐ 路線バス 質問 54 にスキップします
- ☐ 鉄道 質問 54 にスキップします
- ☐ タクシー 質問 55 にスキップします
- ☐ 自家用車（自分で運転） 質問 55 にスキップします
- ☐ 自家用車（他の人の送迎） 質問 55 にスキップします
- ☐ バイク・原付 質問 55 にスキップします
- ☐ 自転車 質問 55 にスキップします
- ☐ 利用なし（徒歩のみ） 質問 55 にスキップします
- ☐ その他 質問 55 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

54。 2. (3-5 a) 目的地付近の**バス停**や**鉄道駅**はどこですか【休日の一番目】 *

⌵ Dropdown

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (3) 休日で一番 頻度が高い行動パターン

55。 2. (3-6) 目的地からの**帰りの主な交通手段**は何ですか【休日の一番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ いなべ市福祉バス
- ☐ 路線バス
- ☐ 鉄道
- ☐ タクシー
- ☐ 自家用車（自分で運転）
- ☐ 自家用車（他の人の送迎）
- ☐ バイク・原付
- ☐ 自転車
- ☐ 利用なし（徒歩のみ）
- ☐ その他

56。 2. (3-7) 外出の**頻度**はどのくらいですか【休日の一番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 週 2 回
- ☐ 週 1 回
- ☐ 月に数回
- ☐ 年に数回

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

57。 2 (4-0) **休日**で**二番目**に**頻度の高い**行動パターンはありますか *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 休日で二番目に頻度の高い行動パターンがある 質問 58 にスキップします
- ☐ 休日の行動パターンは一つだけである 質問 71 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン

58。 2. (4-1) **外出の目的**は何ですか【休日の二番目】 *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 運動・通学
- ☐ 買い物
- ☐ 通院
- ☐ 公共施設
- ☐ 遊び・外食
- ☐ 送迎
- ☐ その他

図 5.1.10 市民アンケート Web アンケート 8/13

- 59。 2. (4-2) 目的地はいなべ市内ですか【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 目的地は、いなべ市内 である 質問 60 にスキップします
☐ 目的地は、いなべ市外 である 質問 65 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 60。 2. (4-3①) 目的の施設はどこですか【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 通勤先 質問 61 にスキップします
☐ 通学先 質問 61 にスキップします
☐ マックスバリュ北勢店 質問 66 にスキップします
☐ イオン大安店 質問 66 にスキップします
☐ ヨシヅヤ員弁店 質問 66 にスキップします
☐ オークワいなべ店 質問 66 にスキップします
☐ いなべ総合病院 質問 66 にスキップします
☐ 医療法人日下病院 質問 66 にスキップします
☐ 市役所（支所含む） 質問 62 にスキップします
☐ 図書館 質問 63 にスキップします
☐ 郵便局 質問 63 にスキップします
☐ 公民館・市民会館 質問 63 にスキップします
☐ 福祉施設 質問 63 にスキップします
☐ 公園 質問 64 にスキップします
☐ にぎわいの森 質問 66 にスキップします
☐ あげき温泉 質問 66 にスキップします
☐ その他 質問 63 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 61。 2. (4-3 a) 目的の通勤先または通学先の町名はどれですか【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)

⌵ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
☐ 員弁町
☐ 大安町
☐ 藤原町

質問 66 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 62。 2. (4-3 b) 目的の市役所は、どの庁舎（支所）ですか【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)

⌵ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ いなべ市役所（本庁舎）
☐ 北勢庁舎
☐ 員弁支所（員弁庁舎内）
☐ 大安支所（大安公民館内）
☐ 藤原支所（藤原支所文化センター内）

質問 66 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 63。 2. (4-3 c) 目的の施設の具体的な名称は何ですか【休日の二番目】＊
「図書館」「郵便局」「公民館・市民会館」「福祉施設」「その他」の具体的な施設名をご記入ください

質問 66 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 64。 2. (4-3 d) 目的の公園がある町名はどれですか【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)

⌵ Dropdown

1 つだけマークしてください。

- ☐ 北勢町
☐ 員弁町
☐ 大安町
☐ 藤原町

質問 66 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン

- 65。 2. (4-3②) 目的地の市町名をご記入ください【休日の二番目】＊
記入例：桑名市、四日市市 等

質問 66 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン

図 5.1.11 市民アンケート Web アンケート 9/13

- 66。 2. (4-4) 目的地への出発時刻を選んでください【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ 0時台
☐ 1時台
☐ 2時台
☐ 3時台
☐ 4時台
☐ 5時台
☐ 6時台
☐ 7時台
☐ 8時台
☐ 9時台
☐ 10時台
☐ 11時台
☐ 12時台
☐ 13時台
☐ 14時台
☐ 15時台
☐ 16時台
☐ 17時台
☐ 18時台
☐ 19時台
☐ 20時台
☐ 21時台
☐ 22時台
☐ 23時台

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン
- 67。 2. (4-5) 目的地へ行くときの主な交通手段は何ですか【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ いなべ市福祉バス 質問68 にスキップします
☐ 路線バス 質問68 にスキップします
☐ 鉄道 質問68 にスキップします
☐ タクシー 質問69 にスキップします
☐ 自家用車（自分で運転） 質問69 にスキップします
☐ 自家用車（他の人の送迎） 質問69 にスキップします
☐ バイク・原付 質問69 にスキップします
☐ 自転車 質問69 にスキップします
☐ 利用なし（徒歩のみ） 質問69 にスキップします
☐ その他 質問69 にスキップします

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン
- 68。 2. (4-5 a) 目的地付近のバス停や鉄道駅はどこですか【休日の二番目】＊

Dropdown

「2. お出かけ・移動の状況について伺います」の続き

2. (4) 休日で二番目に頻度が高い行動パターン
- 69。 2. (4-6) 目的地からの帰りの主な交通手段は何ですか【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ いなべ市福祉バス
☐ 路線バス
☐ 鉄道
☐ タクシー
☐ 自家用車（自分で運転）
☐ 自家用車（他の人の送迎）
☐ バイク・原付
☐ 自転車
☐ 利用なし（徒歩のみ）
☐ その他
- 70。 2. (4-7) 外出の頻度 どのくらいですか【休日の二番目】＊
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ 週2回
☐ 週1回
☐ 月に数回
☐ 年に数回

3. いなべ市福祉バス・路線バスの利用状況について伺います

- 71。 3 (1) バスの利用頻度について、最も近いものはどれですか＊
(1つだけ選択)
- 1 つだけマークしてください。
- ☐ ほぼ毎日
☐ 週に5～6回利用
☐ 週に3～4回利用
☐ 週に1～2回利用
☐ 月に数回利用
☐ 年に数回利用 質問74 にスキップします
☐ バスは利用しない 質問74 にスキップします

「3. いなべ市福祉バス・路線バスの利用状況について伺います」の続き

図 5.1.12 市民アンケート Web アンケート 10/13

- 72。 3 (2-1) バスを利用する上での満足度について、あなたの評価に最も近いものを選んでください *
- ※満足度は5段階評価となります。画面に入らない場合は左へスクロールしてください。

1行につき1つだけマークしてください。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
自宅からバス停までの距離	☐	☐	☐	☐	☐
鉄道駅へのバス乗入れの充実	☐	☐	☐	☐	☐
バス路線(ルート)やバス停位置	☐	☐	☐	☐	☐
バスの運行本数	☐	☐	☐	☐	☐
バスの始発・最終時刻	☐	☐	☐	☐	☐
目的地までの通さ時刻表通りの運行	☐	☐	☐	☐	☐
運行・乗換に関する情報提供の充実	☐	☐	☐	☐	☐

- 73。 3 (2-2) バスを利用する上での重要度について、あなたの評価に最も近いものを選んでください *
- ※重要度は5段階評価となります。画面に入らない場合は左へスクロールしてください。

1行につき1つだけマークしてください。

	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
自宅からバス停までの距離	☐	☐	☐	☐	☐
鉄道駅へのバス乗入れの充実	☐	☐	☐	☐	☐
バス路線(ルート)やバス停位置	☐	☐	☐	☐	☐
バスの運行本数	☐	☐	☐	☐	☐
バスの始発・最終時刻	☐	☐	☐	☐	☐
目的地までの通さ時刻表通りの運行	☐	☐	☐	☐	☐
運行・乗換に関する情報提供の充実	☐	☐	☐	☐	☐

質問 77 にスキップします

「3. いなべ市福祉バス・路線バスの利用状況について伺います」の続き

- 74。 3 (3-1) バスを利用しない理由で、当てはまるものすべてを選んでください *

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 他の移動手段のほうが便利だから → 次の質問で具体的な移動手段をお答えください
- ☐ バス停が近くにないから
- ☐ バスに乗るのが苦手だから
- ☐ 利用したい時間に運行していないから
- ☐ 運賃が高いから
- ☐ 行きたい方向に路線がないから
- ☐ バスの運行が時間通りではないから
- ☐ バスの乗り降りがしづらいから
- ☐ 運転手の運転に危険を感じるから
- ☐ 三岐鉄道との接続が悪いから
- ☐ その他: _____

図 5.1.13 市民アンケート Web アンケート 11/13

75。 ※前の質問で「他の移動手段のほうが便利」と回答した方のみ

3 (3-2) 便利だと感じる他の移動手段について具体的に教えてください
(該当するものをすべて選択)

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 自動車（自分で運転）
☐ 自動車（他の人の送迎）
☐ 鉄道
☐ タクシー
☐ バイク・原付
☐ 自転車
☐ 徒歩のみ
☐ その他: _____

76。 3 (4) バスを利用しない要因が解消した場合、あなたはバスを利用しますか *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 使っても良い
☐ 使わない
☐ わからない

4. 移動をあきらめた経験について伺います

77。 4 (1) あなたは交通手段の制約が理由で、やりたいことや必要なことをあきらめた経験がありますか *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ あきらめた経験がある 質問 78 にスキップします
☐ あきらめた経験がない 質問 82 にスキップします

「4. 移動をあきらめた経験について伺います」の続き

78。 4 (2) 移動をあきらめた頻度として、最も近いものを1つを選んでください *

1 つだけマークしてください。

- ☐ ほぼ毎日
☐ 週に1・2回
☐ 月に数回
☐ 年に数回
☐ ごくたまに

79。 4 (3-1) 移動をあきらめたときの移動目的を教えてください *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 通勤・通学
☐ 買い物
☐ 通院
☐ 公共施設
☐ 遊び・外食
☐ その他: _____

80。 4 (3-2) 移動をあきらめたときの目的地（具体的な施設名）を教えてください *

81。 4 (4) 移動をあきらめた理由として、当てはまるものをすべてを選んでください *

当てはまるものをすべて選択してください。

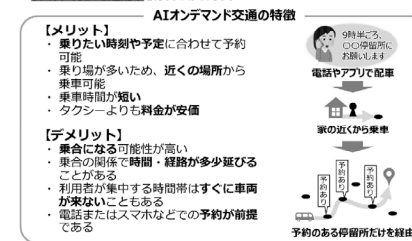
- ☐ 目的地までの移動手段がない
☐ 車や自転車はあるが、利用するのが不安
☐ 駅やバス停が自宅や目的地から遠い
☐ バスや鉄道の運行状況がわからない
☐ 乗り換えが不便
☐ バスや鉄道があるが便数が少ない
☐ その他: _____

5. 『新たな交通手段』の導入について、あなたの考えを伺います

▼「新たな交通手段」の概要を
ご覧ください

◆新たな交通手段「AIオンデマンド交通」について

AIオンデマンド交通とは、AIを活用した効率的な配車により、利用者予約に対し、
リアルタイムに最適配車を行うシステムです。



82。 5 (1) AIオンデマンド交通の認知度について、最も近いものを1つを選んでください *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 利用したことがある
☐ 利用したことはないが、知っている
☐ 知らない

83。 5 (2-1) いなべ市でAIオンデマンド交通を導入した場合、利用しますか *
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 利用する 質問 85 にスキップします
☐ 条件によっては利用する 質問 84 にスキップします
☐ 利用しない 質問 85 にスキップします

「5. 『新たな交通手段』の導入について、あなたの考えを伺います」の続き

図 5.1.14 市民アンケート Web アンケート 12/13

84。 5 (2-2) AIオンデマンドバスを利用する具体的な条件は何ですか。(該当するものすべて選択) *

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 家族が送迎できない場合
☐ 使いたい時・場所に公共交通がない場合
☐ 予約方法が分かりやすい場合
☐ 料金が安い場合
☐ その他

6. 『いなべ市福祉バス』の運行方法のあり方についてあなたの考えを伺います

▼「いなべ市福祉バス」の概要をご覧ください

◆「いなべ市福祉バス」について

いなべ市では、現在、市内全域を福祉バスが運行しています。

【名称】福祉バス
【地区】全地区（13路線）
※運行路線は右図→を参照
【対象】市内、市外在住に
関わらず誰でも
乗車可能
【運行時間】6時台～18時台
【料金】無料
【運休日】土・日・祝日および
12/29～1/3

いなべ市福祉バス
【全13路線】
市之原線
中七郎線
十津線
山崎線
山崎線
山崎線
山崎線
山崎線
山崎線
山崎線
山崎線
山崎線

▼いなべ市福祉バスウェブサイト

<https://www.city.inabe.lg.jp/kurashi/kotsu/kotsu/1000821.html>

85。 6 (1) いなべ市福祉バス運行の維持について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。*
(1つだけ選択)

1 つだけマークしてください。

- ☐ 運賃が有料となっても、市全域で福祉バスを運行すべき
☐ 運行エリア・便数を絞ってでも、無料で福祉バスを運行すべき
☐ 定時ではなく利用需要・利用時間に応じて、効率的に運行する代替手段も導入すべき
☐ その他

86。 6 (2) 運賃が有料の場合の金額設定として、適切だと感じるものを1つ選んでください *

1 つだけマークしてください。

- ☐ 100円または200円で定額（払いやすいように1～2枚のコイン）
☐ バス事業者が運行する路線バス運賃程度（距離に応じた運賃）
☐ さらに高くてもよい

7. 公共交通に対するあなたの考えについて

87。 7. 公共交通に対するあなたの考えを自由に記述してください。

アンケートは以上となります。
ご協力ありがとうございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

図 5.1.15 市民アンケート Web アンケート 13/13

(4) 依頼文の作成

アンケートを郵送の際に同封する依頼文及び、自治会代表者を通じて配布した web アンケートの依頼文を作成した。

1) 郵送配布のアンケート依頼文



いなべ市の移動実態と公共交通に関する 市民アンケート調査のお願い

日頃より、市政運営に対し、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。

いなべ市では、現在、いなべ市福祉バス(無料コミュニティバス)を運行していますが、近年の社会情勢や福祉バスの利用状況を踏まえて、より便利で使いやすく、持続可能な公共交通の在り方の検討を進めています。

こうした検討を進めるにあたり、皆さまの日常での移動実態や公共交通に対する考え方、意見要望などを把握することが重要となるため、市民の皆さまを対象にした移動実態や公共交通に関するアンケート調査を実施することになりました。

お忙しいところ恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をお願いいたします。

令和7年9月 いなべ市役所 都市整備部 交通政策課

本調査に関して

○この調査は、いなべ市在住の方を対象に、4,000 世帯の皆さまを無作為に抽出して、調査票を配布しています。

○調査の回答対象は、いなべ市在住の 16 歳以上の方です。世帯主の方の他にも、該当するご家族の方がいらっしゃいましたら、調査票へのご回答をお願いします。

○アンケートの実施期間は、**令和7年10月3日(金)まで**です。

○ご回答は記名不要で、統計的に扱うため個人が特定されることはありません。回答内容は、本調査以外の目的には使用しませんのでご安心ください。

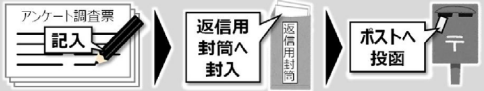
調査票の回答方法に関して

○本アンケート調査の回答方法は、**【紙面回答】**と**【Web 回答】**のいずれかでご回答いただけます。

○4 人目以降のご家族の方は、恐れ入りますが Web 回答をご利用ください。

【紙面回答】の場合

同封のアンケート調査票（3 部同封）に直接記入後、返信用封筒（切手不要）に入れてポストに投函してください。



【Web 回答】の場合

右の QR コード※からアクセスし、Web にてご回答ください。



※QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】 いなべ市 都市整備部 交通政策課（担当：山内）
TEL：0594-86-7808 E-mail：koutsuu@city.inabe.mie.jp

【調査委託業者】株式会社オリエンタルコンサルタンツ（いなべ市アンケート調査担当）
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル7F
TEL：052-564-7712 E-mail：oc_inabe_kokyokotsu@oriconsul.com

◆新たな交通手段「AIオンデマンド交通」について

AIオンデマンド交通とは、**AIを活用した効率的な配車**により、利用者予約に対し、**リアルタイムに最適配車**を行うシステムです。

AIオンデマンド交通の特徴

【メリット】

- ・ **乗りたい時刻や予定に合わせて予約可能**
- ・ 乗り場が多いため、**近く場所から乗車可能**
- ・ 乗車時間が**短い**
- ・ タクシーよりも**料金が安価**

【デメリット】

- ・ **乗合になる可能性が高い**
- ・ 乗合の関係で**時間・経路が多少延びることがある**
- ・ 利用者が集中する時間帯は**すぐに車両が来ないこともある**
- ・ 電話またはスマホなどでの**予約が前提**である



◆「いなべ市福祉バス」について

いなべ市では、現在、市内全域を福祉バスが運行しています。

【名称】福祉バス

【地区】全地区（13路線）

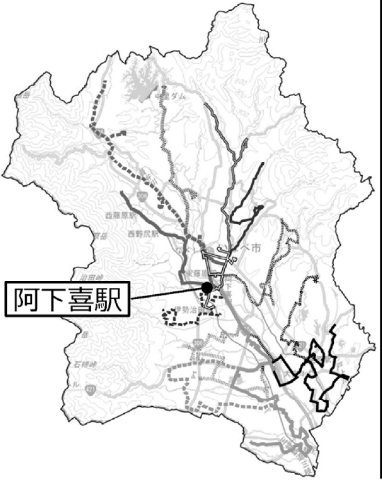
※運行路線は右図⇒を参照

【対象】市内、市外在住に関わらず誰でも乗車可能

【運行時間】6時台～18時台

【料金】無料

【運休日】土・日・祝日および12/29～1/3



阿下喜駅

いなべ市福祉バス【全13路線】

- 市之原線
- 平古線
- 十社線
- 治田線
- 山郷線
- 貝野線
- 中里線
- 立田線
- 坂本線
- 石樽線
- 三里丹生川線
- 梅戸井線
- 市役所線

【いなべ市福祉バスウェブサイト】

<https://www.city.inabe.mie.jp/kurashi/kotsu/kotsu/1000821.html>

図 5.1.16 郵送アンケートの依頼文（A4 両面）

2) 自治会からの web アンケート依頼文



いなべ市の移動実態と公共交通に関する 市民アンケート調査のお願い

日頃より、市政運営に対し、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。

いなべ市では、現在、いなべ市福祉バス(無料コミュニティバス)を運行していますが、近年の社会情勢や福祉バスの利用状況を踏まえて、より便利で使いやすく、持続可能な公共交通の在り方の検討を進めています。

こうした検討を進めるにあたり、皆さまの日常での移動実態や公共交通に対する考え方、意見要望などを把握することが重要となるため、市民の皆さまを対象にした移動実態や公共交通に関するアンケート調査を実施することになりました。

お忙しいところ恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をお願いいたします。

令和7年9月 いなべ市役所 都市整備部 交通政策課

本調査に関して

○この調査は、いなべ市在住の方を対象に、自治会を通じてご案内をお届けしています。

○調査の回答対象は、**いなべ市在住の16歳以上の方**です。**世帯主の方**の他にも、**該当するご家族の方**がいっぱいいたら、**Webアンケートへのご回答**をお願いします。

○アンケートの実施期間は、**令和7年10月3日(金)まで**です。

○ご回答は記名不要で、統計的に扱うため個人が特定されることはありません。回答内容は、本調査以外の目的には使用しませんのでご安心ください。

調査票の回答方法に関して

○本アンケート調査の回答方法は、**【Web 回答】**でご回答いただけます。

※いなべ市から郵送にてアンケート調査のお願いに関する封筒が届いている場合、同一のアンケート内容のため、どちらか一方からご回答ください。

【Web 回答】

右のQRコード※からアクセスし、Webにてご回答ください。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】いなべ市 都市整備部 交通政策課 (担当：山内)
TEL：0594-86-7808 E-mail：koutsuu@city.inabe.mie.jp

【調査委託業者】株式会社オリエンタルコンサルタンツ (いなべ市アンケート調査担当)
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル7F
TEL：052-564-7712 E-mail：oc_inabe_kokyokotsu@oriconsul.com

◆新たな交通手段「AIオンデマンド交通」について

AIオンデマンド交通とは、**AIを活用した効率的な配車**により、利用者予約に対し、**リアルタイムに最適配車**を行うシステムです。

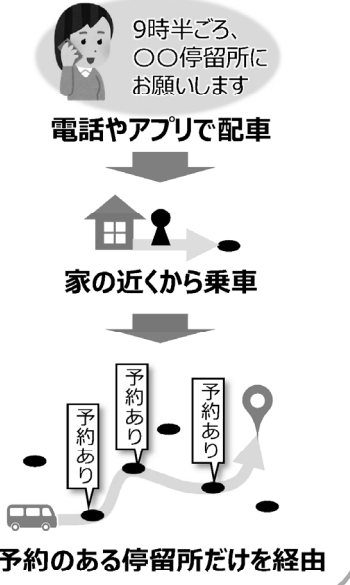
AIオンデマンド交通の特徴

【メリット】

- ・ **乗りたい時刻や予定に合わせて予約可能**
- ・ 乗り場が多いため、**近く場所から乗車可能**
- ・ 乗車時間が**短い**
- ・ タクシーよりも**料金が安価**

【デメリット】

- ・ **乗合になる可能性が高い**
- ・ 乗合の関係で**時間・経路が多少延びる**ことがある
- ・ 利用者が集中する時間帯は**すぐに車両が来ない**こともある
- ・ 電話またはスマホなどでの**予約が前提**である



9時半ごろ、〇〇停留所をお願いします

電話やアプリで配車

家の近くから乗車

予約あり 予約あり 予約あり

予約のある停留所だけを経由

◆「いなべ市福祉バス」について

いなべ市では、現在、市内全域を福祉バスが運行しています。

【名称】福祉バス

【地区】全地区(13路線)

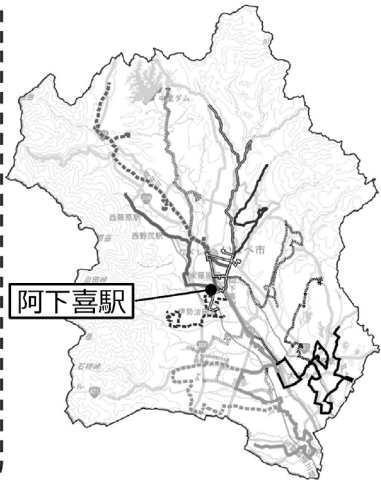
※運行路線は右図⇒を参照

【対象】市内、市外在住に関わらず誰でも乗車可能

【運行時間】6時台～18時台

【料金】無料

【運休日】土・日・祝日および12/29～1/3



いなべ市福祉バス【全13路線】

- 市之原線
- 平古線
- 十社線
- 治田線
- 山郷線
- 貝野線
- 中里線
- 立田線
- 坂本線
- 石樽線
- 三里丹生川線
- 梅戸井線
- 市役所線

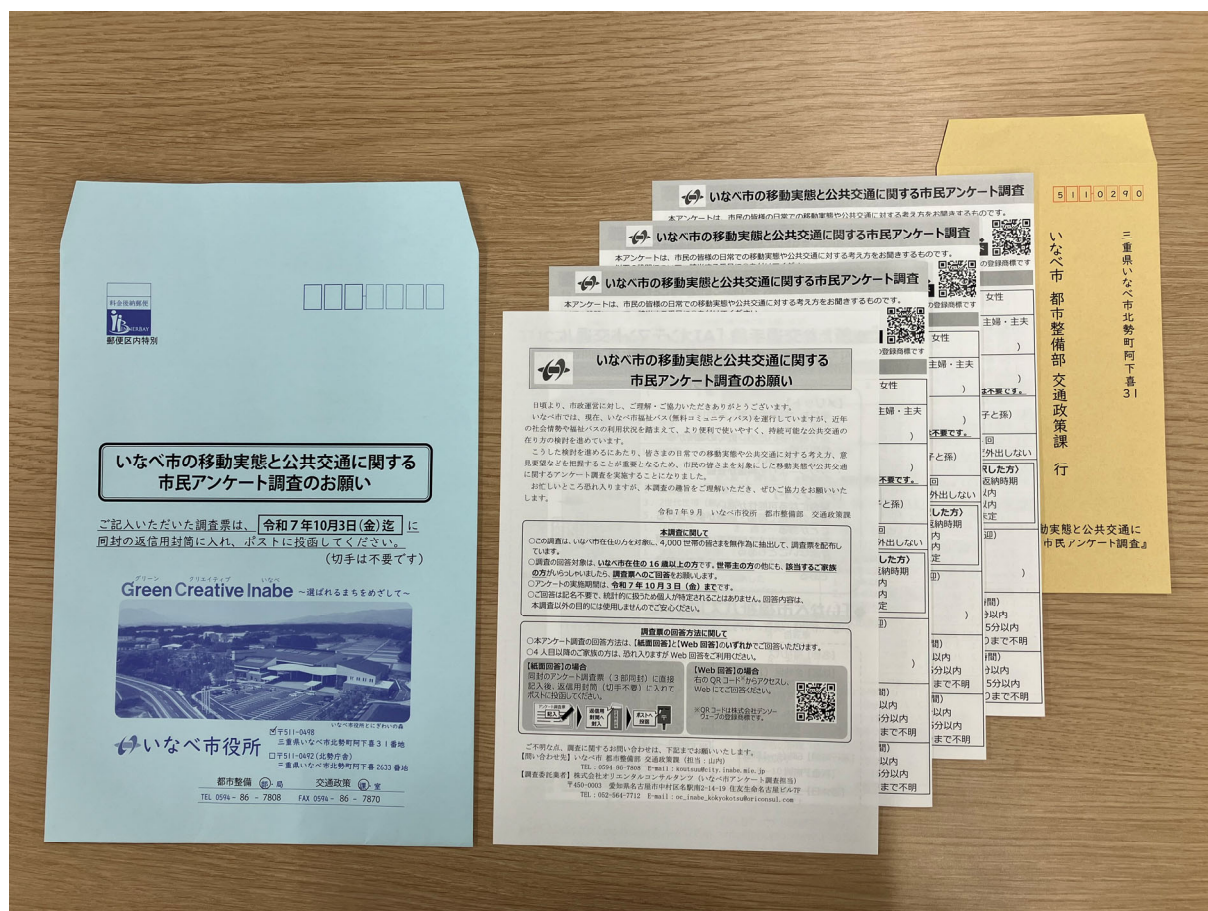
【いなべ市福祉バスウェブサイト】

<https://www.city.inabe.mie.jp/kurashi/kotsu/kotsu/1000821.html>

図 5.1.17 自治会代表者を通じた web アンケートの依頼文 (A4 両面)

5-19

(5) 郵送配布したアンケート一式



※発送用の封筒はいなべ市役所のものを使用

5.1.2 調査結果

市民アンケートの回収数は以下の通り。

表 5.1.3 市民アンケート回収数

調査方法	回収数
郵送アンケート	2,399 票 (1,416 世帯) 回収率：35% ※回収率は、郵送した 4000 世帯に対して世帯ごとに返信された封筒数
Web アンケート	842 票
合計	3,241 票

＜市民アンケート調査結果の集計に関する補足事項＞

- ・有効回答のみを集計対象とする（単一回答の設問における複数回答は無効回答とし、集計の対象外とする）
- ・円グラフや 100%積み上げグラフにおいて、割合の値は四捨五入で表記しているため、割合の合計が 100%とならない場合がある。

次ページ以降に調査結果を示す。

(1) 個人属性

1) 年齢

・年齢は、「70代以上」が最も多く約37%、次いで「60代」が約19%であった。

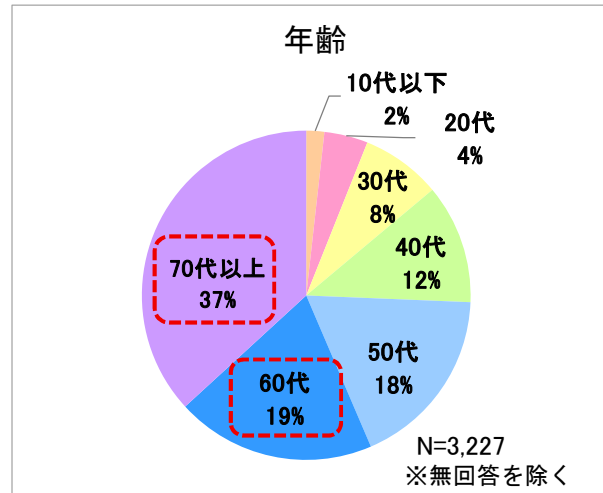


図 5.1.18 年齢

2) 性別

・性別は、「男性」が約51%、「女性」が約49%であった。

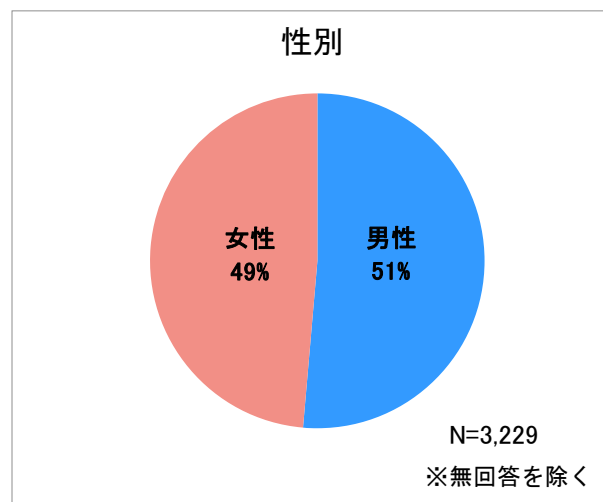


図 5.1.19 性別

3) 職業

- ・職業は、「会社員・公務員」が最も多く約 35%、次いで「無職（年金受給者含む）」が約 31%であった。

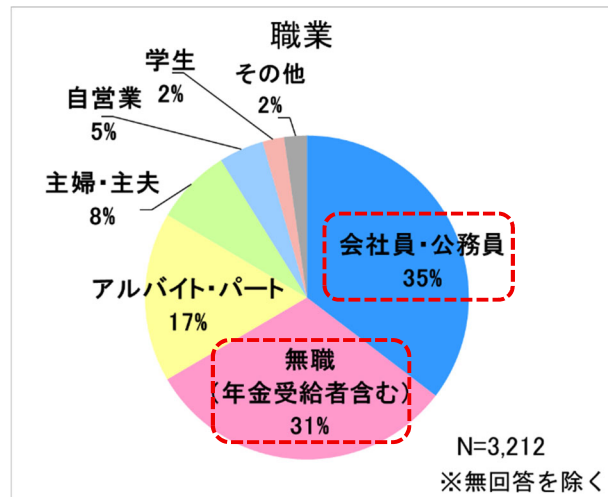


図 5.1.20 職業

4) 住所

- ・住所は「北勢町」「員弁町」「大安町」「藤原町」で同等であった。

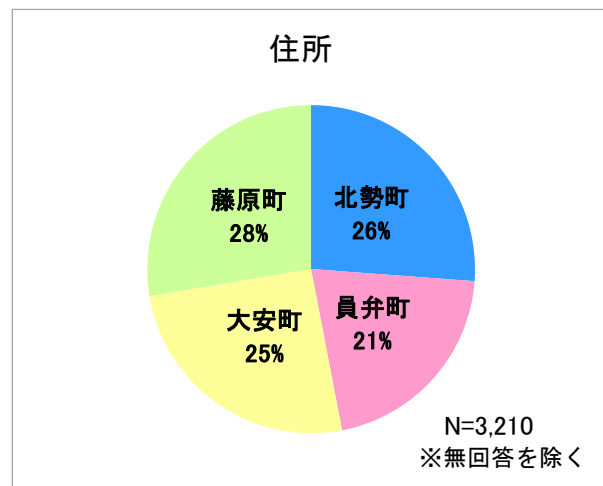


図 5.1.21 住所

5) 家族構成

- ・家族構成は、「2 世代世帯（親と子）」が最も多く約 47%、次いで「夫婦のみ」が約 27%であった。

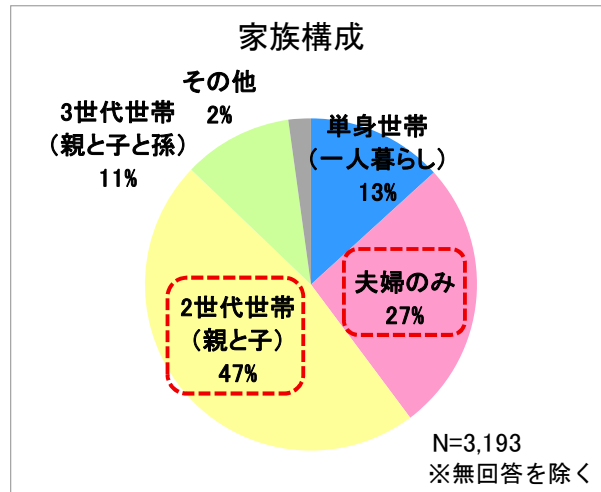


図 5.1.22 家族構成

6) 外出の頻度

- ・外出の頻度は、「ほぼ毎日」が最も多く約 52%、次いで「週 5～6 回」「週 3～4 回」が約 16%であった。

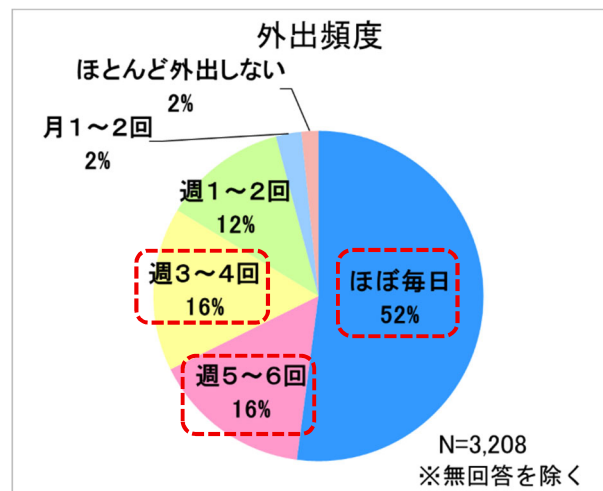


図 5.1.23 外出の頻度

7) 運転免許の有無

- ・運転免許の有無は、「取得している」が最も多く約 88%であった。
- ・運転免許返納の時期は、「3 年以内」が約 44%と最も多く、次いで「時期未定」が約 40%であった。

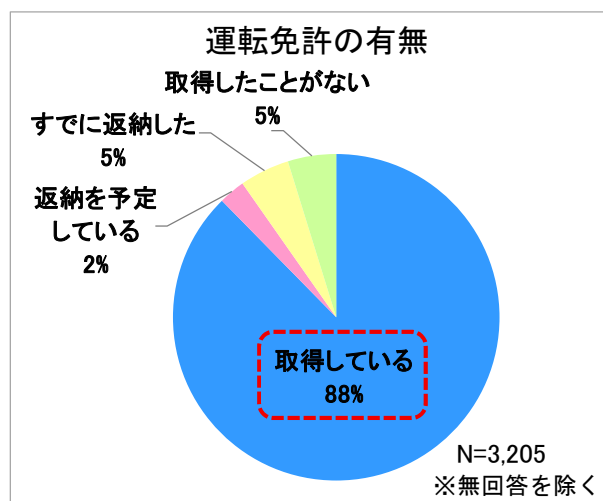


図 5. 1. 24 運転免許の有無

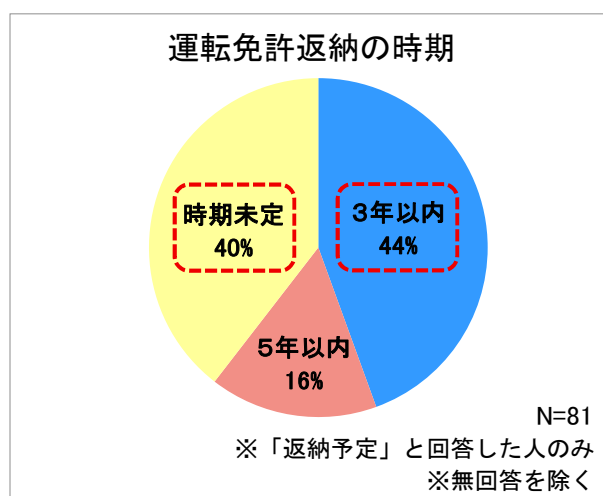


図 5. 1. 25 運転免許返納の時期

8) 日常の移動手段

- ・ 日常の移動手段は、「自家用車（自分で運転）」が最も多く約 85%であった。

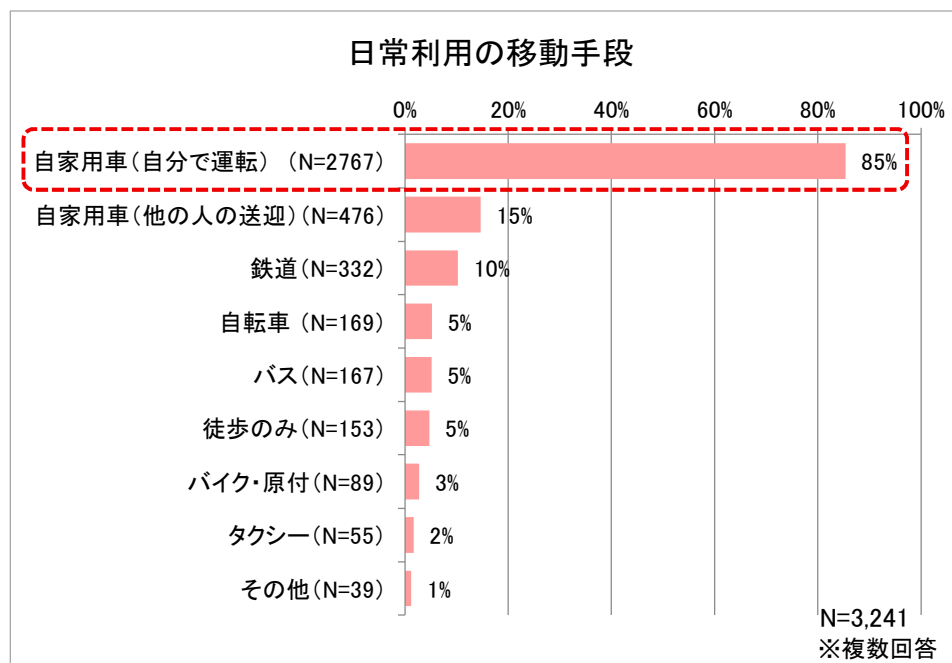


図 5.1.26 日常利用の移動手段

9) 徒歩で利用可能な最寄りのバス停と鉄道駅

- ・ 徒歩で利用可能なバス停からの距離（いなべ市福祉バス）は「5 分以内」が最も多く約 54%、次いで「10 分以内」が約 24%であった。
- ・ 徒歩で利用可能なバス停からの距離（三重交通路線バス）は「10 分以内」が最も多く約 29%、次いで「5 分以内」が約 28%であった。
- ・ 徒歩で利用可能な鉄道駅からの距離は「15 分以上」が最も多く約 40%、次いで「10 分以内」が約 23%であった。

■ 徒歩で利用可能なバス停と自宅からの距離

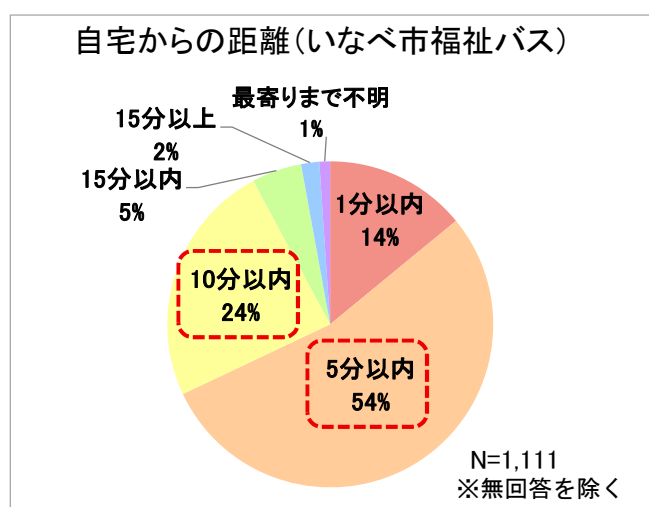


図 5.1.27 徒歩で利用可能なバス停からの距離（いなべ市福祉バス）

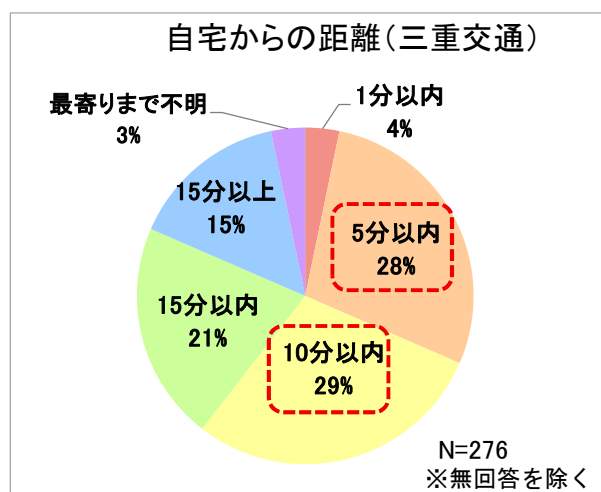


図 5.1.28 徒歩で利用可能なバス停からの距離（三重交通路線バス）

■ 徒歩で利用可能な鉄道駅と自宅からの距離

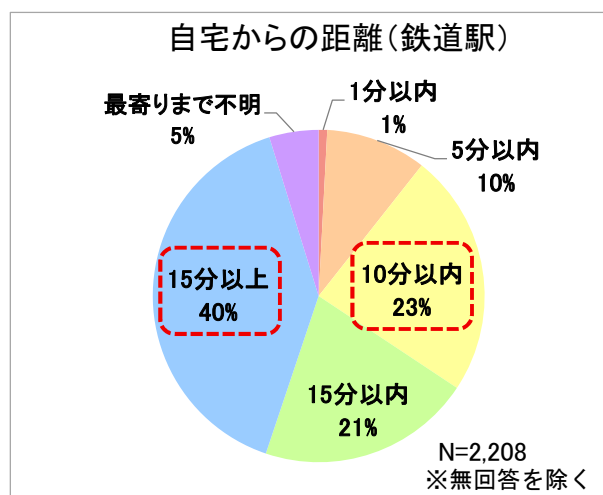


図 5.1.29 徒歩で利用可能な鉄道駅からの距離

(2) 外出・移動の状況【顕在的需要】

1) 平日の1つめの行動パターン

(a) 外出目的

- ・平日の1つめの行動パターンの外出目的は、「通勤・通学」が最も多く約56%、次いで「買い物」が約27%であった。

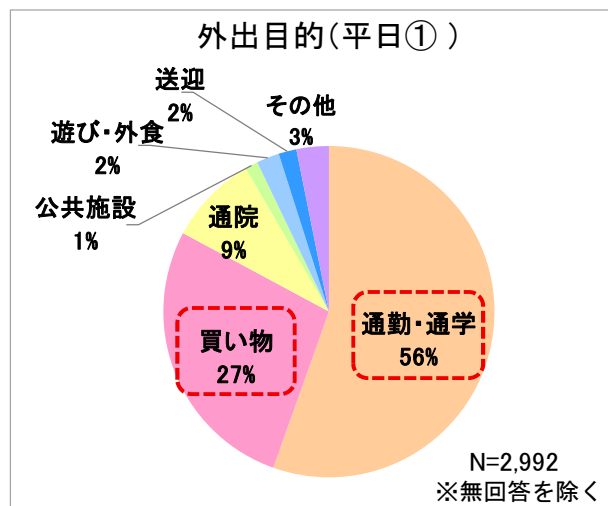


図 5.1.30 外出目的(平日①)

(b) 行き先

- ・ 平日の 1 つめの行動パターンの外出時の行き先は、「いなべ市内」の方が多く約 71%、「いなべ市外」は約 29%であった。
- ・ 平日の 1 つめの行動パターンの目的施設は、「通勤先」が最も多く約 43%、次いで「マックスバリュ北勢店」が約 15%であった。

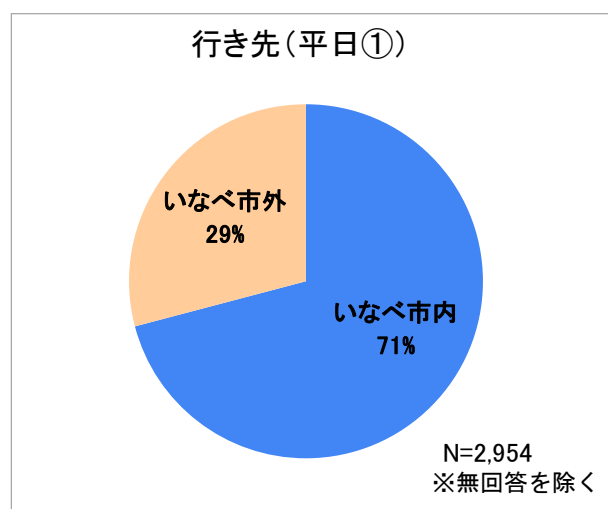


図 5.1.31 行き先 (平日①)

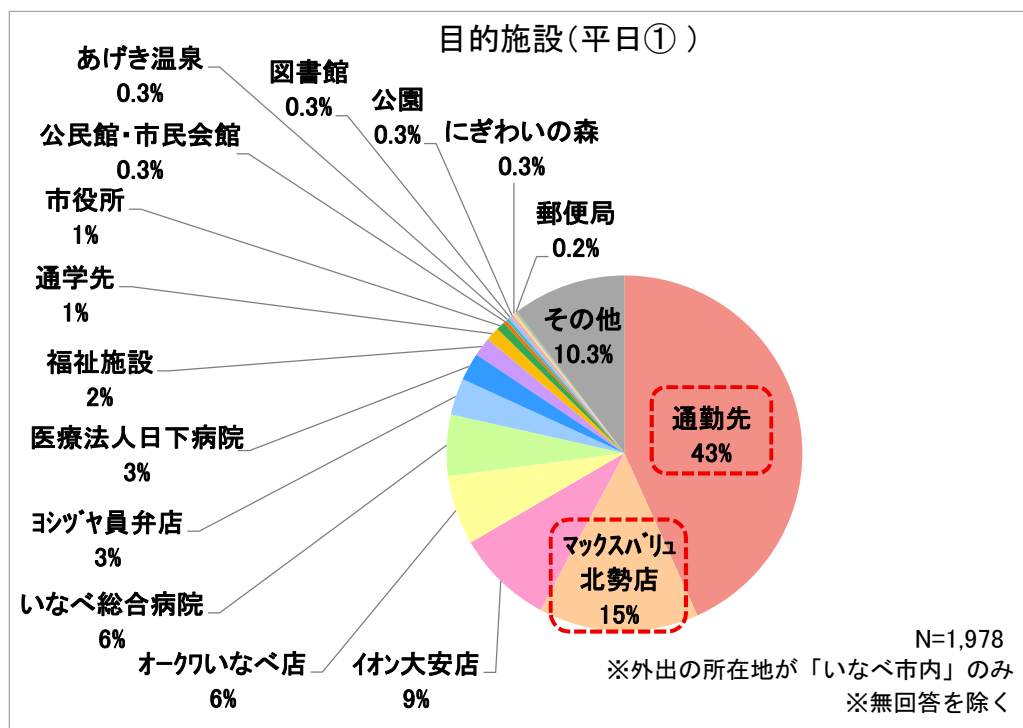


図 5.1.32 目的施設 (平日①)

(c) 出発時刻

- ・ 平日の 1 つめの行動パターンの出発時刻は、「7 時台」が最も多く約 29%、次いで「8 時台」が約 20%であった。

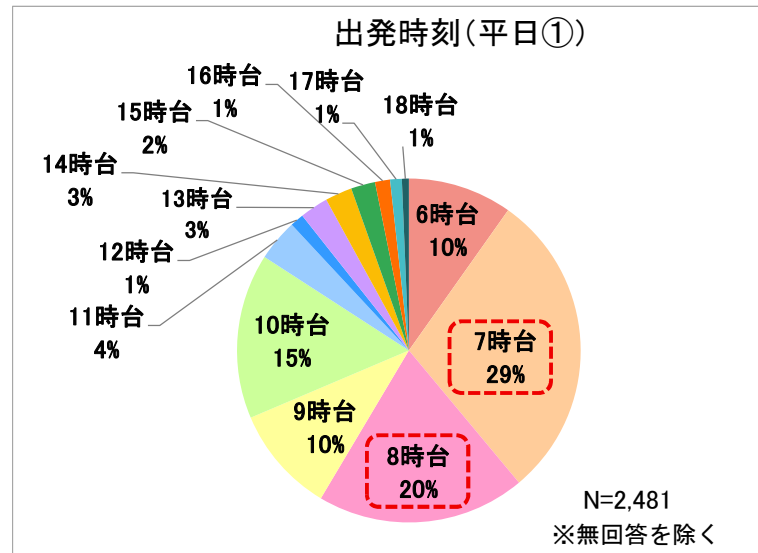


図 5.1.33 出発時刻 (平日①)

(d) 目的地への主な交通手段

- ・ 平日の 1 つめの行動パターンの行きの主な交通手段は、「自家用車 (自分で運転)」が最も多く約 82%であった。

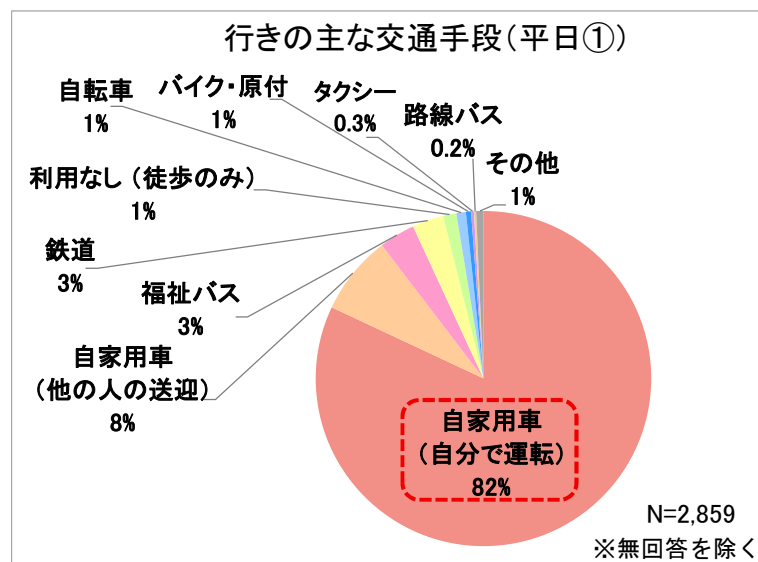


図 5.1.34 行きの主な交通手段 (平日①)

(e) 帰りの交通手段

- ・ 平日の 1 つめの行動パターンの帰りの主な交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が最も多く約 80%であった。

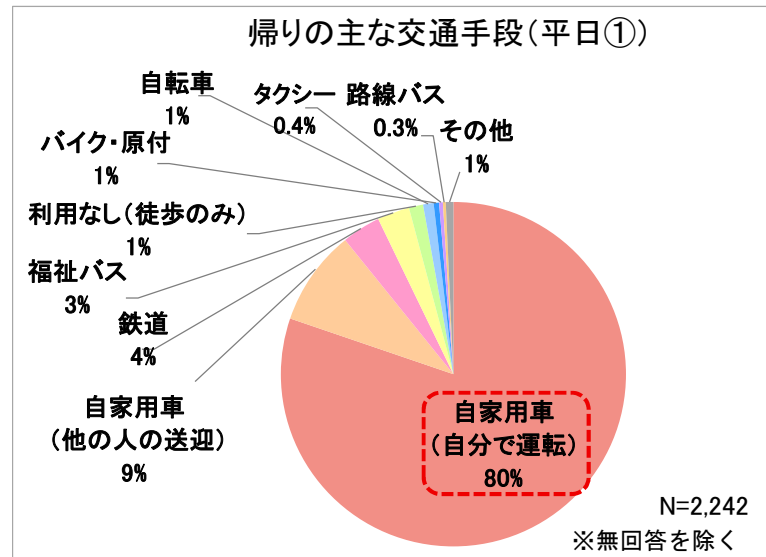


図 5.1.35 帰りの主な交通手段（平日①）

(f) 頻度

- ・ 平日の 1 つめの行動パターンの外出頻度は、「週 5 回」が最も多く約 50%、次いで「週 3 回」が約 13%であった。

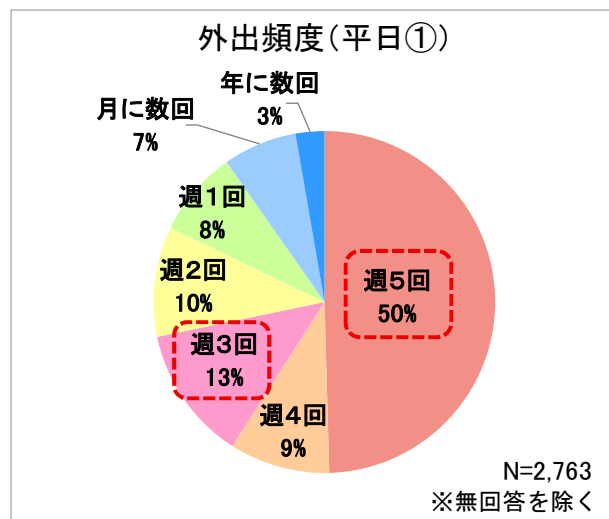


図 5.1.36 外出頻度（平日①）

2) 平日の2つめの行動パターン

(a) 外出目的

- ・ 平日の2つめの行動パターンの外出目的は、「買い物」が最も多く約43%、次いで「通院」が約26%であった。

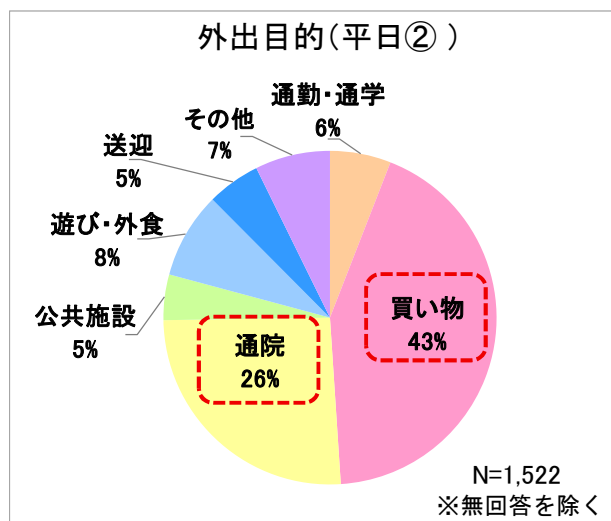


図 5.1.37 外出目的(平日②)

(b) 行き先

- ・ 平日の 2 つめの行動パターン^①の外出時の行き先は、「いなべ市内」の方が多く約 73%、「いなべ市外」は約 27%であった。
- ・ 平日の 2 つめの行動パターン^①の目的施設は、「マックスバリュ北勢店」が最も多く約 18%、次いで「イオン大安店」が約 13%であった。

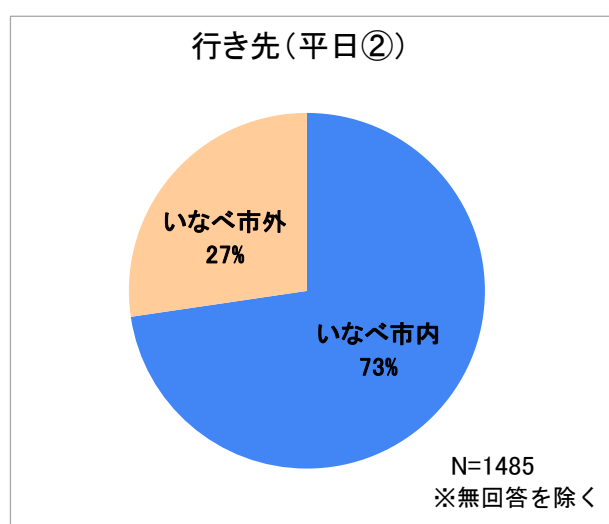


図 5.1.38 行き先 (平日②)

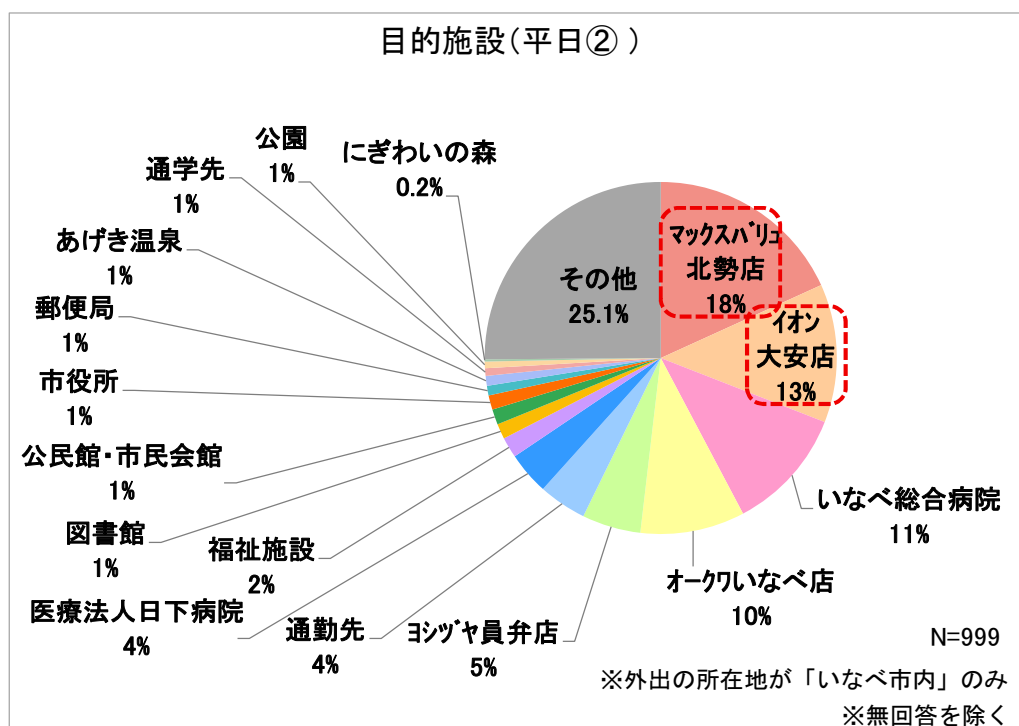


図 5.1.39 目的施設 (平日②)

(c) 出発時刻

- ・ 平日の 2 つめの行動パターンの出発時刻は、「10 時台」が最も多く約 21%、次いで「9 時台」が約 18%であった。

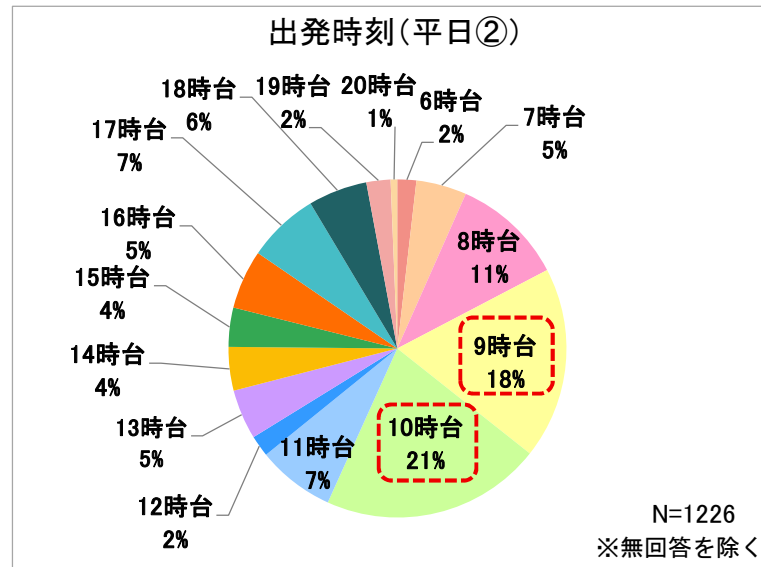


図 5.1.40 出発時刻 (平日②)

(d) 目的地への主な交通手段

- ・ 平日の 2 つめの行動パターンの行きの主な交通手段は、「自家用車 (自分で運転)」が最も多く約 83%であった。

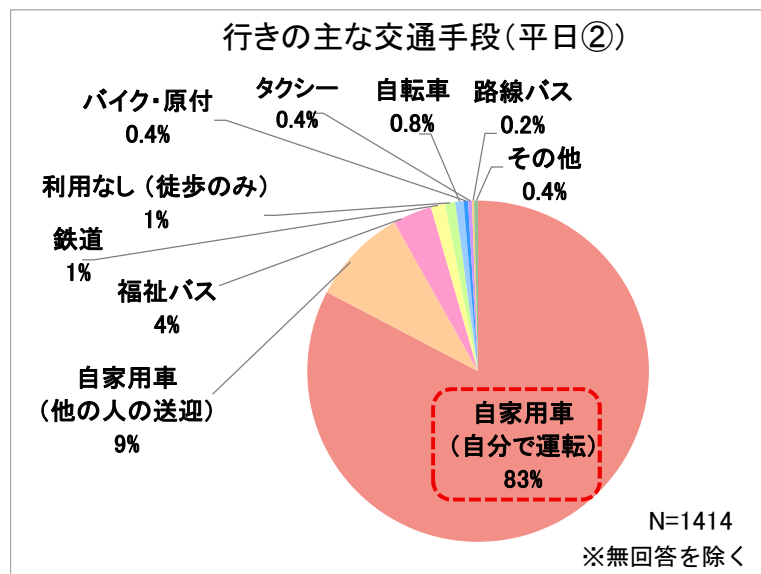


図 5.1.41 行きの主な交通手段 (平日②)

(e) 帰りの交通手段

- ・ 平日の 2 つめの行動パターンの帰りの主な交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が最も多く約 80%であった。

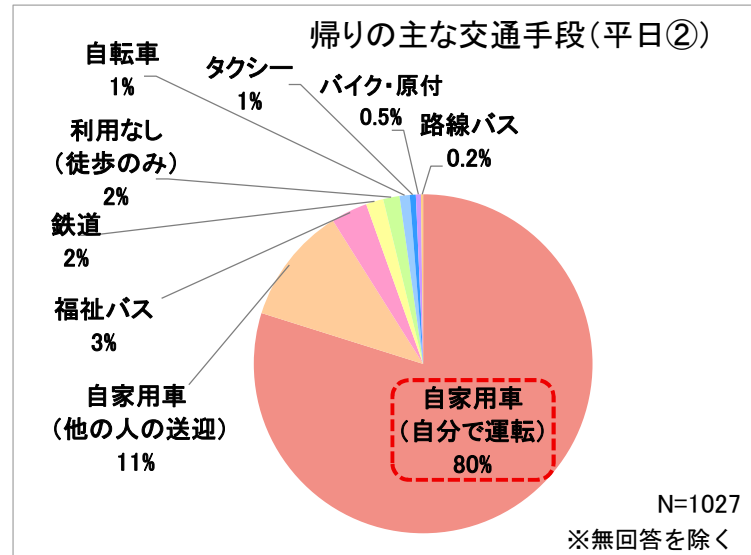


図 5.1.42 帰りの主な交通手段（平日②）

(f) 頻度

- ・ 平日の 2 つめの行動パターンの外出頻度は、「月に数回」が最も多く約 24%、次いで「週 2 回」が約 21%であった。

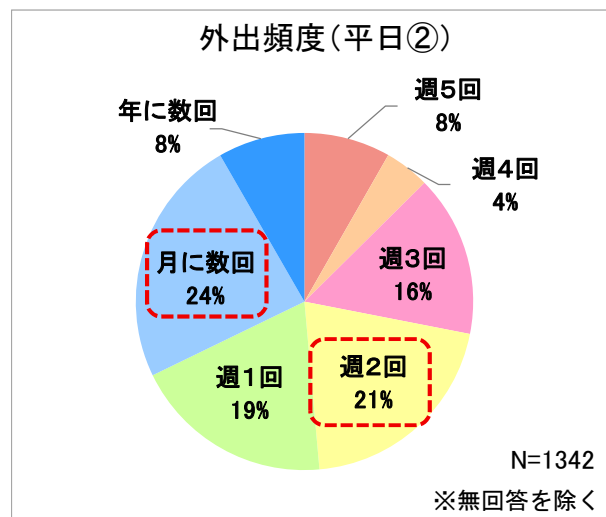


図 5.1.43 外出頻度（平日②）

3) 休日の1つめの行動パターン

(a) 外出目的

- ・ 休日の1つめの行動パターンの外出目的は、「買い物」が最も多く約61%、次いで「遊び・外食」が約21%であった。

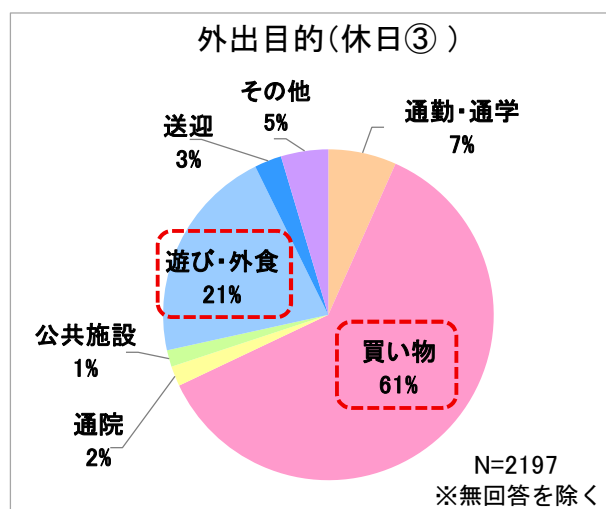


図 5.1.44 外出目的 (休日③)

(b) 行き先

- ・ 休日の1つめの行動パターン^①の外出時の行き先は「いなべ市内」の方が多く約53%「いなべ市外」は約47%であった。
- ・ 休日の1つめの行動パターン^①の目的施設は、「マックスバリュ北勢店」が最も多く約22%、次いで「イオン大安店」が約21%であった。

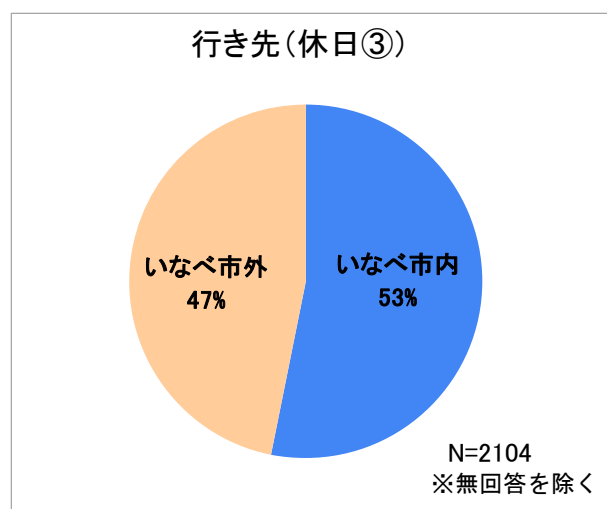


図 5.1.45 行き先 (休日③)

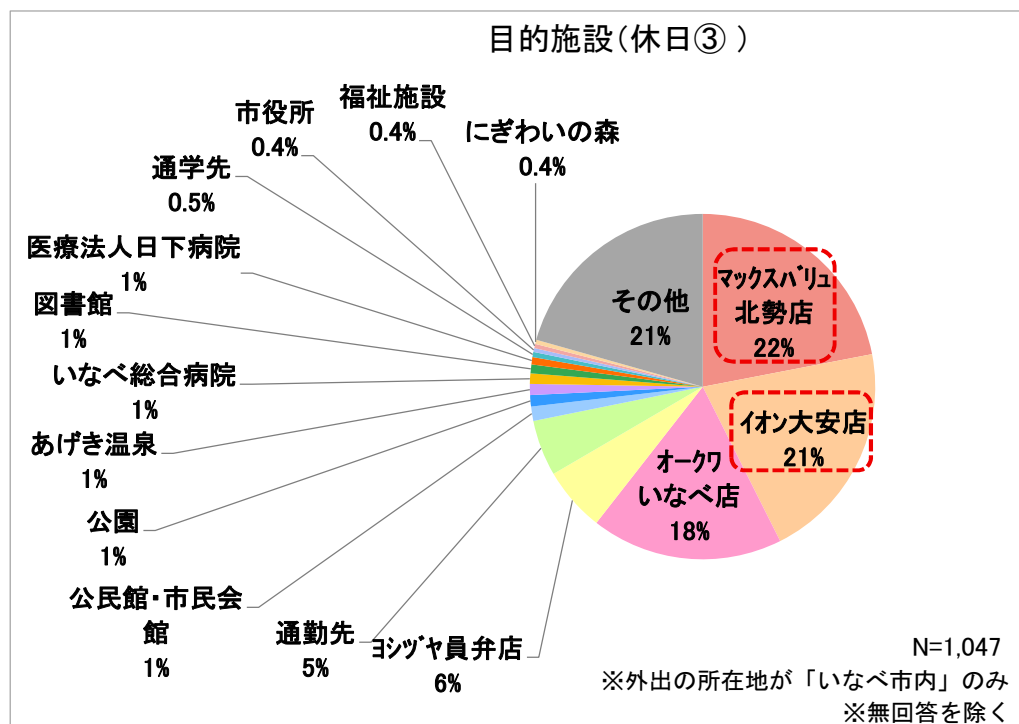


図 5.1.46 目的施設 (休日③)

(c) 出発時刻

- ・ 休日の 1 つめの行動パターンの出発時刻は、「10 時台」が最も多く約 32%、次いで「9 時台」が約 15%であった。

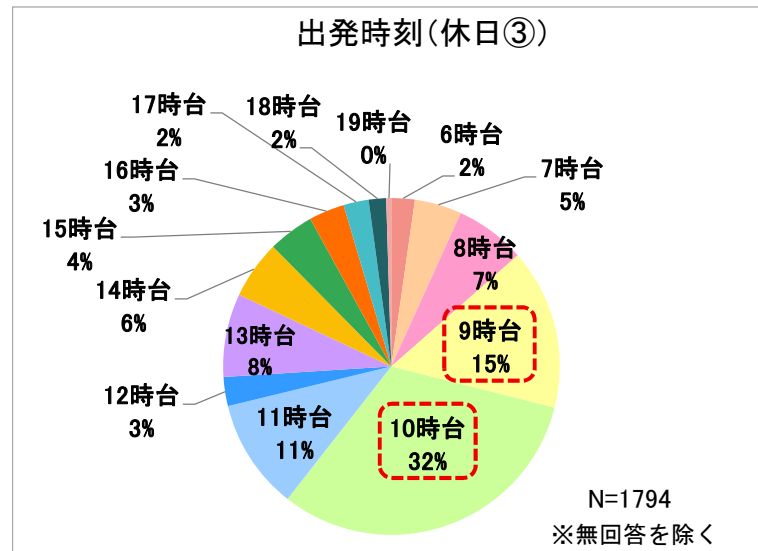


図 5.1.47 出発時刻（休日③）

(d) 目的地への主な交通手段

- ・ 休日の 1 つめの行動パターンの行きの主な交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が最も多く約 83%、次いで「自家用車（他の人の送迎）」が約 12%であった。

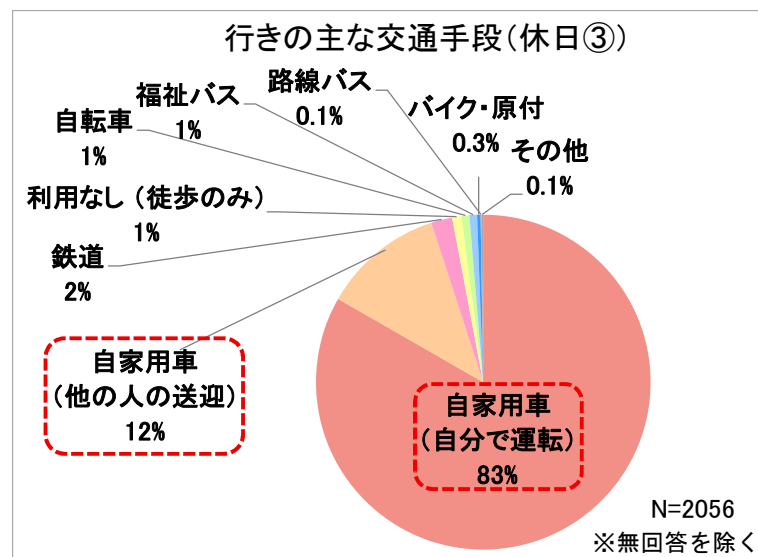


図 5.1.48 行きの主な交通手段（休日③）

(e) 帰りの交通手段

- ・ 休日の 1 つめの行動パターンの帰りの主な交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が最も多く約 82%、次いで「自家用車（他の人の送迎）」が約 13%であった。

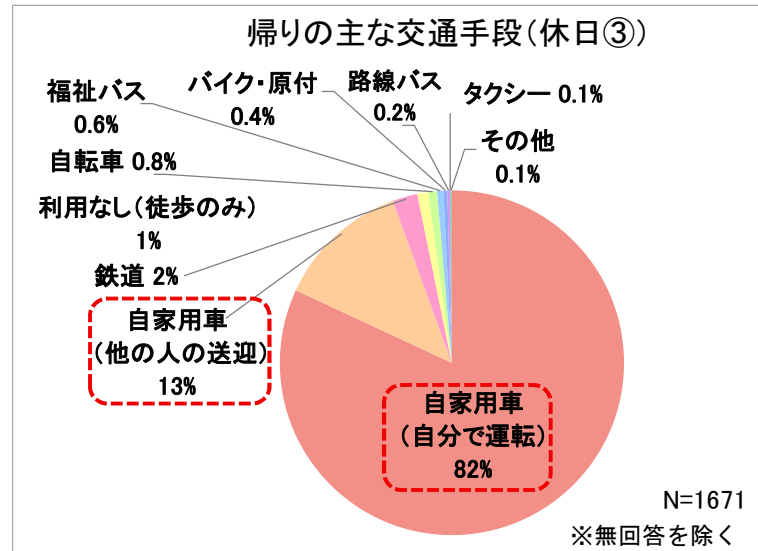


図 5.1.49 帰りの主な交通手段（休日③）

(f) 頻度

- ・ 休日の 1 つめの行動パターンの外出頻度は、「週 1 回」が最も多く約 43%、次いで「週 2 回」が約 26%であった。

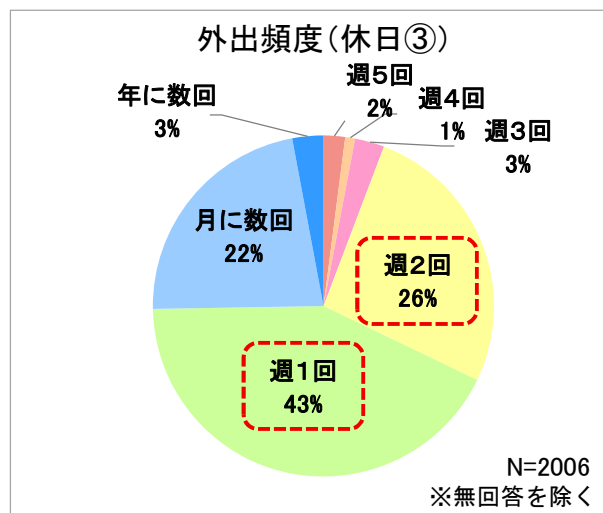


図 5.1.50 外出頻度（休日③）

4) 休日の2つめの行動パターン

(a) 外出目的

- ・ 休日の2つめの行動パターンの外出目的は、「遊び・外食」が最も多く約40%、次いで「買い物」が約39%であった。

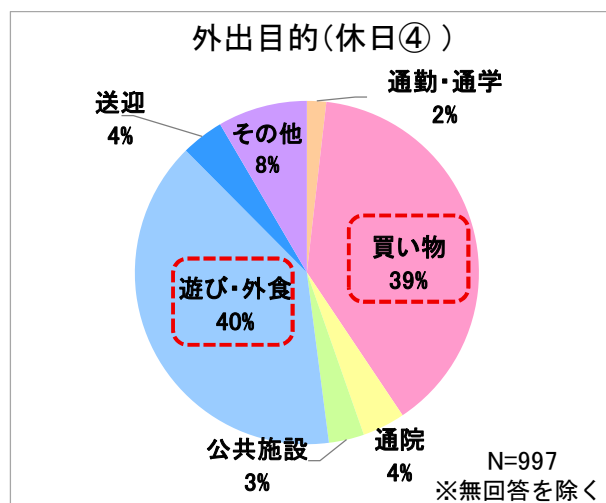


図 5.1.51 外出目的 (休日④)

(b) 行き先

- ・ 休日の 2 つめの行動パターンの外出時の行き先は、「いなべ市外」が多く約 58% 「いなべ市内」は約 42%であった。
- ・ 休日の 2 つめの行動パターンの目的施設は、「オークワいなべ店」が最も多く約 20%、次いで「イオン大安店」が約 16%であった。

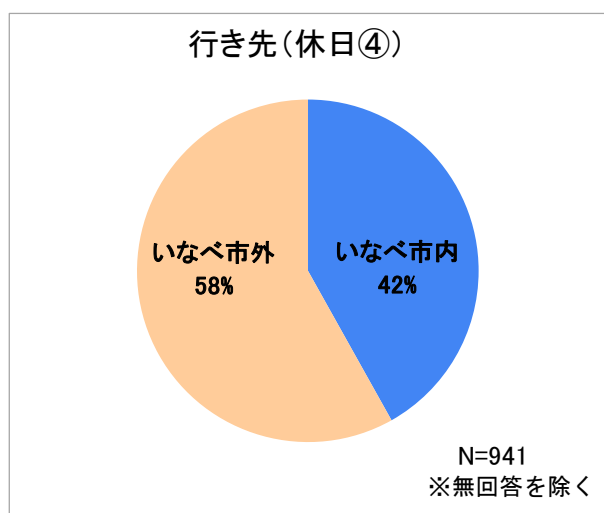


図 5.1.52 行き先 (休日④)

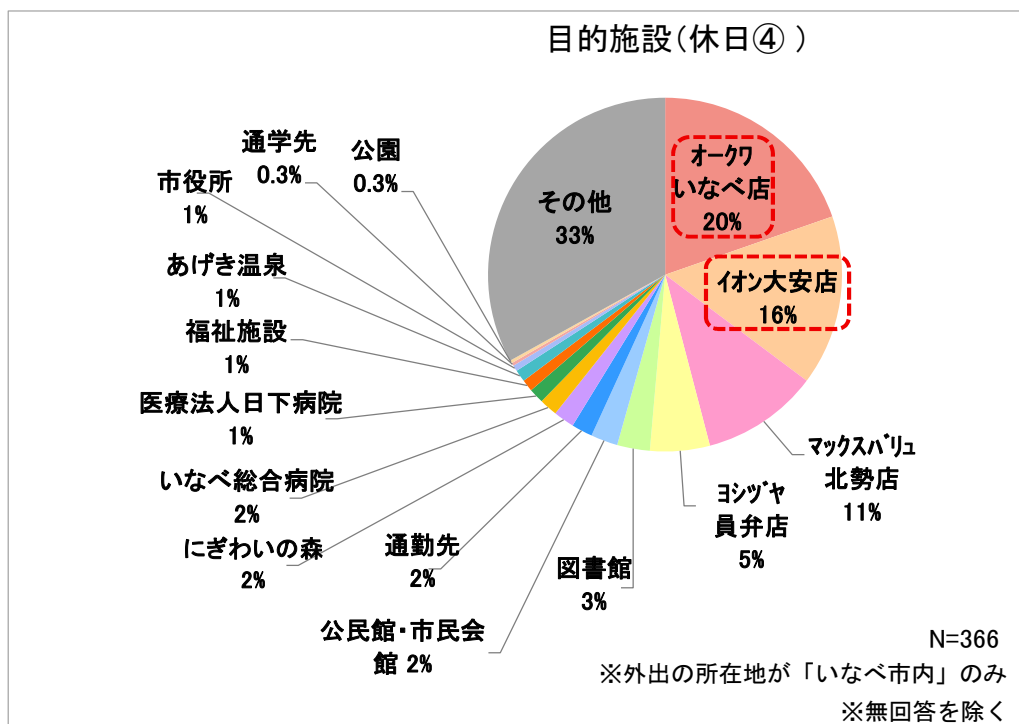


図 5.1.53 目的施設 (休日④)

(c) 出発時刻

- ・ 休日の 2 つめの行動パターンの出発時刻は、「10 時台」が最も多く約 29%、次いで「9 時台」が約 16%であった。

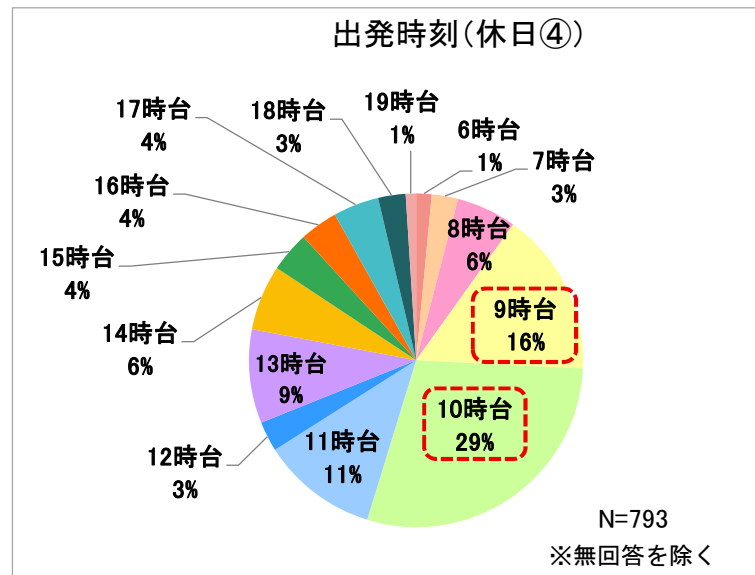


図 5.1.54 出発時刻 (休日④)

(d) 目的地への主な交通手段

- ・ 休日の 2 つめの行動パターンの行きの主な交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が最も多く約 83%であった。

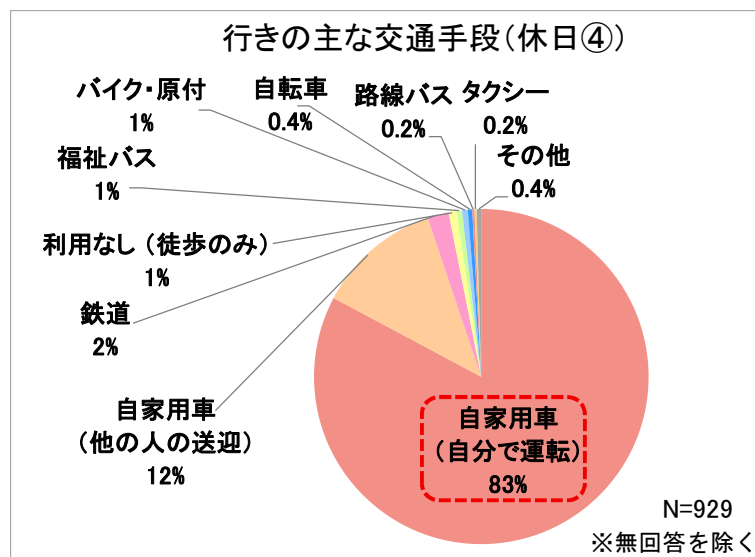


図 5.1.55 行きの主な交通手段 (休日④)

(e) 帰りの交通手段

- ・ 休日の 2 つめの行動パターンの帰りの主な交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が最も多く約 82%であった。

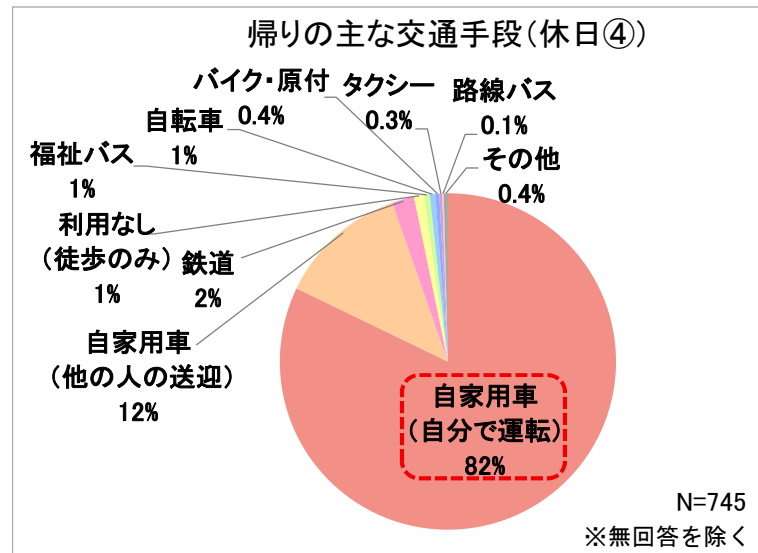


図 5.1.56 帰りの主な交通手段（休日④）

(f) 頻度

- ・ 休日の 2 つめの行動パターンの外出頻度は、「月に数回」が最も多く約 39%、次いで「週 1 回」が約 35%であった。

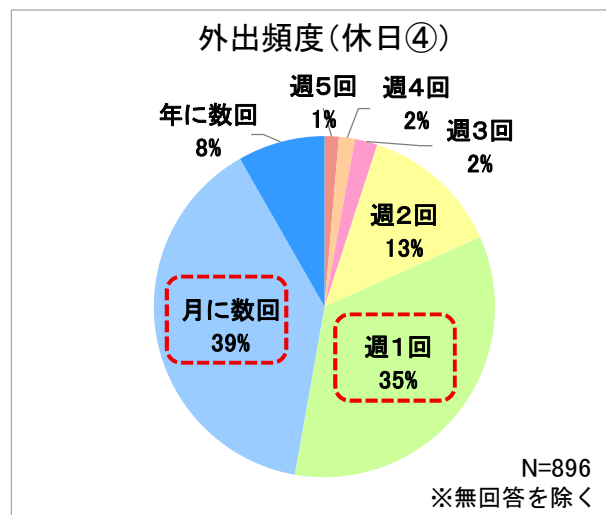


図 5.1.57 外出頻度（休日④）

(3) いなべ市福祉バス・路線バスの利用状況

1) バスの利用頻度

・バスの利用頻度は、「利用しない」が最も多く約 89%であった。

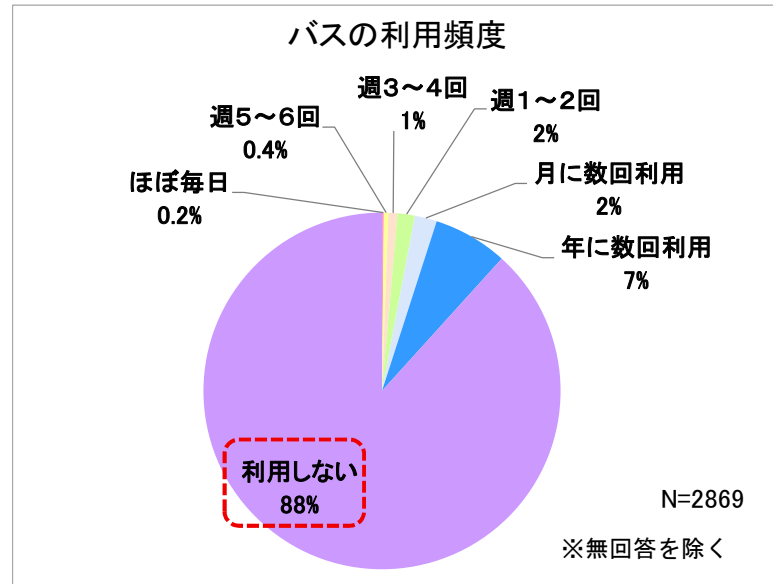


図 5.1.58 バスの利用頻度

2) バスの満足度・重要度

(a) バスの満足度

- ・「①自宅からバス停までの距離」について約 53%が満足している。
- ・一方、「④バスの運行本数」では約 63%が不満である。

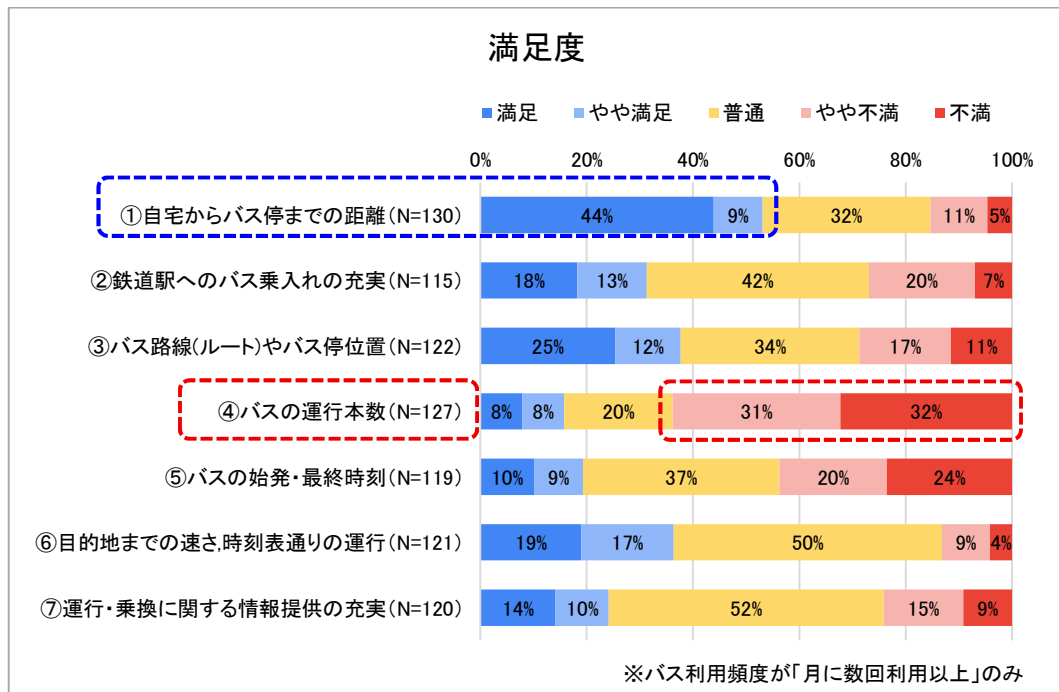


図 5.1.59 バスの満足度

(b) バスの重要度

- ・「④バスの運行本数」について約 80%が重要としている。
- ・一方、「⑦運行・乗換に関する情報提供の充実」では約 45%が重要でないとしている。

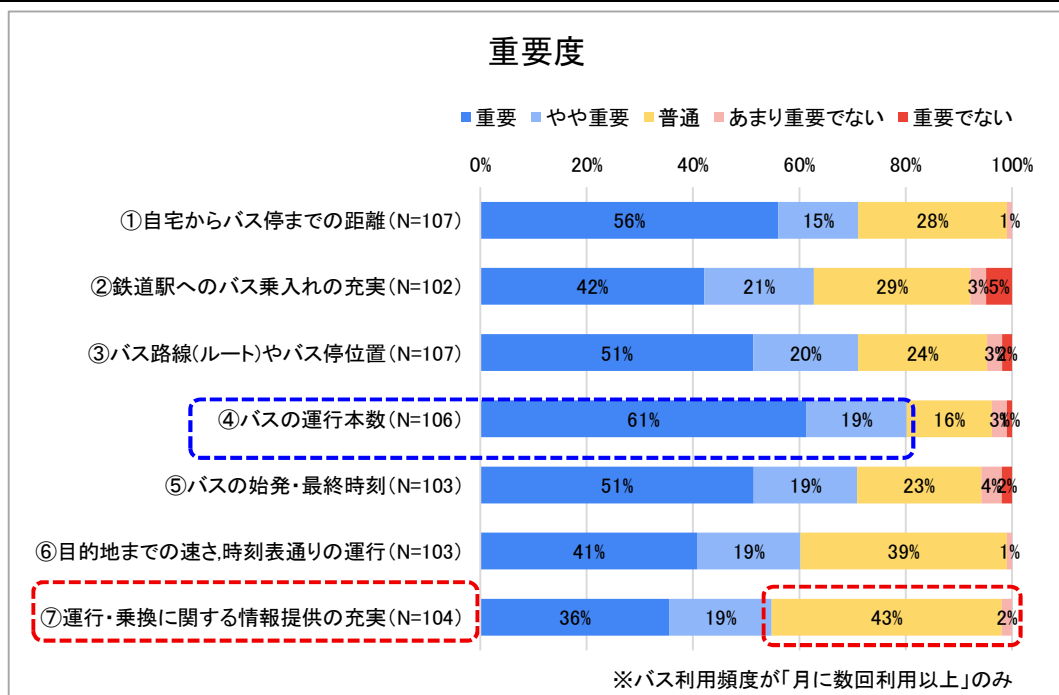


図 5.1.60 バスの重要度

3) バスを利用しない理由

- ・バスを利用しない理由は、「他の移動手段のほうが便利だ」が最も多く約79%であった。
- ・具体的な他の移動手段は、「自動車（自分で運転）」が最も多く約92%であった

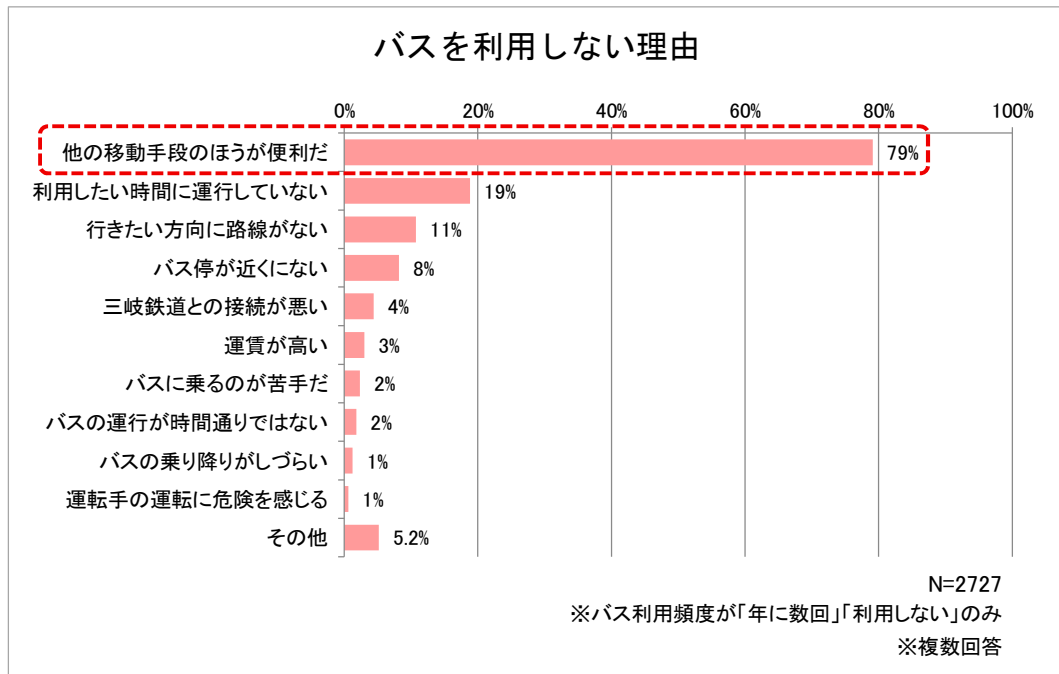


図 5.1.61 バスを利用しない理由

■具体的な他の移動手段

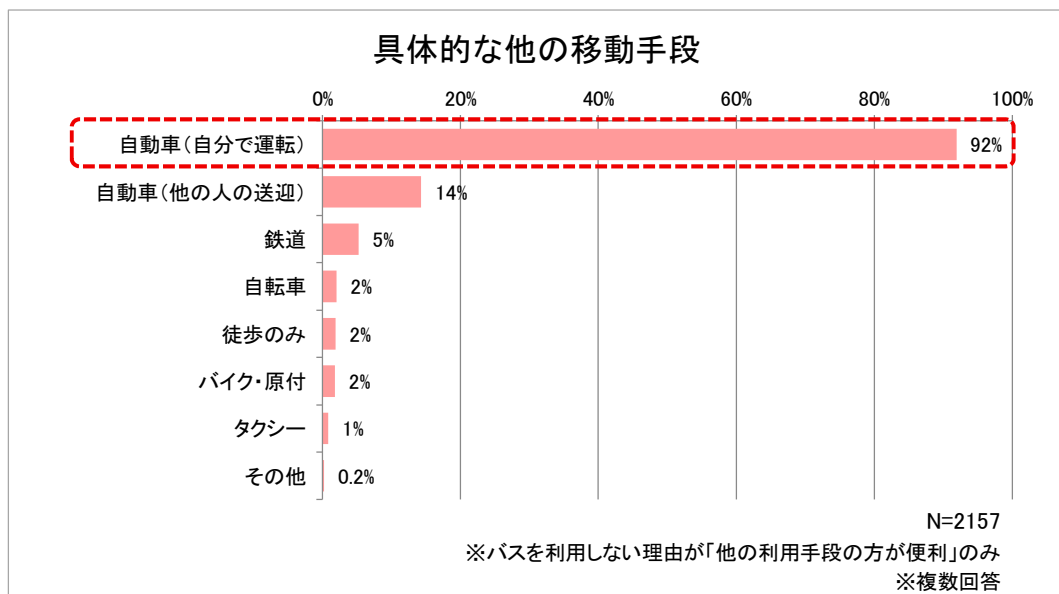


図 5.1.62 具体的な他の移動手段

4) 不満解消時のバスの利用意向

- ・バスを利用しない要因が解消した場合のバス利用意向は、「使ってもよい」が最も多く約 41%、次いで「使わない」が約 21%であった。

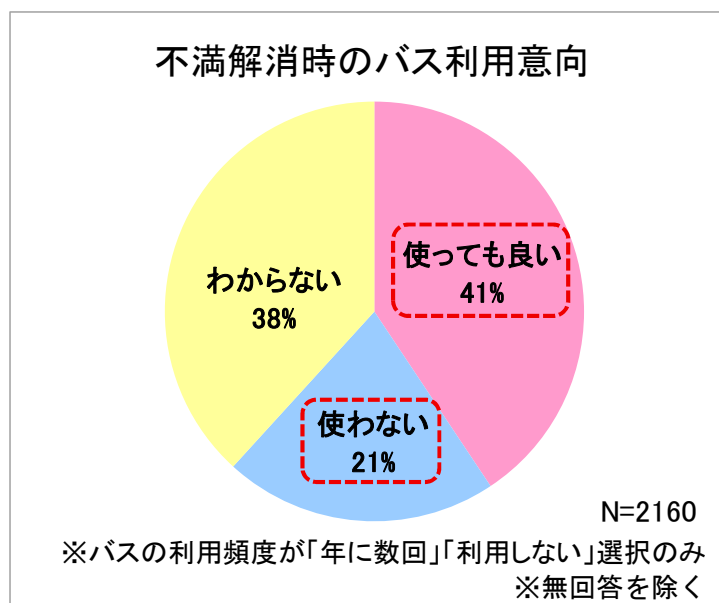


図 5.1.63 不満要因が解決した場合のバス利用意向

(4) 移動をあきらめた経験【潜在的需要】

1) 移動をあきらめた経験の有無

- ・ 移動をあきらめた経験は、「ある」が約 21%、「ない」が約 79%であった。

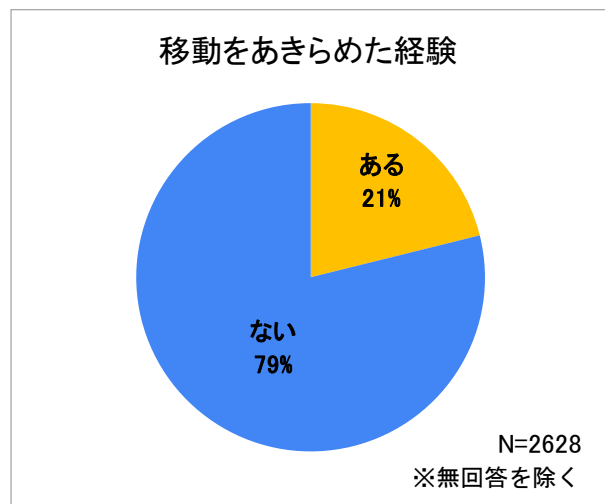


図 5.1.64 移動をあきらめた経験

2) 移動をあきらめた頻度

- ・ 移動をあきらめた頻度は、「ごくたまに」が最も多く約 42%、次いで「年に数回」が約 27%であった。

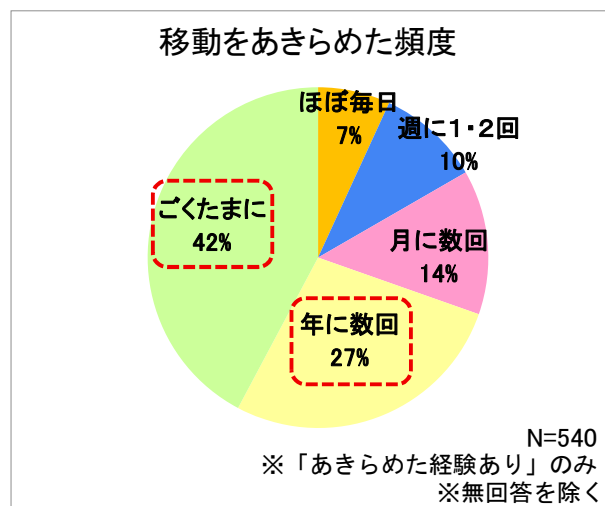


図 5.1.65 移動をあきらめた頻度

3) 移動をあきらめたときの移動目的

- ・移動をあきらめたときの移動目的は、「遊び・外食」が最も多く約 39%、次いで「通院」が約 14%であった。

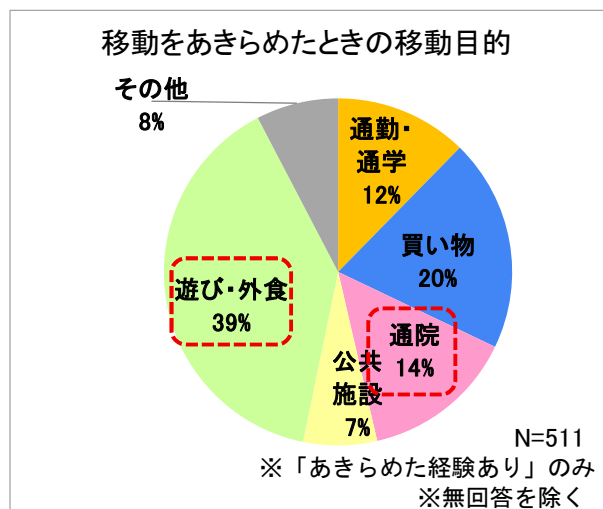


図 5.1.66 移動をあきらめた時の移動目的

4) 移動をあきらめた理由

- ・移動をあきらめた理由は、「目的地までの移動手段がない」が最も多く約 37%、次いで「バスや鉄道はあるが便数が少ない」が約 33%であった。

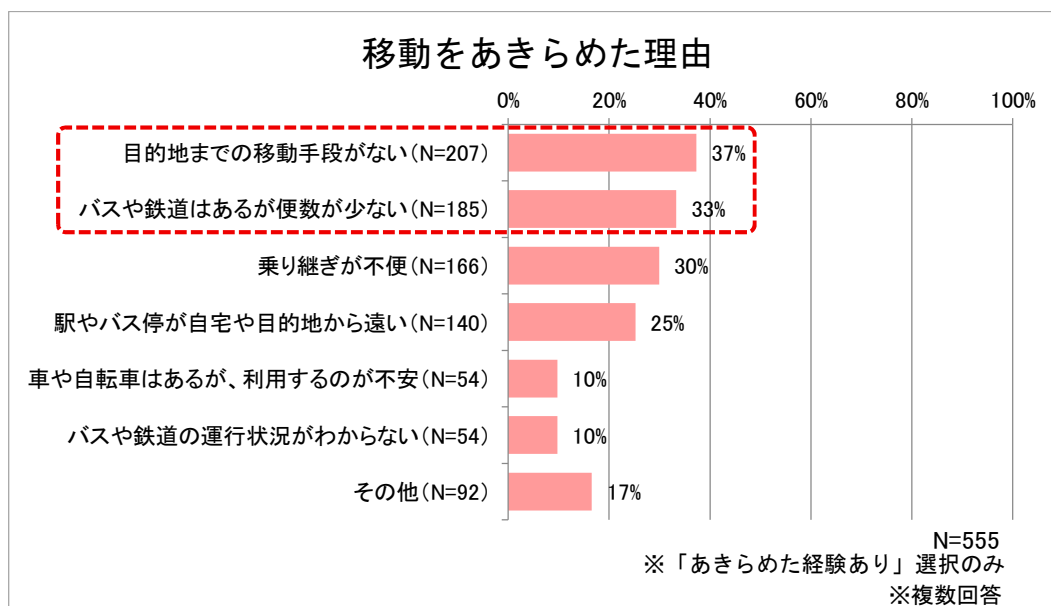


図 5.1.67 移動をあきらめた理由

(5) 新たな交通手段（AI オンデマンド交通）

1) AI オンデマンド交通の認知度

- ・ AI オンデマンド交通の認知度は、「知らない」が最も多く約 80%であった。

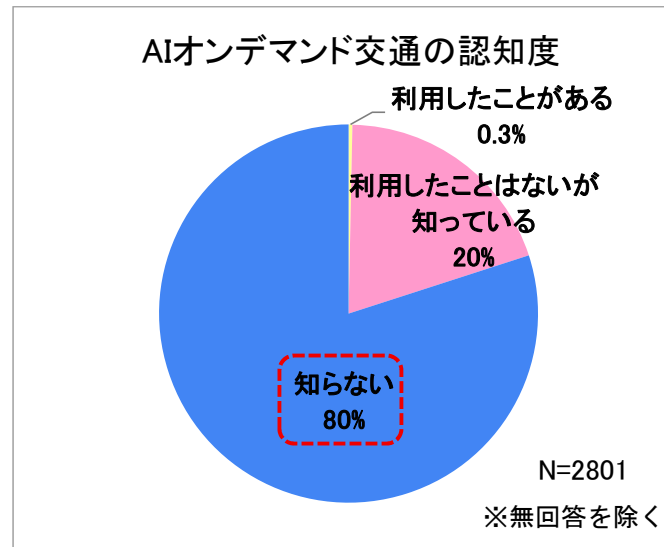


図 5.1.68 AI オンデマンド交通の認知度

2) AI オンデマンド交通の利用意向

- ・ AI オンデマンド交通の利用意向は、「条件によっては利用する」が最も多く約 58%であった。
- ・ 利用に際しての具体的な条件は、「家族が送迎できない場合」が最も多く約 60%、次いで「使いたい時・場所に公共交通がない場合」が約 43%であった。

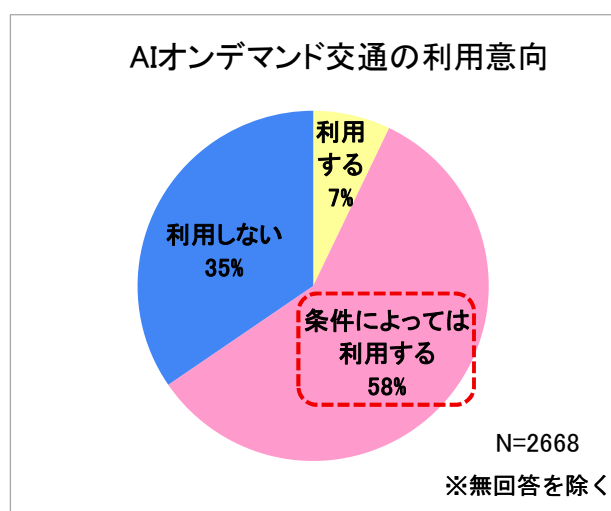


図 5.1.69 AI オンデマンド交通の利用意向

■ 利用に際しての具体的な条件

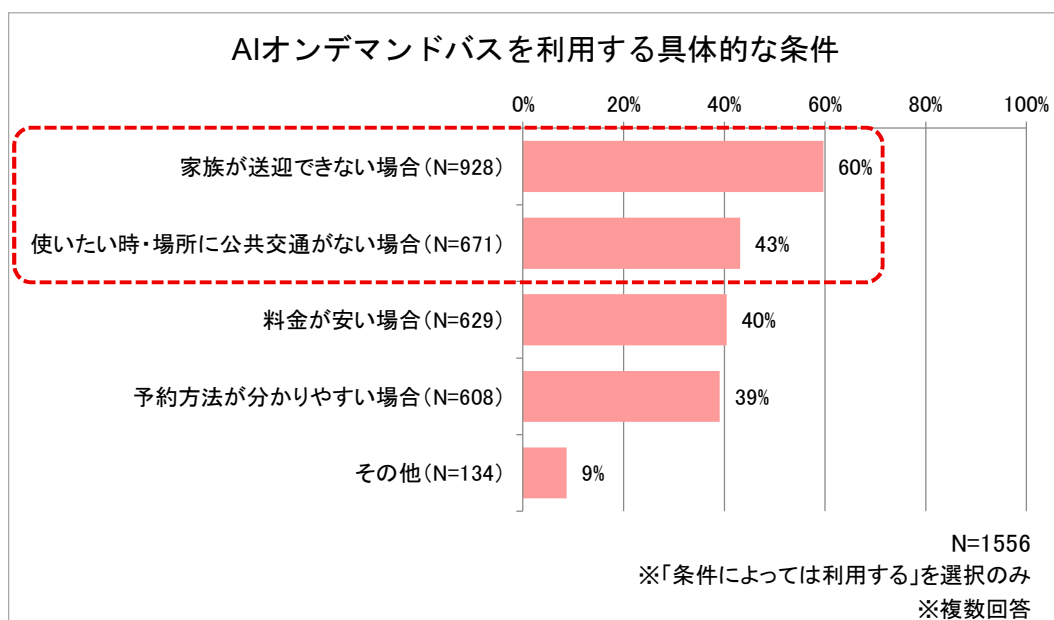


図 5.1.70 AI オンデマンドバスを利用する具体的な条件

(6) いなべ市福祉バスの運行方法のあり方

1) 福祉バス運行の維持についての考え方

- ・ いなべ市福祉バス運行の維持は、「運賃が有料となっても市全域で福祉バスを運行すべき」が最も多く約 44%、次いで「定時ではなく利用需要・利用時間に応じて効率的に運行する代替手段も導入すべき」が約 36%であった。

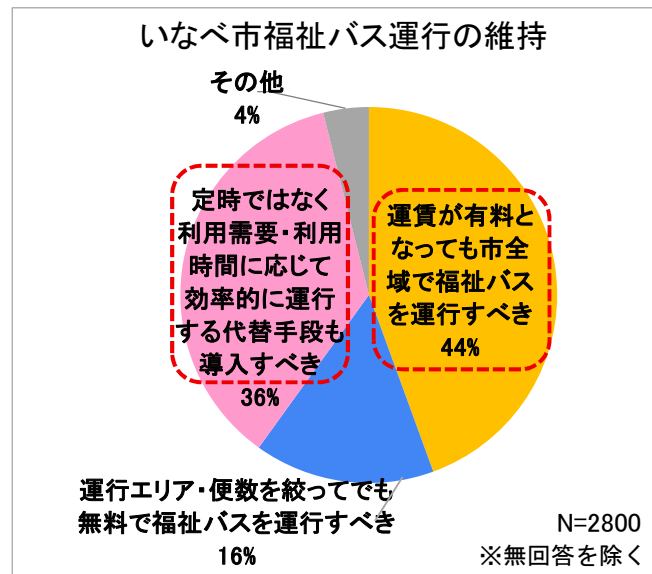


図 5.1.71 いなべ市福祉バス運行維持の考え方

2) 運賃の適正

- ・ 運賃が有料の場合の金額設定は、「100 円または 200 円で定額（払いやすいように 1～2 枚のコイン）」が最も多く約 85%であった。

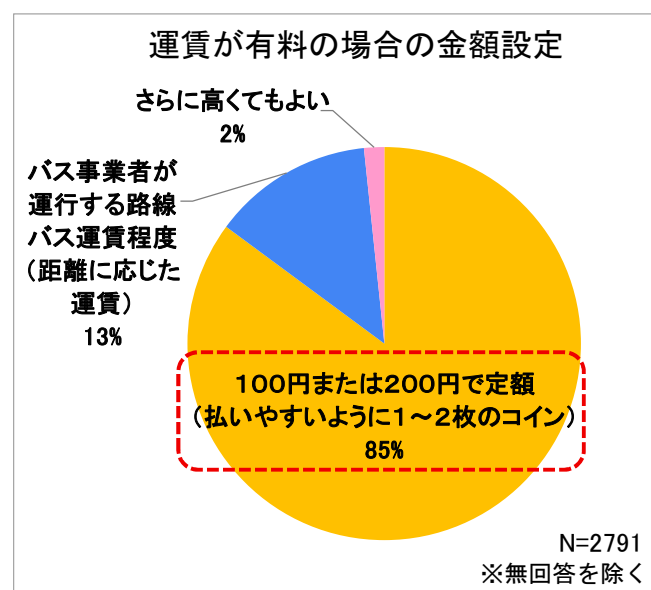


図 5.1.72 いなべ市福祉バス運賃が有料の場合の金額設定

(7) クロス集計

1) 運転免許の有無別クロス集計

(a) 外出頻度

a) 日常の外出頻度（運転免許の有無別）

・ 日常の外出頻度について、「ほぼ毎日」「週 5～6 回」と回答した人の割合は、「運転免許を取得している」人が最も高く約 74%。次いで、「運転免許を取得したことがない」人で約 42%であった。

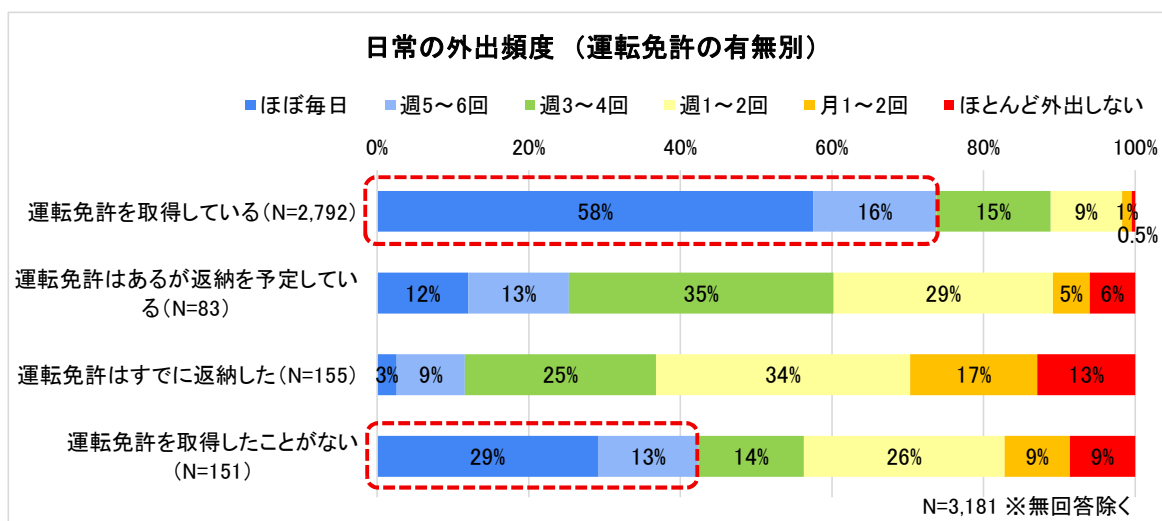


図 5.1.73 日常の外出頻度（運転免許の有無別）

b) 普段よく行う行動パターン

- ・ 平日の1つめの行動パターンにおける外出頻度が「週5回」「週4回」と回答した人の割合は、「運転免許を取得している」人が最も高く約64%。次いで、「運転免許を取得したことがない」人で約48%であった。
- ・ 平日の2つめの行動パターンにおいても、外出頻度が「週1回」以上の割合は、「運転免許を取得している」人が最も高く約71%。次いで、「運転免許を取得したことがない」人で約53%であった。

■ 平日1つめの行動パターン

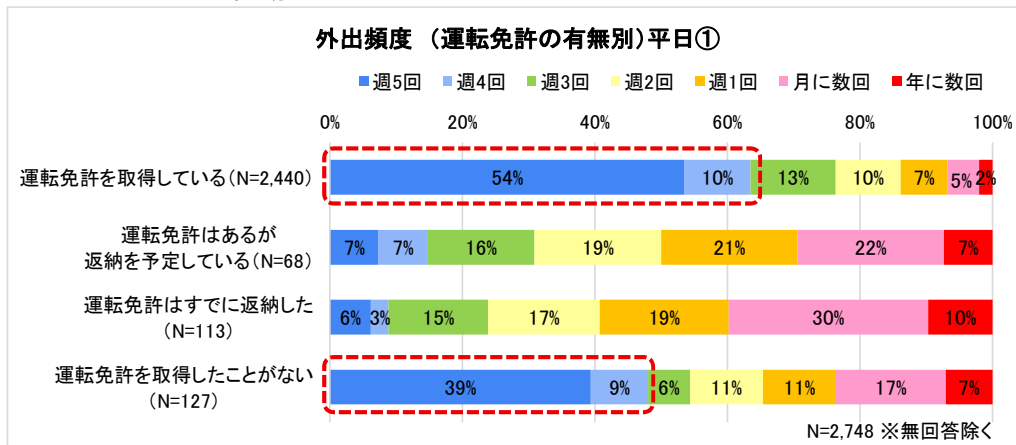


図 5.1.74 外出頻度（運転免許の有無別）平日①

■ 平日2つめの行動パターン

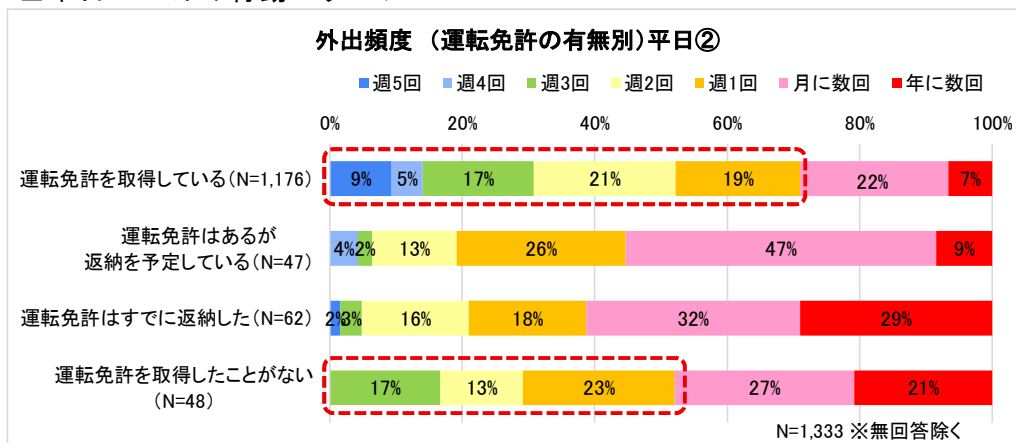


図 5.1.75 外出頻度（運転免許の有無別）平日②

- ・ 休日の 1 つめの行動パターンでは、外出頻度が「週 1 回」以上と回答した人の割合は、「運転免許を取得している」人が最も高く約 77%であった。
- ・ 休日の 2 つめの行動パターンにおいても、外出頻度「週 1 回」以上と回答した人の割合は、「運転免許を取得している」人が最も高く約 54%。次いで、「運転免許を取得したことがない」人で約 53%であった。

■ 休日 1 つめの行動パターン

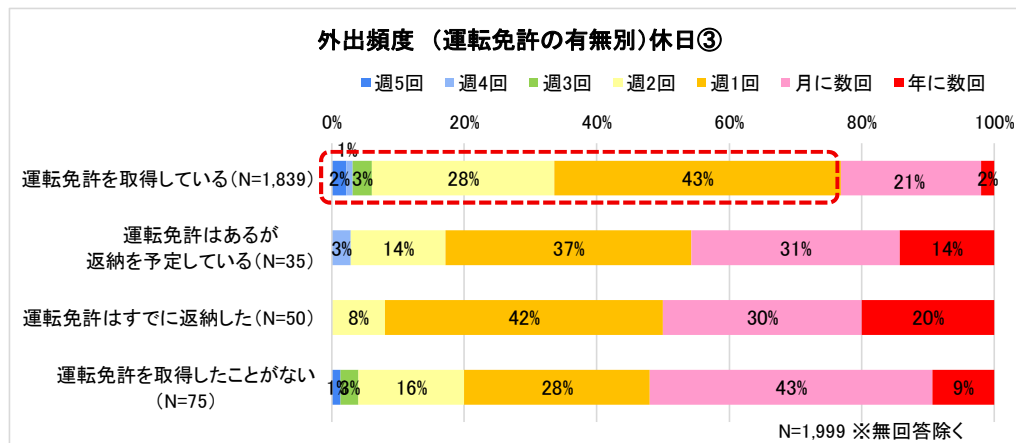


図 5.1.76 外出頻度（運転免許の有無別）休日③

■ 休日 2 つめの行動パターン

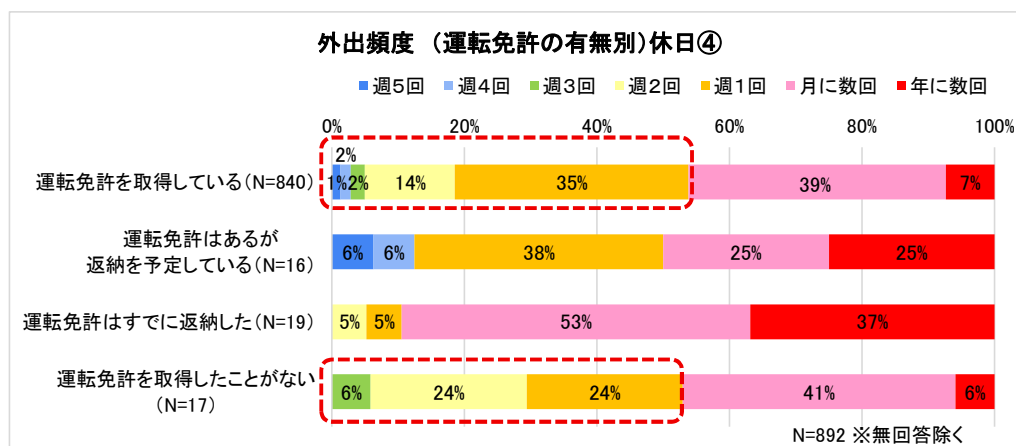


図 5.1.77 外出頻度（運転免許の有無別）休日④

(b) バスの利用頻度（運転免許の有無別）

- ・バスの利用頻度は、「運転免許はすでに返納した」人で「年に数回利用」以上の利用がある割合が最も高く合わせて45%、次いで、「運転免許を取得したことがない」人で約41%であった。

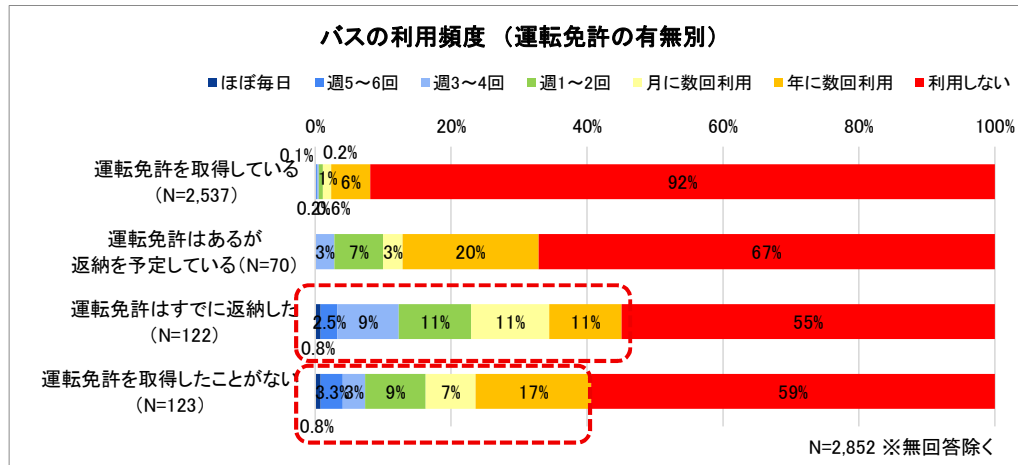


図 5.1.78 バスの利用頻度（運転免許の有無別）

(c) 移動をあきらめた経験（運転免許の有無別）

- ・移動をあきらめた経験は、「運転免許はすでに返納した」人で最も多く約54%、次いで、「運転免許を取得したことがない」人が約44%であった。

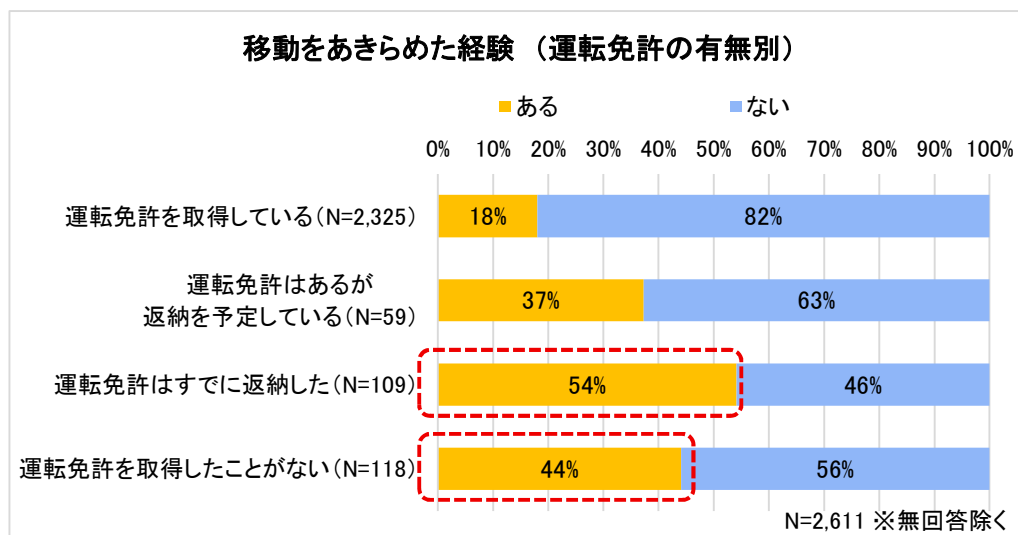


図 5.1.79 移動をあきらめた経験（運転免許の有無別）

(d) バスを利用しない理由（運転免許の有無別）

・バスを利用しない理由は、運転免許の有無にかかわらず、「他の移動手段の方が便利だ」と回答した人の割合が最も高い。

表 5.1.4 バスを利用しない理由（運転免許の有無別）

※複数回答

	回答者数 (利用頻度が 年に数回または 利用しない)	他の移動 手段のほう が便利だ	バス停が 近くにない	バスに乗る のが苦手 だ	利用したい 時間に運 行していな い	運賃が高 い	行きたい方 向に路線 がない	バスの運 行が時間 通りではな い	バスの乗り 降りがしづ らい	運転手の 運転に危 険を感じる	三岐鉄道と の接続が 悪い	その他
取得している	2,477	81%	8%	2%	19%	3%	11%	2%	1%	1%	4%	5%
返納予定	61	80%	3%	5%	18%	0%	5%	2%	5%	0%	5%	5%
すでに返納した	80	49%	9%	9%	23%	4%	15%	0%	15%	0%	4%	14%
取得したことがない	94	57%	11%	2%	18%	3%	17%	1%	6%	0%	11%	13%
合計	2,712	79%	8%	2%	19%	3%	11%	2%	1%	1%	4%	5%

(e) AI オンデマンド交通の利用意向（運転免許の有無別）

- AI オンデマンド交通の利用意向は、「運転免許はあるが返納を予定している」人で「利用する」「条件によっては利用する」と回答した人の割合が最も高く、合わせて約 87%であった。

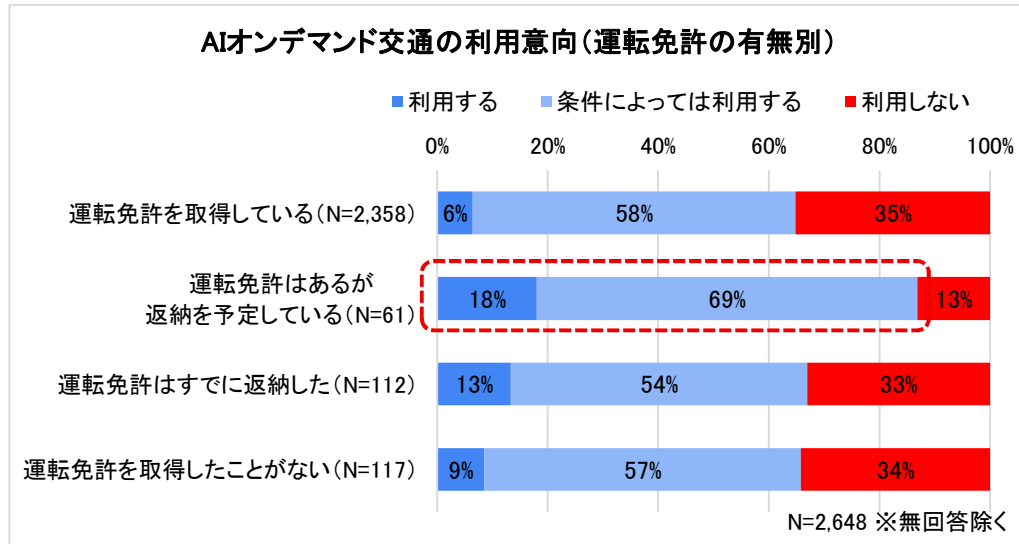


図 5.1.80 AI オンデマンド交通の利用意向（運転免許の有無別）

(f) いなべ市福祉バスの運行の維持（運転免許の有無別）

- いなべ市福祉バスの運行の維持は、運転免許の有無にかかわらず、「運賃が有料となっても市全域で福祉バスを運行すべき」と回答した人の割合が最も高く約半数に近い。次いで、「定時ではなく利用需要・利用時間に応じて効率的に運行する代替手段も導入すべき」と回答した人の割合で、28%を超える。

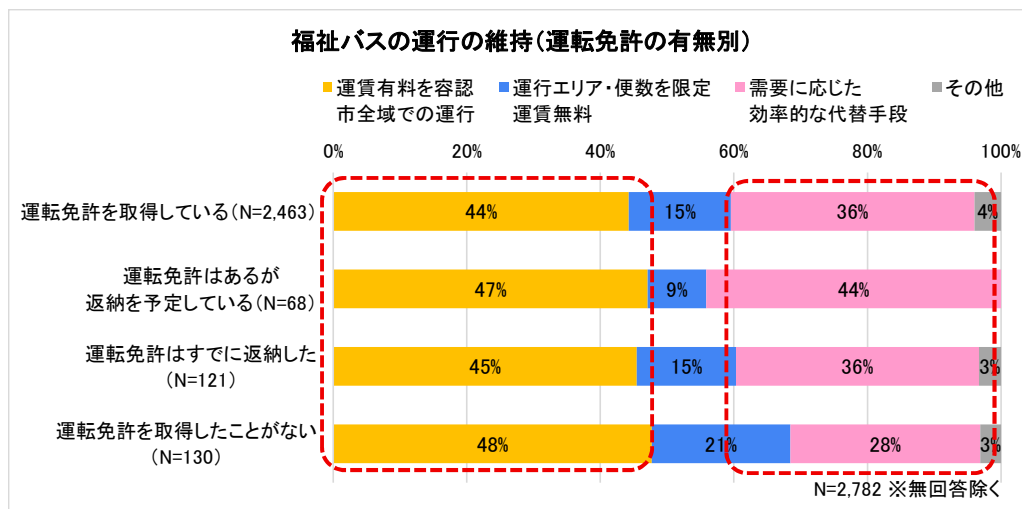


図 5.1.81 いなべ市福祉バスの運行の維持（運転免許の有無別）

(g) 運賃が有料の場合の金額設定（運転免許の有無別）

- ・ 運賃が有料の場合の金額設定は、運転免許の有無にかかわらず、100 円または 200 円で定額（払いやすいように 1～2 枚のコイン）」と回答した人の割合が最も高く 80%を超える。

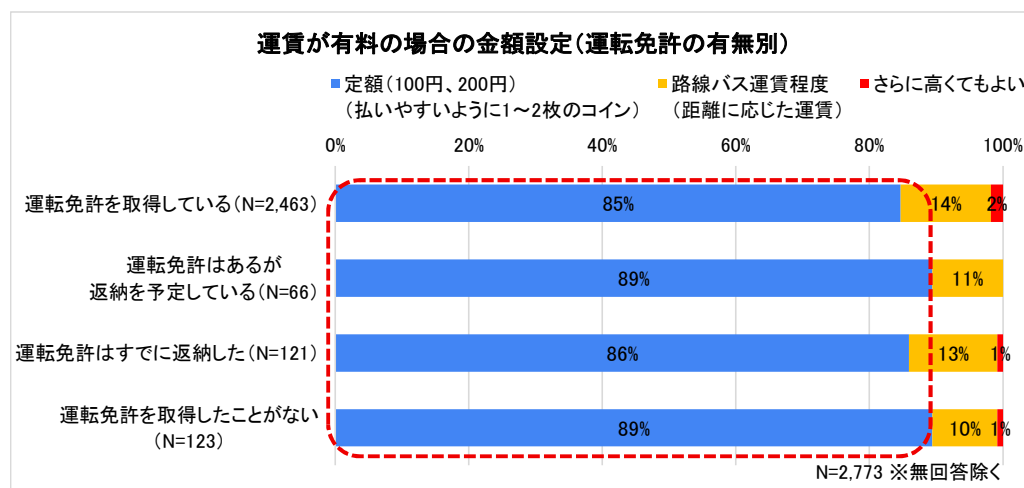


図 5.1.82 運賃が有料の場合の金額設定（運転免許の有無別）

2) 地域別クロス集計

(a) 日常の移動手段（地域別・小学校区別）

・日常の移動手段は、地域別・小学校区別すべてにおいて「自家用車（自分で運転）」と回答した人の割合が最も高く 80%を超える。

■ 地域別

表 5.1.5 日常の移動手段（地域別）

		回答者数	自家用車 (自分で運転)	自家用車 (他人の送迎)	バイク・ 原付	自転車	鉄道	バス	タクシー	その他	徒歩のみ	※複数回答
北勢町		840	86%	15%	3%	4%	10%	4%	2%	1%	5%	
員弁町		668	86%	16%	2%	8%	11%	4%	2%	1%	7%	
大安町		815	88%	11%	3%	6%	11%	3%	1%	1%	5%	
藤原町		887	83%	17%	3%	3%	9%	9%	2%	1%	3%	
合計		3,210	86%	15%	3%	5%	10%	5%	2%	1%	5%	

■ 小学校区別

表 5.1.6 日常の移動手段（小学校区別）

			回答者数	自家用車 (自分で運転)	自家用車 (他人の送迎)	バイク・ 原付	自転車	鉄道	バス	タクシー	その他	徒歩のみ	※複数回答
北勢町	阿下喜小学校		146	84%	15%	2%	4%	10%	5%	3%	0%	10%	
	十社小学校		135	90%	13%	2%	1%	5%	4%	1%	1%	3%	
	山郷小学校		216	87%	16%	2%	3%	14%	4%	2%	2%	3%	
	治田小学校		132	83%	17%	3%	11%	12%	6%	3%	2%	6%	
員弁町	員弁東小学校		265	87%	17%	3%	11%	14%	5%	2%	0%	6%	
	員弁西小学校		277	84%	18%	2%	7%	11%	4%	2%	1%	9%	
大安町	笠間小学校		217	86%	11%	3%	7%	16%	3%	3%	2%	7%	
	三里小学校		190	91%	11%	3%	5%	10%	2%	0%	0%	4%	
	石樽小学校		174	90%	13%	3%	4%	9%	3%	1%	1%	5%	
	丹生川小学校		79	87%	11%	4%	5%	15%	1%	1%	1%	5%	
藤原町	藤原小学校		887	83%	17%	3%	3%	9%	9%	2%	1%	3%	
合計			2,718	85%	15%	3%	5%	11%	6%	2%	1%	5%	

※回答者数について、小学校区が特定できる回答のみの集計のため、地域別の合計と一致しない

(b) 自宅から福祉バスのバス停までの距離（地域別・小学校区別）

・徒歩で利用可能なバス停からの距離（いなべ市福祉バス）は、地域別・小学校区別すべてにおいて「1～5分以内」と回答した人の割合が最も高く約40%を超える。

■地域別

表 5.1.7 自宅から福祉バスのバス停までの距離（地域別）

	回答者数 (福祉バス利用者)	1分以内	1～5分以内	5～10分以内	10～15分以内	15分以上	※無回答除く 最寄りまで 不明
北勢町	245	13%	57%	24%	5%	2%	0%
員弁町	139	16%	55%	18%	5%	5%	1%
大安町	317	13%	53%	26%	5%	2%	2%
藤原町	408	15%	53%	26%	5%	1%	1%
合計	1,109	14%	54%	24%	5%	2%	1%

■小学校区別

表 5.1.8 自宅から福祉バスのバス停までの距離（小学校区別）

		回答者数 (福祉バス利用者)	1分以内	1～5分以内	5～10分以内	10～15分以内	15分以上	※無回答除く 最寄りまで 不明
北勢町	阿下喜小学校	30	17%	60%	17%	7%	0%	0%
	十社小学校	70	17%	57%	26%	0%	0%	0%
	山郷小学校	49	8%	49%	22%	14%	6%	0%
	治田小学校	48	10%	58%	27%	2%	0%	2%
員弁町	員弁東小学校	68	13%	57%	18%	6%	6%	0%
	員弁西小学校	58	17%	57%	19%	3%	2%	2%
大安町	笠間小学校	68	12%	46%	29%	9%	1%	3%
	三里小学校	93	9%	55%	28%	1%	3%	4%
	石樽小学校	83	18%	46%	28%	6%	1%	1%
	丹生川小学校	41	12%	66%	15%	7%	0%	0%
藤原町	藤原小学校	408	15%	53%	26%	5%	1%	1%
合計		1,016	14%	54%	25%	5%	2%	1%

※回答者数について、小学校区が特定できる回答のみ集計対象としているため、地域別の合計と一致しない

(c) バスの利用頻度（地域別・小学校区別）

・バスの利用頻度は、地域別・小学校区別すべてにおいて「利用しない」と回答した人の割合が最も高く 80%を超える。

■ 地域別

表 5.1.9 バスの利用頻度（地域別）

								※無回答除く
	回答者数	ほぼ毎日	週5～6回	週3～4回	週1～2回	月に数回利用	年に数回利用	利用しない
北勢町	743	0%	0%	1%	1%	1%	9%	87%
員弁町	602	0%	0%	0%	2%	1%	6%	91%
大安町	748	0%	0%	1%	1%	2%	4%	92%
藤原町	759	0%	1%	1%	2%	4%	8%	84%
合計	2,852	0%	0%	1%	2%	2%	7%	88%

■ 小学校区別

表 5.1.10 バスの利用頻度（小学校区別）

									※無回答除く
		回答者数	ほぼ毎日	週5～6回	週3～4回	週1～2回	月に数回利用	年に数回利用	利用しない
北勢町	阿下喜小学校	131	0%	2%	0%	1%	2%	13%	83%
	十社小学校	115	1%	0%	0%	1%	1%	5%	92%
	山郷小学校	194	0%	1%	1%	3%	2%	10%	84%
	治田小学校	119	0%	0%	1%	3%	1%	9%	87%
員弁町	員弁東小学校	240	0%	0%	0%	1%	1%	8%	90%
	員弁西小学校	258	0%	0%	1%	2%	2%	5%	90%
大安町	笠間小学校	202	0%	0%	0%	2%	1%	3%	93%
	三里小学校	186	0%	0%	1%	0%	3%	6%	90%
	石樽小学校	161	0%	1%	0%	2%	2%	6%	90%
	丹生川小学校	72	0%	0%	1%	1%	0%	1%	96%
藤原町	藤原小学校	759	0%	1%	1%	2%	4%	8%	84%
合計		2,437	0%	0%	1%	2%	2%	7%	88%

※回答者数について、小学校区が特定できる回答のみ集計対象としているため、地域別の合計と一致しない

(d) バスの満足度・重要度（地域別・小学校区別）

a) バスの満足度（満足・やや満足）の割合

- ・バスの満足度は、地域別ではすべての町において「①自宅からバス停までの距離」の満足度が高く、40%を超える。
- ・一方、小学校区別では、丹生川小学校区（大安町）で「①自宅からバス停までの距離」の満足度が高く100%であった。また、員弁東小学校区（員弁町）では、「⑥目的地までの速さ、時刻表通りの運行」が最も高く約75%であった。

■ 地域別

表 5.1.11 バスの満足度〔満足している・やや満足している〕の割合（地域別）

	①自宅からバス停までの距離	②鉄道駅へのバス乗入れの充実	③バス路線(ルート)やバス停位置	④バスの運行本数	⑤バスの始発・最終時刻	⑥目的地までの速さ、時刻表通りの運行	⑦運行・乗換に関する情報提供の充実
北勢町	52%	31%	38%	28%	24%	41%	24%
員弁町	57%	44%	40%	14%	22%	47%	29%
大安町	67%	36%	35%	17%	17%	30%	32%
藤原町	45%	22%	38%	9%	15%	32%	19%
合計	53%	31%	38%	16%	19%	36%	24%

■ 小学校区別

表 5.1.12 バスの満足度〔満足している・やや満足している〕の割合（小学校区別）

		①自宅からバス停までの距離	②鉄道駅へのバス乗入れの充実	③バス路線(ルート)やバス停位置	④バスの運行本数	⑤バスの始発・最終時刻	⑥目的地までの速さ、時刻表通りの運行	⑦運行・乗換に関する情報提供の充実
北勢町	阿下喜小学校	25%	25%	50%	25%	25%	50%	25%
	十社小学校	33%	33%	0%	0%	0%	67%	33%
	山郷小学校	60%	0%	20%	20%	20%	30%	10%
	治田小学校	60%	60%	60%	40%	40%	40%	60%
員弁町	員弁東小学校	60%	50%	40%	40%	33%	75%	40%
	員弁西小学校	69%	45%	42%	8%	23%	42%	23%
大安町	笠間小学校	43%	33%	40%	0%	17%	40%	50%
	三里小学校	88%	38%	50%	38%	25%	38%	50%
	石樽小学校	67%	40%	17%	17%	17%	33%	17%
	丹生川小学校	100%	50%	50%	0%	50%	0%	0%
藤原町	藤原小学校	45%	22%	38%	9%	15%	32%	19%
合計		54%	29%	37%	15%	19%	37%	25%

b) バスの重要度（重要・やや重要）の割合

- ・バスの重要度は、地域別では北勢町、員弁町、藤原町ですべての項目において重要度が高く、約 50%以上であった。
- ・特に大安町では、「①自宅からバス停までの距離」「②鉄道駅へのバス乗入れの充実」「③バス路線（ルート）やバス停位置」「④バスの運行本数」の項目の重要度が高い。
- ・小学校区別では、三里小学校区（大安町）ですべての項目において重要度が高く、75%を超える。

■ 地域別

表 5.1.13 バスの重要度〔重要・やや重要〕の割合（地域別）

	①自宅からバス停までの距離	②鉄道駅へのバス乗入れの充実	③バス路線(ルート)やバス停位置	④バスの運行本数	⑤バスの始発・最終時刻	⑥目的地までの速さ,時刻表通りの運	⑦運行・乗換に関する情報提供の充実
北勢町	64%	56%	58%	79%	67%	71%	54%
員弁町	73%	67%	69%	69%	63%	60%	50%
大安町	75%	73%	79%	83%	70%	52%	57%
藤原町	71%	59%	75%	83%	77%	58%	55%
合計	71%	62%	71%	80%	71%	60%	54%

■ 小学校区別

表 5.1.14 バスの重要度〔重要・やや重要〕の割合（小学校区別）

		①自宅からバス停までの距離	②鉄道駅へのバス乗入れの充実	③バス路線(ルート)やバス停位置	④バスの運行本数	⑤バスの始発・最終時刻	⑥目的地までの速さ,時刻表通りの運	⑦運行・乗換に関する情報提供の充実
北勢町	阿下喜小学校	50%	75%	75%	75%	75%	100%	100%
	十社小学校	67%	100%	33%	100%	100%	67%	67%
	山郷小学校	67%	33%	67%	78%	56%	56%	33%
	治田小学校	67%	67%	50%	67%	67%	67%	33%
員弁町	員弁東小学校	75%	50%	75%	50%	50%	100%	50%
	員弁西小学校	70%	70%	73%	82%	73%	50%	55%
大安町	笠間小学校	57%	50%	71%	50%	50%	33%	50%
	三里小学校	100%	88%	88%	100%	75%	75%	75%
	右傳小学校	67%	80%	83%	100%	83%	67%	67%
	丹生川小学校	100%	100%	100%	100%	100%	50%	50%
藤原町	藤原小学校	71%	59%	75%	83%	77%	58%	55%
合計		71%	63%	73%	82%	73%	61%	56%

c) 満足度重要度比較

・バスの満足度と重要度を比較してみると、「③バス路線（ルート）やバス停位置」「④バスの運行本数」「⑤バスの始発・最終時刻」の項目においてすべての地域で重要度と満足度の差が大きい。

■ 地域別

表 5.1.15 バス満足度[満足・やや満足]・重要度[重要・やや重要]の割合比較（地域別）

	①自宅からバス停までの距離		②鉄道駅へのバス乗入れの充実		③バス路線(ルート)やバス停位置		④バスの運行本数		⑤バスの始発・最終時刻		⑥目的地までの速さ・時刻表通りの運行		⑦運行・乗換に関する情報提供の充実	
	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)
北勢町	52%	64%	31%	56%	38%	58%	28%	79%	24%	67%	41%	71%	24%	54%
員弁町	57%	73%	44%	67%	40%	69%	14%	69%	22%	63%	47%	60%	29%	50%
大安町	67%	75%	36%	73%	35%	79%	17%	83%	17%	70%	30%	52%	32%	57%
藤原町	45%	71%	22%	59%	38%	75%	9%	83%	15%	77%	32%	58%	19%	55%
合計	53%	71%	31%	62%	38%	71%	16%	80%	19%	71%	36%	60%	24%	54%

■ 小学校区別

表 5.1.16 バス満足度・重要度[満足・やや満足]・重要度[重要・やや重要]の割合比較（小学校区別）

		①自宅からバス停までの距離		②鉄道駅へのバス乗入れの充実		③バス路線(ルート)やバス停位置		④バスの運行本数		⑤バスの始発・最終時刻		⑥目的地までの速さ・時刻表通りの運行		⑦運行・乗換に関する情報提供の充実	
		満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)
北勢町	阿下喜小学校	25%	50%	25%	75%	50%	75%	25%	75%	25%	75%	50%	100%	25%	100%
	十社小学校	33%	67%	33%	100%		33%		100%		100%	67%	67%	33%	67%
	山郷小学校	60%	67%		33%	20%	67%	20%	78%	20%	56%	30%	56%	10%	33%
	治田小学校	60%	67%	60%	67%	60%	50%	40%	67%	40%	67%	40%	67%	60%	33%
員弁町	員弁東小学校	60%	75%	50%	50%	40%	75%	40%	50%	33%	50%	75%	100%	40%	50%
	員弁西小学校	69%	70%	45%	70%	42%	73%	8%	82%	23%	73%	42%	50%	23%	55%
大安町	笠間小学校	43%	57%	33%	50%	40%	71%		50%	17%	50%	40%	33%	50%	50%
	三里小学校	88%	100%	38%	88%	50%	88%	38%	100%	25%	75%	38%	75%	50%	75%
	石樽小学校	67%	40%	40%	80%	17%	88%	17%	100%	17%	88%	33%	67%	17%	67%
	丹生川小学校	100%	100%	50%	100%	50%	100%		100%	50%	100%		50%		50%
藤原町	藤原小学校	45%	71%	22%	59%	38%	75%	9%	88%	15%	77%	32%	58%	19%	55%
合計		54%	71%	29%	63%	37%	73%	15%	82%	19%	73%	37%	61%	25%	56%

(e) バスを利用しない理由（地域別・小学校区別）

・バスを利用しない理由は、地域別・小学校区別すべてにおいて「他の移動手段のほうが便利だ」と回答した人の割合が最も高く、地域別では80%前後で、小学校区別では約70%以上である。

■ 地域別

表 5.1.17 バスを利用しない理由（地域別）

		回答者数 (利用頻度が 年に数回または 利用しない)	他の移動 手段のほう が便利だ	バス停が 近くにない	バスに乗る のが苦手だ	利用したい 時間に運行 していない	運賃が高い	行きたい方 向に路線が ない	バスの運 行が時間 通りではない	バスの乗り 降りがしづ らい	運転手の 運転に危 険を感じる	三岐鉄道と の接続が 悪い	※複数回答 その他
北勢町		711	77%	6%	3%	18%	4%	9%	2%	2%	1%	3%	4%
員弁町		580	78%	12%	3%	17%	6%	10%	3%	2%	0.3%	4%	5%
大安町		722	79%	12%	2%	18%	2%	13%	1%	1%	0.4%	3%	6%
藤原町		698	81%	3%	1%	22%	1%	11%	2%	1%	1%	6%	6%
合計		2,711	79%	8%	2%	19%	3%	11%	2%	1%	1%	4%	5%

■ 小学校区別

表 5.1.18 バスを利用しない理由（小学校区別）

			回答者数 (利用頻度が 年に数回または 利用しない)	他の移動 手段のほう が便利だ	バス停が近 くにない	バスに乗る のが苦手だ	利用したい 時間に運行 していない	運賃が高い	行きたい方 向に路線が ない	バスの運 行が時間 通りではない	バスの乗り 降りがしづ らい	運転手の 運転に危 険を感じる	三岐鉄道 との接続 が悪い	※複数回答 その他
北勢町	阿下喜小学校		126	69%	9%	6%	18%	8%	10%	0%	1%	2%	6%	6%
	十社小学校		112	79%	4%	4%	26%	2%	11%	3%	3%	0%	2%	8%
	山郷小学校		183	80%	9%	3%	18%	8%	9%	1%	1%	1%	4%	2%
	治田小学校		114	79%	3%	2%	20%	0%	11%	3%	4%	0%	4%	6%
員弁町	員弁東小学校		235	79%	15%	2%	19%	6%	11%	3%	1%	0%	5%	6%
	員弁西小学校		244	80%	11%	4%	18%	6%	10%	5%	2%	1%	5%	6%
大安町	笠間小学校		194	78%	12%	0.5%	17%	1%	14%	1%	1%	1%	2%	7%
	三里小学校		178	79%	12%	1%	14%	1%	14%	0%	1%	0%	6%	5%
	石樽小学校		154	81%	13%	4%	27%	1%	13%	3%	0%	0%	4%	5%
	丹生川小学校		70	86%	10%	3%	17%	1%	7%	3%	0%	1%	1%	3%
藤原町	藤原小学校		698	81%	3%	1%	22%	1%	11%	2%	1%	1%	6%	6%
合計			2,308	80%	8%	2%	20%	3%	11%	2%	1%	1%	5%	5%

※回答者数について、小学校区が特定できる回答のみ集計対象としているため、地域別の合計と一致しない

(f) 移動をあきらめた経験（地域別・小学校区別）

・移動をあきらめた経験は、地域別・小学校区別すべてにおいて「ない」と回答した人の割合が70%を超える。

■ 地域別

表 5.1.19 移動をあきらめた経験（地域別）

		回答者数	ある	※無回答除く ない
北勢町		672	 22%	 78%
員弁町		566	 21%	 79%
大安町		705	 20%	 80%
藤原町		672	 22%	 78%
合計		2,615	 21%	 79%

■ 小学校区別

表 5.1.20 移動をあきらめた経験（小学校区別）

		回答者数	ある	※無回答除く ない
北勢町	阿下喜小学校	120	 30%	 70%
	十社小学校	107	 21%	 79%
	山郷小学校	177	 24%	 76%
	治田小学校	104	 23%	 77%
員弁町	員弁東小学校	235	 24%	 76%
	員弁西小学校	235	 19%	 81%
大安町	笠間小学校	192	 20%	 80%
	三里小学校	172	 17%	 83%
	石樽小学校	145	 24%	 76%
	丹生川小学校	70	 14%	 86%
藤原町	藤原小学校	672	 22%	 78%
合計		2,229	 22%	 78%

※回答者数について、小学校区が特定できる回答のみ集計対象としているため、地域別の合計と一致しない

(g) 移動をあきらめたときの移動目的（地域別・小学校区別）

・移動をあきらめたときの移動目的は、地域別・小学校区別すべてにおいて「遊び・外食」と回答した人の割合が最も高く 29%を超える。

■地域別

表 5.1.21 移動をあきらめたときの移動目的（地域別）

	回答者数 (移動をあきらめた経験あり)	通勤・通学	買い物	通院	公共施設	遊び・外食	その他
北勢町	141	8%	23%	16%	1%	42%	11%
員弁町	110	15%	21%	8%	11%	43%	3%
大安町	129	16%	14%	12%	9%	43%	6%
藤原町	130	12%	22%	21%	8%	29%	9%
合計	510	12%	20%	14%	7%	39%	7%

※無回答除く

■小学校区別

表 5.1.22 移動をあきらめたときの移動目的（小学校区別）

		回答者数 (移動をあきらめた経験あり)	通勤・通学	買い物	通院	公共施設	遊び・外食	その他
北勢町	阿下喜小学校	35	6%	31%	6%	0%	49%	9%
	十社小学校	20	10%	30%	20%	0%	35%	5%
	山郷小学校	39	10%	23%	10%	5%	36%	15%
	治田小学校	24	8%	13%	25%	0%	38%	17%
員弁町	員弁東小学校	56	18%	23%	5%	13%	39%	2%
	員弁西小学校	40	10%	15%	10%	10%	53%	3%
大安町	笠間小学校	34	18%	18%	15%	9%	35%	6%
	三里小学校	28	4%	4%	11%	7%	68%	7%
	石樽小学校	34	21%	9%	12%	9%	44%	6%
	丹生川小学校	10	30%	20%	0%	0%	40%	10%
藤原町	藤原小学校	130	12%	22%	21%	8%	29%	9%
合計		450	12%	20%	14%	7%	40%	8%

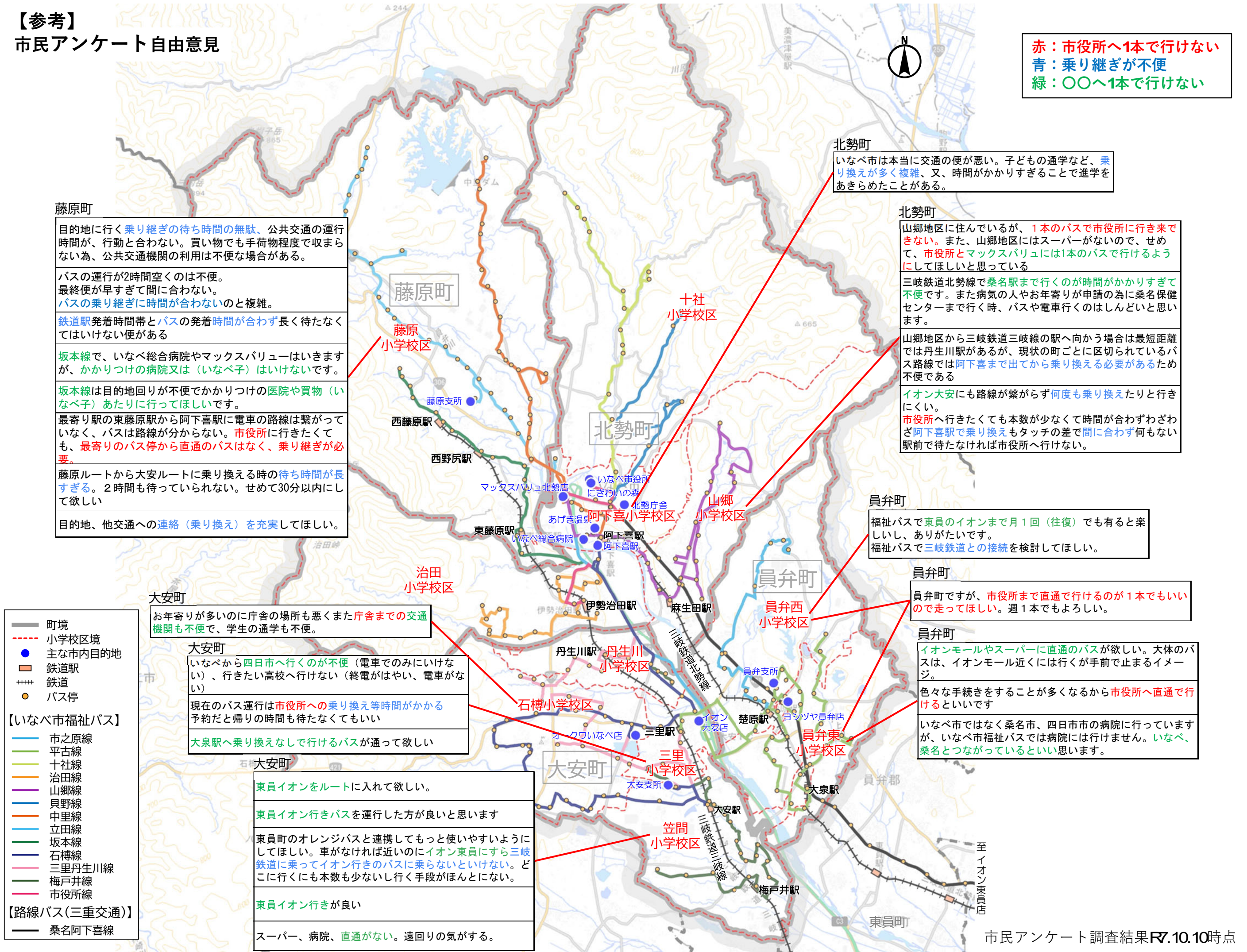
※無回答除く

※回答者数について、小学校区が特定できる回答のみ集計対象としているため、地域別の合計と一致しない

(8) 自由意見

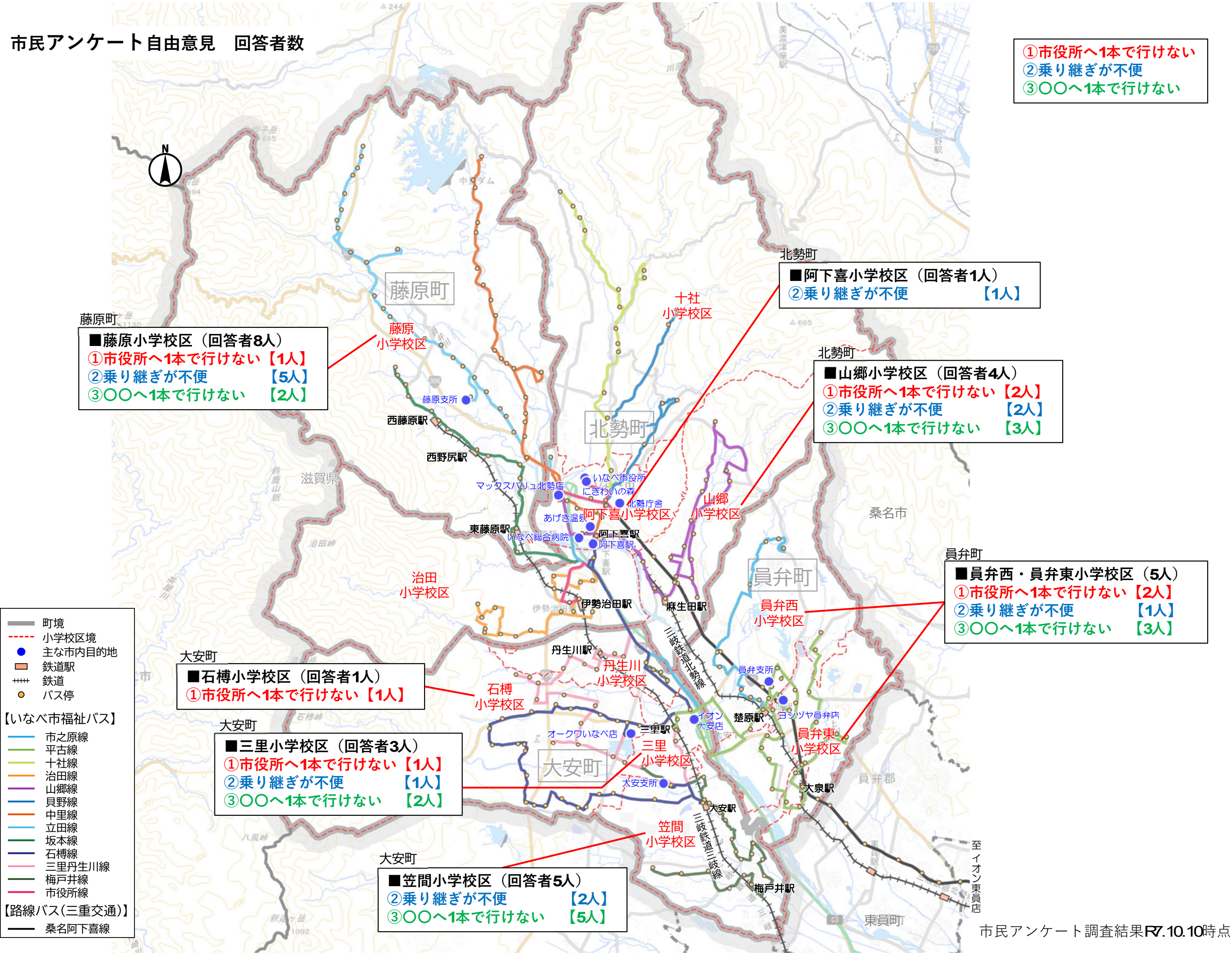
次ページ以降に自由意見を示す。

【参考】
市民アンケート自由意見



市民アンケート自由意見 回答者数

- ①市役所へ1本で行けない
- ②乗り継ぎが不便
- ③〇〇へ1本で行けない



5.2 バス利用者アンケート調査

現在のバス利用者の利用状況（目的、頻度、乗り継ぎの有無）や満足度、バスの利用にあたり重要視する事項等を把握するため、バス利用者向けのアンケート調査の企画、調査実施、集計分析を行った。

5.2.1 調査箇所の選定

(1) バス停調査

1) バス停利用者数

- ・いなべ市福祉バスの令和6年度利用者データを基に、停留所別の乗車人数を集計。
- ・10位までのバス停で、年間利用者の半数程度を占めている。特に、5位までのバス停は、年間の利用者数が3,000人以上。
- ・阿下喜駅、いなべ総合病院、あげき温泉は10以上の路線がアクセスしている。

表 5.2.1 福祉バスの停留所別 年間利用者数上位 10 位（令和 6 年度）

順位	停留所	乗車人数 (人／年)	乗車人数 (人／日)	アクセス路線
1	阿下喜駅	9,942	40	立田線、十社線、梅戸井線、山郷線 市役所線、貝野線、坂本線、石樽線 治田線、三里丹生川線
2	イオン大安店	6,653	27	市之原線、平古線、石樽線 三里丹生川線、梅戸井線
3	いなべ総合病院	5,621	23	十社線、治田線、山郷線、貝野線 中里線、立田線、坂本線、市役所線 市之原線、石樽線、三里丹生川線 梅戸井線
4	マックスバリュ西	5,093	21	中里線、立田線、坂本線、市役所線
5	楚原駅	3,683	15	市之原線、平古線
6	マックスバリュ	2,622	11	十社線、治田線、山郷線、貝野線
7	オークワ	2,109	9	石樽線、三里丹生川線、梅戸井線
8	伊勢治田駅	1,686	7	治田線、市役所線
9	東日内	1,144	5	中里線
10	あげき温泉	1,121	5	十社線、治田線、山郷線、貝野線 中里線、立田線、坂本線、市役所線 市之原線、石樽線、三里丹生川線 梅戸井線
上位 10 バス停合計		39,674	322	(10 バス停合計／全バス停) = 49.7%
全バス停合計		79,823	160	

※日換算は、年間利用者数を令和6年の平日日数（248日）で除して算出

2) バス停位置およびアクセス路線

- ・マックスバリュ、マックスバリュ西間および阿下喜駅、いなべ総合病院、あげき温泉間は徒歩で移動可能。
- ・阿下喜駅やいなべ総合病院で北勢・藤原地区、イオン大安店や楚原駅で員弁・大安地区の路線をカバーできている。

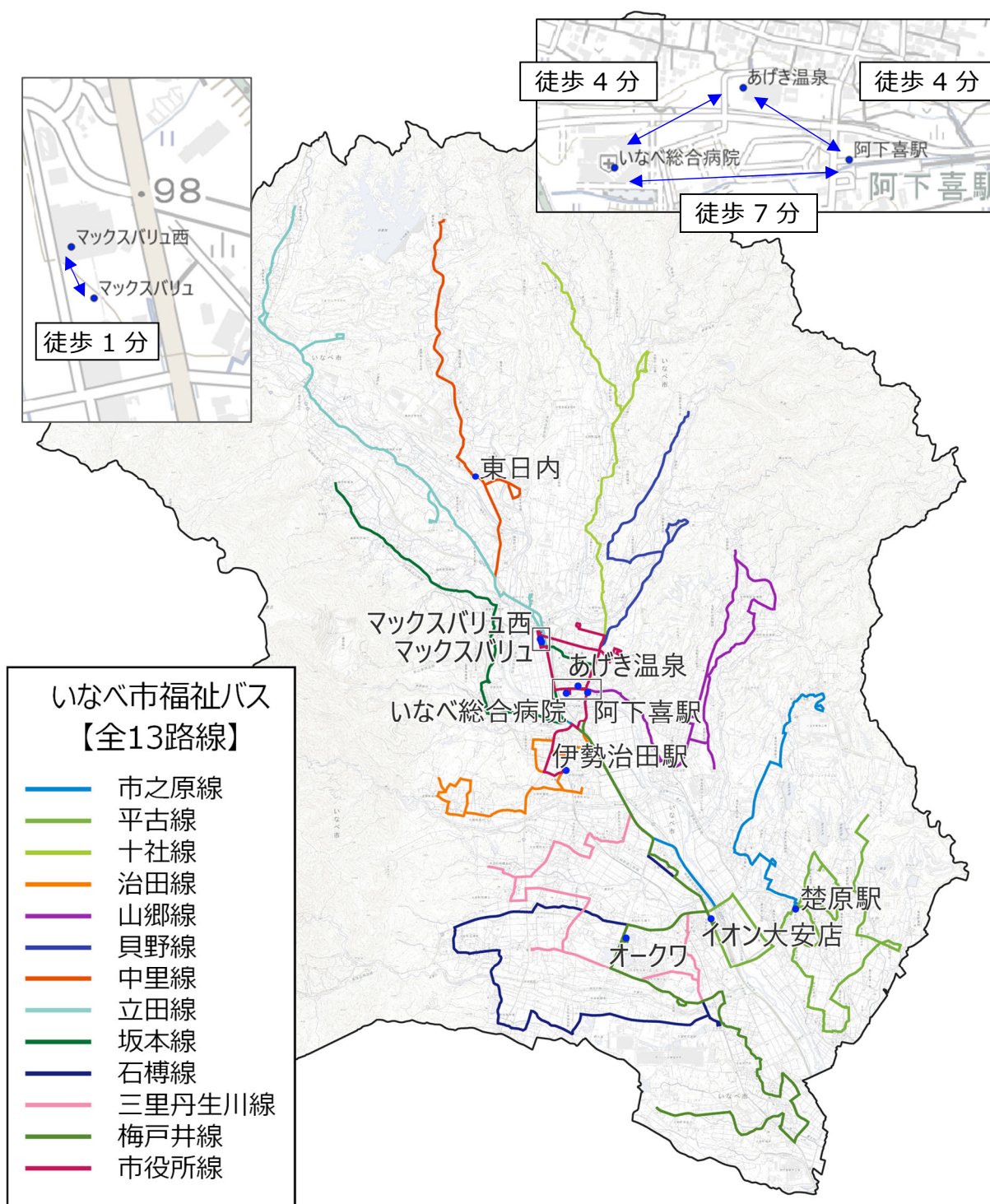
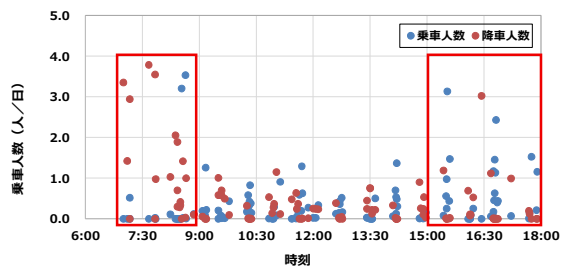


図 5.2.1 いなべ市福祉バス路線と年間利用者数上位 10 位バス停の位置図

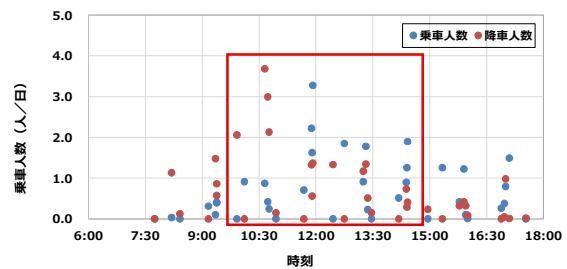
3) バス停利用者数（時間帯別）

- ・阿下喜駅は、通勤・通学時間帯である朝（7:00～9:00）および夕方（16:00～18:00）に利用者が多い。
- ・イオン大安店は、10:00～15:00 頃に利用者が多い。
- ・いなべ総合病院、マックスバリュ西、楚原駅は午前中に利用者が多い。

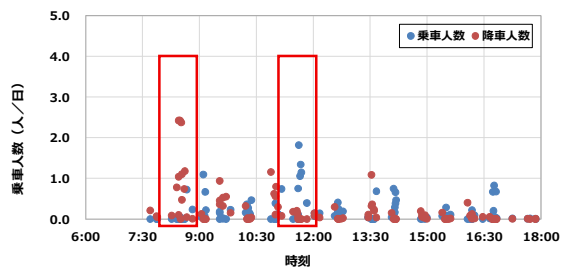
1. 阿下喜駅



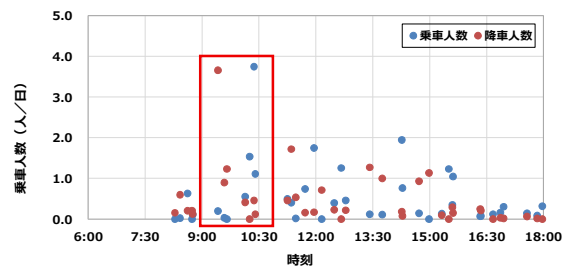
2. イオン大安店



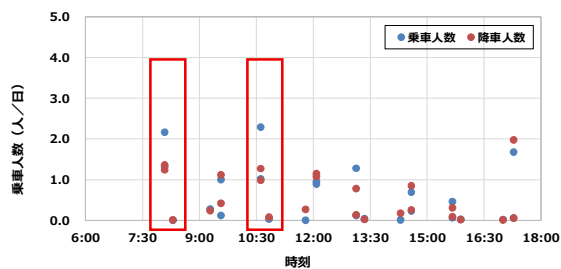
3. いなべ総合病院



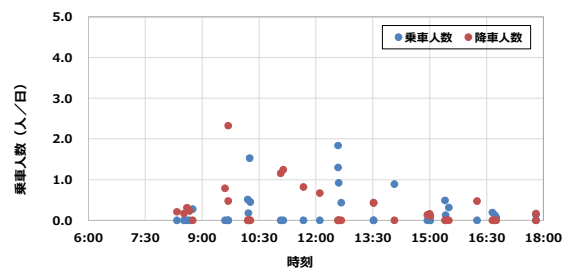
4. マックスバリュ西



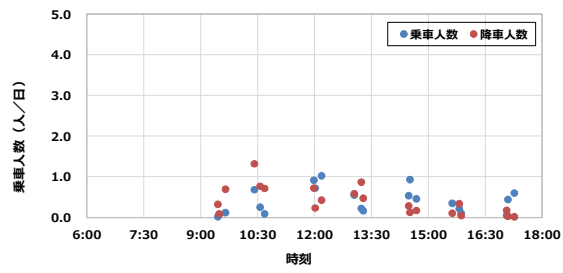
5. 楚原駅



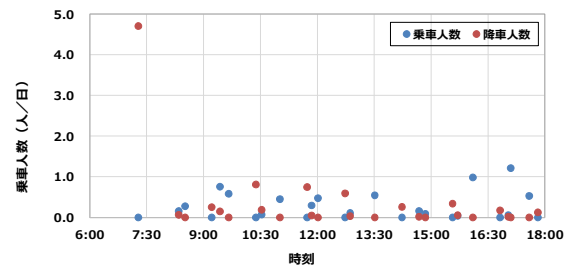
6. マックスバリュ



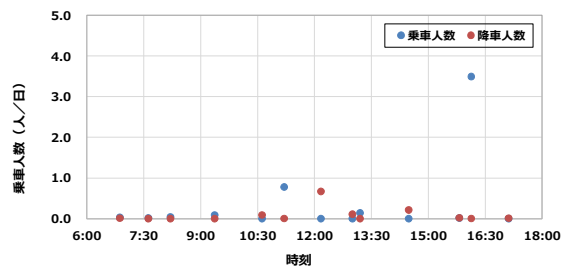
7. オークワ



8. 伊勢治田駅



9. 東日内



10. あげき温泉

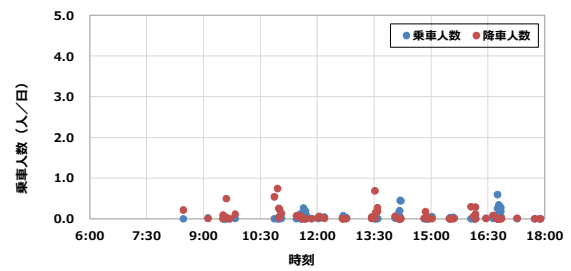


図 5.2.2 年間利用者数上位 10 位バス停の 1 日当たりの乗車人数

4) 調査実施バス停の選定結果

1) ～3) の整理結果を踏まえて、調査を実施するバス停の選定条件を以下とする。

- ・利用者の多いバス停 上位 5 箇所 で実施。
- ・ 利用者の多い時間帯 で調査を実施。
- ・バス停間の距離や利用者の多い時間帯を踏まえて、可能な範囲で 複数のバス停で同一の調査員を配置 する。
- ・バス停間の距離や利用者の多い時間帯を踏まえて、 6 位以下でも調査箇所に含めることができるバス停は対象 とする。

表 5.2.2 調査実施バス停および調査時間

バス停名	調査時間	備考
阿下喜駅	14:00～17:00 (7:00～8:00)	いなべ総合病院と同調査員 (いなべ総合病院の調査前に可能であれば調査)
イオン大安店	12:00～15:00	楚原駅と同調査員
いなべ総合病院	8:00～12:00	阿下喜駅と同調査員
マックスバリュ西	9:00～12:00	マックスバリュも可能な範囲で調査
楚原駅	8:00～11:00	イオン大安店と同調査員
マックスバリュ	9:00～12:00	可能な範囲で調査

(2) バス車内調査

1) 路線別利用者数

・いなべ市福祉バスの令和6年度利用者データを基に、路線別の乗車人数を集計

表 5.2.3 福祉バスの路線別 年間利用者数上位 10 位（令和 6 年度）

順位	路線	乗車人数 (人／年)	始発停留所/時刻	終点停留所/時刻
1	梅戸井線_2	1,825	中尾公園/10:05	いなべ総合病院/10:53
2	立田線_4	1,798	古田/8:55	いなべ総合病院/9:32
3	十社線_1	1,766	川原/6:45	阿下喜駅/7:10
4	梅戸井線_12	1,755	いなべ総合病院/11:41	中尾公園/12:28
5	石樽線_12	1,543	いなべ総合病院/11:40	大安公民館/12:30
6	立田線_12	1,472	いなべ総合病院/10:15	古田/10:53
7	梅戸井線_1	1,428	中尾公園/7:45	いなべ総合病院/8:27
8	市役所線_1	1,399	伊勢治田駅/8:31	伊勢治田駅/9:13
9	市之原線_1	1,352	市之原平/7:45	いなべ総合病院/8:29
10	市之原線_2	1,297	市之原平/10:17	いなべ総合病院/11:01

2) 調査対象車両の選定結果

- 1) バス停利用者数および 2) バス停位置およびアクセス路線の整理結果を踏まえて、調査を実施するバス停の選定条件を以下とする。

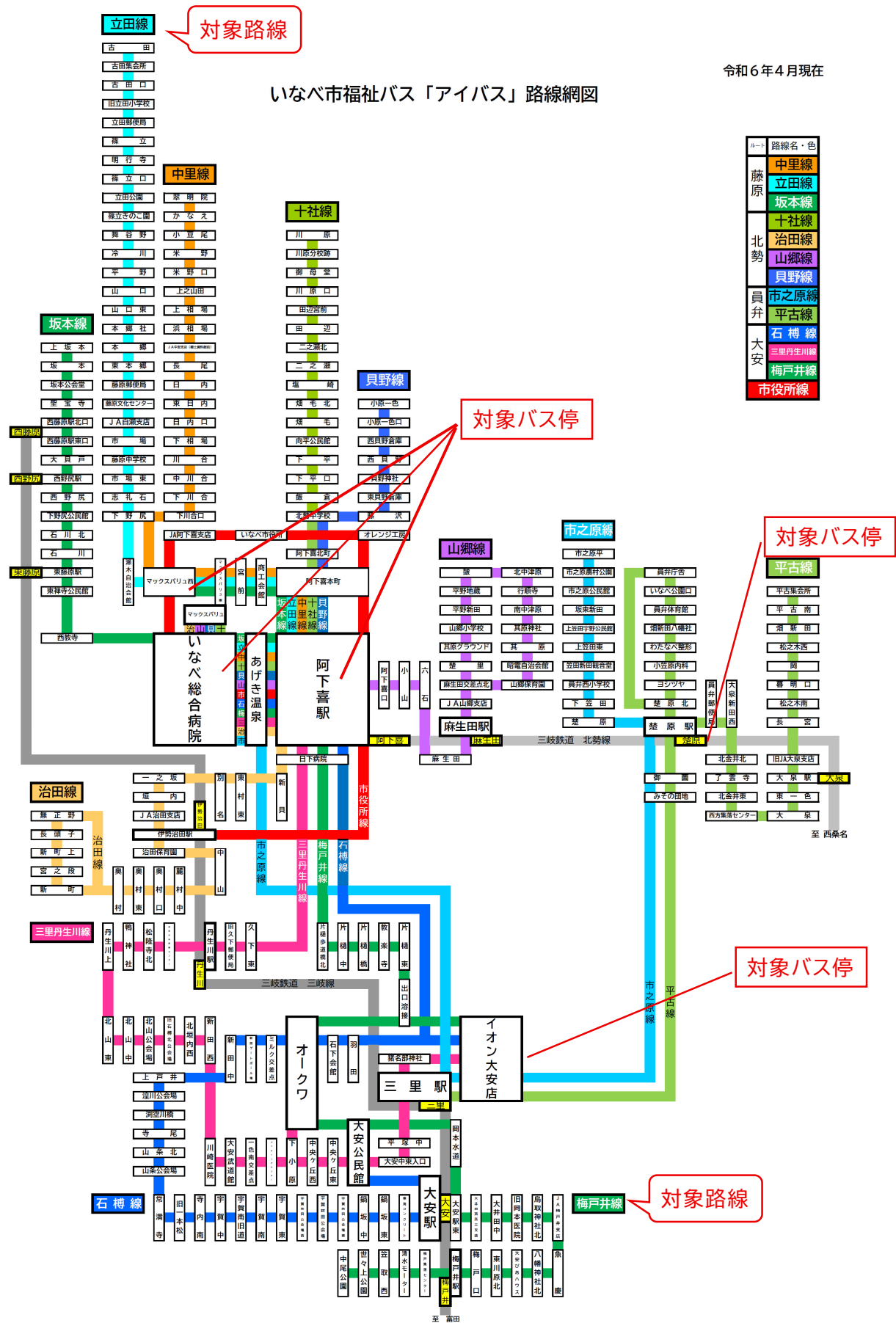
・乗車人数の多い便を運行している本数が多い車両を対象とする。

表 5.2.4 調査実施車両および調査時間（バス車内調査）

調査対象車両	調査対象時間	対象路線
ローザ 三重 200 さ 2679	7:56～10:53	立田線
リエッセ③ 三重 200 さ 2423	7:52～12:28	梅戸井線

(3) 調査対象箇所の選定結果まとめ

調査対象バス停、車両の選定結果まとめを次頁に示す。



※出典：いなべ市福祉バス「アイバス」路線網図

図 5.2.3 調査対象箇所の選定結果調査概要

5.2.2 調査概要

(1) 調査の概要

本調査の概要を以下に示す。

表 5.2.5 調査概要（バス利用者アンケート）

調査目的	・バス利用者の利用状況（目的、頻度、乗り継ぎの有無）や満足度の把握 ・新たなモビリティ（AI デマンドタクシー、自動運転等）に関する認知度や利用ニーズ ・バス利用者と市民全体の意識の違いを把握
調査対象	①バス停調査：バス停でのバス待ち利用者 ②バス車内調査：バス車内で乗車中の利用者
調査方法	・チラシ配布による WEB アンケート（QR コード）での回答 ・調査員による聞き取り（高齢者など WEB アンケートが難しい方）

(2) 調査日

表 5.2.6 調査日時

実施調査	①バス停調査	②バス車内調査	
		調査員調査	バス車内にチラシ掲載
実施日	令和 7 年 10 月 28 日（火）	令和 7 年 10 月 29 日（水）	令和 7 年 10 月 28 日（火）～ 11 月 14 日（金）
配布枚数	35 枚	27 枚	—

(3) 調査項目

表 5.2.7 調査項目及び活用方法（バス利用者アンケート）

項目	質問事項	活用方法
①個人属性	居住地／性別／年齢／職業／ 外出頻度／運転免許の保有状況／ 自家用車の保有有無／ 自動車運転に対する意識／ 最寄り駅またはバス停	・設問とのクロス集計に活用 ・地区別の公共交通の在り方検討に活用
②バスの利用状況	バスの利用目的／バスの利用頻度／ 乗り継ぎの有無／ バス利用に対する満足度・重要度／ バス利用に対する不満理由	・公共交通の運行ルートやエリア、ダイヤ・カバー時間、車両サイズ・必要台数の検討に活用
③バス運行に対する意識・課題	バス交通の維持／バス運行の改善／ 運行形態・利用者負担への要望／ 公共交通に対する自由意見	・選択型アンケートでは拾いきれない公共交通に対する幅広い意見・要望の把握のために活用
④最新の交通モビリティの認知度・利用意向	知っている最新の交通モビリティ／ 最新の交通モビリティの利用ニーズ	・新たなモビリティの導入検討に活用

(4) 実施概要

1) バス停調査

(a) バス停調査の概要

表 5.2.8 バス停調査の概要

調査対象	バス停でのバス待ち利用者
実施日	令和7年10月28日（火）
調査方法	○調査員は主要バス停でアンケート調査のチラシ(QRコード)を配布。 ○必要に応じて、紙面調査票を配布。（後日郵送） ○調査員は可能な範囲で聞き取りを実施。 〈WEB アンケート回答方法〉 ○アンケート回答者は、配布されたチラシ（QRコード）からスマホなどでWEB アンケートに回答。 （回答受付期間：11月14日（金）まで） 〈紙面調査票による回答方法〉 ○アンケート回答者は、チラシと紙面調査票を受け取り、回答を記入。 ○高齢者等は調査員が可能な範囲で聞き取りを実施。 ○紙アンケート回収方法 ・バス車内の回収封筒に投函 ・いなべ市役所交通政策課へ提出 （回収受付期間：11月14日（金）まで）

(b) 調査対象車両および調査時間

<u>調査開始時刻</u>	<u>調査終了時刻</u>
調査員① 8:00	調査員① 17:00
調査員② 8:00	調査員② 15:00
調査員③ 9:00	調査員③ 12:00
(開始時刻に調査を開始できるよう集合)	

表 5.2.9 バス停調査の対象車両および調査時間 (バス停調査)

調査員	調査対象バス停	調査時間	備考
①	いなべ総合病院	8:00～12:00	
	阿下喜駅	14:00～17:00	
②	楚原駅	8:00～11:00	
	イオン大安店	12:00～15:00	
③	マックスバリュ西	9:00～12:00	
	マックスバリュ	9:00～12:00	※可能な範囲で実施

(c) 調査箇所位置図

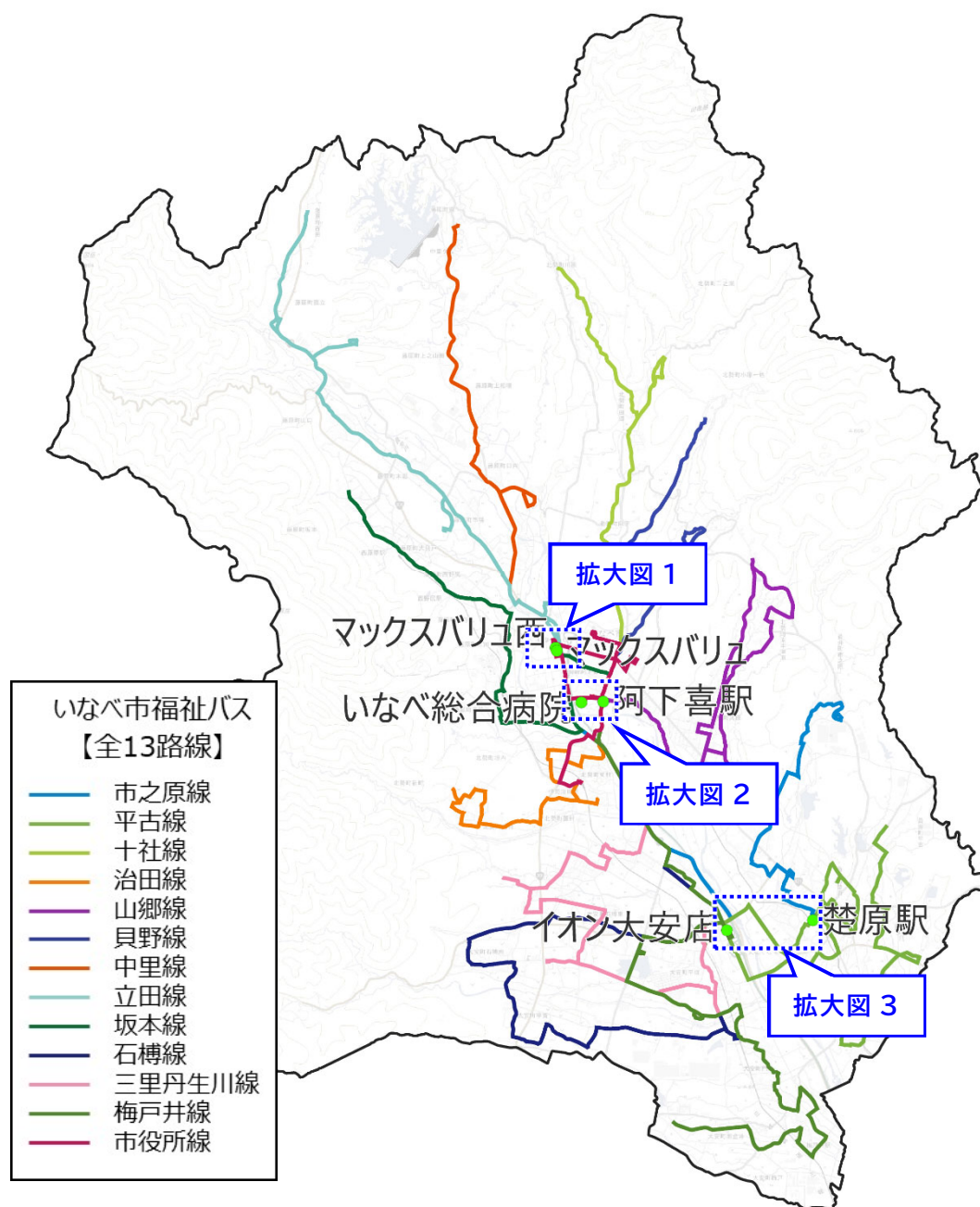


図 5.2.4 調査箇所位置図（バス停調査）

次ページに拡大図を示す。

■拡大図 1



■拡大図 2



■拡大図 3



出典：NTT インフラネット

図 5.2.5 調査箇所 拡大図（バス停調査）

2) バス車内調査

(a) バス車内調査の概要

表 5.2.10 バス車内調査の概要

調査対象	バスに乗車中の利用者
実施日	令和7年10月29日（水）
調査方法	○調査員は乗車中のバス利用者にアンケート調査のチラシ（QRコード）を配布。 ○WEBアンケートが困難な方には紙面調査票を配布。 〈WEBアンケート回答方法〉 ○アンケート回答者は、配布されたチラシ（QRコード）からスマホなどでWEBアンケートに回答。 （回答受付期間：11月14日（金）まで） 〈紙面調査票による回答方法〉 ○アンケート回答者は、チラシと紙面調査票を受け取り、回答を記入。 ○高齢者等は調査員が可能な範囲で聞き取りを実施。 ○紙アンケート回収方法 ・バス車内の回収封筒に投函 ・いなべ市役所交通政策課へ提出 （回収受付期間：11月14日（金）まで）

(b) 調査対象車両及び調査時間

調査開始時刻	調査終了時刻
7:40	調査員① 11:00
（対象車両の出発バス停へ集合）	調査員② 12:30

表 5.2.11 調査実施車両および調査時間（バス車内調査）

調査員	調査対象車両	調査対象時間	対象路線
①	ローザ 三重200さ 2679	7:56～10:53	立田線
②	リエッセ③ 三重200さ 2423	7:52～12:28	梅戸井線

(c) チラシの掲載

すべての運行車両の車内に、アンケート依頼チラシを設置した。また、紙面調査票の回答用紙を回収するための回収ボックスを設置した。

表 5.2.12 チラシ掲載の概要

チラシ掲載	バスに乗車中の利用者
実施期間	令和7年10月28日（火）～令和7年11月14日（金）
対象車両	運行車両すべて（全13車両）
チラシ掲載状況	助手席背面側に、アンケート依頼チラシを貼付した角2封筒を設置し、アンケートを回収  アンケート票回収封筒設置状況 ※設置作業は事前にいなべ市により実施

(5) 調査実施状況

1) バス停調査



図 5.2.6 調査実施状況（バス停調査）

2) バス車内調査



図 5.2.7 調査実施状況（バス車内調査）

(6) アンケート依頼チラシおよび調査票

アンケート依頼チラシおよび調査票（紙）、web アンケート画面を次頁以降に示す。

日常の移動・公共交通への考え方について

いなべ市福祉バス利用者のみなさまへ



アンケート ご協力のおねがい



みなさまの声をお聞かせください！

いなべ市のよりよい公共交通のために、いなべ市福祉バスを利用するみなさまの利用状況や不満・要望等をお聞かせください！

回答方法

スマホ で回答

下記のQRコードから
Webフォームにアクセス
し、回答してください。



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

アンケート用紙 で回答

調査員がお配りするアンケート用紙を受け取り、
回答後はバス車内の回収封筒※に投函するか、
いなべ市役所 交通政策課へご提出ください。

※アンケート回収封筒



各福祉バス車両の
助手席背面側に回収封筒が
設置されています！

アンケート受付期間：令和7年 10月28日（火）～11月14日（金）

お問い合わせ先



いなべ市 都市整備部 交通政策課（担当：山内）

TEL：0594-86-7808

E-mail：koutsuu@city.inabe.mie.jp

【調査委託業者】株式会社オリエンタルコンサルタンツ（いなべ市アンケート調査担当）

TEL：052-564-7712

E-mail：oc.inabe.kokyokotsu@oriconsul.com

◆新たな交通手段「AIオンデマンド交通」について

AIオンデマンド交通とは、**AIを活用した効率的な配車**により、利用者予約に対し、**リアルタイムに最適配車**を行うシステムです。

AIオンデマンド交通の特徴

【メリット】

- ・ 乗りたい時刻や予定に合わせて予約可能
- ・ 乗り場が多いため、近くの場所から乗車可能
- ・ 乗車時間が短い
- ・ タクシーよりも料金が安価

【デメリット】

- ・ 乗合になる可能性が高い
- ・ 乗合の関係で時間・経路が多少延びることがある
- ・ 利用者が集中する時間帯はすぐに車両が来ないこともある
- ・ 電話またはスマホなどでの予約が前提である



◆「いなべ市福祉バス」について

いなべ市では、現在、市内全域を福祉バスが運行しています。

【名称】福祉バス

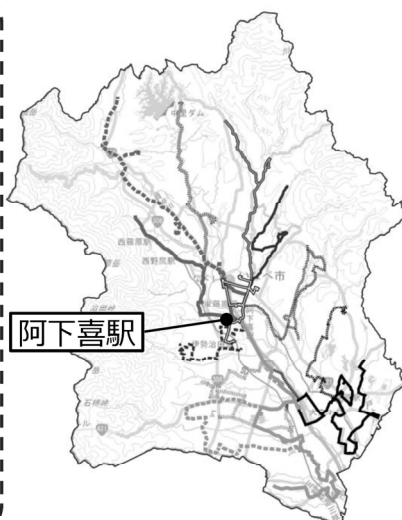
【地区】全地区（13路線）
※運行路線は右図⇒を参照

【対象】市内、市外在住に関わらず誰でも乗車可能

【運行時間】6時台～18時台

【料金】無料

【運休日】土・日・祝日および
12/29～1/3



いなべ市福祉バス
【全13路線】

- 市之原線
- 平古線
- 十社線
- 治田線
- 山郷線
- 貝野線
- 中里線
- 立田線
- 坂本線
- 石樽線
- 三里丹生川線
- 梅戸井線
- 市役所線

【いなべ市福祉バスウェブサイト】

<https://www.city.inabe.mie.jp/kurashi/kotsu/kotsu/1000821.html>



いなべ市福祉バス利用者に向けたアンケート調査

本調査は、いなべ市福祉バス利用者の皆様の日常での移動実態や公共交通に対する考え方をお聞きするものです。以下の設問について、該当する番号に○を付けてください。
また、空欄の（ ）や には文字や数字をご記入願います。

1. あなたご自身について伺います

アンケート受け取り時の乗車バス停・乗車路線	バス停（ ） 路線（ ）	受け取り時間帯	時 分頃	(6) 日常の外出頻度 ※1つだけに○	1. ほぼ毎日 4. 週1～2回	2. 週5～6回 5. 月1～2回	3. 週3～4回 6. ほとんど外出しない
(1) 年 齢	() 歳	(2) 性 別	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない	(7) 日常利用の移動手段 ※該当するものすべてに○	1. 自家用車（自分で運転） 3. バイク・原付 5. 鉄道 7. タクシー 9. 徒歩のみ	2. 自家用車（他の人の送迎） 4. 自転車 6. バス 8. その他（ ）	
(3) 職 業 ※1つだけに○	1. 会社員・公務員 4. 学生 6. 無職（年金受給者含む）			2. 自営業 5. アルバイト・パート 7. その他（ ）			
(4) 住 所 ※数字に○をし、町名・市名は記入	1. 北勢町 2. 員弁町 3. 大安町 4. 藤原町 町名に続く住所➡（ ） 記入例：（阿下喜）※町名まで。番地以降は不要。			5. いなべ市外 （ ） ※市名を記入			
(5) 家族構成 ※1つだけに○	1. 単身世帯（一人暮らし） 3. 2世代世帯（親と子） 5. その他			2. 夫婦のみ 4. 3世代世帯（親と子と孫）			
(8) 自宅から徒歩で利用可能な最寄りのバス停 ※分かる範囲で記入をお願いします	バス停名（ ） ※利用しているバスに○ いなべ市 福祉バス 三重交通 路線バス		自宅からの距離（徒歩でかかる時間） 1. 1分以内 3. 5～10分以内 5. 15分以上 2. 1～5分以内 4. 10～15分以内 6. 最寄りまで不明				

2. お出かけ・移動の状況について伺います

(1) いなべ市福祉バスによる移動でよく行う行動パターンについて、外出目的・行き先、利用するバス停等を回答欄にご記入ください。

※「外出目的」「目的施設」「頻度」「移動手段」は一番下の【選択肢】から記号でお選びください。

	外出目的	行き先		頻度	バスの時刻		利用バスについて			往路・復路で移動手段が異なる場合の移動手段 ※行き帰りどちらかはバスを利用しない場合、その移動手段を選択肢から選び、記入してください	
		所在地 ※市内の場合は、選択肢から施設番号を選択し、右欄に記入➡	目的施設 ※市内の移動で、具体的な町名や施設名をこの欄に記入		※その目的でお出かけをする頻度	※24時間表記で記入	行き	帰り	乗車するバス停		乗り換えがある場合 乗り換えるバス停 ※複数回答可
例1	ニ	いなべ ☒ 市・町	12	北勢市民会館	き	9 時台	11 時台	東日内		阿下喜本町	(行き・帰り)
例2	イ	桑名 ☒ 市・町			あ	6 時台	19 時台	東日内		阿下喜駅	3 (行き・ ☒ 帰り)
例3	ロ	いなべ ☒ 市・町	4		お	9 時台	13 時台	東日内	阿下喜駅	イオン大安店	(行き・帰り)
回答		市・町				時台	時台				(行き・帰り)

【選択肢】	外出目的	市内目的施設		頻度	移動手段
	イ. 通勤・通学 ロ. 買い物 ハ. 通院 ニ. 公共施設 ホ. 遊び・外食 ヘ. 送迎 ト. その他	1. 通勤先 ※所在地（町名）を記入 2. 通学先 ※所在地（町名）を記入 3. マックスバリュ北勢店 4. イオン大安店 5. ヨシヅヤ員弁店 6. オークワ いなべ店 7. いなべ総合病院 8. 医療法人日下病院 9. 市役所 ※施設名を記入 10. 図書館 ※施設名を記入 11. 郵便局 ※施設名を記入 12. 公民館・市民会館 ※施設名を記入 13. 福祉施設 ※施設名を記入 14. 公園 ※所在地（町名）を記入 15. にぎわいの森 16. あげき温泉 17. その他 ※施設名を回答欄に記入	あ. 週5回 い. 週4回 う. 週3回 え. 週2回 お. 週1回 か. 月に数回 き. 年に数回	1. 徒歩 2. 鉄道 3. 自家用車 4. バイク・原付 5. 自転車 6. タクシー 7. その他 (他の人の送迎) ※具体的な手段を回答欄に記入	

裏面にもアンケートは続きます➡

3. いなべ市福祉バスの利用状況について伺います

（1）いなべ市福祉バスの利用頻度について、最も近いもの1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日	2. 週に5～6回利用	3. 週3～4回利用
4. 週に1～2回利用	5. 月に数回利用	6. 年に数回利用

（2）いなべ市福祉バスについて、次の各項目であなたの考え方に最も近い評価に○をつけてください。

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない
※満足度、重要度それぞれで自身の評価に近いものを1つずつ選択										
（回答例）①自宅からバス停までの距離	5	4	3	②	1	⑤	4	3	2	1
①自宅からバス停までの距離	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
②鉄道駅へのバス乗入れの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③バスの路線（ルート）やバス停位置	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④バスの運行本数	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤バスの始発・最終時刻	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥目的地までの速さ、時刻表通りの運行	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦運行・乗換に関する情報提供の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧運転手の対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨運転の安全性	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑩乗り降りのしやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

（3）（2）でやや不満、不満と回答した項目について、具体的な理由を記述してください。
※最大3つまで

項目番号 ※①～⑩を記載	不満な理由

4. いなべ市福祉バス※の運行方法のあり方についてあなたの考えを伺います

※いなべ市福祉バスの運行状況は、「調査のお願い」裏面をご覧ください。

（1）いなべ市福祉バス運行の維持について、あなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください。

1. 運賃が有料となっても、市全域でいなべ市福祉バスを運行すべき
2. 運行エリア・便数を絞ってでも、無料でいなべ市福祉バスを運行すべき
3. 定時ではなく利用需要・利用時間に応じて、効率的に運行する代替手段も導入すべき
4. その他（ ）

（2）費用負担のあり方について、あなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください。

1. 100円または200円で定額（払いやすいように1～2枚のコイン）
2. バス事業者が運行する路線バス運賃程度（距離に応じた運賃）
3. さらに高くてもよい（税金の投入を極力抑える）

5. 公共交通に対するあなたの考え・要望等を自由に記述してください

6. 新たな交通手段※の導入についてあなたの考えを伺います（任意）

※新たな交通手段の概要は、「調査のお願い」裏面をご覧ください。

（1）AIオンデマンド交通の認知度について、最も近いもの1つに○をつけてください。

1. 利用したことがある
2. 利用したことはないが、知っている
3. 知らない

（2）いなべ市でAIオンデマンド交通を導入した場合、利用しますか。

1. 利用する
2. 条件によっては利用する
3. 利用しない

（2.を選択した方）利用する際の具体的な条件（複数選択可）

1. 家族が送迎できない場合
2. 使いたい時・場所に公共交通がない場合
3. 予約方法が分かりやすい場合
4. 料金が安い場合
5. その他（ ）

調査は以上です。回答したアンケートは、バス車内に設置のアンケート回収封筒へ投函、またはいなべ市役所交通政策課へ持ち込みをお願いします。ご協力いただきありがとうございました。

いなべ市福祉バスをご利用のみなさまへ 日常の移動・公共交通への考え方についてのアンケート調査

いなべ市のよりよい公共交通のために、いなべ市内のバスを利用するみなさまの日常の移動や公共交通に対する考え方をお聞かせください

令和7年10月
いなべ市役所 都市整備部 交通政策課

ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【問い合わせ先】

いなべ市 都市整備部 交通政策課（担当：山内）
TEL：0594-86-7808
E-mail：koutsuu@city.inabe.mie.jp

【調査委託業者】

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
（いなべ市アンケート調査担当）
〒450-0003
愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19
住友生命名古屋ビル7F
TEL：052-564-7712
E-mail：oc_inabe_kokyokotsu@oriconsul.com

* 必須

本アンケートについて

1

本アンケートのチラシは、どこで入手しましたか

- ☐ バス停で配布されたチラシから
- ☐ バス車内の調査員から渡されたチラシから
- ☐ バスの車内に設置されたチラシから

2

本アンケートのチラシを受け取った日を教えてください。*



3

本アンケートのチラシを受け取った時間帯を教えてください。*

- ☐ 6時台
- ☐ 7時台
- ☐ 8時台
- ☐ 9時台
- ☐ 10時台
- ☐ 11時台
- ☐ 12時台
- ☐ 13時台
- ☐ 14時台
- ☐ 15時台
- ☐ 16時台
- ☐ 17時台
- ☐ 18時台

4

本アンケートのチラシを受け取った際のバス停はどこですか *

※バスの車内に設置されているチラシからご回答いただいている方は、その時に乗車したバス停名を回答してください

本アンケートのチラシを受け取った際のバスの路線名はどれですか *

※バスの車内に設置されているチラシからご回答いただいている方は、その時に乗車した路線名を回答してください

- ☐ 市之原線
- ☐ 平古線
- ☐ 十社線
- ☐ 治田線
- ☐ 山郷線
- ☐ 貝野線
- ☐ 中里線
- ☐ 立田線
- ☐ 坂本線
- ☐ 石樽線
- ☐ 三里丹生川線
- ☐ 梅戸井線
- ☐ 市役所線
- ☐ 分からない

1. あなたご自身について伺います

6

1.(1) 年齢 *

※半角数字で入力してください

整数を入力してください

7

1.(2) 性別 *

(1つだけ選択)

- ☐ 男性
- ☐ 女性
- ☐ 回答しない

8

1.(3) 職業 *

(1つだけ選択)

- ☐ 会社員・公務員
- ☐ 自営業
- ☐ 主婦・主夫
- ☐ 学生
- ☐ アルバイト・パート
- ☐ 無職（年金受給者含む）
- ☐ その他

9

1.(4)1 お住まいの町名 *

(1つだけ選択)

- ☐ 北勢町
- ☐ 員弁町
- ☐ 大安町
- ☐ 藤原町
- ☐ いなべ市外

10

1.(4)2① 町名に続く住所

*

例：阿下喜（番地以降は不要）

11

1.(4)2② 「いなべ市外」と回答した方は、市町名を入力してください *

12

1.(5) 家族構成 *

(1つだけ選択)

- ☐ 単身世帯（一人暮らし）
- ☐ 夫婦のみ
- ☐ 2 世代世帯（親と子）
- ☐ 3 世代世帯（親と子と孫）
- ☐ その他

13

1.(6) 日常の外出頻度 *

(1つだけ選択)

- ☐ ほぼ毎日
- ☐ 週 5 ～ 6 回
- ☐ 週 3 ～ 4 回
- ☐ 週 1 ～ 2 回
- ☐ 月 1 ～ 2 回
- ☐ ほとんど外出しない

14

1.(7) 日常利用の移動手段 ※該当するものすべてにチェックしてください *

- ☐ 自家用車（自分で運転）
- ☐ 自家用車（他の人の送迎）
- ☐ バイク・原付
- ☐ 自転車
- ☐ 鉄道
- ☐ バス
- ☐ タクシー
- ☐ 徒歩のみ
- ☐ その他

「1. あなたご自身について伺います」の続き

自宅から徒歩で利用可能なバス停について伺います

15

1.(8)1 自宅から徒歩で利用可能な、最寄りのバス停（1箇所）を教えてください

※分かる範囲で入力をお願いします

16

1.(8)2 前の質問で回答した「徒歩で利用可能な、最寄りのバス停」は、次のうちどちらのバスですか
（1つだけ選択）

- ☐ いなべ市福祉バス
- ☐ 三重交通

17

1.(8)3 「徒歩で利用可能な、最寄りのバス停」までにかかる時間を教えてください
（1つだけ選択）

- ☐ 徒歩1分以内
- ☐ 徒歩1～5分以内
- ☐ 徒歩 5 ～10分以内
- ☐ 徒歩10～15分以内
- ☐ 徒歩15分以上
- ☐ 最寄りまで不明

2. お出かけ・移動の状況について伺います

いなべ市福祉バスを利用した外出で、最もよく行う外出パターン（外出の目的・行き先・利用しているバス停等）についてお伺いします。

18

2.(1) 外出の目的は何ですか *

（1つだけ選択）

- ☐ 通勤・通学
- ☐ 買い物
- ☐ 通院
- ☐ 公共施設
- ☐ 遊び・外食
- ☐ 送迎
- ☐ その他

19

2.(2)1 目的地はいなべ市内ですか *

（1つだけ選択）

- ☐ 目的地は、いなべ市内 である
- ☐ 目的地は、いなべ市外 である

20

2.(2)2 目的の施設はどこですか *

(1つだけ選択)

- ☐ 通勤先
- ☐ 通学先
- ☐ マックスバリュ 北勢店
- ☐ イオン 大安店
- ☐ ヨシヅヤ 員弁店
- ☐ オークワ いなべ店
- ☐ いなべ総合病院
- ☐ 医療法人日下病院
- ☐ 市役所
- ☐ 図書館
- ☐ 郵便局
- ☐ 公民館・市民会館
- ☐ 福祉施設
- ☐ 公園
- ☐ にぎわいの森
- ☐ あげき温泉
- ☐ その他

21

2.(2)2① 通勤先または通学先の町名はどれですか *

(1つだけ選択)

- ☐ 北勢町
- ☐ 員弁町
- ☐ 大安町
- ☐ 藤原町

22

2.(2)2② 市役所は、どこの庁舎（支所）ですか *

(1つだけ選択)

- ☐ いなべ市役所（本庁舎）
- ☐ 北勢庁舎
- ☐ 員弁支所（員弁庁舎内）
- ☐ 大安支所（大安公民館内）
- ☐ 藤原支所（藤原支所文化センター内）

23

2.(2)2③ 目的の施設の具体的な名称は何ですか *「図書館」「郵便局」「公民館・市民会館」「福祉施設」「その他」の具体的な施設名をご記入ください

24

2.(2)2④ 公園がある町名はどれですか *

(1つだけ選択)

- ☐ 北勢町
- ☐ 員弁町
- ☐ 大安町
- ☐ 藤原町

25

2.(2)1-2. 目的地の市町名をご記入ください *

記入例：桑名市、四日市市 等

26

2.(3) その目的でお出かけをする頻度を選択してください *

(1つだけ選択)

- ☐ 週 5 回
- ☐ 週 4 回
- ☐ 週 3 回
- ☐ 週 2 回
- ☐ 週 1 回
- ☐ 月に数回
- ☐ 年に数回

27

2.(4)1 行きのバスに乗車する時間帯を選択してください

※行きにいなべ市福祉バスを利用している方のみご回答ください

(1つだけ選択)

- ☐ 6 時台
- ☐ 7 時台
- ☐ 8 時台
- ☐ 9 時台
- ☐ 10時台
- ☐ 11時台
- ☐ 12時台
- ☐ 13時台
- ☐ 14時台
- ☐ 15時台
- ☐ 16時台
- ☐ 17時台
- ☐ 18時台

28

2.(4)2 帰りのバスに乗車する時間帯を選択してください

※帰りにいなべ市福祉バスを利用している方のみご回答ください

(1つだけ選択)

- ☐ 6 時台
- ☐ 7 時台
- ☐ 8 時台
- ☐ 9 時台
- ☐ 10 時台
- ☐ 11 時台
- ☐ 12 時台
- ☐ 13 時台
- ☐ 14 時台
- ☐ 15 時台
- ☐ 16 時台
- ☐ 17 時台
- ☐ 18 時台

29

2.(5) 乗車するバス停名を入力してください *

30

2.(6)1 バスの乗り換えはありますか *

- ☐ ある
- ☐ ない

31

2.(6)2 乗り換えるバス停名を入力してください *

※乗り換えるバス停が複数ある場合は、すべてご記入ください

32

2.(7) 降車するバス停名を入力してください *

33

2.(8)1 行きと帰りで、移動手段は異なりますか *

(1つだけ選択)

- ☐ 行き帰り 共にいなべ市福祉バスを利用
- ☐ 行きはいなべ市福祉バスを利用し、帰りは他の移動手段を利用
- ☐ 行きは他の移動手段を利用し、帰りはいなべ市福祉バスを利用

34

2.(8)2 前の質問で回答した他の移動手段について、具体的なものはどれですか *

(1つだけ選択)

- ☐ 徒歩
- ☐ 鉄道
- ☐ 自家用車（他の人の送迎）
- ☐ バイク・原付
- ☐ 自転車
- ☐ タクシー
- ☐ その他

3. いなべ市福祉バスの利用状況について伺います

35

3.(1) いなべ市福祉バスの利用頻度について、最も近いものはどれですか *

(1つだけ選択)

- ☐ ほぼ毎日（週5回）
- ☐ 週に3～4回利用
- ☐ 週に1～2回利用
- ☐ 月に数回利用
- ☐ 年に数回利用

36

3.(2)1 いなべ市福祉バスの満足度について、次の各項目であなたの評価に最も近いものを選んでください *

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 自宅からバス停までの距離	☐	☐	☐	☐	☐
② 鉄道駅へのバス乗入れの充実	☐	☐	☐	☐	☐
③ バスの路線（ルート）やバス停位置	☐	☐	☐	☐	☐
④ バスの運行本数	☐	☐	☐	☐	☐
⑤ バスの始発・最終時刻	☐	☐	☐	☐	☐
⑥ 目的地までの速さ、時刻表通りの運行	☐	☐	☐	☐	☐
⑦ 運行・乗換に関する情報提供の充実	☐	☐	☐	☐	☐
⑧ 運転手の対応	☐	☐	☐	☐	☐
⑨ 運転の安全性	☐	☐	☐	☐	☐
⑩ 乗り降りのしやすさ	☐	☐	☐	☐	☐

37

いなべ福祉バスの満足度の中で、「やや不満」「不満」と回答した項目について、不満に思う具体的な理由を教えてください

※最大3つまで

3.(2)1a 「やや不満」「不満」と回答した1つ目の項目を選択してください *

(1つだけ選択)

- ☐ 不満と回答した項目はない
- ☐ ① 自宅からバス停までの距離
- ☐ ② 鉄道駅へのバス乗入れの充実
- ☐ ③ バスの路線（ルート）やバス停位置
- ☐ ④ バスの運行本数
- ☐ ⑤ バスの始発・最終時刻
- ☐ ⑥ 目的地までの速さ、時刻表通りの運行
- ☐ ⑦ 運行・乗換に関する情報提供の充実
- ☐ ⑧ 運転手の対応
- ☐ ⑨ 運転の安全性
- ☐ ⑩ 乗り降りのしやすさ

38

3.(2)1b 1つ目の項目の不満な理由を教えてください *

39

3.(2)1c 「やや不満」「不満」と回答した2つ目の項目を選択してください

※ほかに「やや不満」「不満」と回答した項目がある場合のみ
(1つだけ選択)

- ☐ ① 自宅からバス停までの距離
- ☐ ② 鉄道駅へのバス乗入れの充実
- ☐ ③ バスの路線（ルート）やバス停位置
- ☐ ④ バスの運行本数
- ☐ ⑤ バスの始発・最終時刻
- ☐ ⑥ 目的地までの速さ、時刻表通りの運行
- ☐ ⑦ 運行・乗換に関する情報提供の充実
- ☐ ⑧ 運転手の対応
- ☐ ⑨ 運転の安全性
- ☐ ⑩ 乗り降りのしやすさ

40

3.(2)1d 2つ目の項目の不満な理由を教えてください

41

3.(2)1e 「やや不満」「不満」と回答した3つ目の項目を選択してください

※ほかに「やや不満」「不満」と回答した項目がある場合のみ
(1つだけ選択)

- ☐ ① 自宅からバス停までの距離
- ☐ ② 鉄道駅へのバス乗入れの充実
- ☐ ③ バスの路線（ルート）やバス停位置
- ☐ ④ バスの運行本数
- ☐ ⑤ バスの始発・最終時刻
- ☐ ⑥ 目的地までの速さ、時刻表通りの運行
- ☐ ⑦ 運行・乗換に関する情報提供の充実
- ☐ ⑧ 運転手の対応
- ☐ ⑨ 運転の安全性
- ☐ ⑩ 乗り降りのしやすさ

42

3.(2)1f 3つ目の項目の不満な理由を教えてください

3.(2)2 いなべ市福祉バスの重要度について、次の各項目であなたの評価に最も近いものを選んでください *

	重要	やや重要	普通	あまり重要ではない	重要ではない
① 自宅からバス停までの距離	☐	☐	☐	☐	☐
② 鉄道駅へのバス乗入れの充実	☐	☐	☐	☐	☐
③ バスの路線（ルート）やバス停位置	☐	☐	☐	☐	☐
④ バスの運行本数	☐	☐	☐	☐	☐
⑤ バスの始発・最終時刻	☐	☐	☐	☐	☐
⑥ 目的地までの速さ、時刻表通りの運行	☐	☐	☐	☐	☐
⑦ 運行・乗換に関する情報提供の充実	☐	☐	☐	☐	☐
⑧ 運転手の対応	☐	☐	☐	☐	☐
⑨ 運転の安全性	☐	☐	☐	☐	☐
⑩ 乗り降りのしやすさ	☐	☐	☐	☐	☐

4. いなべ市福祉バスの運行方法のあり方についてあなたの考えを伺います

▼「いなべ市福祉バス」の概要をご覧ください ※いなべ市福祉バスウェブサイト
<https://www.city.inabe.mie.jp/kurashi/kotsu/kotsu/1000821.html>

◆「いなべ市福祉バス」について

いなべ市では、現在、市内全域を福祉バスが運行しています。

【名称】福祉バス

【地区】全地区（13路線）
※運行路線は右図⇒を参照

【対象】市内、市外在住に関わらず誰でも乗車可能

【運行時間】6時台～18時台

【料金】無料

【運休日】土・日・祝日および12/29～1/3

いなべ市福祉バス
【全13路線】

- 市之原線
- 平古線
- 十社線
- 治田線
- 山郷線
- 貝野線
- 中里線
- 立田線
- 坂本線
- 石樽線
- 三里丹生川線
- 梅戸井線
- 市役所線

44

4.(1) いなべ市福祉バス運行の維持について、あなたの考えに最も近いものを選んでください *
(1つだけ選択)

- ☐ 運賃が有料となっても、市全域で福祉バスを運行すべき
- ☐ 運行エリア・便数を絞ってでも、無料で福祉バスを運行すべき
- ☐ 定時ではなく利用需要・利用時間に応じて、効率的に運行する代替手段も導入すべき
- ☐ その他

45

4.(2) 費用負担のあり方について、あなたの考えに最も近いものを選んでください *
(1つだけ選択)

- ☐ 100円または200円で定額（払いやすいように1～2枚のコイン）
- ☐ バス事業者が運行する路線バス運賃程度（距離に応じた運賃）
- ☐ さらに高くてもよい（税金の投入を極力抑える）

5. 公共交通に対するあなたの考え・要望等について

46

5.(1) 公共交通に対するあなたの考え・要望等を自由に記述してください

6. 『新たな交通手段』の導入についてあなたの考えを伺います（任意）

▼「新たな交通手段」の概要をご覧ください

◆新たな交通手段「AIオンデマンド交通」について

AIオンデマンド交通とは、**AIを活用した効率的な配車**により、利用者予約に対し、**リアルタイムに最適配車**を行うシステムです。

AIオンデマンド交通の特徴

【メリット】

- ・ 乗りたい時刻や予定に合わせて予約可能
- ・ 乗り場が多いため、近くの場所から乗車可能
- ・ 乗車時間が短い
- ・ タクシーよりも料金が安価

【デメリット】

- ・ 乗合になる可能性が高い
- ・ 乗合の関係で時間・経路が多少延びることがある
- ・ 利用者が集中する時間帯はすぐに車両が来ないこともある
- ・ 電話またはスマホなどでの予約が前提である



47

6.(1) AIオンデマンド交通の認知度について、最も近いものを選択してください

（1つだけ選択）

- ☐ 利用したことがある
- ☐ 利用したことはないが、知っている
- ☐ 知らない

48

6.(2) いなべ市でAIオンデマンド交通を導入した場合、利用しますか

（1つだけ選択）

- ☐ 利用する
- ☐ 条件によっては利用する
- ☐ 利用しない

「条件によっては利用する」を選択した方

6.(3) 利用する際の具体的な条件を教えてください

※複数回答可

- ☐ 家族が送迎できない場合
- ☐ 使いたい時・場所に公共交通がない場合
- ☐ 予約方法が分かりやすい場合
- ☐ 料金が安い場合
- ☐ その他

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

 Microsoft Forms

5.2.3 調査結果

バス利用者アンケートの回収数は以下の通り。

表 5.2.13 バスアンケート回収数

調査方法	回収数
郵送回収	28 票
Web 回答	8 票
合計	36 票

<バス利用者アンケート調査結果の集計に関する補足事項>

- ・有効回答のみを集計対象とする（単一回答の設問における複数回答は無効回答とし、集計の対象外とする）
- ・円グラフや 100% 積み上げグラフ等において、割合値（%）は四捨五入で表記しているため、割合の合計が 100% とならない場合がある。

■ アンケート受け取り時のバス停・路線・時間帯

バス停名	路線名	ルート	回答数
楚原駅	平古線	員弁ルート	4
いなべ総合病院	石榑線	大安ルート	3
阿下喜駅	十社線	北勢ルート	2
阿下喜駅	貝野線	北勢ルート	2
イオン大安店	梅戸井線	大安ルート	2
中尾公園	梅戸井線	大安ルート	2
阿下喜駅	立田線	藤原ルート	2
梅戸井駅	梅戸井線	大安ルート	1
いなべ総合病院	梅戸井線	大安ルート	1
大安公民館	梅戸井線	大安ルート	1
大安駅東	梅戸井線	大安ルート	1
大井田中	梅戸井線	大安ルート	1
阿下喜駅	石榑線	大安ルート	1
イオン大安店	石榑線	大安ルート	1
山口東	立田線	藤原ルート	1
明行寺	立田線	藤原ルート	1
古田口	立田線	藤原ルート	1
古田	立田線	藤原ルート	1
東本郷	立田線	藤原ルート	1
篠立	立田線	藤原ルート	1
マックスバリュ西	中里線	藤原ルート	1
オレンジ工房	市役所線	市役所線	1
マックスバリュ西	(不明)	(不明)	1
阿下喜駅	(不明)	(不明)	1
(不明)	石榑線	大安ルート	1
(不明)	(不明)	(不明)	1
合計			36

バス停名	回答数
阿下喜駅	8
いなべ総合病院	4
楚原駅	4
イオン大安店	3
中尾公園	2
マックスバリュ西	2
梅戸井駅	1
大井田中	1
オレンジ工房	1
篠立	1
大安駅東	1
大安公民館	1
東本郷	1
古田	1
古田口	1
明行寺	1
山口東	1
(不明)	2
合計	36

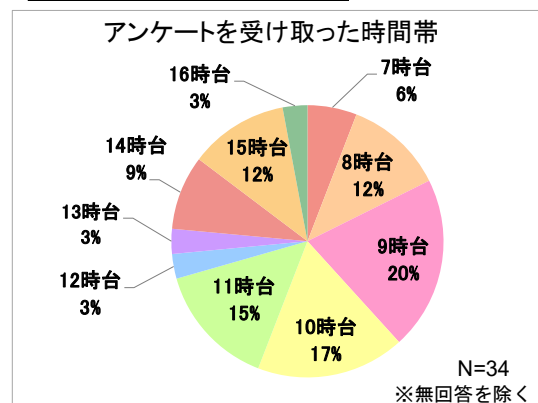


図 5.2.8 アンケート受け取り時の乗車バス停、路線・時間帯

(1) 個人属性

1) 年齢

・年齢は、「70代以上」が最も多く約58%、次いで「60代」が約22%であった。

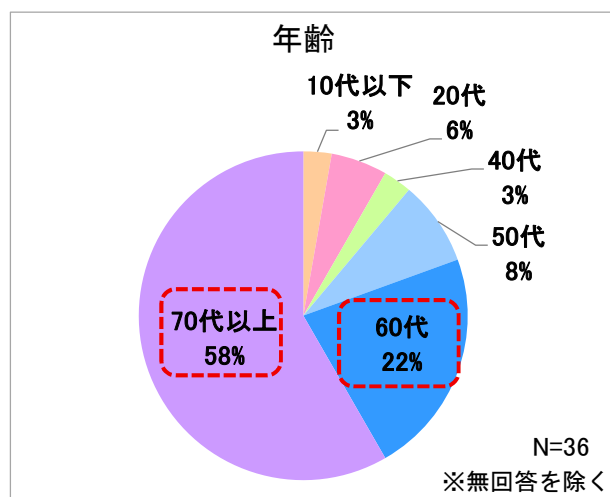


図 5.2.9 年齢

・性別は、「女性」が約64%、「男性」が約36%であった。

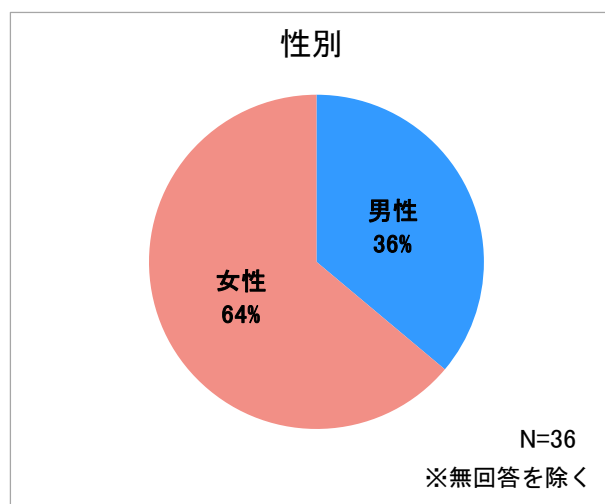


図 5.2.10 性別

2) 職業

- ・職業は、「無職（年金受給者含む）」が最も多く約 67%、次いで「会社員・公務員」「主婦・主夫」「アルバイト・パート」が約 8%であった。

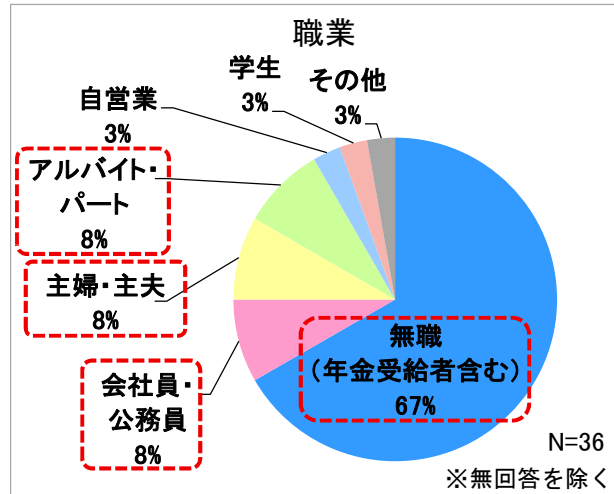


図 5.2.11 職業

3) 住所

- ・住所は「大安町」が最も多く約 33%、次いで「藤原町」が約 28%であった。

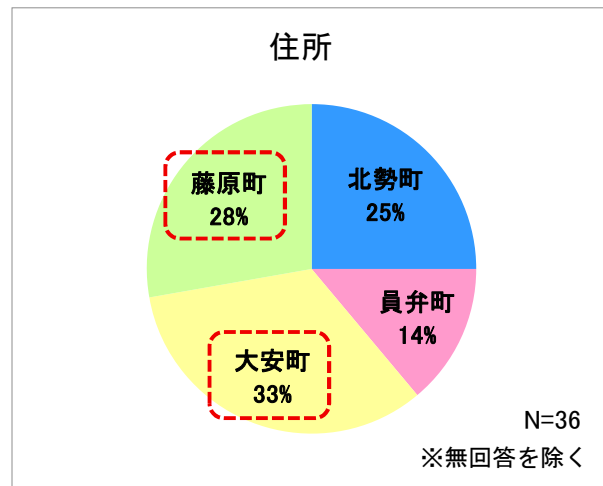


図 5.2.12 住所

4) 家族構成

- ・家族構成は、「単身世帯（一人暮らし）」が最も多く約 39%、次いで「2 世代世帯（親と子）」が約 31%であった。

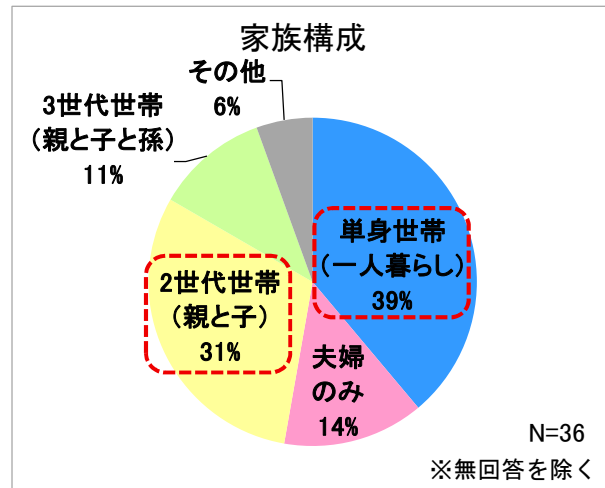


図 5.2.6 家族構成

5) 日常の外出頻度

- ・日常の外出頻度は、「週 3～4 回」が最も多く約 33%、次いで「週 1～2 回」が約 31%であった。

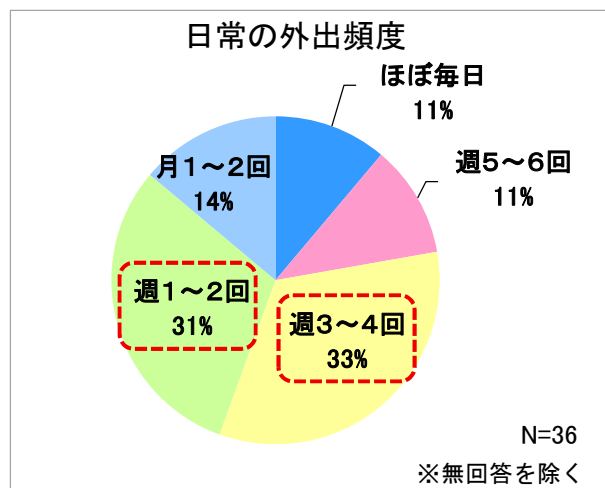


図 5.2.7 日常の外出頻度

6) 日常利用の移動手段

- ・ 日常利用の移動手段は、「バス」が最も多く約 78%、次いで「鉄道」が約 36% であった。

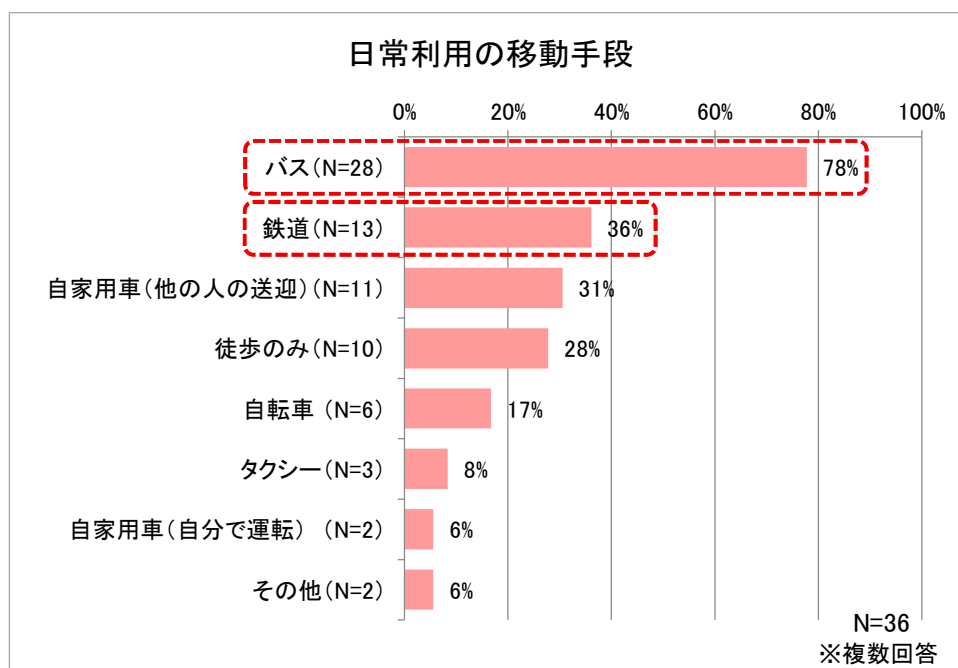


図 5.2.13 日常利用の移動手段

7) 自宅から徒歩で利用可能な最寄りのバス停とバス停までの時間

- ・自宅から徒歩で利用可能な最寄りのバス停のバスは、「いなべ市福祉バス」が100%であった。
- ・自宅から徒歩で利用可能な最寄りのバス停までの時間は、「5分以内」が最も多く約46%、次いで「10分以内」が約28%であった。

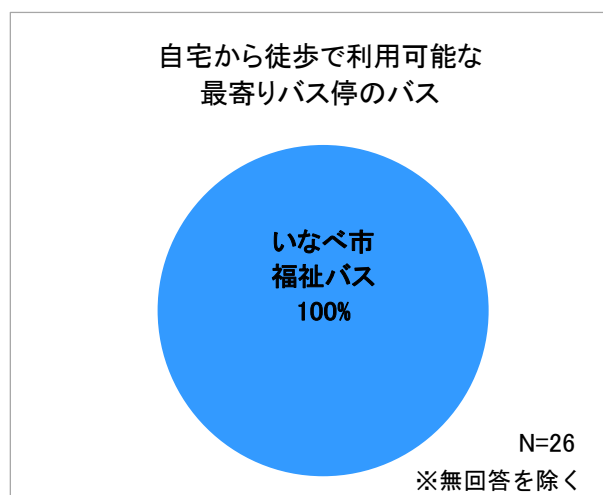


図 5.2.14 自宅から徒歩で利用可能な最寄りバス停のバス

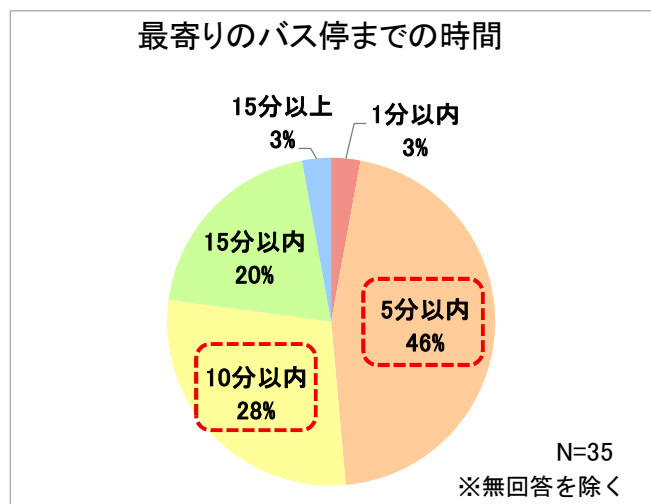


図 5.2.10 最寄りのバス停までの時間

(2) 外出・移動の状況

1) 外出目的

・外出目的は、「買い物」が最も多く約 50%、次いで「通院」が約 30%であった。

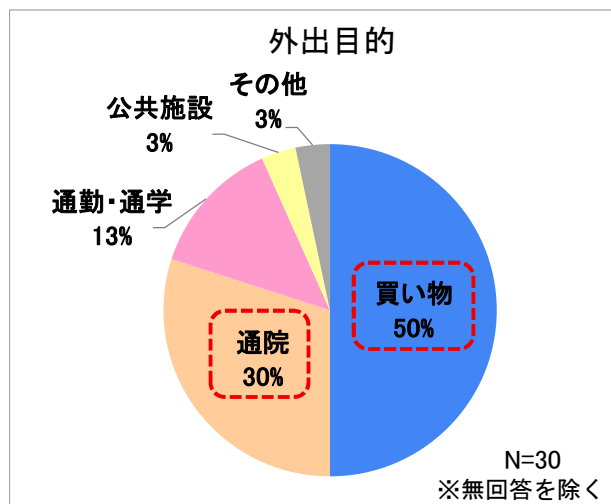


図 5.2.11 外出目的

2) 行き先

・行き先は、「いなべ市内」が約 92%、「いなべ市外」が約 8%であった。

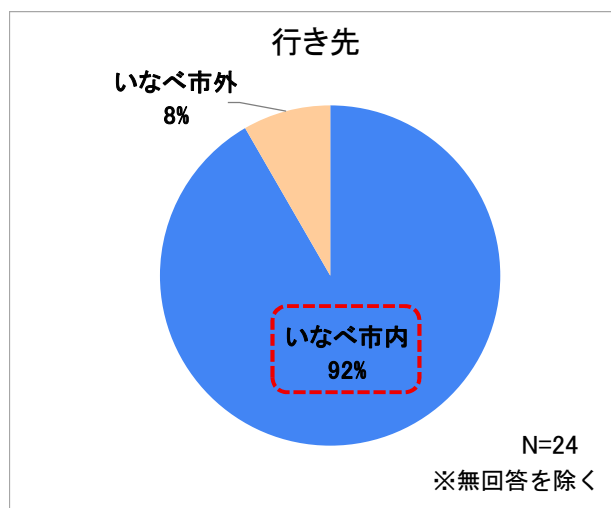


図 5.2.12 行き先

3) 目的施設

- ・目的施設は、「イオン大安店」が最も多く約 39%、次いで「いなべ総合病院」が約 28%であった。

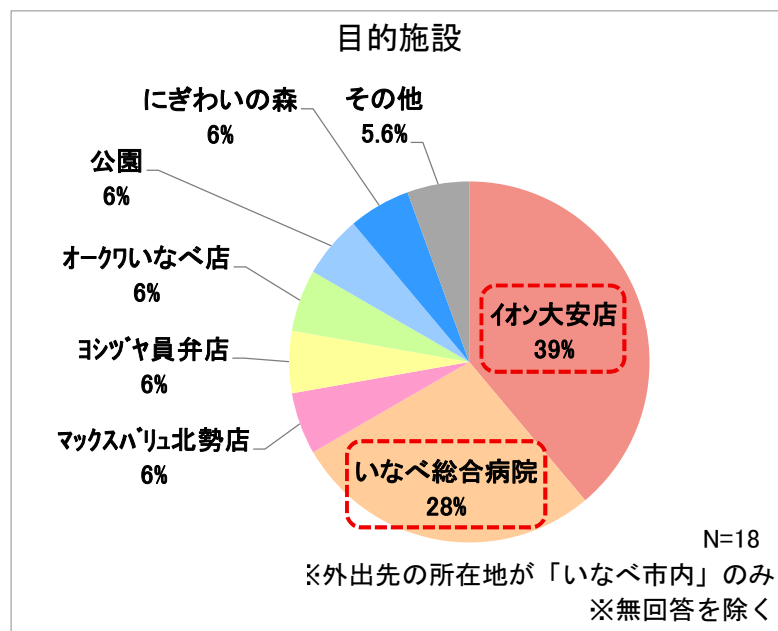


図 5.2.13 目的施設

4) 外出頻度

- ・外出頻度は、「週 2 回」が最も多く約 38%、次いで「月に数回」が約 24%であった。

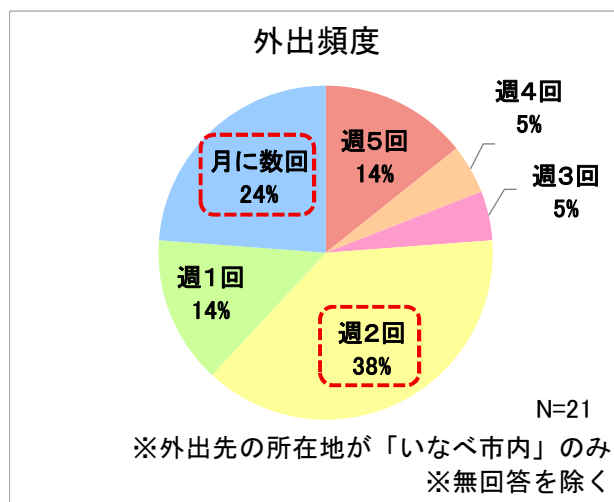


図 5.2.14 外出頻度

5) 行きのバスの時刻

- ・ 行きのバスの時刻は、「9 時台」「10 時台」が最も多く約 35%であった。

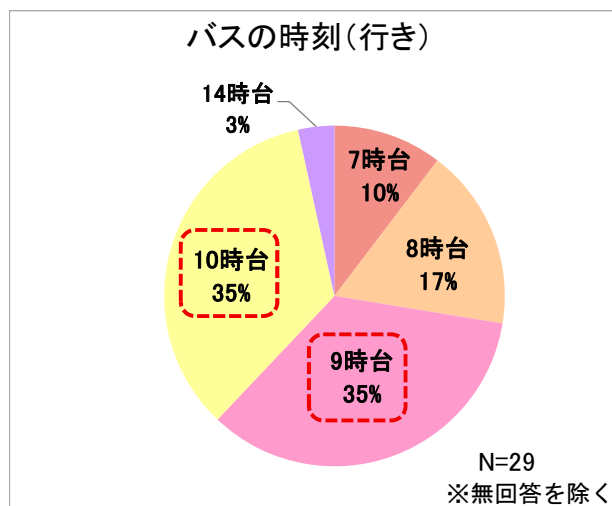


図 5.2.15 行きのバスの時刻

6) 帰りのバスの時刻

- ・ 帰りのバスの時刻は、「11 時台」が最も多く約 31%、次いで「15 時台」が約 17%であった。

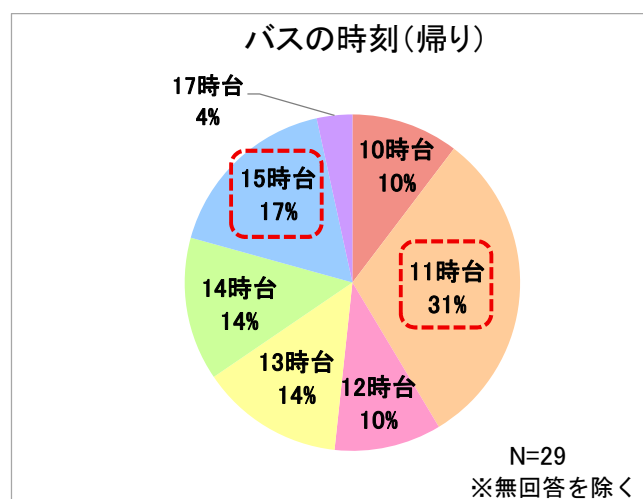


図 5.2.16 帰りのバスの時刻

7) 乗り換えの有無

・乗り換えの有無は、「ない」が約 78%、「ある」が約 22%であった。

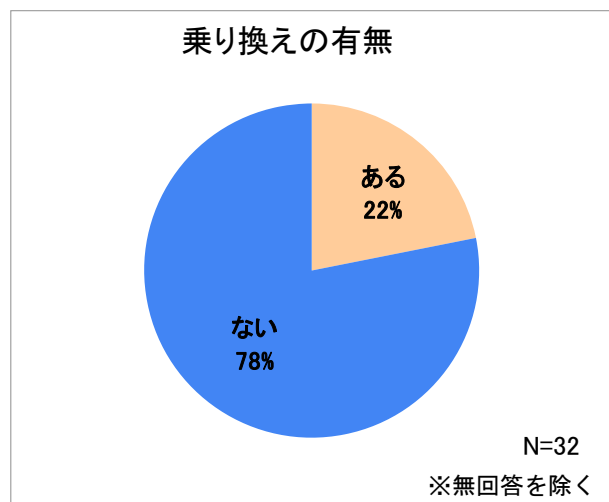


図 5.2.17 乗り換えの有無

8) 往路・復路の移動手段

・往路・復路の移動手段は、「行き帰りともにいなべ市福祉バスを利用」が最も多く約 74%、次いで「帰りが他の交通手段」が約 19%であった。

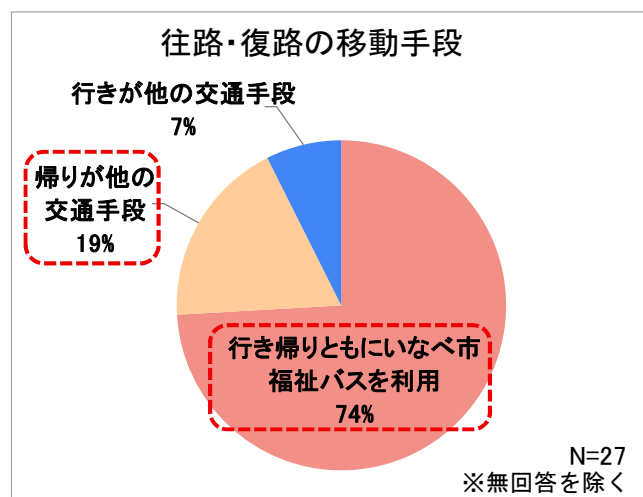


図 5.2.18 往路・復路の移動手段

9) 往路・復路で移動手段が異なる場合の移動手段

- ・ 往路・復路の移動手段が異なる場合の移動手段は、「自家用車（他の人の送迎）」が最も多く約 57%、次いで「鉄道」が約 15%であった。

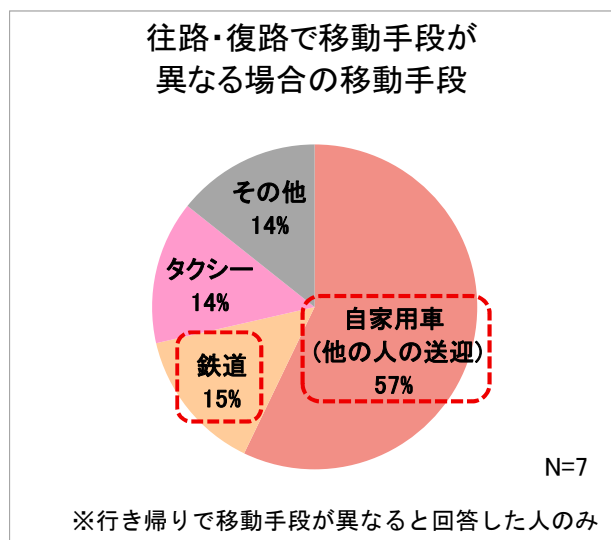


図 5.2.19 往路・復路で移動手段が異なる場合の移動手段

(3) バスの利用状況

1) バスの利用頻度

- ・バスの利用頻度は、「週 1～2 回」が最も多く約 37%、次いで「週 3～4 回」が約 33%であった。

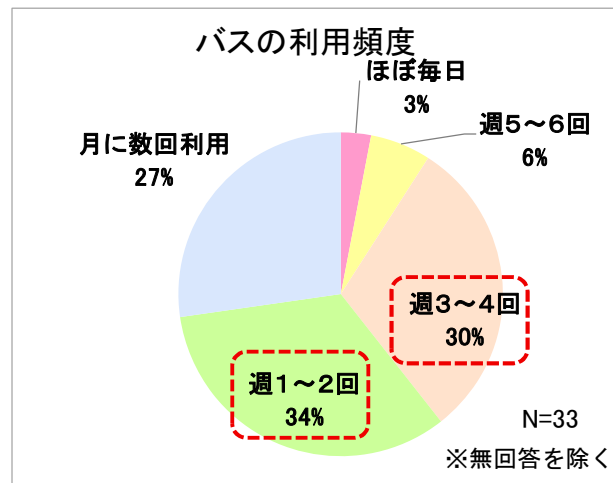


図 5.2.20 バスの利用頻度

2) 満足度評価

- ・「⑧運転手の対応」「⑨運転の安全性」「⑩乗り降りのしやすさ」について約 74%が満足している。
- ・一方、「④バスの運行本数」では約 47%が不満である。

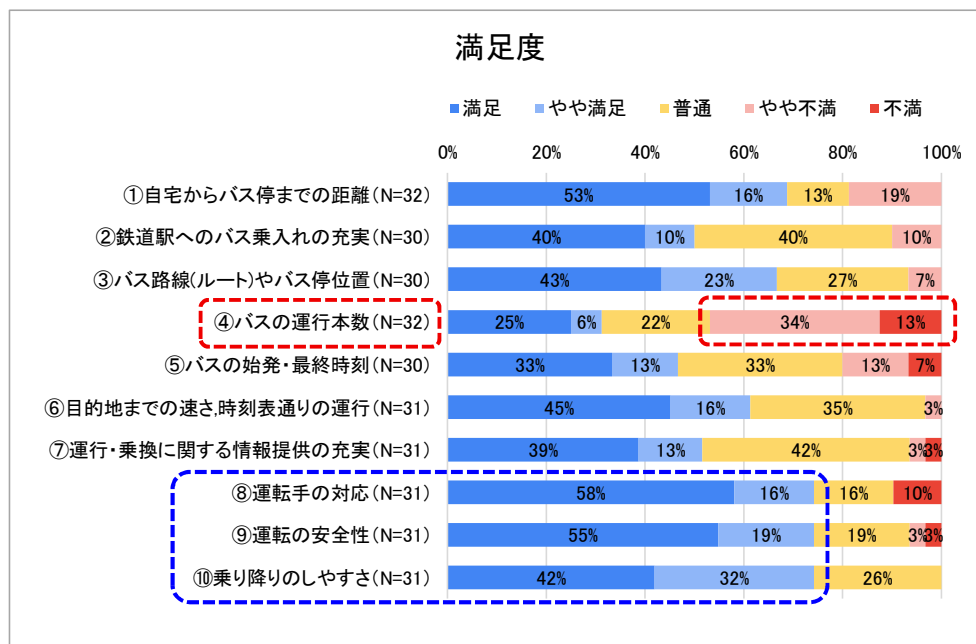


図 5.2.21 満足度

【参考】市民アンケート結果（再掲）

(a) バスの満足度

- ・「①自宅からバス停までの距離」について約 53%が満足している。
- ・一方、「④バスの運行本数」では約 63%が不満である。

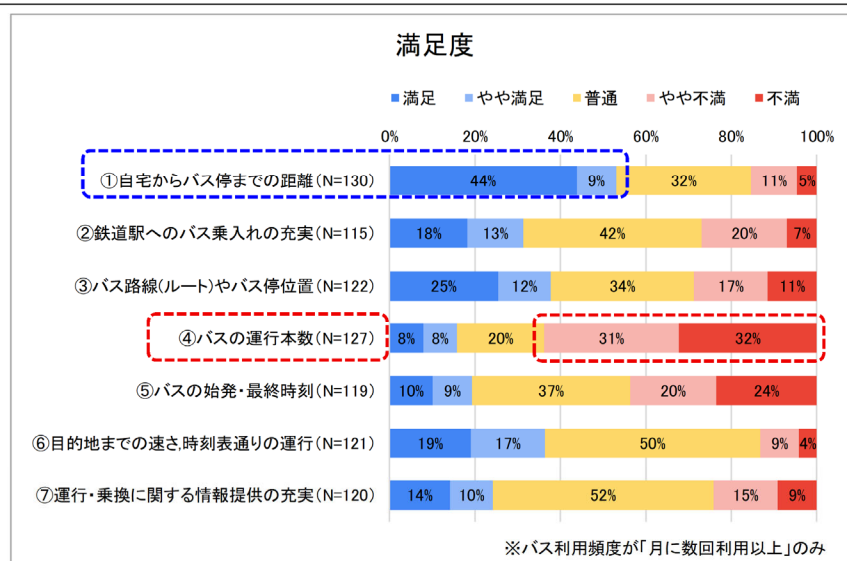


図 5.1.59 バスの満足度

3) 重要度評価

- ・「④バスの運行本数」について約 81%が重要としている。
- ・一方、「②鉄道駅へのバス乗入れの充実」では約 47%があまり重要でないとしている。

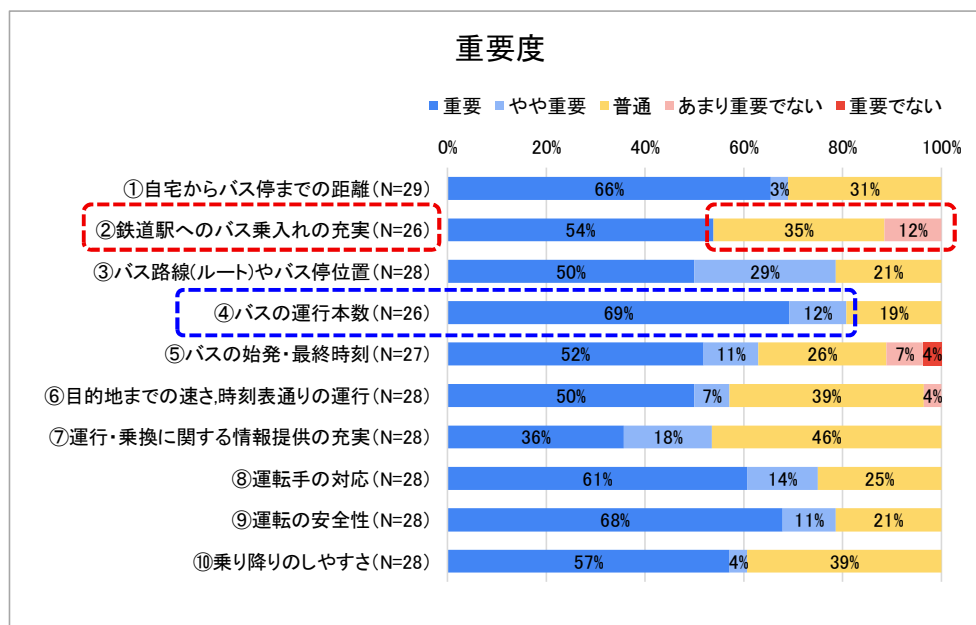


図 5. 2. 22 重要度

【参考】市民アンケート結果（再掲）

(b) バスの重要度

- ・「④バスの運行本数」について約 80%が重要としている。
- ・一方、「⑦運行・乗換に関する情報提供の充実」では約 45%が重要でないとしている。

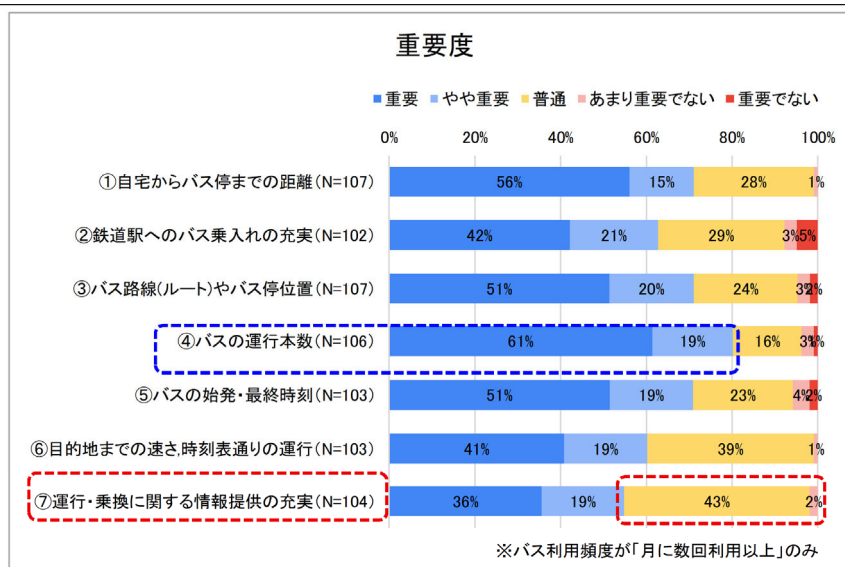


図 5. 1. 60 バスの重要度

4) 満足度と重要度の比較

・満足度が高い（満足・やや満足と回答）の割合と重要度が高い（重要・やや重要と回答）の割合を比較すると、「④バスの運行本数」においてその差が50%と最も大きい。

■満足度（高）と重要度（高）の比較

表 5.2.14 満足度（高）と重要度（高）の比較

	① 自宅からバス 停までの距離		② 鉄道駅へのバ ス乗入れの充 実		③ バス路線(ル ート)やバス 停位置		④ バスの運行本 数		⑤ バスの始発・ 最終時刻		⑥ 目的地までの 速さ時刻表通 りの運行		⑦ 運行・乗換に 関する情報提 供の充実		⑧ 運転手の対 応		⑨ 運転の安全 性		⑩ 乗り降りのし やすさ	
	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)	満足度 (高)	重要度 (高)
割合	69%	69%	50%	54%	67%	79%	31%	81%	47%	63%	61%	57%	52%	54%	74%	75%	74%	79%	74%	61%
差分	0%		4%		12%		50%		16%		4%		2%		1%		4%		13%	

【参考】

■満足度 高（満足・やや満足）の割合

表 5.2.15 満足度（高）の割合

	① 自宅からバス 停までの距離	② 鉄道駅へのバ ス乗入れの充 実	③ バス路線(ル ート)やバス 停位置	④ バスの運行本 数	⑤ バスの始発・ 最終時刻	⑥ 目的地までの 速さ時刻表通 りの運行	⑦ 運行・乗換に 関する情報提 供の充実	⑧ 運転手の対 応	⑨ 運転の安全 性	⑩ 乗り降りのし やすさ
満足度高 (%)	69%	50%	67%	31%	47%	61%	52%	74%	74%	74%

■重要度：高（重要・やや重要）の割合

表 5.2.16 重要度（高）の割合

	① 自宅からバス 停までの距離	② 鉄道駅へのバ ス乗入れの充 実	③ バス路線(ル ート)やバス 停位置	④ バスの運行本 数	⑤ バスの始発・ 最終時刻	⑥ 目的地までの 速さ時刻表通 りの運行	⑦ 運行・乗換に 関する情報提 供の充実	⑧ 運転手の対 応	⑨ 運転の安全 性	⑩ 乗り降りのし やすさ
重要度高 (%)	69%	54%	79%	81%	63%	57%	54%	75%	79%	61%

5) 満足度において不満の理由

表 5.2.17 不満と回答した理由

不満と回答した項目	不満な理由	住所	町名に続く住所
①自宅からバス停までの距離	自宅からバス停まで距離がある！！雨や雪の時、買い出しに行った帰りの時に不便です！！	藤原町	
②鉄道駅へのバス乗入れの充実	本数が少ないと乗らなくなる。けど月に1.2回しか使わない。	藤原町	
③バス路線(ルート)やバス停位置	ルートによってわかりづらい所があります！！行きたいところから離れているところがあり、バス停が遠いので困ります。	藤原町	-
④バスの運行本数	1時間に1本ほしいです	北勢町	阿下喜
④バスの運行本数	もう少し増やしていただけると嬉しいです	藤原町	山口
④バスの運行本数	お昼の時間に欲しい	北勢町	小原一色口
④バスの運行本数	1時間に1本。又 昼間、土、日には運行してない	藤原町	市場
④バスの運行本数	1時間に1本でもいいから自力で帰宅できるように夜行便も必要。やりたいことに制限がかかる。休日を出してほしい。	藤原町	古田
④バスの運行本数	本数が少なくて利用しにくい	北勢町	十社
⑤バスの始発・最終時刻	帰りの時間が早すぎてバスに乗れない	北勢町	十社
⑤バスの始発・最終時刻	有料でも良いから1時間に1本は欲しい	藤原町	山口
⑤バスの始発・最終時刻	夜行便も必要	藤原町	古田
⑦運行・乗換に関する情報提供の充実	目的のバスに乗り損ねた。加えて車窓から乗り損ねた人を目撃した。	大安町	石樽南
⑦運行・乗換に関する情報提供の充実	時間より遅い、或いは早くなる場合の情報が受け取れてない	大安町	石樽南
⑦運行・乗換に関する情報提供の充実	すべての路線が単体の図面や時刻表なので、乗り換えて行く時などもう少しわかりやすく使いやすくしてほしい	藤原町	市場
⑧運転手の対応	命を預けている運転手の名前が分からないことは非常に不満。名札があるのだから乗務時はお客様から見える位置、例えば補助席シートの後側の諸注意案内の上に挟んでおくようにすれば解決する。	北勢町	阿下喜
⑧運転手の対応	ラジオを聞いての運転	北勢町	其原
⑨運転の安全性	運転手によって運転が荒い方がいます	北勢町	阿下喜
⑩乗り降りのしやすさ	通路が狭くて降りづらい	北勢町	十社
-	本数を多くしてほしい	員弁町	
-	これから雨や雪の日が多くなり屋根のあるバス停にいる時がありますのでちょっと左右を見て速度を落として下さるとありがたい。	藤原町	篠立

(4) いなべ市福祉バスの運行方法のあり方

1) いなべ市福祉バス運行の維持

- ・ いなべ市福祉バス運行の維持は、「運賃が有料となっても市全域で福祉バスを運行すべき」が最も多く約 53%、次いで「運行エリア・便数を絞ってでも無料で福祉バスを運行すべき」が約 31%であった。

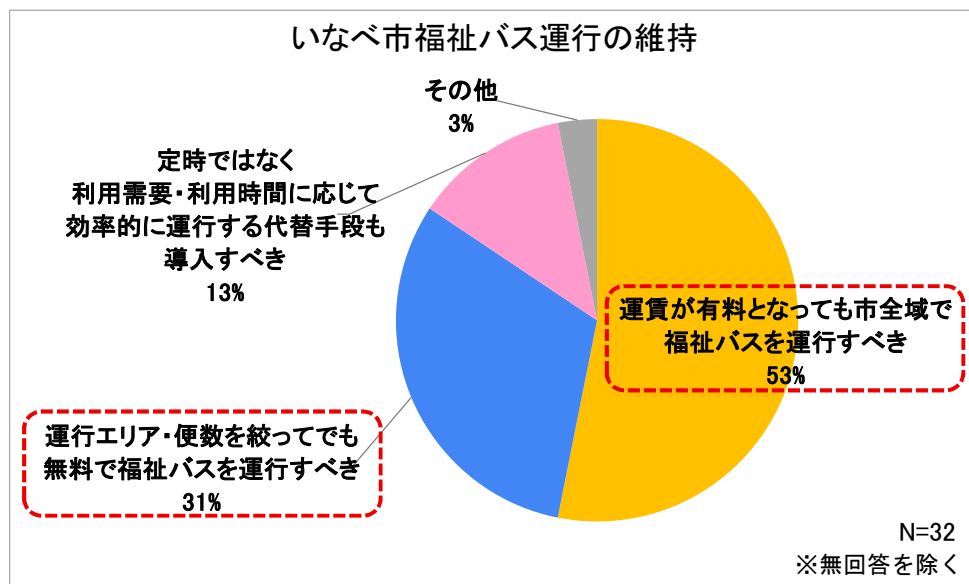


図 5.2.23 いなべ市福祉バス運行の維持

【参考】市民アンケート結果（再掲）

1) 福祉バス運行の維持についての考え方

- ・ いなべ市福祉バス運行の維持は、「運賃が有料となっても市全域で福祉バスを運行すべき」が最も多く約 44%、次いで「定時ではなく利用需要・利用時間に応じて効率的に運行する代替手段も導入すべき」が約 36%であった。

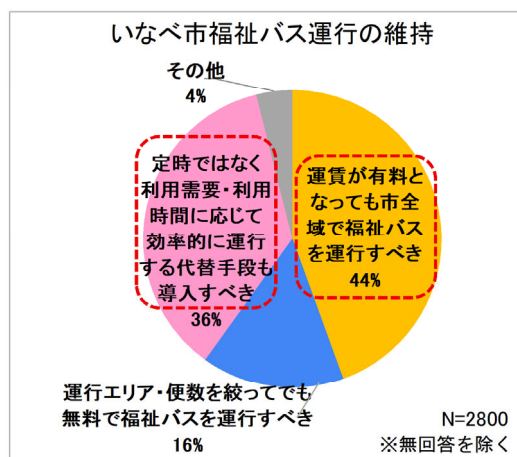


図 5.1.71 いなべ市福祉バス運行維持の考え方

2) 運賃が有料の場合の金額設定

- ・ 運賃が有料の場合の金額設定は、「100 円または 200 円で定額（払いやすいように 1～2 枚のコイン）」が最も多く約 87%であった。

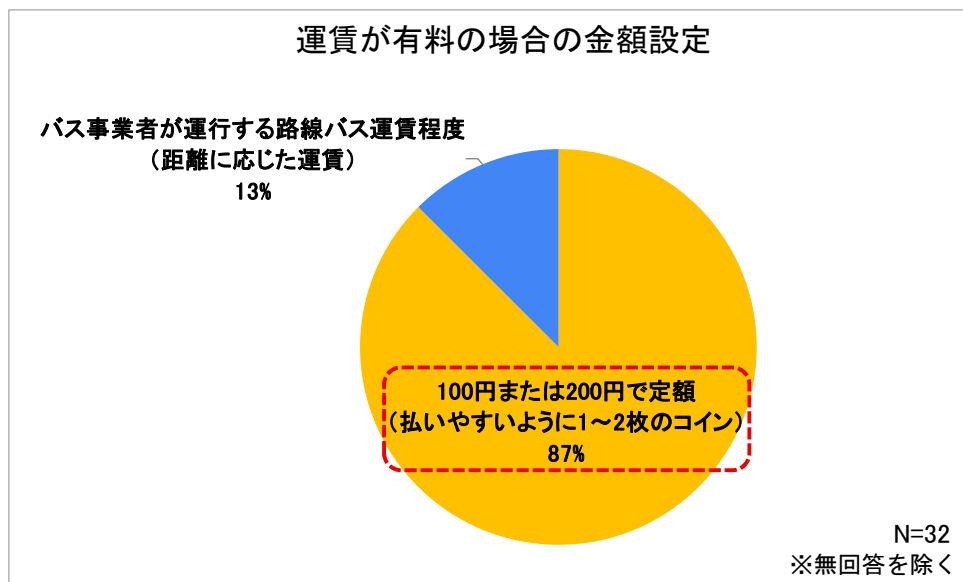


図 5. 2. 24 運賃が有料の場合の金額設定

【参考】市民アンケート結果（再掲）

2) 運賃の適正

- ・ 運賃が有料の場合の金額設定は、「100 円または 200 円で定額（払いやすいように 1～2 枚のコイン）」が最も多く約 85%であった。

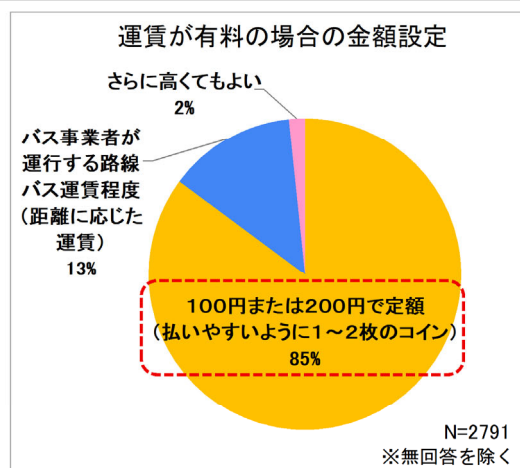


図 5. 1. 72 いなべ市福祉バス運賃が有料の場合の金額設定

(5) 公共交通に対する考え（自由意見）

表 5.2.18 公共交通に対するあなたの考え（自由意見）

	公共交通に対するあなたの考え(自由意見)
1	バスの時間を夜遅くまでやって欲しい
2	無料で運行していただいているのは本当に有り難いです。今後、車の運転能力がなくなった場合バス利用でしか出掛けられなくなるので存続を強く希望します。
3	とても役立ち感謝です。
4	福祉バスは無料で維持して欲しい
5	乗務員確保、本数、バス停などには限度があるので現在の運行はよく考えてもらってあると思う。
6	何も無い。山の奥まで運行しており、感謝している。
7	土日でも運行してほしい
8	運転手さんの対応(停車すべきバス停にとまらず通過)
9	無くさないで欲しい。一度、停車すべきバス停をスルーして、来なかった。
10	これから高齢者はまだ増える、車を運転できず行動できなくなるのを防いでほしい。少数でも学生たちが通学している。町の行事やお祭りの時、土日祝日でも少し運行してほしい。できるだけ乗り換えなくて目的地までいけたらいいと思う。
11	通院の場合乗り遅れたら3時間半待つのは病人にとってきつい。最終バスは18時帯に欲しい。
12	医者に行ける時間しか動いていないと行動に制限がかかる。働き口があっても足がないことで諦めなければいけない。20時台までバスがあるとずっと生活しやすくなる。休日便もあると買い物にも行けたり更に生活しやすくなる。ハリも出る。
13	公共交通がないし1人暮の人は福祉バスが頼りです。もしできる事なら古田～篠立辺は国道もバス道も同じ道を通られるなら局やJAに行った時に時にもどりに助かります。
14	コメリに入ってほしいです。土曜が休みなので月曜日が祝日だと毎日食事しなければなりません。三連休は厳しい。又、年末の休みはすごい困ってしまいます。
15	年がいていますので外出したくてもバス停が遠いと利用することができない
16	特にないが、運賃の200円範囲(は、例)大安駅⇄三里駅の鉄道料金が210円だから、例)大安駅東からイオン大安店・オークワいなべ店の範囲は200円だいいと思います。また梅戸井駅から大安駅東までの範囲も200円がいいです。
17	バスの路線で乗車しなくなったバス停があります。以前は乗車している人がいましたが、今は全く乗車されなくなりました。乗車される方がいないのにルートをまわるのはかなり負担があります。なるべく早いうちにバス停を撤収の方がよいと思います。梅戸井線の降車ボタンがチャイムだけなので、下車しますとわかるボタンに変更してほしい！！
18	1時間に1本運行していただきますことを願っております。買い物もスムーズに行くかと思っております！！

(6) 新たな交通手段の導入について

1) AI オンデマンド交通の認知度

- ・ AI オンデマンド交通の認知度は、「知らない」が最も多く約 59%、次いで「利用したことはないが知っている」が約 38%であった。

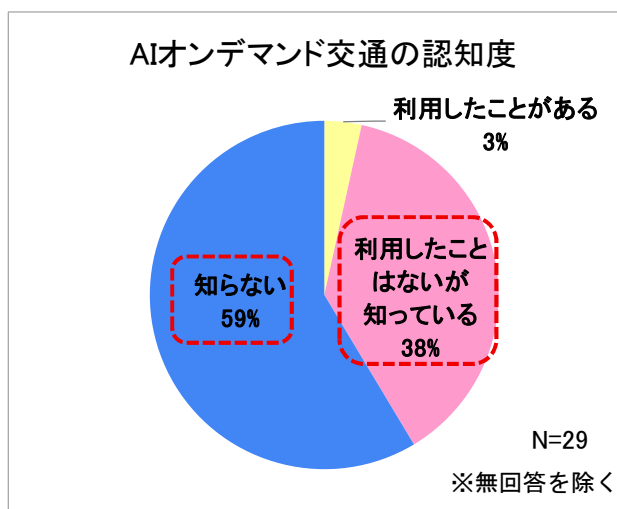


図 5.2.25 AI オンデマンド交通の認知度

【参考】市民アンケート結果（再掲）

1) AI オンデマンド交通の認知度

- ・ AI オンデマンド交通の認知度は、「知らない」が最も多く約 80%であった。

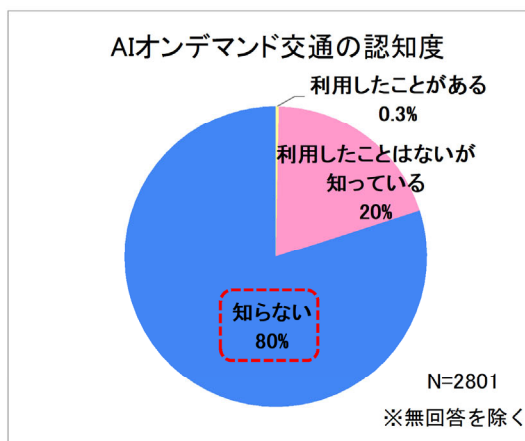


図 5.1.68 AI オンデマンド交通の認知度

2) いなべ市における AI オンデマンド交通の利用意向

- ・ AI オンデマンド交通の利用意向は、「条件によっては利用する」が最も多く約 48%であった。
- ・ 利用に際しての具体的な条件は、「使いたい時・場所に公共交通がない場合」が最も多く約 64%、次いで「予約方法が分かりやすい場合」が約 55%であった。

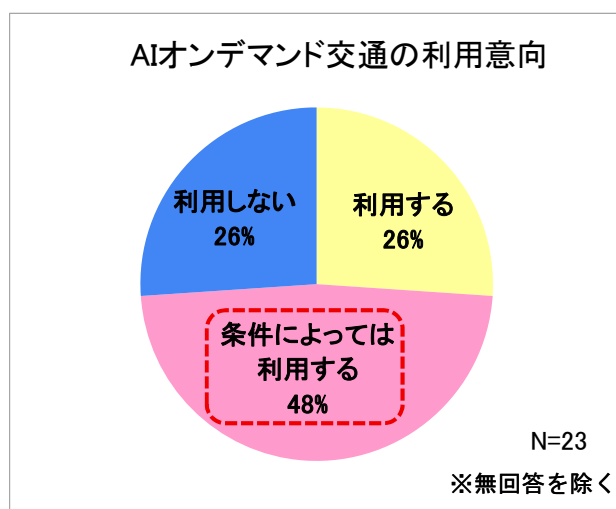


図 5.2.26 いなべ市における AI オンデマンド交通の利用意向

【参考】市民アンケート結果（再掲）

2) AI オンデマンド交通の利用意向

- ・ AI オンデマンド交通の利用意向は、「条件によっては利用する」が最も多く約 58%であった。
- ・ 利用に際しての具体的な条件は、「家族が送迎できない場合」が最も多く約 60%、次いで「使いたい時・場所に公共交通がない場合」が約 43%であった。

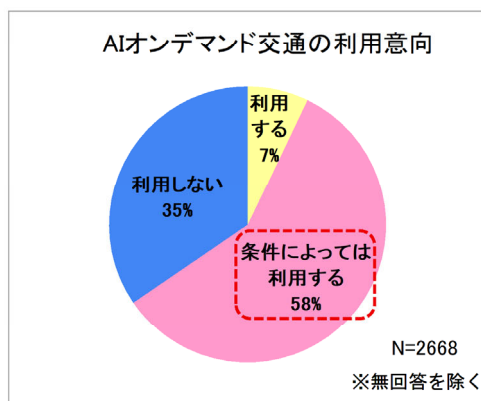


図 5.1.69 AI オンデマンド交通の利用意向

■利用に際しての具体的な条件

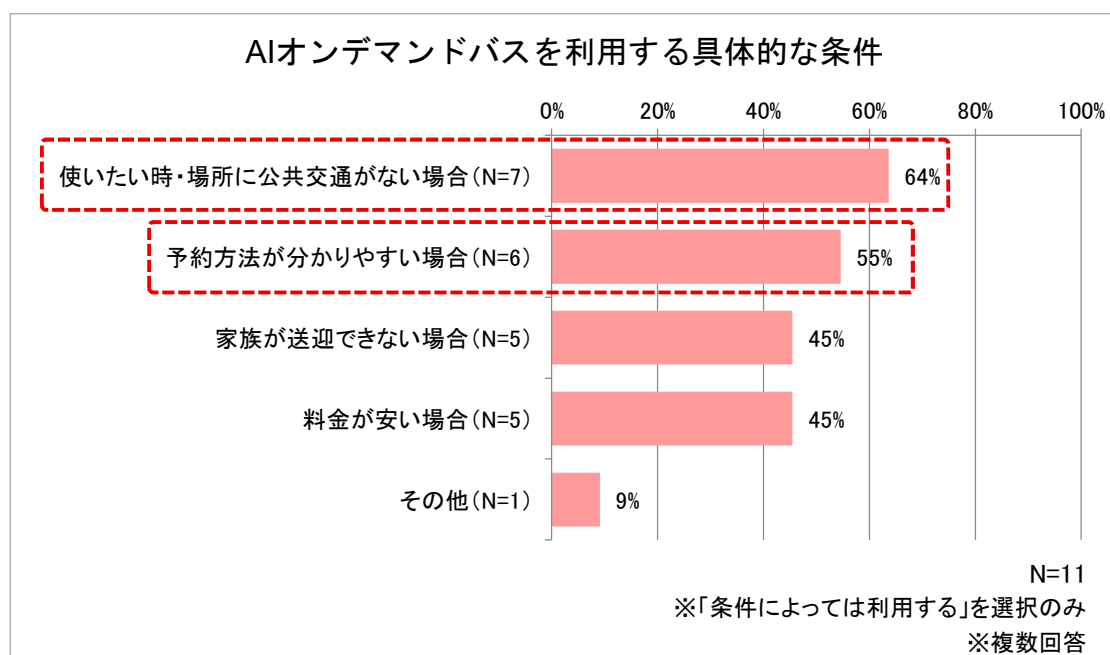
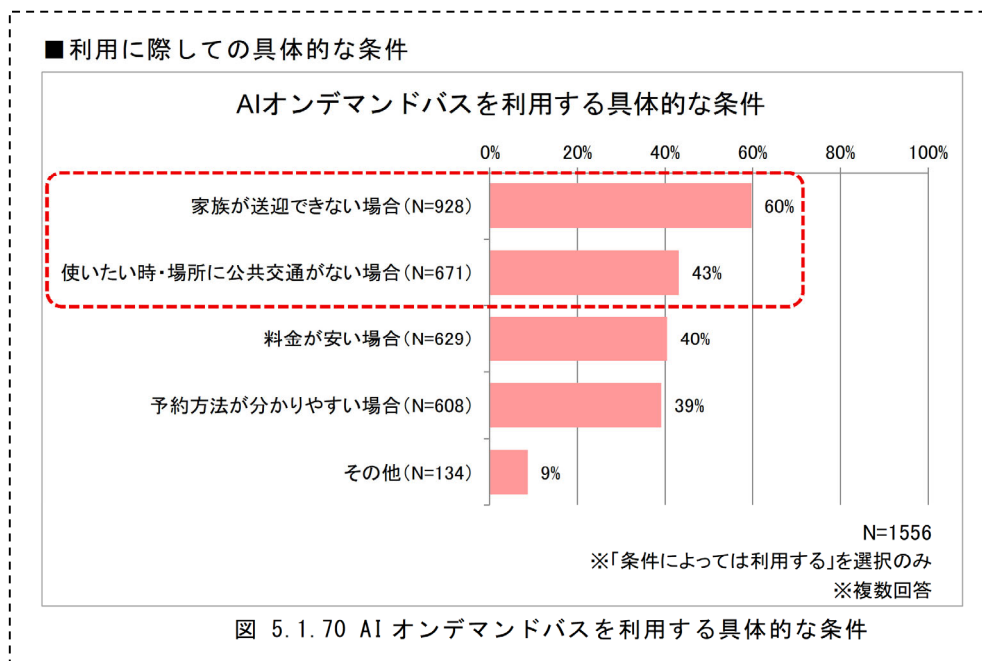


図 5. 2. 27 AI オンデマンドバスを利用する具体的な条件

【参考】市民アンケート結果（再掲）



5.3 周辺市町、交通事業者、システム事業者、関連団体ヒアリング調査

周辺市町に対して、公共交通に関する最新の取り組み状況を把握するとともに、市内及び周辺市町の公共交通に関連する交通事業者に対して、ヒアリング調査を実施し、公共交通の課題、問題点、将来の見通し等を確認、新たなモビリティの導入など本市地域公共交通の在り方検討の基礎資料とした。

AI オンデマンドシステムの概要、概算費用等を把握するため、システム事業者にヒアリング調査を実施した。

公共交通に対するニーズ等を把握するため、観光および福祉等の関連団体にヒアリング調査を実施した。

ヒアリング調査の実施対象は以下の通り。

表 5.3.1 ヒアリング調査の実施対象

ヒアリング調査対象
・ 周辺市町（桑名市、四日市市、菰野町、東員町）
・ 交通事業者
・ システム事業者
・ 観光、福祉等 関連団体

5.3.1 周辺市町ヒアリング調査

(1) 目的

調査目的を以下に示す。

- ・ 周辺市町における、いなべ市との公共交通の連携に対する考えを把握するため
⇒ 地域公共交通の計画検討における参考とする
- ・ 周辺市町で現在運行されているオンデマンド交通の実施概要を把握するため
⇒ いなべ市で今後実施を検討している新たなモビリティ実証実験の参考とする

(2) ヒアリング調査対象

表 5.3.2 ヒアリング調査対象（周辺市町）

対象	いなべ市との接続状況／デマンド交通に関連する情報
桑名市	・ 路線バスは三重交通桑名阿下喜線、鉄道は三岐鉄道北勢線が接続 ・ いなべ市の通勤通学流動のうち、約 16.3%（約 6,600 人）を占める ・ AI 活用型オンデマンドバス「のるーと桑名」を運行
四日市市	・ 鉄道は三岐鉄道三岐線が接続 ・ いなべ市の通勤通学流動のうち、約 13.1%（約 5,300 人）を占める ・ AI 活用型乗合デマンド交通「のり愛みかん号」
菰野町	・ AI オンデマンド交通「菰野町のりあいタクシー」を運行。いなべ市福祉バスの大安ルート石榑線との乗り継ぎが可能 ・ いなべ市の通勤通学流動のうち、約 6.5%（約 2,600 人）を占める
東員町	・ 路線バスは三重交通桑名阿下喜線、鉄道は三岐鉄道北勢線が接続 ・ いなべ市の通勤通学流動のうち、約 8.5%（約 3,400 人）を占める

(3) ヒアリング調査項目

〈全自治体〉

- ・ 貴自治体の交通関連計画における、広域交通ネットワークの検討状況
- ・ 交通分野におけるいなべ市との連携（予定を含む）の方針

〈桑名市・四日市市・菰野町〉

- ・ AI オンデマンド交通の検討概要

（検討経緯、対象地域の選定・検討方法、運行主体・関係者の協力、運行経費や運営状況、補助金の利用状況）

(4) 調査結果

表 5.3.3 周辺市町へのヒアリング調査結果（概要）

市町名	ヒアリング調査結果の概要
桑名市	・コミュニティバスへの要望（増便・停留所増設など）に対応するため、AI 活用型オンデマンドバス（のるーと桑名）を一部地域に限定し導入した。 ・デマンド交通の導入は住民と対話しながら進め、デマンドはコミバスの代替手段であることを説明し、デマンドとコミバスどちらが良いかを住民に判断してもらった。 ・説明会等で合意形成を図りながら段階的に運行形態の見直しを進めている。あわせて、周辺市町との連携の可能性も検討している。
四日市市	・地域公共交通計画を持ち、毎年、進捗確認や評価を行う運用としている。 ・デマンドタクシー制度（タクシーチケットの配布）や AI デマンド交通の導入等により、交通空白地域解消に向けた取組を進めている。周辺市への乗り入れ調整など、広域連携の可能性も検討している。 ・公共交通における広域連携については、周辺市町と調整・協議を進めている。
菰野町	・地域公共交通計画（令和 6 年 3 月策定）に基づき、状況に応じて計画の数値や取組内容の見直しを行いながら運用している。 ・AI オンデマンド交通を町内全域で展開し、説明会等で住民への周知・利用支援を重ねながら使いやすさの向上と停留所（乗降場所）の調整を進めている。 ・菰野町 MaaS「おでかけこもの」の開発に力を入れ、誰にでもわかりやすいシンプルな仕様とすることで、AI オンデマンド交通の予約は 8 割が Web からとなっている。
東員町	・地域公共交通計画の期間満了を踏まえ、次期計画の作成を進めている。 ・町内全域で運行しているオレンジバスの利用実態に合わせた運行見直しを進めつつ、必要に応じてデマンド交通等の新たな移動手段の組合せも検討していく考えである。 ・市民を対象としたアンケート結果より、市民がデマンド交通の利用意向があることを確認している。 ・いなべ市へは通院等で移動需要が多く、広域的な移動ニーズがあると認識している。

5.3.2 交通事業者ヒアリング調査

(1) 目的

調査目的を以下に示す。

- ・ いなべ市に関連する交通事業者の公共交通の課題、問題点、将来の見通し、要望、今後の公共交通の在り方等の把握
- ・ 周辺市町の公共交通に関連する交通事業者から見た、いなべ市の公共交通との広域連携の可能性の把握

(2) ヒアリング調査項目

表 5.3.4 ヒアリング調査項目（交通事業者）

項目	内容
公共交通の課題、問題点	①公共交通の利用者数 ②うまくいっている取組（利用者、運行、運営など） ③困っていること（ドライバー不足、採算性など）
将来の見通し	④今後の事業（想定含む） ⑤他分野との共創の可能性（通勤・通院との連携など）
今後の公共交通の在り方	⑥「公共交通の課題整理の結果」に対する意見 ⑦「今後の公共交通の在り方検討結果」に対する意見・相談 ⑧今後実施を検討している実証実験に対する意見・相談

(3) 調査結果

表 5.3.5 交通事業者へのヒアリング調査結果（概要）

項目	ヒアリング調査結果の概要
公共交通における課題	・福祉バスドライバーの担い手の確保と維持が継続的な課題と感じている。 ・ドライバーの確保について、関係者との連携が重要課題である。
重視していること	・鉄道とバスの役割分担を明確にし、乗り継ぎを円滑にするために、自治体と交通事業者との連携が重要である。
事業者としての取り組み状況	・タッチ決済、IC カード決済やバスロケーションシステムの導入により、利用者の利便性向上に取り組んでいる。 ・配車アプリの活用や運行管理の省力化など、効率化（DX）を進めている。
AI オンデマンド交通の導入	・AI オンデマンド交通の導入に際し、福祉バスの路線再編が必要であり、住民意見を踏まえて段階的に進める必要があると考えている。 ・対象エリアの設定に際しては、鉄道等との接続を重視すべきと考える。 ・AI オンデマンド交通における自治体間の連携（共通オペレーターによる予約管理 等）により、経費削減につなげるような考え方もある。

5.3.3 システム事業者ヒアリング調査

(1) 目的

調査目的を以下に示す。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 周辺市町における、いなべ市との公共交通の連携に対する考えの把握・ 周辺市町で現在運行されているデマンド交通の実施概要の把握 |
|--|

(2) ヒアリング調査項目

表 5.3.6 ヒアリング調査項目（システム事業者）

項目	内容
AI オンデマンド交通の実証実験・導入事例	① AI オンデマンド交通による実証実験・導入事例 ② AI オンデマンド交通の運行体制 ③ AI オンデマンド交通の導入スケジュール ④ AI オンデマンド交通の導入による効果・課題
自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）	⑤ 公共ライドシェアの概要 ⑥ 公共ライドシェアの申請スケジュール ⑦ 公共ライドシェアのメリット・デメリット

(3) 調査結果

表 5.3.7 システム事業者へのヒアリング調査結果（概要）

ヒアリング調査結果の概要
・ AI オンデマンド交通の実証実験や導入には、制度手続きや住民説明など、早めの準備が大切だと考えている。 ・ コールセンターを事業者が担うには負担が大きいため、予約手段は複数用意し、周知や利用支援を行うことが有効だと考えている。 ・ AI オンデマンド交通における自治体間連携に関して、システムが異なる場合は運用面の工夫で補う必要があると考えている。

5.3.4 関連団体ヒアリング調査

(1) 目的

調査目的を以下に示す。

- ・公共交通に対する要望、共創・輸送資源の総動員の可能性を把握
- ・新たなモビリティの導入等におけるいなべ市の地域公共交通の在り方を把握

(2) ヒアリング項目

■すべての対象者

表 5.3.8 ヒアリング調査項目（関連団体）（すべての対象者）

項目	内容
公共交通に対するニーズ	①現在の公共交通に対する要望（停留所の追加・増便等） ②今後、運行してほしいエリア・ルートなど
今後の公共交通の在り方	③「今後の公共交通の在り方検討結果」に対する意見・相談

■送迎サービス実施者のみ

表 5.3.9 ヒアリング調査項目（関連団体）（送迎サービス実施者のみ）

項目	内容
送迎サービスの実態	④現在の送迎サービスのエリア・ルートなど ⑤現在の送迎サービスの利用実態 ⑥現在の送迎サービスの継続性 ⑦福祉バスとの連携の可能性 ⑧連携した場合における負担の可能性

(3) 調査結果

表 5.3.10 関連団体へのヒアリング調査結果（概要）

団体	ヒアリング調査結果の概要
公共交通に対するニーズ	・観光の面では、福祉バスが観光施設へ乗り入れでき、乗り継ぎが強化されることで周遊（導線）が可能となるのが望ましい。 ・障がい者や高齢者が安心して公共交通を利用できるよう、案内方法や乗降環境の配慮をお願いしたい。 ・福祉バスは買い物や通院には一定の評価がある一方、本数の少なさや乗り継ぎの分かりにくさが外出の妨げになり得ると感じており、待ち環境の要望もあると捉えている。さらにドライバーの確保が難しくなっていることを課題としている。
AI オンデマンド交通の導入	・観光利用の場合、時期や目的地で需要が変わるため、需要の見極めが重要だと考えている。 ・導入にあたっては、エリアを絞って試しながら改善し範囲を広げていけるとよい。また、有償が必須であり一定のルールや対価に対する考え方が必要だと考えている。 ・使いたい時間に使える交通手段が外出機会の確保につながると期待している一方、デジタル利用による負担、乗合による所要時間の増加等も加味して検討すべきである。
福祉バスの有償化	・福祉バスの有償化や支援の考え方は、配慮が必要な人への対応方針（福祉政策的な無償要件等）を明確にしたうえで周知する必要があると考えている。 ・ただし、利用者負担が生じる場合でも、移動手段の確保が目的なら一定の理解が得られる可能性があるとしている。
各団体が抱える課題等	・ボランティア送迎は、福祉バスを補完する形での運行である。 ・ドライバーの確保や送迎サービス提供に関する事務業務の負担軽減を課題としている。 ・福祉バスとスクールバスの連携の可能性について、双方の利用者の安全・安心の観点から、利用者側の受け止めや、ドライバーの要望等を踏まえて慎重に調整する必要がある。

第6章 いなべ市における地域公共交通の課題整理

調査結果に基づき、いなべ市における地域公共交通の課題を多面的な視点で整理した。

6.1 いなべ市の課題整理

6.1.1 課題の整理

本市の現状、公共交通に関する現状、市民及びバス利用者のニーズ調査結果を基に、地域公共交通の課題を整理した。課題整理は以下の5つの項目で整理した。

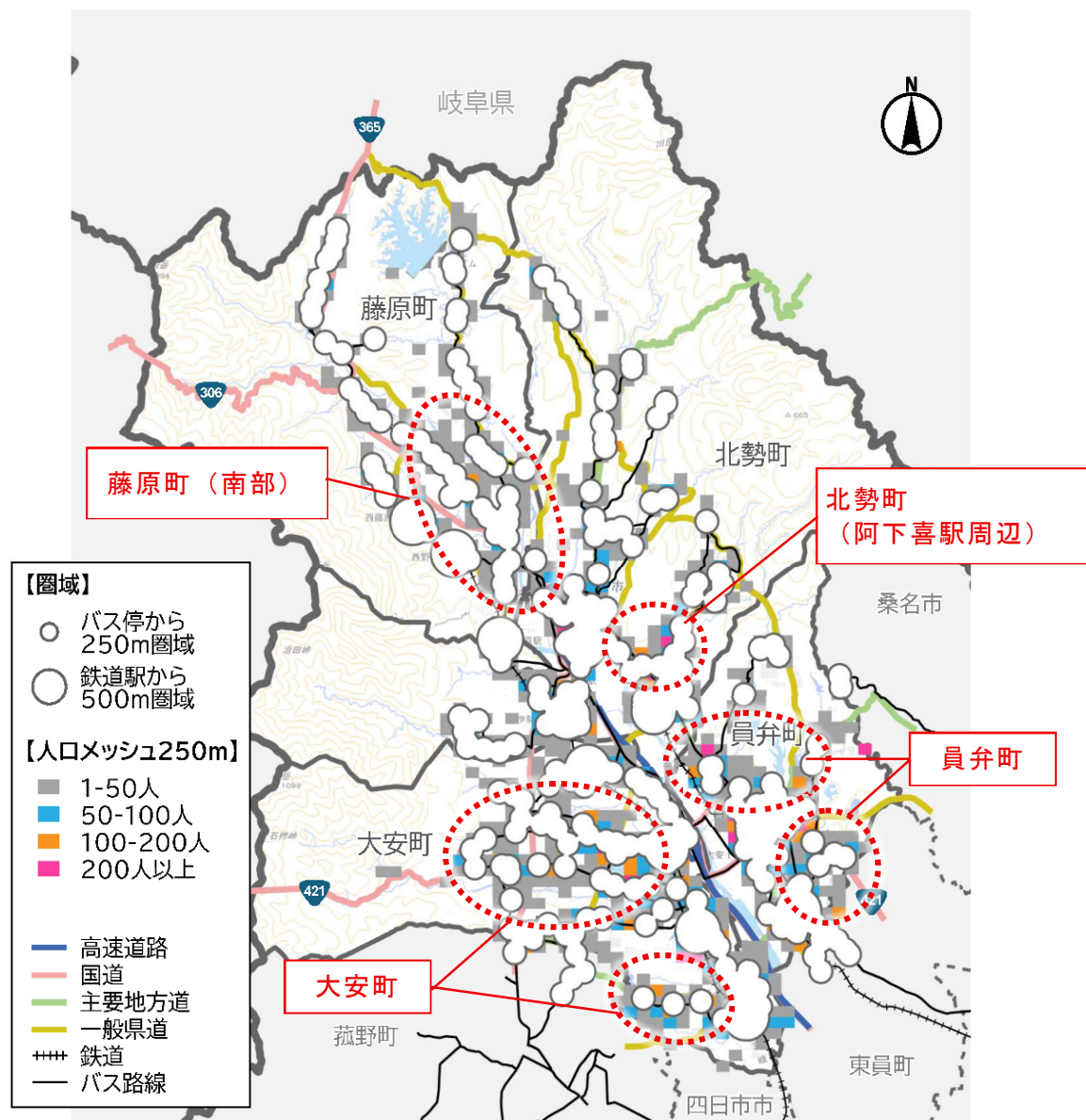
表 6.1.1 公共交通の課題

	課題項目
課題①	多様化する需要への対応
課題②	地域間連携の強化
課題③	交通モード間の連携
課題④	利用環境の整備
課題⑤	公共交通の持続可能性

(1) 【課題①】多様化する需要への対応

現状	■ 員弁町・大安町の一部エリアでは、近くに鉄道駅やバス停がない交通空白地域が存在。藤原町では特に南側で交通空白地域が集中している。また北勢町は、商業施設密集地（阿下喜駅周辺）に交通空白地域が存在している。 ■ バスの運行に関する項目（運行ルート・運行本数、運行時間等）が重要視されているものの、満足度が低い。（いなべ市全体） ■ 員弁町、大安町では、通勤・通学をあきらめた経験があると回答した人の割合が高い。 ■ バスの待ち時間が長いとの意見が多い。（いなべ市全体）
課題	・ 時間的・空間的な交通空白地域の存在 ・ 需要（買い物、通院、通勤・通学）への対応不足
該当の地域	員弁町、大安町、北勢町、藤原町、いなべ市全体

■交通空白地域有無の検証結果



※『4.2 公共交通空白地域の検証』より

図 6.1.1 交通空白地域図

■バスの満足度・重要度（アンケート結果）

バス路線や運行本数、時間帯の項目が重要視されているものの、満足度が低い

	① 自宅からバス停までの距離		② 鉄道駅へのバス乗入れの充実		③ バス路線(ルート)やバス停位置		④ バスの運行本数		⑤ バスの始発・最終時刻		⑥ 目的地までの速さ・時刻表通りの運行		⑦ 運行・乗換に関する情報提供の充実	
	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)
北勢町	52%	64%	31%	56%	38%	58%	28%	79%	24%	67%	41%	71%	24%	54%
員弁町	57%	73%	44%	67%	40%	69%	14%	69%	22%	63%	47%	60%	29%	50%
大安町	67%	75%	36%	73%	35%	79%	17%	83%	17%	70%	30%	52%	32%	57%
藤原町	45%	71%	22%	59%	38%	75%	19%	83%	15%	77%	32%	58%	19%	55%
合計	53%	71%	31%	62%	38%	71%	16%	80%	19%	71%	36%	60%	24%	54%

※『5.1 市民アンケート結果』より

回答者数 (バス利用者)	① 自宅からバス停までの距離		② 鉄道駅へのバス乗入れの充実		③ バス路線(ルート)やバス停位置		④ バスの運行本数		⑤ バスの始発・最終時刻		⑥ 目的地までの速さ・時刻表通りの運行		⑦ 運行・乗換に関する情報提供の充実		⑧ 運転手の対応		⑨ 運転の安全性		⑩ 乗り降りのしやすさ	
	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)	満足度(高)	重要度(高)
36	61%	56%	42%	39%	56%	67%	28%	58%	19%	47%	53%	44%	44%	42%	64%	58%	64%	61%	64%	47%

バスの運行本数が重要視されているものの、満足度が低い

※『5.2 バス利用者アンケート結果』より

図 6.1.2 バスの満足度・重要度

■バスを利用しない理由（アンケート結果）

バスを利用しない理由を、利用したい時間に運行していないとしている人の割合が高い

	回答者数 (利用頻度が年に数回または利用しない)	バス停が近くにない		バスに乗るのが苦手だ		利用したい時間に運行していない		運賃が高い		行きたい方向に路線がない		バスの運行が時間通りではない		バスの乗り降りがいっぱい		運転手の運転に危険を感じる		三岐鉄道との接続が悪い		※複数回答 その他	
		割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度
北勢町	711	6%	3%	18%	4%	9%	2%	2%	1%	3%	4%	2%	1%	3%	4%	1%	3%	4%	5%	4%	5%
員弁町	580	12%	3%	17%	6%	10%	3%	2%	0.3%	4%	5%	3%	2%	0.4%	3%	6%	6%	6%	6%	6%	6%
大安町	722	12%	2%	18%	2%	13%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
藤原町	698	3%	1%	22%	1%	11%	2%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
合計	2,711	8%	2%	19%	3%	11%	2%	1%	1%	4%	5%	2%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%

※『5.1 市民アンケート結果』より

図 6.1.3 バスを利用しない理由（地域別）

■移動をあきらめた目的（アンケート結果）

員弁町と大安町で、通勤・通学をあきらめた経験がある人の割合が高い

	回答者数 (移動をあきらめた経験あり)	通勤・通学		買い物		通院		公共施設		遊び・外食		※無回答除く その他	
		割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度	割合	重要度
北勢町	141	8%	23%	16%	1%	42%	11%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
員弁町	110	15%	21%	8%	11%	43%	3%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
大安町	129	16%	14%	12%	9%	43%	6%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
藤原町	130	12%	22%	21%	8%	29%	9%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
合計	510	12%	20%	14%	7%	39%	7%	1%	1%	1%	1%	1%	1%

※『5.1 市民アンケート結果』より

図 6.1.4 移動をあきらめた理由（地域別）

■待ち時間に関する自由意見（アンケート結果）

市民アンケート自由意見

- ・乗り継ぎや電車の待ち時間を考えると車で行った方が楽なので、電車やバスの利用は控えてしまう。（北勢町）
- ・本数が少なく、待ち時間が多い。（大安町）
- ・目的地に行く乗り継ぎの待ち時間の無駄、運行時間が、行動と合わない。（藤原町）
- ・例えば藤原ルートから大安ルートに乗り換える時の待ち時間が長すぎる。2 時間も待ってられない。せめて 30 分以内にして欲しい（藤原町）

バス利用者アンケート自由意見

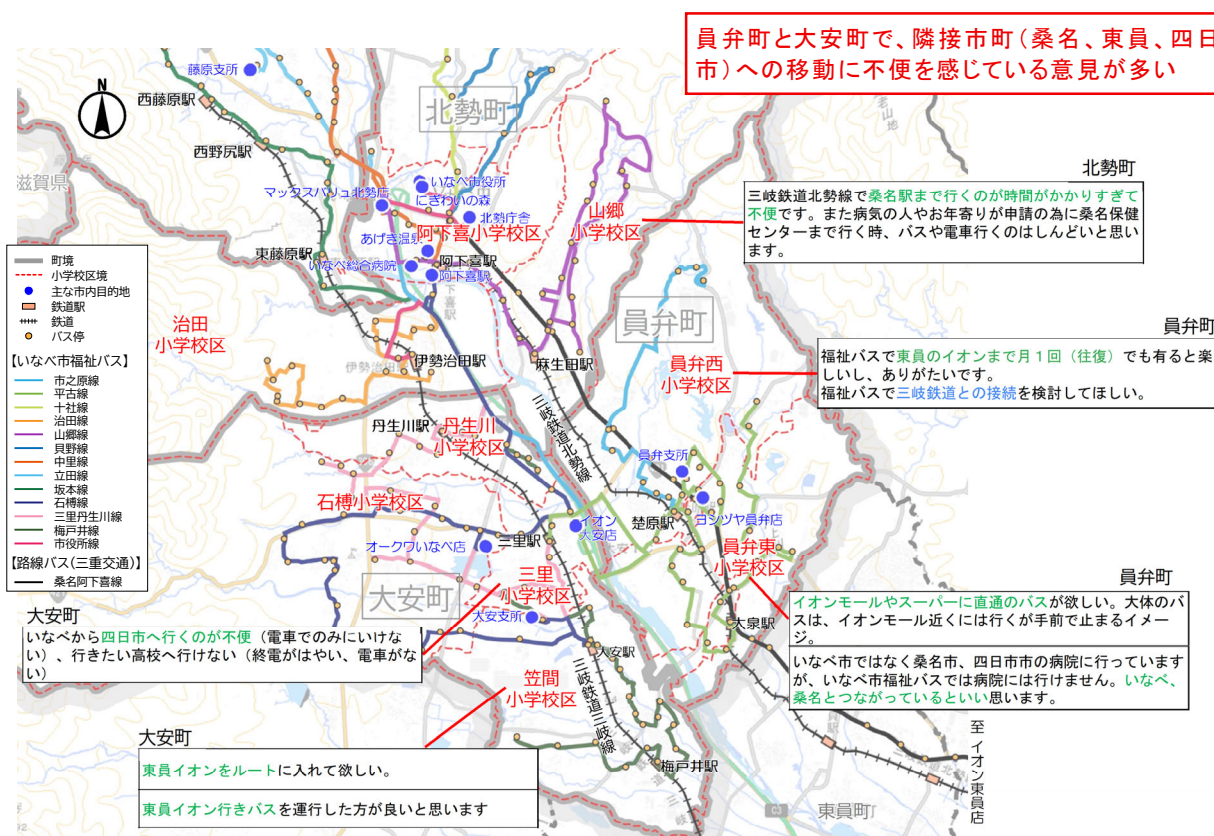
- ・通院の場合乗り遅れたら 3 時間半待つのは病人にとってきつい。最終バスは 18 時帯に欲しい。
（立田線利用者）

※ 『5.1 市民アンケート結果』、『5.2 バス利用者アンケート結果』より

(2) 【課題②】地域間連携の強化

現状	■員弁町・大安町では、隣接した市町を生活圏とする住民も存在しているが、他地区や隣接市町（桑名市、四日市市、東員町等）への交通手段がない。 ■藤原町では、商業・公共施設が十分でなく、他地域や隣接市町への移動が必要となっている。鉄道も藤原地域南側までの路線であるため、駅までのアクセスが課題。
課題	・広域の移動需要への対応 ・行政区域をまたぐ連携不足
該当の地域	員弁町、大安町、藤原町

■隣接市町への移動に関する自由意見（アンケート結果）

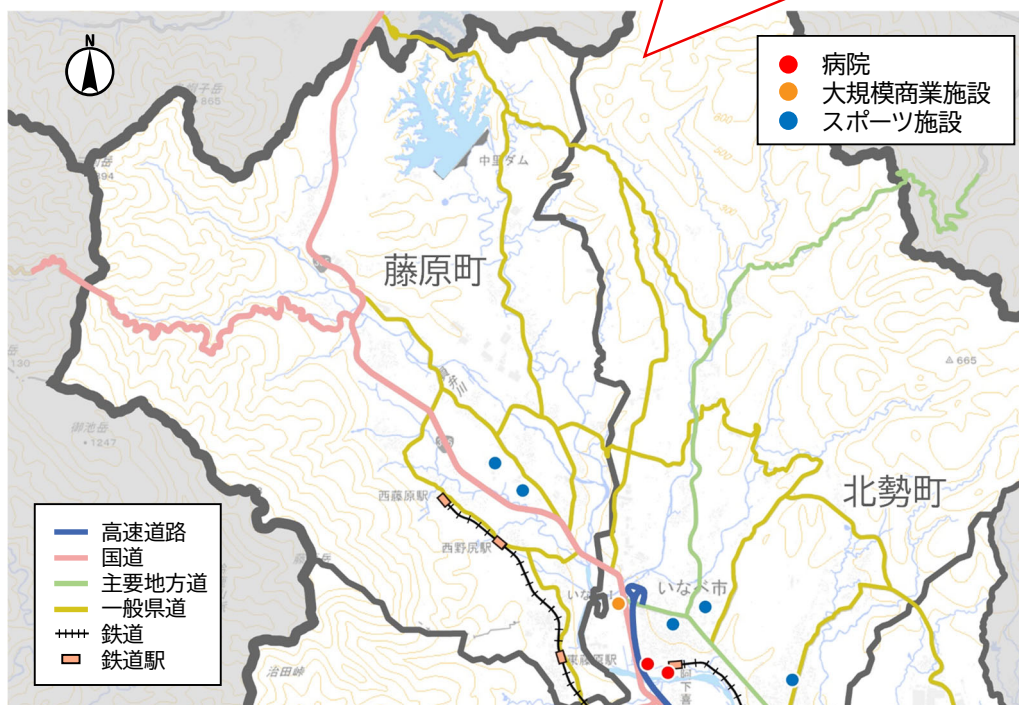


※『5.1 市民アンケート結果』より

図 6.1.5 隣接市町への移動に関する自由意見

■ 藤原町の地域概況

藤原町では、地域内に病院、大型商業施設はなく、鉄道路線も藤原地域南側までに限られている



※『3.1 統計的データの整理による地域概要の整理』より

図 6.1.6 藤原地域の生活関連施設（商業施設、医療施設等）

(3) 【課題③】交通モード間の連携

現状	■ 藤原町では、地域内に生活関連施設が少ないため、他地域や隣接市町への移動の機会も多く、福祉バスの運行本数や鉄道駅へのバスの乗り入れに対する満足度が低い。また、待ち時間が長いとの意見も多い。 ■ 員弁町・大安町・北勢町では、福祉バスでいなべ市役所まで移動するには乗り換えが必須となり、利便性が悪い。
課題	・ 交通モード間のダイヤ接続が不十分 ・ 公共施設や鉄道駅への乗り入れが不十分
該当の地域	員弁町、大安町、北勢町、藤原町

■ バスの満足度[満足・やや満足]の割合（アンケート結果）

藤原町では、「バスの運行本数」「鉄道駅への乗り入れ充実」の満足度が低い

	①自宅からバス停までの距離	②鉄道駅へのバス乗入れの充実	③バス路線(ルート)やバス停位置	④バスの運行本数	⑤バスの始発・最終時刻	⑥目的地までの速さ・時刻表通りの運行	⑦運行・乗換に関する情報提供の充実
北勢町	52%	31%	38%	28%	24%	41%	24%
員弁町	57%	44%	40%	14%	22%	47%	29%
大安町	67%	36%	35%	17%	17%	30%	32%
藤原町	45%	22%	38%	9%	15%	32%	19%
合計	53%	31%	38%	16%	19%	36%	24%

※『5.1 市民アンケート結果』より

図 6.1.7 バスの満足度[満足・やや満足]の割合（地域別）

■ いなべ市福祉バス路線図

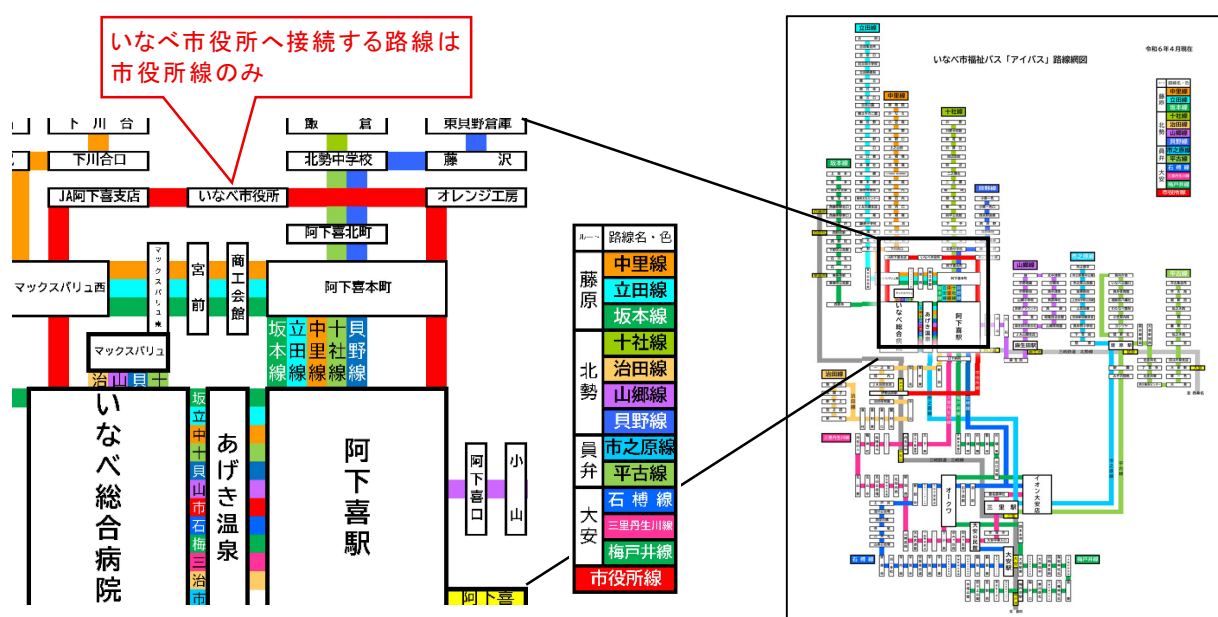
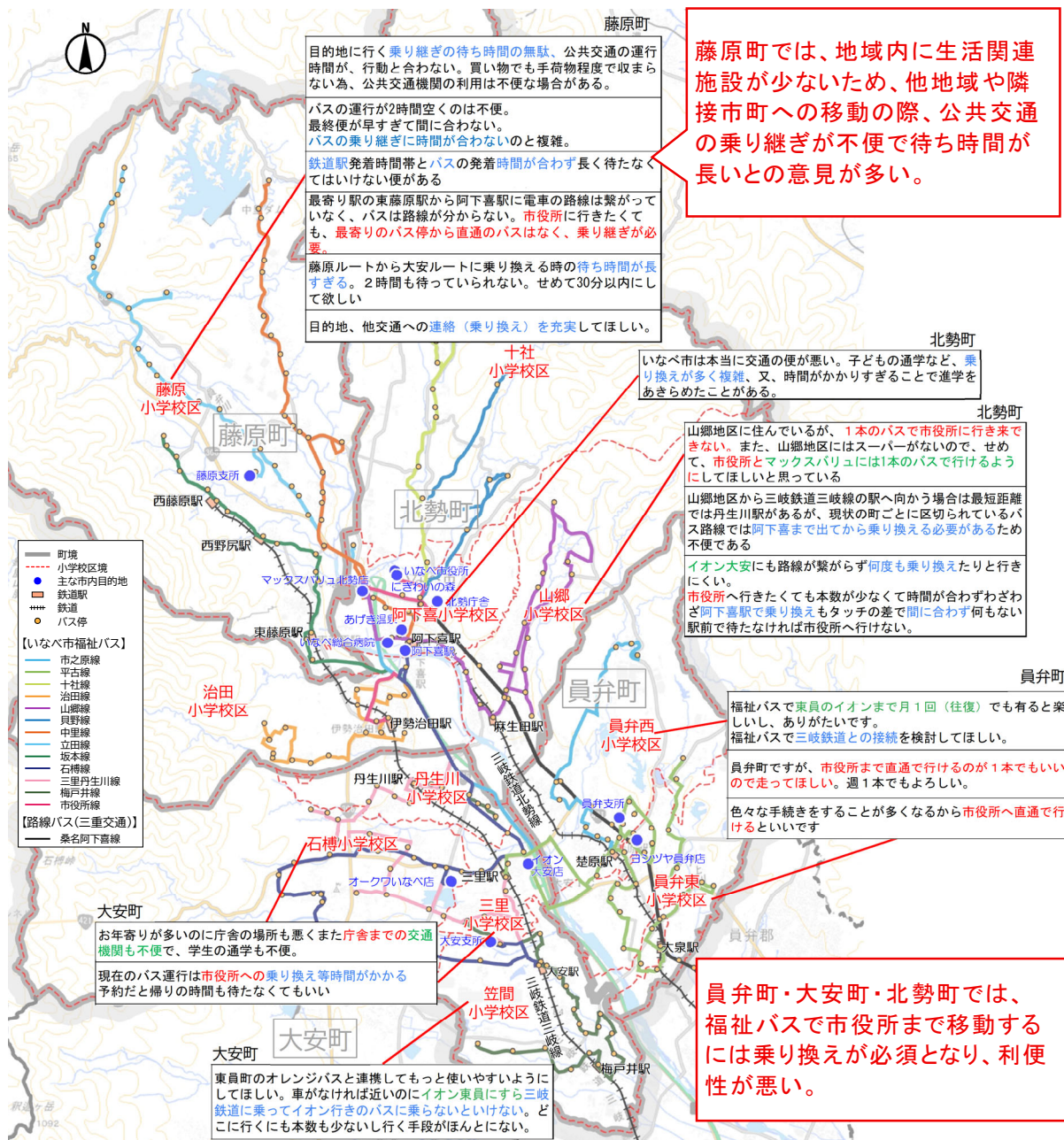


図 6.1.8 いなべ市福祉バス路線図（令和6年4月現在）

■移動に関する自由意見（アンケート結果）

赤：市役所へ1本で行けない
青：乗り継ぎが不便
緑：〇〇へ1本で行けない



※『5.1 市民アンケート結果』より

図 6.1.9 移動に関する自由意見

(4) 【課題④】利用環境の整備

現状	■雨天時や長時間の待ち時間の際に利用できる待合室の設置を要望する声があがっている。 ■乗り換えが分かりづらく、バスの路線図や時刻表の改善が求められる
課題	・案内表示・時刻表が不十分 ・待合空間や雨天対策
該当の地域	藤原町、いなべ市全体

■利用環境に関する自由意見（アンケート結果）

市民アンケート自由意見

- ・いなべ市路線の時刻表、地図(全路線)を各戸に配布。（大安町）
- ・鉄道駅発着時間帯とバスの発着時間が合わず長く待たなくてはならない便もありますが、高齢の方には辛いと思うので待合室の充実またはダイヤ改正をご検討いただきたいです。（藤原町）
- ・バス停には待ち合い室を設ける事（藤原町）
- ・電車の到着時刻に合わせた時刻表だと利便性が上がると思います（藤原町）
- ・ドシャ降りの時、バスの所に少し雨よけがあったらと思い家に帰った時がありました。（藤原町）

バス利用者アンケート自由意見

- ・時間より遅い、或いは早くなる場合の情報が受け取れてない（石榑線利用者）
- ・すべての路線が単体の図面や時刻表なので、乗り換えて行く時などもう少しわかりやすく使いやすくしてほしい（立田線利用者）

※『5.1 市民アンケート結果』、『5.2 バス利用者アンケート結果』より

(5) 【課題⑤】公共交通の持続可能性

現状	■員弁町・大安町は、北勢町・藤原町と比較すると高齢化は限定的だが、バスの利用率が低い。 ■北勢町・藤原町は高齢化が進行しており、今後免許返納対象者の増加が予想される。 ■バスの運行経費は、福祉バス・三岐鉄道共に増加傾向にある。 ■福祉バスでは、運行効率の悪い路線が複数存在する。(貝野線、治田線) ■一方、アンケート結果において、福祉バスの運賃有料を容認する割合が約半数存在。 ■福祉バス、鉄道、タクシー、スクールバスはいずれも平均年齢が50歳以上となっており、特に福祉バス・タクシー・スクールバスでは70歳前後と高く、ドライバーの高齢化が進行している。 ■ドライバーの確保は、賃金水準や就業時間に加え、人命を預かる責任の重さといった要因から、困難な状況にある ■AI デマンドバスの認知度は低い、利用意向は高い。
課題	・無償運行による採算性確保困難 ・住民の当事者意識の醸成 ・高齢化による地域運営人材・運転手の減少 ・交通 DX 活用
該当の地域	北勢町、藤原町、いなべ市全域

■バスの利用頻度（アンケート結果）

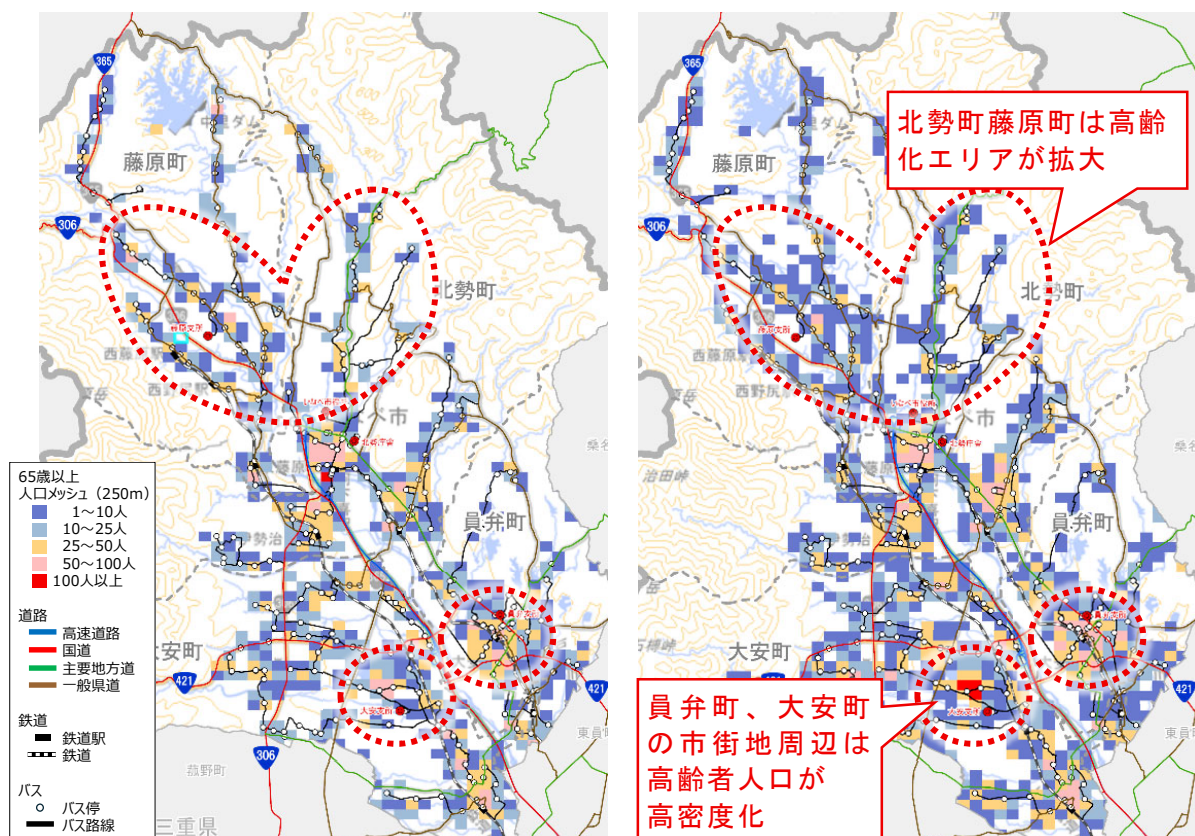
いなべ市全体でバスを利用しない人の割合が高いが、員弁町と大安町で特に高い

	回答者数	ほぼ毎日	週5～6回	週3～4回	週1～2回	月に数回利用	年に数回利用	※無回答除く 利用しない
北勢町	743	0%	0%	1%	1%	1%	9%	87%
員弁町	602	0%	0%	0%	2%	1%	6%	91%
大安町	748	0%	0%	1%	1%	2%	4%	92%
藤原町	759	0%	1%	1%	2%	4%	8%	84%
合計	2,852	0%	0%	1%	2%	2%	7%	88%

※『5.1 市民アンケート結果』より

図 6.1.10 バスの満足度（地域別）

■高齢者人口分布

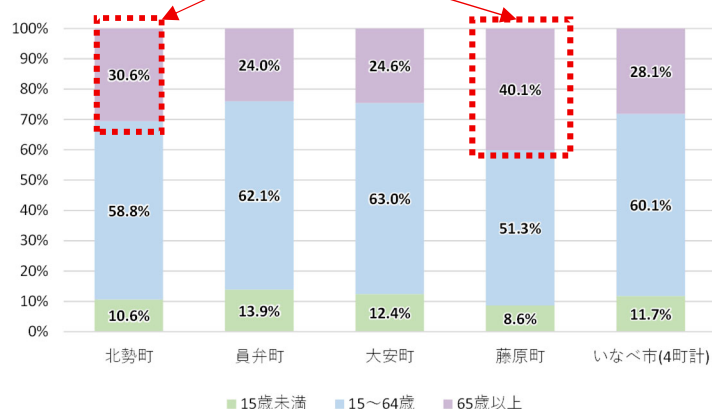


出典：令和2年国勢調査 250mメッシュ別将来推計人口データ（R6国政局推計）

図 6.1.11 いなべ市の65歳以上の人口分布（左：R2、右：R22推計）と公共交通網

■地域別の高齢者人口の割合

北勢町と藤原町は、いなべ市全体と比べて
高齢者人口の割合が高い



市民アンケート自由意見

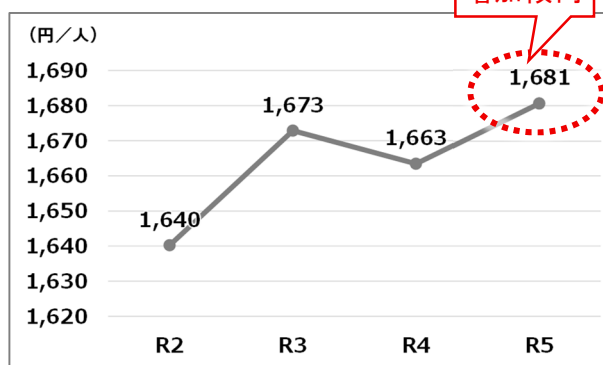
- ・自分で運転できなくなった時に、移動をあきらめたくない。形は様々でも交通手段は維持してほしい。（北勢町）
- ・今は車に乗れるため利用する機会がないが、将来免許返納した際には必ず利用することになる。（北勢町）

出典：いなべ市 HP「月別の人口・世帯数（各町別）」より

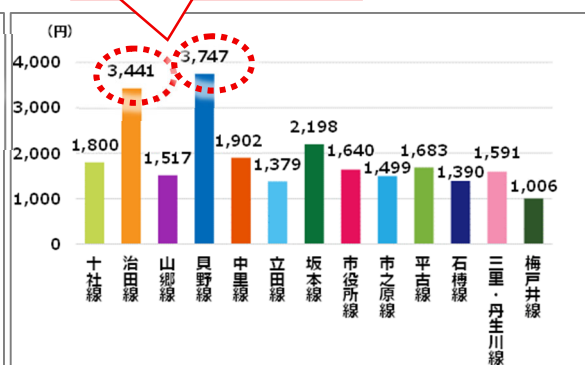
図 6.1.12 地区別年齢構成比（R7.4.1時点）

■運行経費の推移

《いなべ市福祉バス》



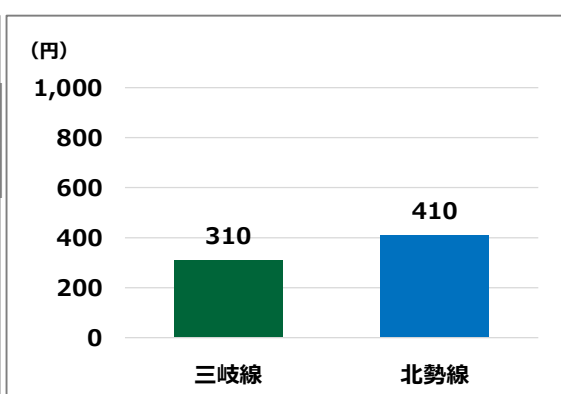
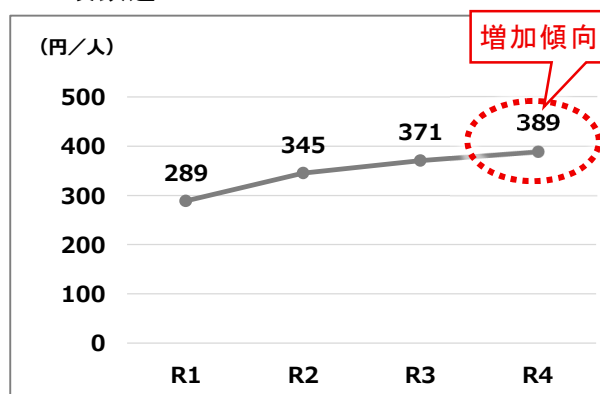
1人当たり3,000円を超える路線が2路線



※『4.4 効率的な公共交通の検証』より

図 6.1.13 1人当たりのいなべ市福祉バス運行経費

《三岐鉄道》



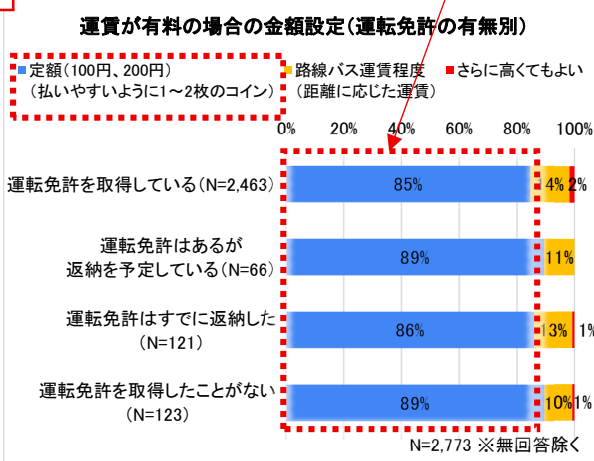
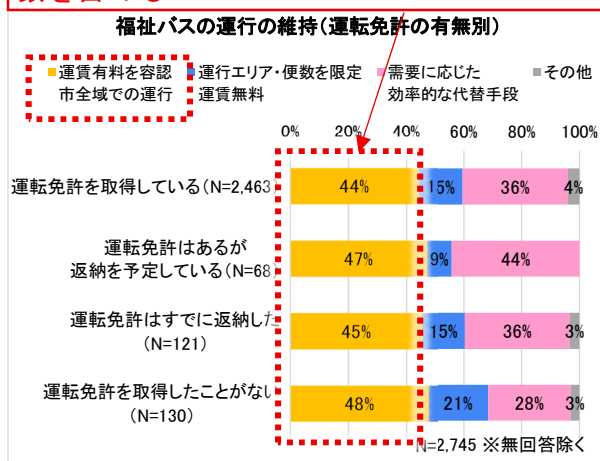
※『4.4 効率的な公共交通の検証』より

図 6.1.14 1人当たりの三岐鉄道運行経費

■いなべ市福祉バスの運行方法について（アンケート結果）

運転免許の有無や返納予定にかかわらず「運賃有料を容認 市全域での運行」が約半数を占める

運転免許の有無や返納予定にかかわらず「定額(100円・200円)」が8割を超える。



※『5.1 市民アンケート結果』より

図 6.1.15 いなべ市福祉バスの運行方法（運転免許有無別）

■ドライバー不足

表 6.1.2 交通手段別のドライバー確保状況

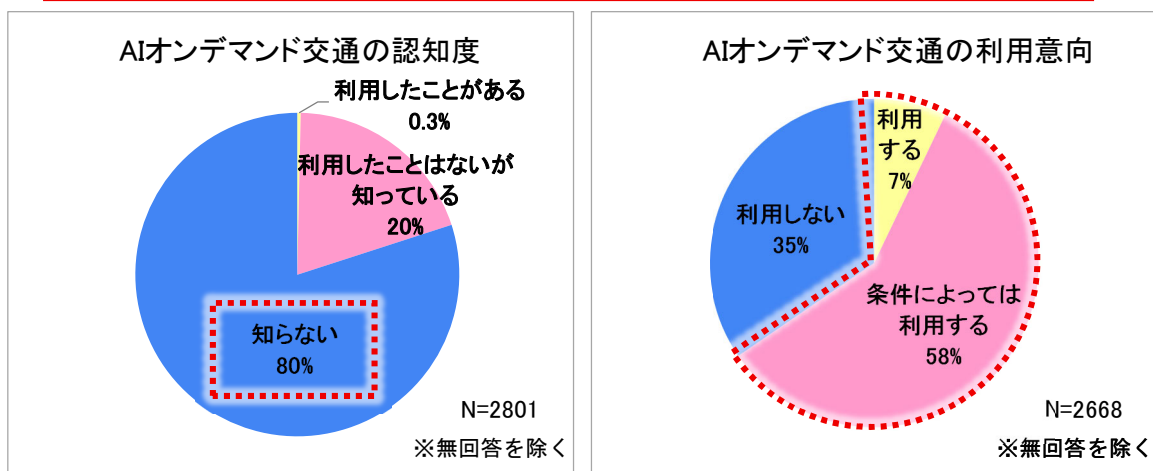
	ドライバー確保状況
いなべ市 福祉バス	・ドライバーの高齢化が進んでいる。（三岐鉄道・シルバー人材センター） ・<u>採算性・人員確保の面で、最低賃金でのドライバー確保が困難な点が課題。</u>（三岐鉄道）
三岐鉄道	・鉄道運転手の高齢化が進んでいる。（三岐鉄道）
タクシー	・いなべ市や東員町を含む北勢地区で活動するドライバーの高齢化が進んでいる。（三重近鉄タクシー） ・ドライバー確保は一時的に下げ止まりしたが、運賃改正を実施し、<u>ドライバーの待遇向上が求められる状況。</u>（三重近鉄タクシー）
スクールバス	・ドライバーの高齢化が進んでいる。（シルバー人材センター） ・スクールバスは、<u>勤務時間が午前3時間、午後3時間で時間が空くことや、児童生徒を乗せての運転となり家族から反対されることから、ドライバーの確保が難しい状況。</u>（シルバー人材センター）

※『4.5 ドライバー不足への対応の必要性検証』、

『5.3 交通事業者、システム事業者、関連団体ヒアリング調査』より

■AI オンデマンド交通の認知度と利用意向

AI オンデマンド交通の認知度は低いものの、利用意向は高い



※『5.1 市民アンケート結果』より

図 6.1.16 AI デマンド交通認知度、利用意向

6.1.2 課題の整理結果

地域公共交通課題の各項目で、内容を整理した。

表 6.1.3 公共交通の課題整理結果

項目	課題内容
【課題①】多様化する需要への対応	・時間的・空間的な交通空白地域の存在 ・需要（買い物、通院、通勤・通学）への対応不足
【課題②】地域間連携の強化	・広域の移動需要への対応 ・行政区域をまたぐ連携不足
【課題③】交通モード間の連携	・交通モード間のダイヤ接続が不十分 ・公共施設や鉄道駅への乗り入れが不十分
【課題④】利用環境の整備	・案内表示・時刻表が不十分 ・待合空間や雨天対策
【課題⑤】公共交通の持続可能性	・無償運行による採算性確保困難 ・住民の公共交通に対する当事者意識の醸成 ・高齢化による地域運営人材・運転手の減少 ・交通 DX 活用

6.2 地区別における課題

6.1 の結果を踏まえて、地区毎に課題を整理した。

表 6.2.1 地区別の公共交通課題

地域	地域が抱える課題
員弁町	・北勢町・藤原町と比べると高齢化率は低めだが<u>バスの利用率が低い</u>(運行本数が少ない) ・桑名市や東員町と隣接し、<u>隣接した市町を生活圏</u>とする住民も存在し、広域的ニーズに対応できていない ・福祉バスで<u>市役所まで移動するためには乗り換えが必須</u>となり、利便性が悪い ・大泉新田や松之本周辺は、高齢化率が高い一方で、近くに鉄道駅やバス停がない<u>交通空白地域が存在</u> ・鉄道駅やバス停までの距離が遠く、<u>通勤・通学でのバスの利用をあきらめている</u>
大安町	・北勢町・藤原町と比べると高齢化率は低めだが<u>バスの利用率が低い</u>(運行本数が少ない) ・東員町や菰野町と隣接し、<u>隣接した市町を生活圏</u>とする住民も存在し、広域的ニーズに対応できていない ・福祉バスで<u>市役所まで移動するためには乗り換えが必須</u>となり、利便性が悪い ・中央ヶ丘や平塚周辺、南金井、丹生川中周辺は、高齢化率が高く、近くに鉄道駅やバス停がない<u>交通空白地域が存在</u> ・住民が日常的に利用する東員イオンへの公共交通でのアクセス手段がない ・バスや鉄道の本数・運行エリアが限られており、<u>高齢者は通院・買い物、学生は通学・習い事をあきらめている。</u>
北勢町	・<u>高齢化が進行</u> ・商業施設が集積しているエリアから離れたエリアにも人口が分布 ・日常的な買い物や通院などの生活行動において移動負担が大きい状況 ・高齢者を中心に自家用車に依存できない住民が増加 ・バスの運行本数が少なく、希望する時間帯に利用できないことや、乗り継ぎの利便性が低い ・高齢者や移動手段を持たない方が、公共交通機関を活用して買い物や通院を行うことが難しい状況 ・福祉バスで<u>市役所まで移動するためには乗り換えが必須</u>となり、利便性が悪い。(市役所線停車地周辺のぞく) ・福祉バスの<u>治田線、貝野線は乗車人数が少ない非効率な運行</u> ・鉄道駅の乗り入れ、乗り継ぎ利便性に不満を感じている。
藤原町	・<u>高齢化が進行</u> ・人口分布が南北に伸びており<u>商業施設や公共施設が十分でない</u> ・日常的な買い物や各種手続き、通院等のために隣接地域や市町へ出向く必要がある ・バス運行本数は少なく、乗り継ぎの利便性も低いため、バスや鉄道の<u>乗り継ぎに多くの時間を要する状況</u> ・<u>鉄道駅への乗り入れが十分でなく</u>、日常的に鉄道を利用することが困難 ・鉄道を利用する際は家族等による送迎が前提 ・福祉バスで市役所まで移動するためには乗り換えが必須となり、利便性が悪い



株式会社 **オリエンタルコンサルタンツ**